Vol. 72 通巻834号　平成3年9月25日発行　毎月1回25日発行　昭和24年3月19日第3種郵便物認可　ISSN 0912-8182

建築と社会

ARCHITECTURE AND SOCIETY

1991

9

特集

空間のアイデンティティ

黄昏の都市—WORKS by KINDEN—

大建設計40周年作品集

日本建築協会



Day by Day ── きっといい明日

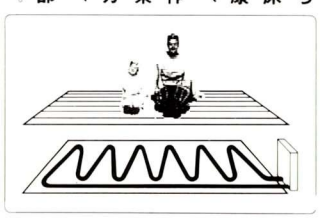
大阪ガス

◎新居に床があると限り、床暖房はカンタンです。

近い将来、新居を計画してる方と、
遠い将来だけど、予定はしてるぞって方に、お伝えします。
これからのおうち暖房は、ガス温水床暖房がいいですよ。
ぜひ、よーく知って欲しいのですよ。
みんなが思ってる以上に、身近なモノなのですよ。



そのぬくもりは、日なたぼっこみたいなんです。
床の下にお湯をめぐらせてあたためる温水床暖房は、頭寒足熱の健康的な暖房です。しかも、皮ふ内の温点に直接作用する遠赤外線効果で、からだの芯までポカポカに。寒い冬の日も、日だまりみたいなお部屋で過ごせるんですね。



その燃費は、ホントは安あがりなんです。
とはいうものの、ガス代が気になるわって声に、ズバリお答えします。1時間でわずか約17円、1カ月でも約3,050円。お部屋を効率よくあたためる温水床暖房ならではの、うれしい燃費です。これなら冬中使い続けられますね。

※1時間当たり　1日6時間連続運転した場合ひと月当たり　1時間当たりのガス代×6時間×30日6畳洋室　外気温5℃　湿度60%　室温18℃　ガス119.42円　㎡(大阪ガス実測値)

その工事は、おおげさに考えなくて大丈夫。
家を建てる前に計画しておけば、とってもスムーズに設置できますよ。洋室から和室まで、床材も豊富に揃ってます。設置にかかる費用もそんなにおおげさな値段ではありません。ホントです。まずは大阪ガスに、声をかけてください。

ガス温水床暖房

(よーし、わが家も考えてみようと思ったら、)

[ガス温水 床暖房に関する資料請求・お問合せは、お近くの大阪ガス各支社まで]

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	☎ 06(586)3200	
南部支社	堺市住吉橋町 2-2-19	☎0722(38)1131	
北部支社	高槻市藤の里町39-6	☎0726(71)0361	
東部支社	東大阪市稲葉 2-3-17	☎0729(62)1131	
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	☎078(360)3100	
京都支社	京都市下京区中堂寺粟田町1	☎075(312)3961	
奈良支社	奈良市学園北 2-4-1	☎0742(44)1111	
和歌山支社	和歌山市本町 1-5	☎0734(31)2481	
兵庫西支社	姫路市神屋町 4-8	☎0792(85)2221	
豊岡支社	豊岡市三坂町 6- 57	☎0796(23)2221	
湖南支社	草津市追分町字荒堀680-1	☎0775(62)5311	
彦根支社	彦根市大東町 12-11	☎0749(22)3131	

長崎オランダ村＋ハウステンボス（建設工事中）視察会

現在、全国的に数多くの大規模なレジャー・リゾート開発が行われています。その中でも、新しいタイプのレジャー施設として注目を集めているのが、テーマパークです。テーマパークとは「特定のテーマを持って園内を構成したアミューズメントパーク」ですが、その原点とも言われる東京ディズニーランドの成功を機に、現在、全国で60～70ヵ所にのぼる計画が進行しています。しかし、バブル経済の崩壊や自然保護運動等の高まりの中、その前途は必ずしも明るいとは言えないようです。その中で、オランダの街並みを再現し、文化交流をテーマにした「長崎オランダ村」は、1983年の開業以来、着実な発展を遂げており、地方におけるテーマパークの成功例として高く評価されています。

そこで、「長崎オランダ村」と来春オープン予定の「長崎オランダ村ハウステンボス」の視察会を企画しました。

「長崎オランダ村ハウステンボス」は《自然の息づかいを肌で感じることのできる新しい住空間の創造》を開発コンセプトとして、海に面した自然の中に、ホテルや住宅をはじめ、ショッピング、レストラン等の店舗施設や、文化スポーツ施設、交通情報システム等が計画され、21世紀に向けた新しい住空間づくりを目標に、現在建設が進められているところです。その基本コンセプトや計画の展開は、今後の街づくりや都市空間のあり方について、新しい視点を加えることとなるでしょう。今回は特に、オープン前の現地において企画設計者からランドスケープデザイン、オランダの建築スタイルを再現した建物デザイン等について詳しく説明をしていただきます。

自然と共存する街づくりの現場を目の当たりにするチャンスです。是非ともこの機会を逃すことなく、当視察会への参加をお待ちしています。

（担当委員）

開催　1991年10月25日㈮

集合　①ＪＲ長崎駅前８：00
（前夜、大阪梅田　21：00発の夜行バスで間に合います）
②長崎空港前　９：00
（当日朝、大阪空港発第１便で間に合います）
※詳細は参加証（申込者に後ほど郵送）にてご確認下さい。

解散　①長崎オランダ村　15：00
②ＪＲ長崎駅前　16：00
③長崎空港前　17：00

交通　貸切バス利用
（集合場所―ハウステンボス―長崎オランダ村―解散場所）

定員　30人（最低催行人員20人）

会費　会員　15,000円、一般　18,000円
（含、貸切バス代、長崎オランダ村入村料、昼食代、消費税）

申込　ハガキ、ＦＡＸ、電話で、10月17日（木）までに、㈳日本建築協会事業課へお申込み下さい。氏名、会員・一般の別、勤務先、参加証送付先、電話番号をお知らせ願います。

㈳日本建築協会事業課
〒530　大阪市北区梅田１－１－３－2100
FAX 06-348-0634　TEL 06-348-0633

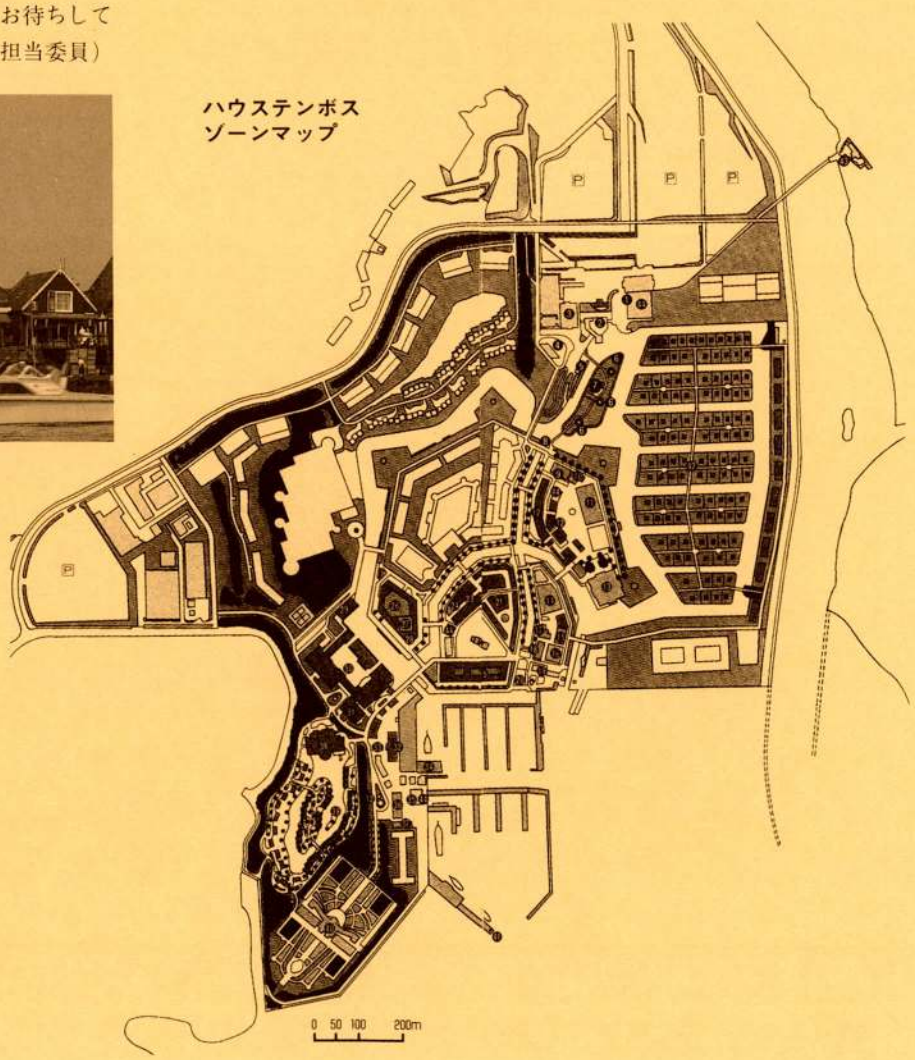
※申込者多数の場合は抽選で参加者を決定します。
※参加証を10月18日（金）に発送します。



●長崎オランダ村ハウステンボス概要

所 在 地　長崎県佐世保市指方町3788－１
設計監理　日本設計
施　　工　清水建設、日本国土開発、鹿島建設
　　大成建設、三井不動産建設
協　　力　オランダ政府
開発面積　152ha
延床面積　176,000㎡
運　　河　全長 6,000ｍ、幅 20ｍ、深さ 2.5～3.5ｍ
着　　工　環境整備土木工事　1988年10月
　　建築工事　1990年２月
工事完了　1992年１月予定（第Ⅰ期）
オープン　1992年３月25日予定（第Ⅰ期）

ハウステンボス
ゾーンマップ



❶入国ゲート
❷ナイアンローデ城
❸出国ゲート
❹バス、タクシーターミナル
❺シーバスセンター
❻風車
❼農家
❽シティゲート
❾ミステリアス・エッシャー
❿天星館
⓫宇宙帆船館
⓬企業館
⓭ノアの劇場
⓮クリスタル・ドリーム
⓯カロヨン・シンフォニカ
⓰アニメワールド
⓱オルゴール・ファンタジア
⓲シーボルト・出島優館
⓳マリンセンター
⓴ウォーターゲート
㉑ワールドバザール
㉒スタッドハウス
㉓ハーグバザージュ
㉔オランダ民族博物館
㉕ホテル・アムステルダム
㉖コトレヒト・プラザ
㉗ドム・トールン
㉘コトレヒト・レストラン街
㉙迎賓館
㉚ホテル・ヨーロッパ
㉛レンブラント・ホール
㉜シーフードレストラン
㉝オークションハウス
㉞大航海体験館
㉟マリンターミナル
㊱ポルセレイン・ミュージアム
㊲帆船ミュージアム「ファーデリス」
㊳ウェルネスセンター
㊴フォレスト・ヴィラ
㊵パレス・ハウステンボス
㊶灯台
㊷別荘
㊸ハウステンボス駅
㊹インフォメーションセンター

大阪国際 平和センターをめぐる風景
ーシーラカンス作品展・講演会ー

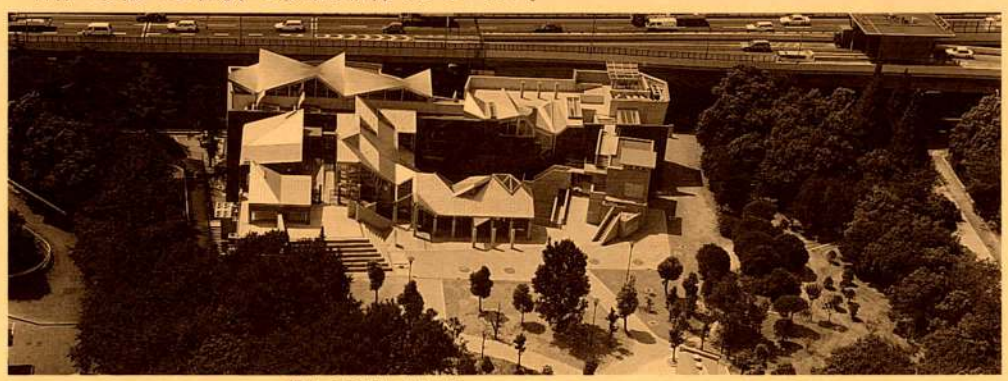
くしくも湾岸戦争のあった本年、大阪城公園の一画に、平和のための建築「大阪国際平和センター」が9月17日オープンしました。

湾岸戦争の生々しい報道を通じて、平和の大切さを改めて考えさせられた方も多いと思います。

今回オープンした「大阪国際平和センター」は、いま全国各地で計画されている平和資料館の先頭を切って完成したもので、1989年2月全国公開コンペにおいて253点にのぼる応募作品の中から最優秀に選ばれた、若手建築家集団シーラカンスの代表作ともいえる力作です。

〝大阪国際平和センターをめぐる風景〟と題された当企画は、シーラカンスが、建築を通して問いかける平和へのメッセージ、そして、その個性的な設計手法、デザインを、大阪国際平和センターを中心とした作品展と講演会、見学会を通じて紹介しようとするものです。

皆様の多数のご来場、ご参加をお待ちしています。



撮影　ＳＳ大阪　花城辰男

□作品展

日　時　1991年11月12日(火)—17日(日)
11：30—19：30

会　場　ソニーサロン(心斎橋ソニータワー9階)
大阪市中央区心斎橋筋1-1-10 TEL06-251-2391

内　容　模型、写真・図面パネル等の展示

入場料　無料

大阪国際平和センター（ピースおおさか）

所在地　大阪市中央区大阪城2-1
建築主　財団法人大阪国際平和センター
設計監理　大阪市都市整備局営繕部
シーラカンス一級建築士事務所
施　工　大林組
建築面積　1,783.99㎡
延床面積　3,483.79㎡
構造規模　ＲＣ＋Ｓ、３Ｆ
設計期間　1989年1月—1990年3月
施工期間　1990年3月—1991年7月

シーラカンス　COELACANTH ARCHITECTS

●パートナー

伊藤恭行　1959年神奈川出身　東京都立大学助手
工藤和美　1960年福岡出身
小泉雅生　1963年神奈川出身
小嶋一浩　1958年大阪出身
日色真帆　1961年千葉出身　神戸芸術工科大学助手
堀場　弘　1960年東京出身

●主な作品

ＳＥＬＦＩＳＨ／1991（東京）
桜台アパートメント／1990（東京）
ＴＲＡＮＳ／1989（東京）
江古田アパートメント／1989（東京）
北山コンドミニアム／1987（京都）
ＢＵＯＹＡＮＴ／1987（静岡）

□講演会（含、見学会）

日　時　1991年11月16日(土)14：00-17：00

会　場　大阪国際平和センター講堂

講　師　シーラカンス

ゲスト　栗津　潔／グラフィックデザイナー
大阪国際平和センター理事・展示委員長
林　昭男／建築家
「平和と環境を考える建築家」代表

定　員　200人（申込者多数の場合は抽選）

参加費　会員　1,000円、一般　1,500円
※入館料（団体割引）200円が別途必要

申　込　11月7日(木)までに、下記までお申込み下さい。氏名、会員・一般の別、勤務先、参加証送付先、電話番号をお知らせ願います。

㈳日本建築協会事業課
〒530　大阪市北区梅田1-1-3-2100
FAX 06-348-0634　TEL 06-348-0633
※参加証を11月8日(金)に発送します。

主　催　社団法人日本建築協会
事業委員会・若い会員の集い小委員会
内仲　毅、松隈　章、龍野豪利、長嶌史明、松本　明、村松一彦、山口圭一、山本勝彦
後援協力　財団法人大阪国際平和センター
協　賛　大林組、岩崎大理石、きんでん、三晃金属工業、日本板硝子、不二サッシ
朝日工業社、タジマ、日本オーチスエレベータ、平田タイル、ホウトク販売、神戸コルク

主催　社団法人日本建築協会 **中国支部**

建築工事実務講習会

…すぐに役立つ建築技術者へのガイド(改訂版)

積算・仮設見積　おおぞら建研㈲所長　**菅原　博**氏
施工計画　㈱大林組本店建築工務部技術課長　**藤井孝晏**氏

日　時　**平成3年10月30日（水）**午前9時30分～午後4時30分

会　場　**広島県民文化センター**（5階サファイア）
広島市中区大手町1丁目5－3
（TEL　082—245—2322）

趣　旨　＊官公庁・設計事務所・建設業をはじめ、設備・営繕など幅広い分野の有能な技術者を養成する目的をもって表記講習会を開催します。
＊とくに取りつきにくい施工計画と仮設見積、現場実務の基礎である積算業務に重点をおき、講義します。
＊また、都市環境の変化に伴う法令・規準の改正なども加え、技術の進歩に即応した最新の知識の修得をはかります。
＊「積算・仮設見積編」では、実例として、RC造・地下1階・地上5階建事務所ビルをとり上げ、わかりやすく解説します。

主　催　社団法人　日本建築協会中国支部

後　援　社団法人　広島県建築士会
社団法人　広島県建築士事務所協会
社団法人　日本建築積算協会中国四国支部
社団法人　広島県建設工業協会
広島県建築協会
広島市建設協会

定　員　120名

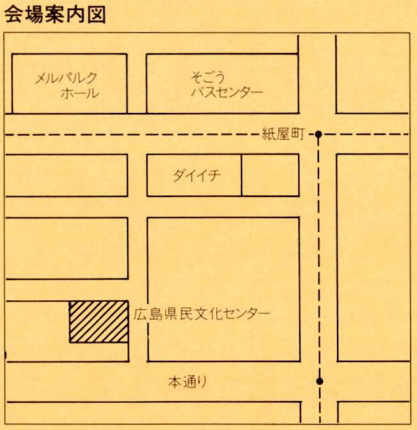
会　費　12,000円
（テキスト代・消費税を含む）

申込方法　下記受講申込書にご記入のうえ会費を添えて日本建築協会中国支部までお申し込み下さい（現金送金も可）。引き替えに受講券並びに領収書を発行いたします。なお、受講券は当日ご持参下さい。

申込締切　平成3年10月23日（水）
（但し、定員に達し次第締切ります）

申 込 先　㈳日本建築協会中国支部
〒730　広島市中区国泰寺1丁目8－4（日興ビル）
日本建築協会中国支部事務局
TEL　（082）—244—2111

会場案内図



交通のご案内
広島駅から
…… 電車、バスで約10分
広島バスセンターから
…… 徒歩約3分
広島空港から
…… バスで約30分
広島港から
…… 電車、バスで約30分

きりとり線

平成3年度　建築工事実務講習会　受講申込書

No.

社団法人　日本建築協会中国支部　御中

平成3年　月　日

郵便番号		受講者氏名	年齢
住所			
事業所名（または氏名）			
担当責任者			
電話番号			
会費支払方法	持参（当日可）・現金送金・その他（　　）いずれかに○印をして下さい		

◀GALLERY・MA講演ビデオ映写会 —第7回

日　時　1991年10月28日(月)18：30-20：30
会　場　㈳日本建築協会サロン（大阪駅前第３ビル21階）
定　員　30人
参加費　無料
協　賛　東陶機器㈱

長谷川逸子「第二の自然としての建築“空中庭園”」
（46分）　1989．3．28講演

湘南台文化センター（1986年コンペ最優秀賞）を中心に、建築理念の根底にある自然と人との係わりについて語る。
紹介作品：湘南台文化センター（1982～89）、眉山ホール（1985）、松山桑原の住宅（1981）、菅井内科（1987）、東玉川の住宅（1987）等

申　込　ハガキ、FAX、電話で、10月18日㈮までに㈳日本建築協会事業課へお申込みください。催し名（GALLERY・MA講演ビデオ映写会第７回）、氏名、会員・一般の別、勤務先、参加証送付先、電話番号をお知らせ願います。
㈳日本建築協会事業課
〒530　大阪市北区梅田１－１－３－2100
FAX 348－0634　TEL 348－0633
＊申込者多数の場合は抽選で参加者を決定します。
＊参加証を10月21日(月)に発送します。

内田　繁「ホテル・イルパラッツォと６人のデザイナーたち」
（70分）　1990．4．6講演

ホテル・イルパラッツォ（イタリア語でIL PALAZZO/館）は、福岡・春吉の地域イメージを払拭し、地域全体を急速に変えつつある。プロジェクトの仕掛け人であるインテリアデザイナー内田繁が、アルド・ロッシ、エットーレ・ソットサス、ガエターノ・ペッシェ、倉俣史朗、三橋いく代たちとの、建築・インテリアの競演とプロセスを語る。

■木質材料講座「木材工業における21世紀技術」

共　催　日本材料学会、日本木材加工技術協会関西支部
協　賛　日本建築協会ほか16団体
期　日　平成３年11月８日㈮9：30～16：40
会　場　大阪木材会館
（大阪市西区新町３丁目６番９号 電話　06－538－7521）

理想的な運用を行えば、生産→利用→再利用→廃棄→再生産という循環系が確立される木材は、これからも尽きることなく人類と共存してほしい重要な資源ではありますが、世界的にはその枯渇が危惧される一方で、国内的には多量に生産されるスギ、ヒノキ材の活用が重要な課題となっています。

本講座は、このような情勢を背景に、木材資源の無駄のない新しい活用技術をより発展させるための一助として、木材工業に携わる方々と、木質材料のユーザーの方々を対象に企画しました。

題　目
木質資源の展望　丸良安藤㈱　安藤友夫氏
木質材料開発の展望　京都大学木質科学研究所　佐々木光氏
今後の木造建築物の展望　三井木材工業㈱　飯村　豊氏
木材の物理ならびに化学加工　京都大学木質科学研究所　則元　京氏
生分解性木質プラスチック　京都大学農学部　白石信夫氏

定　員　80名
受講料　共催・協賛団体会員18,000円、非会員23,000円
ただし、いずれもテキスト代及び昼食代を含む。
申込締切　平成３年10月18日㈮
申込方法　氏名、勤務先、入会団体名等を記し、受講料を添えてお申込み下さい。受講申込者には受講票をお送りします。
申込先　〒606　京都市左京区吉田泉殿町１－101
日本材料学会　電話　075－761－5321

■テクノストレスに対応するニューオフィス「人」中心のオフィス環境とヘルスケア

主　催　日刊工業新聞社
協　賛　日本建築協会ほか32団体
会　期　1991年10月23日㈬　13：00～16：30
会　場　大阪市北区・大阪駅前第４ビル・TOWAりぶホール
参加者　150名
受講料　協賛団体会員10,000円、非会員12,000円
（資料代、飲物代などを含む）

プログラム
疲労を軽減する色彩環境
㈱日本カラーテクノロジー研究所　稲峰　富枝氏
マインドスケープ（コンピュータ世代にどう対応するか）
～ニューオフィスの心の問題
神戸市立外国語大学　野田　正彰氏
経営環境の変化と次世代オフィスの条件
㈱ネットワークブレーン　小田　靖弘氏
《パネルディスカッション》14：30～16：30
テーマ・「人」中心のオフィス環境とヘルスケア
パネラー　稲峰　富枝氏
パネラー　野田　正彰氏
パネラー兼コーディネーター　小田　靖弘氏

申込先　日刊工業新聞社大阪支社業務局第三業務部
〒540大阪市中央区北浜東２－16　☎06（946）3360

■第11回大阪まちなみ賞記念講演・表彰式

主　催　大阪府・大阪市・㈳大阪府建築士会
と　き　1991年10月29日(火)14：00～17：00
会　場　建設交流館８階グリーンホール
大阪市西区立売堀２－１－２　☎06－543－2551
定　員　250名
入場料　無料
●講　演「都市はステージ」
講師：伊木稔氏（サントリー不易流行研究所部長）
●表彰式　・大阪まちなみ賞受賞作品表彰
・受賞作品紹介（スライド使用）
申込方法　ハガキまたはfaxで住所、氏名、年齢、職業、電話・fax番号を明記の上お申し込み下さい。定員に達し次第締め切ります。参加者には入場券を送付します。
問合先　大阪都市景観建築賞事務局　fax06－943－7103
〒540大阪市中央区常盤町1－2－17　大阪府建築士会内
協　賛　日本建築協会ほか17団体

■ホーム・アメニティをもとめて…
第13回「'91住宅設備展／ホーム・アメニティ」

'91住宅設備展は、「豊かで快適な住環境・居住空間づくり」を基本テーマに、ホーム・アメニティを追求した提案を展開します。また、会場では「集合住宅をとりまく快適生活環境創造」にスポットをあて、それらを支援するための技術・製品・サービスを展示します。

さらに、上記設備展会期中に、(社)日本能率協会ならびに(社)日本住宅設備システム協会は、「快適で豊かな住環境、居住空間づくり」をめざし、前年にひきつづき「'91住宅・設備シンポジウム」を2日間延べ約400人の参加を予定して開催します。

□第13回'91住宅設備展／ホーム・アメニティ

併設：マンション&コミュニティ'91

会　期　1991年**10**月**30**日(水)～**11**月**2**日(土)10：00～17：30

会　場　東京国際見本市会場・晴海(西館・新館1F・B館・屋外)

主　催　㈳日本能率協会、㈳日本住宅設備システム協会

協　賛　社団法人日本建築協会ほか

□'91住宅・設備シンポジウム

会　場　東京・晴海・マリナーズコート東京・4F・鳳凰の間

参加料　主催団体会員、官公庁・大学等研究機関　¥38,000
会員外　¥42,000
（2日間通し、消費税別途）

プログラム

■10月31日(木)10：00～17：30

住宅生産行政の課題と展望　建設省住宅局住宅生産課長　中澤守正氏

21世紀をにらんだ住宅産業の課題と展望　通商産業省生活産業局住宅産業課長　鈴木善統氏

21世紀の住生活キーワード－今後の住関連ヒット商品予測　現代社会研究所所長　古田隆彦氏

人間愛による住宅産業の経営　㈱S×L代表取締役社長　中島昭午氏

〈特別講演〉今後の快適都市空間と住生活　東海大学教授　唐津　一氏

■11月1日(金)10：00～16：00

ホームオフィス－高度情報通信システムが生み出す新しい生活形態　NTTテレマーケティング㈱代表取締役常務　正木鞆彦氏

ユーザーニーズから見た快適居住環境の実現　㈱ミサワホーム総合研究所代表取締役　鈴木徳彦氏

新しい住空間としてのキッチン・浴室・トイレ　㈱INAX代表取締役社長　伊奈輝三氏

〈特別講演〉今後の快適居住環境を考える　建築家　清家　清氏

■「京都の街の色」シンポジウム

「公共の色彩を考える会」は1981年「東京都・都バスの色問題」を機に生まれた会で、環境色彩に関して行政への提案・提言を行い、「公共色彩賞」を設けて毎年優れた事例を顕彰しています。

会の創設10周年を迎え、京都で、「景観の色彩」に焦点をあて、「京都の街の色」をテーマにシンポジウムを企画しました。

主　催　「京都の街の色」シンポジウム組織委員会
公共の色彩を考える会(委員長：小池岩太郎東京芸術大学名誉教授)

日　時　平成3年**11**月**9**日(土)　午前10：00～午後5：30

会　場　京都新聞文化ホール
（京都市中京区烏丸通夷川上る・京都新聞社7階）

後　援　文化庁、京都新聞社

協　力　日本建築協会ほか

事務局　京都市東山区本町15丁目784・三竹園美術文庫内
村上　はるみ　TEL.FAX.075-561-6241

プログラム

基調講演「『洛中洛外図屏風』に描かれた京の街の色」
武田　恒夫・元京都国立博物館美術室長、大阪大学名誉教授

景観色調査研究発表「ビジュアルイメージ…伝統と新風」

主　幹…加藤　力・京都工芸繊維大学助教授（人間工学）
伊吹　弘・アイタイ代表取締役（インテリアデザイン）
小泉　雅子・京都芸術短期大学専任講師（視覚伝達デザイン）
島　久洋・桃山学院大学教授（社会心理学）
島村　昭好・伝統建築研究所（伝統建築研究）
豊原　正智・大阪芸術大学助教授（映像デザイン）
奈良　磐雄・京都芸術短期大学助教授（ビジュアルデザイン）
吉村　篤一・建築環境研究所所長（建築設計）
山崎　正史・京都大学助手（都市景観論）
渡辺　康人・日本カラーテクノロジー研究所（色彩設計）

コメンティタ：池田　光男・京都大学教授（色彩工学）

京都市の景観色を主とする行政の現状について

報　告：京都市都市景観局都市景観部

パネルディスカッション「京都の街の色」

パネリスト：稲次　敏郎・日本デザイン学会会長・東京芸術大学教授(環境デザイン)
川崎　清・京都大学教授（建築計画）
田中　一光・グラフィックデザイナー
中村　弘子・塗師・宗哲十二代（漆工芸）

コーディネイタ：中村　隆一・京都市立芸術大学教授（工業デザイン）

■講習会「建築構造物の設計における最近の話題」

建築構造工学の根本的な問題である「構造安全性」思想の密度濃い検討と確認は必要だが、この問題はどうやら簡単に割り切れそうにない。さし当たっては個々の飛躍の細部を把握して可能性を考察し、一層の進展を計ることが望ましい。構造技術の近未来像を思い描くためにも、いまの変化を誤りなく理解したいものです。

主　催　日本建築学会近畿支部

協　賛　日本建築協会、日本建築構造技術者協会関西支部ほか

日　時　1991年**11**月**13**日(水)　10：00～16：30

会　場　建設交流館グリーンホール（8階）
（大阪市西区立売堀2－1－2　☎06－543－2551）

プログラム

□現在の変化をどう捉えるか／五十嵐定義（大阪産業大学）

□最近の傾向と事例

ウォーターフロントにおける地盤と基礎／大場新太郎（大阪工業大学）

超高層建築物／浮田高志（安井建築設計事務所）

大スパン建築物／内田直樹（日建設計）

ドーム建築物／向井久夫（竹中工務店）

免震と制振／井上　豊（大阪大学）

合成構造／中村　武（京都工芸繊維大学）

定　員　300名

参加費　学会員10,000円、協賛団体会員11,000円、その他12,000円
（テキスト代含む）

申込方法　必要事項を明記のうえ、参加費を添えてお申込み下さい。
なお、銀行振込みは取り扱っていません。

申込締切　11月6日(水)（ただし、申込み先着順）

申込み先　日本建築学会近畿支部
〒550　大阪市西区靱本町1－8－4
☎06－443－0538　Fax06－443－3144

●お詫びと訂正

1991年8月号作品作風欄「オークモントゴルフクラブ」(P10)の中で、設計監理の社名が間違っておりました。お詫び申し上げ、下記のとおり訂正いたします。

設計監理　**彦谷建築設計事務所**

「建築と社会」誌21年●特集一覧——昭和46年～平成３年

「建築と社会」誌は昭和42年からＡ４変形判となり、特集と作品作風頁を二本柱に、シリーズものの頁を織り込み、その時の社会を反映したテーマを選んで掲載してきた。売価は980円（消費税込）。購読希望者は事務局（06—348—0635）へ。

＊は欠号

巻号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
昭和46年（52集）	住宅—60年代の総括と70年代の展望	＊都市エネルギと無公害化ビル	＊建築基準法	＊都市生活とみどり	＊企画と設計のプロセス	＊解体工学	都市と港湾	＊転換期のニュータウン	＊軟弱地盤と震災	＊変貌する建築生産	＊第18回青年技術者	＊自然とレジャ空間
昭和47年（53集）	冬期オリンピックと札幌	＊600号記念号	＊インテリアデザイン	＊都市交通問題	＊水利用	＊量産住宅の設備	＊一般号（桂中学）		＊都市住環境へのアプローチ	＊都市防災	＊第19回青年技術者	＊北陸の新建築
昭和48年（54集）	建築教育	＊泉北ニュータウンのコミュニティ施設	＊大阪大林ビルディング	＊レジャーと施設	＊大阪国際ビルディング	＊老人コミュニティ	住宅—建築家のすまい	＊新用途地域制と環境	＊構造と施工	＊仕上と材料	＊第20回青年技術者	＊ヨーロッパのまちづくり
昭和49年（55集）	歴史的環境保全	＊明日の建築はどうなるか	＊保養所作品	既成市街地の住宅地整備の方策	＊北摂ニュータウン計画	建築生産と流通機構の変容	ビルの省エネルギ化	高層プレハブ住宅の構造設計	＊みどり	＊屋根防水工事の失敗例とその対策	＊第21回青年技術者	ビル防災に関する12章
昭和50年（56集）	図書館	＊東海の新建築	＊インテリア	PC板を使用した工業化住宅	＊社会・建築・法	都市の景観と施設	建築とプレストレストコンクリート	生活排水処理施設のあり方	＊人間環境のターミナル	騒音対策と防音材料	＊第22回青年技術者	＊集合住宅の設備
昭和51年（57集）	＊証言'76—建築デザインの動向	＊建築基礎構造の問題点	＊医療施設	＊床工法と材料	＊建築防災と法	＊市街地整備	＊工場建築と設備	鉄骨構造のジョイント	＊集住体のハードとソフト	＊結露防止対策と断熱材料	＊第23回青年技術者	設備からみた建築の問題点
昭和52年（58集）	＊デザインの動向—部分と全体	兵庫県—その風土と建築・建築界	●日本建築協会60周年記念号 ●ニュータウンの管理	コンクリートの品質管理と行政指導の方向	＊日影規制と法	＊身障者施設	＊照明設備	埋立地における構造問題—大阪南港と芦屋浜を例として	日本住宅公団と建築作品	＊ミニ乱開発から計画的ミニ開発へ	建築における省エネルギー化	＊第24回青年技術者
昭和53年（59集）	デザインの動向—新旧のコントラスト	＊水	医療施設—病院建築と情報システム	＊外壁塗装材料	＊電波障害と建築	組合方式による集合住宅計画	住宅設備	新しい耐震設計	CAD—設計とコンピュータ	＊一般号	＊第25回青年技術者	ビル環境
昭和54年（60集）	＊転換期の再開発	大阪南港ポートタウン	商業空間	コンクリートのひびわれ	＊日影規制	ホテル建築と情報システム	＊農村施設の変貌	＊建物の終局強度の検討	＊庁内のまちづくり	＊80年代のインテリア	＊第26回青年技術者	＊建設業の労務事情
昭和55年（61集）	＊80年代の都市と建築—まちづくりの歴史と展望	●今後の省エネルギーの趨勢 ●建築金物	●最近の銀行建築 ●安井建築設計事務所作品集	＊住宅の耐久性	＊建築行政と法規	＊最近の防水工法	＊都市景観とアメニティ	＊屋内体育施設の設備	水ぎわのまちづくり	＊今後の外装吹付仕上材	●第27回青年技術者 ●転機にたつマンション集合住宅	＊設計のための新耐震設計法
昭和56年（62集）	＊職能論	＊中国の論文—北京の都市計画	＊ポートピア'81	＊台所まわりの計画と設備	シーリング材の知識	＊災害と法—安全な環境をめざして	＊都市住宅—住まい手からの発想	＊●建築物と風—デザイナーのために ●日建設計作品集	＊住宅都市整備公団—関西における都市整備を中心とした新公団の役割	＊間仕切壁の性能評価	＊第28回青年技術者	障害者の暮らしやすい環境と設備
昭和57年（63集）	＊新たな商業空間の展開	＊省エネルギーと開口部	＊医療施設地域医療と設備計画	＊近畿の地盤と地質	＊都市景観—まちなみ美観への誘い	＊大阪市庁舎（第一期）	＊音とホール建築	＊大スパン構造	＊昭和設計作品集	●絵本にみるすまいとまちづくり ●オー・エム・ホテル日航ビル	＊●第29回青年技術者 ●地方の庁舎建築	＊風土・空気と人間
昭和58年（64集）	関西の建築文化を考える	マイコンの建築への利用	＊多様化する運動施設	建築と品質管理	計画におけるコミュニケーションとプレゼンテーション	大阪駅とターミナルビル	維持管理と設備更新	東海の将来と文化を考える	オフィス・インテリアの変革	プレストレスト（鉄筋）コンクリート構造	＊●第30回青年技術者 ●大阪城国際文化スポーツホール	集合住宅と生活音
昭和59年（65集）	21世紀への関西—魅力あるまちづくりを問う	関西の超高層ビル	ビルのリフレッシュ—内外装補修技術の現状と発展—	建設産業とロボット開発	住環境と法制度	●＊まちの活性化と商業空間 ●京都駅南口（アバンティ）	消防設備のポイント	みどりとそれをとりまく人々	高齢化社会と生活空間	床の構工法	●第31回青年技術者 ●ディテールの思想	光応用システムと建築
昭和60年（66集）	＊大阪湾物語	東海の現在と近未来	●自由様式への道—建築家安井武雄 ●建築物の基礎を考える	情報化をめぐる建築・都市事情	ホール—それが生み出す文化—	建物の表情—最近の外壁材料	大阪国際見本市新会場	●建築と水の演出 ●神戸研究学園都市	都市と健康スポーツ	●接合 ●日建設計作品	●村野藤吾の一断章 ●東海特集	第32回青年技術者
昭和61年（67集）	これからの住空間—都市型集合住宅にみる	屋根—そのデザインと素材	●現代デザイン—ポストモダニズム10年 ●これからの防水工法	インテリジェントビルの建築・設備計画	自治体営繕と公共建築	●建築防災と法 ●大阪市庁舎	21世紀の住居と設備	●開発 ●ツイン21	CAD—その応用と展開	オフィス空間の構成	第33回青年技術者	インテリア・イクステンションとリニューアル
昭和62年（67集）	入浴物語	腐食	創立70周年記念号	躍動する東海へ	●貯蔵・保管施設 ●大阪府立体育会館	室内の仕上床	駅	行政建築家の可能性	シティホテルの設備	宝塚の街づくり	●建物と街並みの接点 ●昭和設計作品集	第34回青年技術者
昭和63年（69集）	ホテル物語	●軟弱地盤と基礎 ●文化と伝統—東海からの報告	●設備におけるLCCとリフレッシュ ●東畑建築事務所作品集	＊建物の外装リフレッシュ	都心居住	中国地方の展望とひろしまのまちなみ	21世紀への照明	制振	超高層住宅を考える	●大阪府営繕 ●集合住宅のリフレッシュ	＊●第35回青年技術者 ●800号記念	讀賣テレビ
昭和64年平成元年（70集）	夢をのせる輸送設備	●竹中工務店創立90周年記念 ●リゾート事情	＊●色の復権 ●東海の新建築と伝統技術	省力化のための材料・工法	まちづくりと法	博覧会とまちづくり	都市環境創造と設備Ⅰ	建築とアート	●構造の省力化 ●鹿島建設大阪支店建築設計部作品集	●都市環境創造と設備Ⅱ ●ユーザー参加のハウジング	第36回青年技術者	最近の博覧会パビリオン
平成２年（71集）	＊商業化住宅のデザイン	ニュータウン・ルネサンス	東海の都市景観	スケール感	プレハブ住宅技術の現在と未来	国際花と緑の博覧会	建築家のための設備知識—中規模オフィスビルによるケーススタディー	＊高強度化—設計の多様化をめざして—	やわらかな住宅管理・ユーザーの役割	●都市のナイス・プレイス ●兵庫県営繕の歩み	＊●第37回青年技術者 ●和歌山県の展望と景観	感性の時代を迎えての外装材
平成３年（72集）	新しい都市空間づくり—Ⅰ—	●オフィス・プレジャー ●新しい都市空間づくりⅡ ●建築の風景	東海支部復活30周年記念	大阪東京海上ビルディング	●今、京都 ●建築家のための設備知識—複合商業ビルにおけるケーススタディー	●建築と土木 ●毎日放送本社ビル ●近畿地方建設局営繕部	一般号	●建築をめぐるトラブルとその解決 ●建設現場のイメージアップ作戦	●空間のアイデンティティ ●きんでん写真集 ●大建設計40周年	●自治体住宅政策への提言 ●大林組創業100年記念	●建築と土木（構造篇） ●第38回青年技術者	スリムでタフなコンクリート—コンクリートの変身—

あなたの身近に
カジマの技術。



鹿島建設
KAJIMA CORPORATION

本社：東京都港区元赤坂1丁目2番7号　TEL.03(3404)3311(大代)
支店：札幌・東北・関東・東京・横浜・北陸・名古屋・大阪・広島・四国・九州
●弊社へのご相談・ご意見・ご提言は鹿島相談コーナーへ
鹿島大阪相談コーナー……TEL.06(536)3311

SHMZ

優しさと快適さの未来形。
水と緑と光あふれる環境づくり。



21世紀を目前にして、私たちはよりいっそうグローバルな視野で環境との調和を考えなければなりません。景観、水質、大気などの自然環境にはじまって、地域経済や文化にいたるまで、豊かな感性と責任感を持って、プロジェクトを進めていくことが重要な課題となっています。—インテグレーション。それはより統合的な視野に立ち、人と技術と環境との調和を実現すること。清水建設は、数々のソフト、ハードを駆使し、豊かな未来空間の創造をめざします。

人がつくる、人の場所。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設

For a Lively World

人のいきいき、創造したい。



新しいTAISEIが、動き始めています。めざすものは、「人がいきいきとする環境の創造」。都市機能の充実や、暮らしのさまざまなステージづくりをはじめ、幅広い領域を活性化し、そこに生きる人びとがはつらつとして生活できる環境づくりがテーマです。自然と人間が心地よく共存するための確かな技術と柔軟な発想で、21世紀の地球環境にチャレンジするTAISEI。今日も街に、人に、いきいきとした風をおくり続けています。

大成建設株式会社

本社 〒163 東京都新宿区西新宿1-25-1

TAISEI



1991.5.24 大阪・中之島 N-6計画建設作業所でのピアノコンサート

創造への旋律

竹中工務店

〒541 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(252)1201
〒104 東京都中央区銀座8丁目21-1 Tel.03(3542)7100

1917創刊
1991
72集

建築と社会 © ARCHITECTURE AND SOCIETY
CONTENTS
JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

「建築と社会」9月号表紙
デザイン・白子正人
（グラフィックデザイナー 日本タイポグラフィ協会会員）

今月号、モチーフにさせていただいたのはユニトピアささやま。建築にとり込まれた自然が美しく調和している風景である。
夕暮れにライトアップされた並木が、人工と自然の境界線を滲ませてゆく幻想を抱く。そんな不思議なここちよさを感じながら作業をすすめた。
カラーリングは深まりゆく秋を意識して、、日本の伝統色チャートより、柿色を使用した。

■特集予告
10月号／自治体住宅政策への提言
OBAYASHI—人間・建築・都市
11月号／第38回青年技術者
建築と土木(構造篇)

9 通巻 834

会長 佐野正一
副会長 金多 潔・薬袋公明
市川 宏・鴻池藤一
編集委員会（平成３年度）
■編集理事
井上 豊
金井 弘次
川島 繁三
小島 雄
須賀 好富
竹中 錬一
深江 實
松村 慶三
溝神宏至朗
若山 繁
■編集委員長
溝神宏至朗
■編集顧問
東 孝光
■編集委員
★計画系分科会
☆計画系
梅村 宏尚
河端 秀直
小浦 久子
鈴木 克彦
○田中 直人
中井 省吾
松川 敏正
山尾 弘子
横関 真紀
吉村 英祐
☆建築計画系
石山 道男
磯村千恵子
上杉 秀隆
江副 敏史
菅野 忠司
○北村 潤
黒川 明彦
※佐藤不二男
塚本 史郎
刃金 国男
山本 匡
吉羽 逸郎
☆インテリア住宅系
大森 智子
大橋眞由美
加藤 力
角方 利幸
※神谷 剛
○北浦かほる
駒田 哲男
中村 孝之
西川 純一
福田 由利
★構造分科会
稲葉 繁夫
○角 彰
多賀 謙蔵
野村外喜夫
馬場 研介
★設備分科会
池田 秀行
遠藤 進
大田 克彦
梶井 宏修
河津 隆之
○伊達 正雄
★施工材料分科会
有光 利治
植田 実
小椎八重猛
志水 史典
加藤 眞
○村上 信直
★法令分科会
稲継 典彦
岩田 純一
樫田 攻
○佐藤 勝
高見 成志
中島 弘志
■作品作風小委員会
荒川 朱美
遠藤 公介
尾崎 久純
岡本 隆
※北澤 修一
田中 均一
富田 昌義
福地 一彦
前川 治彦
松田 善弘
松村 衛
○宮下 幹雄
水川 尚彦
■会員企画小委員会
伊藤 郁郎
稲木 裕子
尾崎 俊文
大沢 智弘
北村 恭一
グレッグ ホール
小板橋鉄雄
小林 孝一
※佐伯由紀子
佐野 洋
○高田 光雄
※高橋 麗子
塚口 明洋
増渕 昌利
山嵜 章子
■広告企画小委員会
※池渕 俊男
上井 善一
衣川 徳好
○佐野 寛志
山東 晃
下村 甫
原田 常介
藤田 孝吉
山下 修司
○印 副委員長と幹事 ※印 同代行

印刷 平成３年９月20日
発行 平成３年９月25日
発行人 社団法人日本建築協会
発行所 社団法人日本建築協会
大阪市北区梅田1-1-3-2100
電 06—348—0635
振替口座 大阪1-39975
印刷所 日本写植印刷株式会社
電 06—606—1111(代)
青葉印刷株式会社
電 06—351—5428(代)
サン総合印刷株式会社
電 06—454—1481(代)
日本電植株式会社
電 06—357—1803(代)
定価 980円（本体価格951円・送料共 消費税29円）

会告
作品作風
Gallery
書評
ブックステーション
会員の頁
法令コーナー
GBRCニュース
建築の眼
特集
対談
グラビア
INFORMATION
特集
座談会
事例紹介
資料
特集
作品
構造の頁196
設備の頁197
施工材料の頁178
月報

特集●黄昏の都市〈WORKS by KINDEN〉 ●空間のアイデンティティ ●大建設計40周年作品集

SPECIAL FEATURES ON THE CULTURE OF LIGHT —WORKS BY KINDEN—, THE SPACE IDENTITIES OF THE RECENT PROJECTS & THE 40th ANNIVERSARY OF DAIKEN ARCHITECTS ENGINEERS & CONSULTANTS.

長崎オランダ村＋ハウステンボス（建設工事中）視察会．大阪国際平和センターをめぐる風景—シーラカンス作品展・講演会—．建築工事実務講習会—中国支部—．GALLERY・MA講演ビデオ映写会．協賛の催し—木質材料講座．「人」中心のオフィス環境とヘルスケア．第11回大阪まちなみ賞記念講演・表彰式．第13回「'91住宅設備展／ホームアメニティ」．講習会「建築構造物の設計における最近の話題」 1

大和銀行本店ビル 設計監理：安井建築設計事務所 東畑建築事務所 12
施工：大成建設・竹中工務店・鴻池組・奥村組・野村建設工業共同企業体

大阪セメント本社事務所ビル 設計監理：大林組 18
施工：大林組・鴻池組共同企業体

河合町立文化会館（まほろばホール・図書館） 設計監理：安井建築設計事務所 22
施工：村本建設

新大阪木村第三ビル 設計監理：大林組 24
施工：大林組・大成建設共同企業体

デザインゲーム／内田文雄・伊藤雅春 26
「インテリアの発想」／岸本幸臣 28
短評６冊／稲木裕子・大沢智弘・増渕昌利・山嵜章子 29
先輩会員の近況とご意見－１－ 30
「播磨科学公園都市」建設計画／高見成志 31
環境振動に対する防振対策 32
みちすじ・まちかど整備事業／安田丑作．夏祭りと地域社会／川上昌男．舞台装置としての町／猪倉啓行．建築は公共のもの／中村俊雄． 34

黄昏の都市〈WORKS by KINDEN〉

拡がる“あかり”の世界と飛躍する設備技術の明日を語る 石井幹子／若山 繁 36
アサヒビール吾妻橋ホール．ヤマトインターナショナル東京本社．日本電気本社ビル．大阪東京海上ビルディング．新宿モノリス．21ホテルシーショア御津岬．梅田センタービル．大阪市立科学館．三養荘新館．ホテルオークラ神戸．橿原市昆虫館．南港スカイタワー．瀬戸大橋．レオマリゾートホテル．大和銀行本店ビル．イトーキ大阪ニューオフィスギャラリー．ユニトピアささやま．東京体育館．東大寺大仏殿．灘萬山茶花荘 42
環境にやさしい建築デザインは可能か?—関西設計者会議公開シンポジウム．TADAO ANDO BEYOND HORIZONS IN ARCHITECTURE．「圧縮と引張」—狩野忠正による空間への試み—．INAXギャラリー大阪企画「浪花のアドバタイヂング展」．「風の劇場」—松本秋則展—．村野藤吾展「イメージと建築」開催中．開発許可事務等を八尾市長へ委任．国際建築設計競技「世界で最も美しい住まい」．宮城県陸上競技場（仮称）公開コンペ．第２回エス・バイ・エル住宅設計コンペ「アダム＋イブの家」．第５回国際デザイン・アオードの受賞者決まる．「町家型共同住宅」に関する提案を募集—京都市—．「関西建築家大賞」創設—（社）新日本建築家協会—．建築21世紀講演会．「マスシティとしての日本の都市」 67

空間のアイデンティティ

アイデンティティとはなにか？ 材野博司／恩地 惇／白子正人／田中直人 72
プランニングvsデザインの状況
地域性—守るvs地域性—攻める「NEXUS-Ⅲ」vs「CARNIVALPLAZA」 中塚重樹／奥井啓二 78
デザインの自由性vsデザインの統一性
「ネクサスワールド」vs「ベルコリーヌ南大沢」 岩永 一／佐藤方俊 80
ステータス・パーフォーマンスvsライフ・パーフォーマンス「オーキッドコート」vs「桜宮リバーシティ中央、淀川リバーシティささなみプラザ」 三沢亮一／川村眞次 82
未来を創るvs過去を紡ぐ
「ワールド創造導夢」vs「AD＆Aギャラリー・オフィス」 中迫吉央／竹村楊子 84
地域性の演出vs規格化による合理性
「西神ニュータウンのサイン」vs「カタログサイン」 田中直人／城 義博 86
個性的デザインの新社屋の効能「アサヒビール吾妻橋ビル」 村田 修 88
ゼネコンのシンボルマーク、社名ロゴにみる—コーポレート・アイデンティティ 89

大建設計40周年作品集

ニチメン 大阪本社ビル．京橋コムズ ガーデン．プラネットステーション．レオマワールド．神戸市立須磨海浜水族園．新潟市水族館 マリンピア日本海．長野県伊那文化会館．貝塚市民文化会館．東浦町中央図書館．健康文化センター 鳥取厚生年金会館．扇雀飴本舗 姫路工場．三重自治会館．埼玉県障害者文化交流センター．出屋敷駅北地区第１種市街地再開発事業．阿倍野Ｂ１地区第２種市街地再開発事業．ヴィラ ノーヴァ大谷．樟蔭女子短期大学．大阪府立高津高等学校．河内長野市立美加の台中学校．岡崎市中央クリーンセンター．Whity うめだ． 92

鉄骨用溶接ロボットと現場溶接／徳田忠明 179
新しいスプリンクラーの省力化工法『スプリンクラー・ヘッダー工法』／南部 武 180
新規多彩模様塗料／谷口 茂 182
平成３年７月分 183

大和銀行本店ビル

設計監理　安井建築設計事務所　東畑建築事務所
施　　工　大成建設・竹中工務店・鴻池組・奥村組・野村建設工業共同企業体



南東面全景

所 在 地　大阪市中央区備後町2
敷地面積　5,860㎡
建築面積　2,733㎡
延床面積　59,866㎡
構造規模　S、一部SRC、B4F、24F、P2
工　　期　昭和63年12月～平成3年6月
最 寄 駅　地下鉄中央線・堺筋線本町駅

撮　　影　名執一雄



堺筋上方からみた公開空地

大和銀行本店は、大阪の伝統的な商業地域である船場の中央に位置している。敷地は堺筋に面し、旧本店の跡地と隣地を併合することによって、四方に道路を有する一街区として整備されたものである。旧本店の建物は大正13年に安井武雄の設計による意欲的な作品であった。

この計画の基本コンセプトは、①総合設計制度を採用し、アメニティーの高い屋外空間を創出すること、②旧本店のデザインモチーフを継承しつつ、大阪の街並に新しいランドマークとなる建物を提案すること、③新しい都市銀行の本店として、21世紀にも十分対応できるハイグレードでかつアメニティーの高いオフィス空間をつくることであった。そのため、高層化を計り、十分な屋外空間を確保するとともに、メガストラクチャーを採用し、地上・地下を通じて建物全体を無柱の屋内空間として提案した。これにより、地下2階に700人収容の講堂と500人収容の大会議室を設け、地上では1・2階吹抜の象徴的なエントランスホールと1,000㎡を単位とする三方が開放された無柱のオフィス空間を実現することが可能となった。

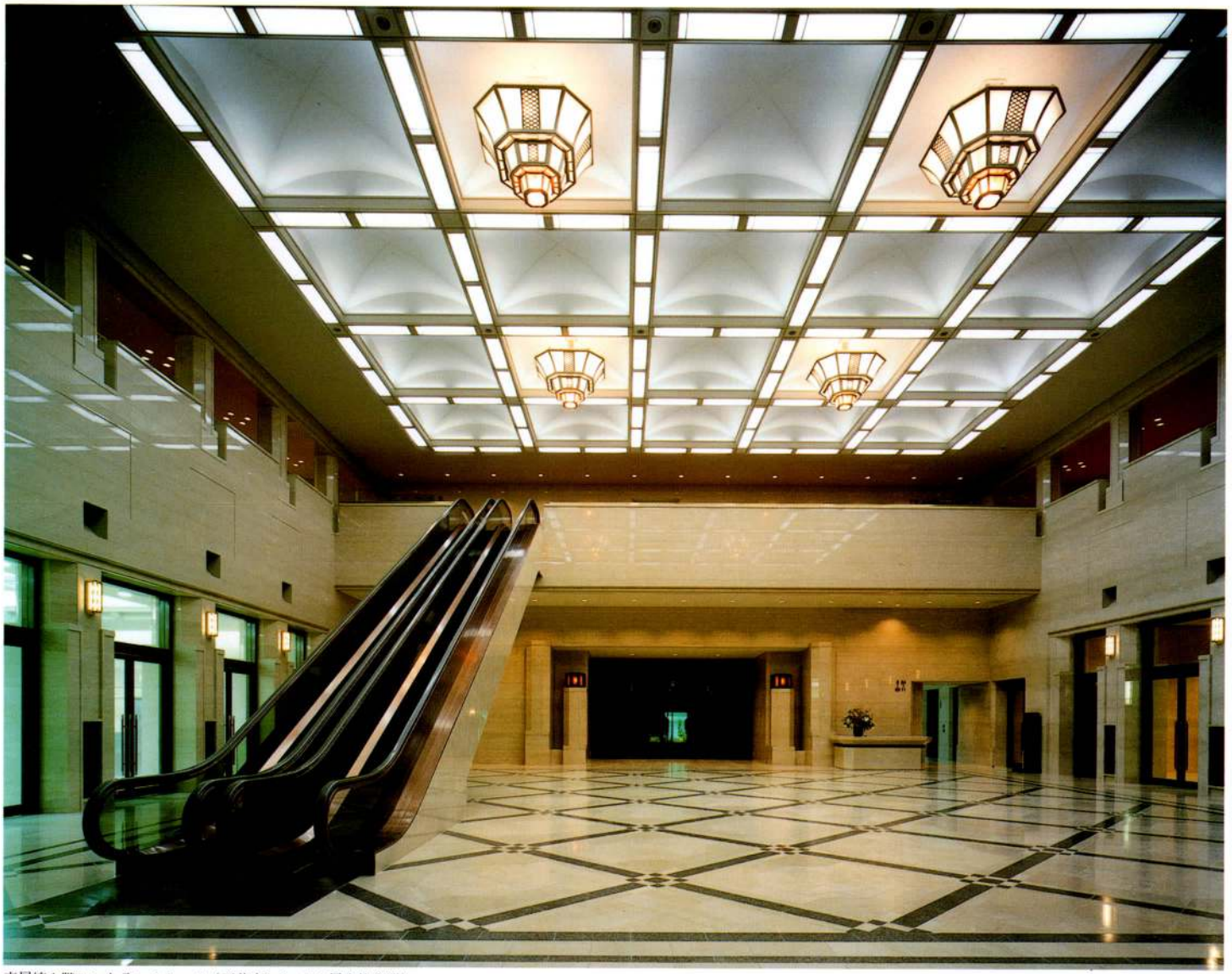
基準階事務室は、組織の変更や人員の増減への弾力性を持った対応、事務能率の向上とコミュニケーションの円滑化、開放的で整然とした環境となっている。

高層棟の外観は、メガストラクチャーをそのまま生かし力強いデザインとした。一方、アイラインに近い低層部には旧本店の柱列などのデザインディテールを継承した表現をもちい、ヒューマンスケール化を図った。

屋外空間は大阪にふさわしい〝水〟をテーマとして水が溢れる2段式の水盤を配置し、内田晴之作の彫刻「ROUND STRUCTURE」を据え、安らぎと緊張感が共存するオープンスペースとしてまとめた。植栽は常緑を基本とし、行き交う人々の目を楽しませるよう四季折々に花を咲かせる花木・草花を選び、話題性のある植栽計画とした。また、建物・植栽・池を含めてライトアップを行い、池の両側にはガス燈を設置して門灯も含め夜の演出を図っている。

（間野洋三／安井建築設計事務所）

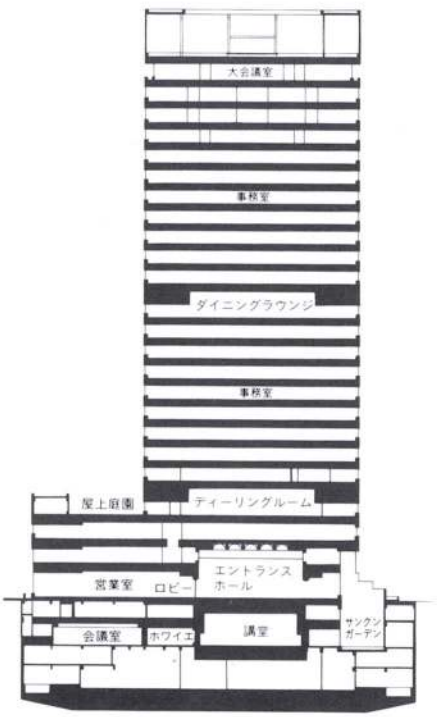

公開空地内の前庭（ステンレス彫刻は内田晴之作「ROUND STRUCTURE」）



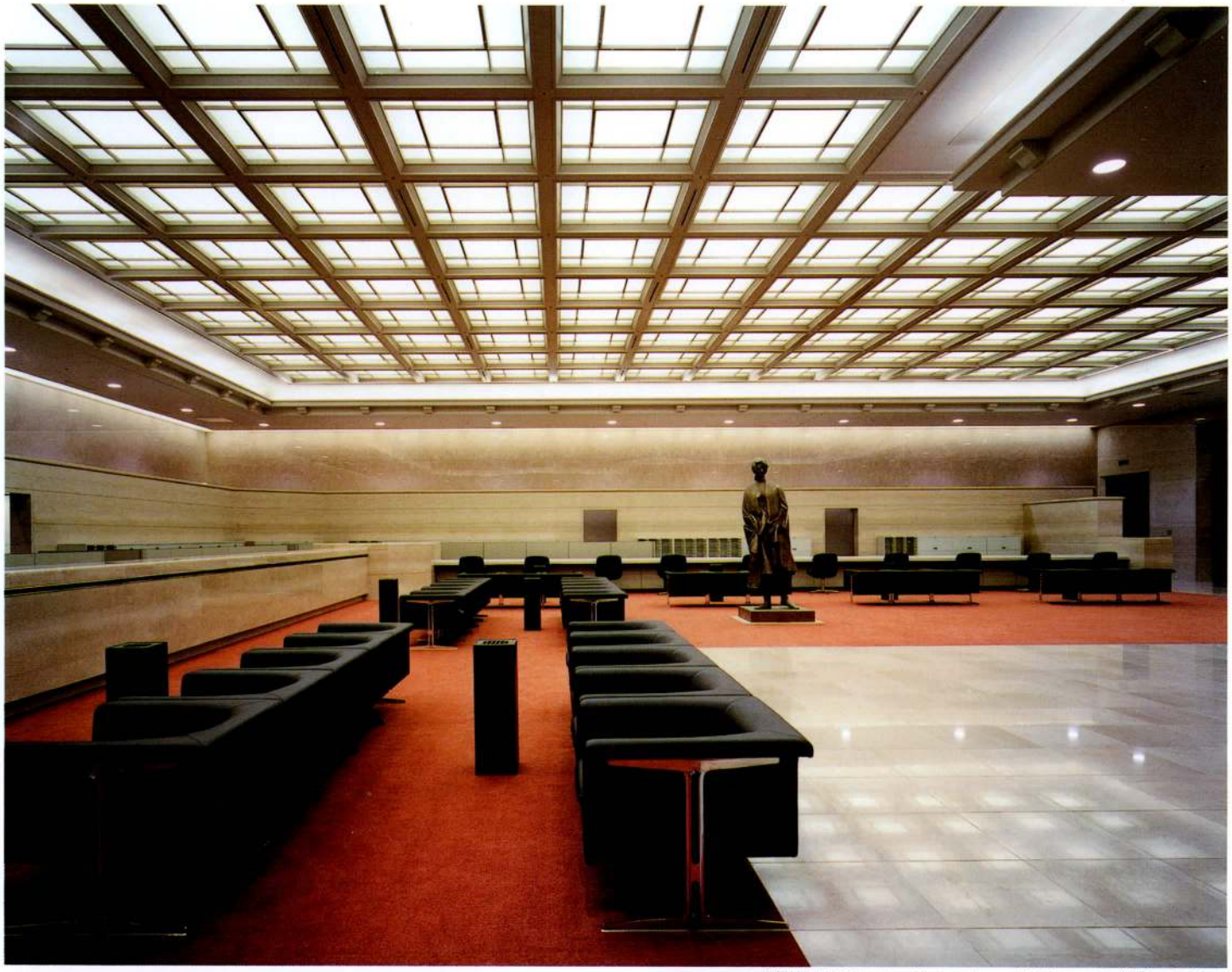
高層棟1階エントランスホール（天井高9.9mの2層吹抜空間）



高層棟基準階の事務室（3面開口の無柱空間）



断面図　1：1,500



低層棟1階営業ロビー（中央のブロンズ彫刻はマンズー作「見つめる女」）



13階ダイニングラウンジ



高層棟24階大会議室



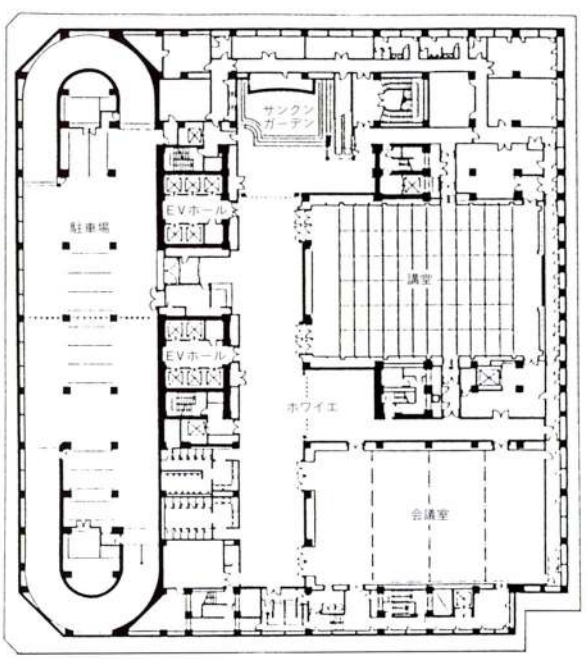
高層棟24階特別室



地下２階講堂（最大700人収容。床は６パターンの可動式。ステージの後部にはパイプオルガンが設置されている）



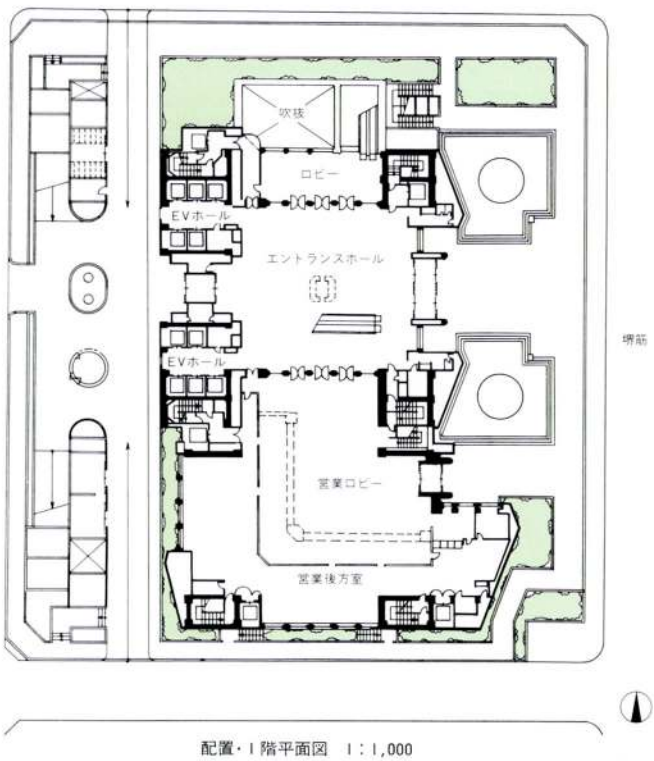
地下２階のサンクンガーデン（ブロンズ彫刻は淀井敏夫作「悠(空と海と鳥と)」）



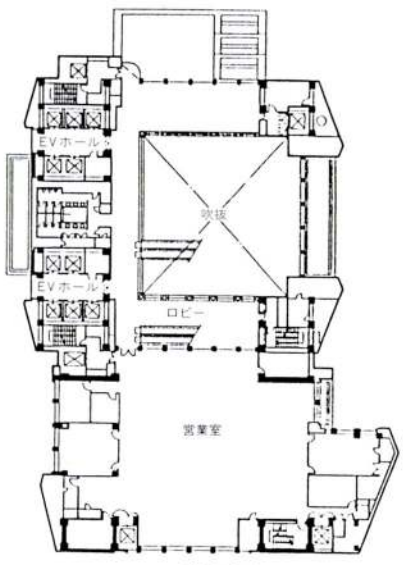
地下２階平面図　1：1,000



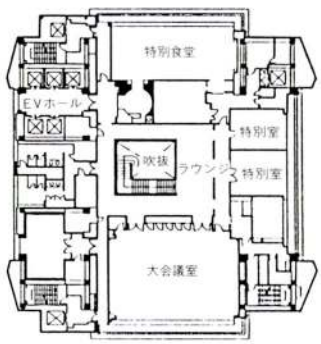
地下２階のホワイエ（左手は講堂の入口、壁面の大理石モザイクは田口安男作「日と月の記憶」）



配置・１階平面図　１：１,000



２階平面図



24階平面図



基準階平面図(6～9階)



大阪セメント本社事務所ビル

設計監理　大林組
施　　工　大林組・鴻池組共同企業体

大阪の工場地帯の一つである大正区にこの建物は完成した。周囲は巨大な鉄鋼所が林立し、交通量もかなり多い場所である。大阪セメントは発祥の地であるこの地を選び新たな飛躍を心に秘めて羽ばたこうとしている。会社のイメージチェンジを図り、外部にアピールするシンボライズされたものを建設することをテーマとした。本社ビルとして創造的な仕事の場に相応しい機能を持ったニューオフィスとして内に対しては「ゆとりの場」の充実を図り、外に対しては大阪セメントをアピールするに足る緑に囲まれた瀟洒な建物を実現するために次のような配慮をした。

大正通りの突き当りに建物がランドマークとして存在し、工場からはなるべく引きを取るように敷地の東側に寄せ、足元に緑を配し、一層引き立つようにした。

外装は45二丁掛磁器質タイルを横使いにＰＣ版に打込み、耐候性を留意すると共に、白色基調でシンボリックな横線を強調した明るい外装とした。出来るだけ効率の良い平面形（６ｍグリッド）で明るい事務室空間を取るようにした。

建物を２棟として接空面を出来るだけ多くとり、渡り廊下で結び、光庭をはさんで大阪セメントと子会社ががっちりと組む様子を建築的に処理した。さらに１階部分に吹抜空間を設けることにより、光庭とが有機的に繋がり豊かな空間がビルの顔として本社ビルに相応しいものとなっている。

設備的には、当社（大林組）開発のハーベスト状の氷蓄熱設備を屋上にコンパクトに配し、イニシャルコストの低減並びに深夜電力の有効利用にてエネルギー費の低減を可能にしている。

一日の終りに食堂から外部の登り庭を眺め、その日を振り返り物思いに馳せる、そのようなゆとりのある人間性重視の緑に囲まれた空間がそこにある。

（若林寿一／大林組設計部）



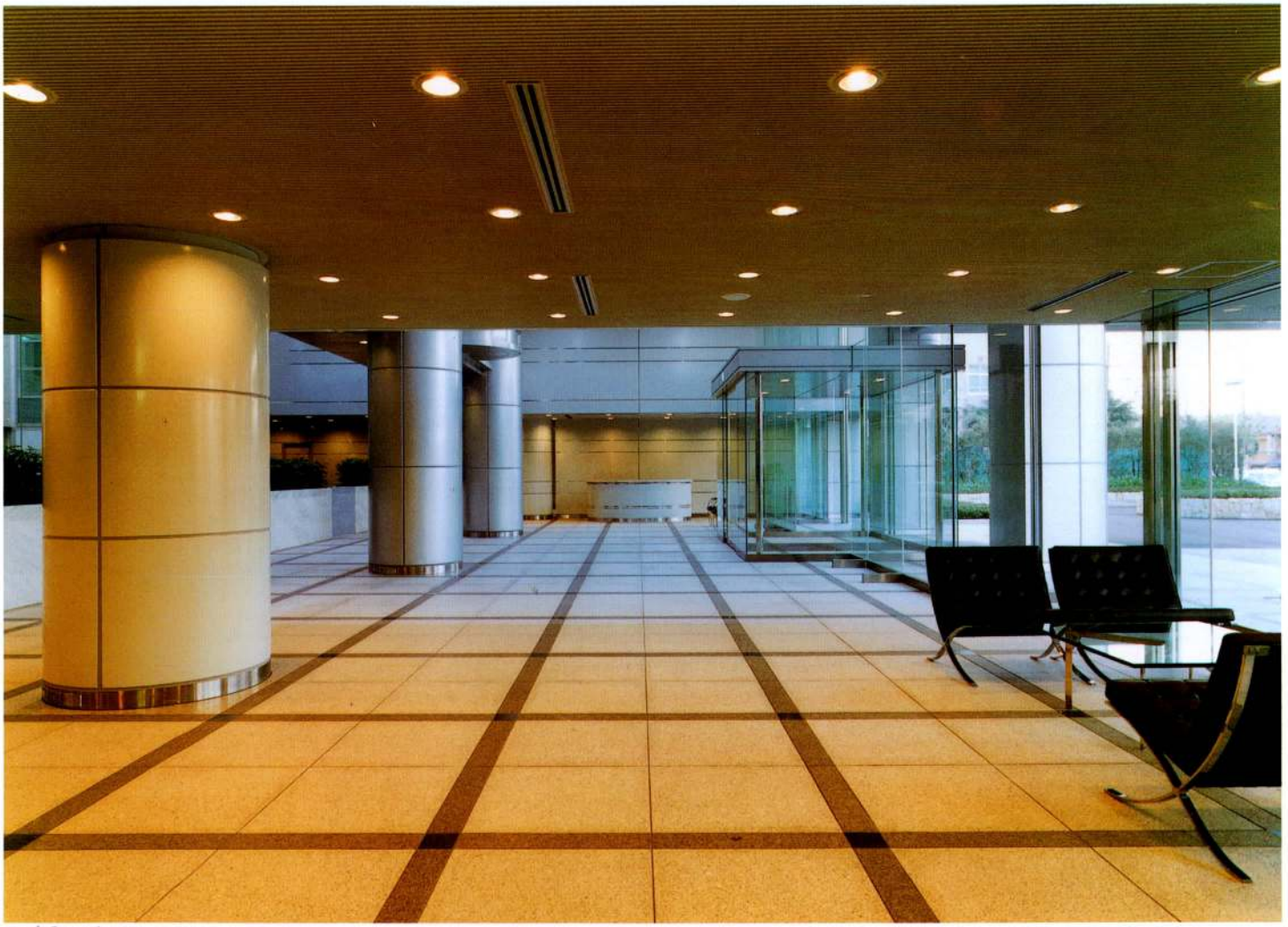
外観東面



玄関アプローチ

所 在 地　大阪市大正区南恩加島７－１－55
敷地面積　64,131.48㎡（工場も含む）
建築面積　 1,892.61㎡（新築部分のみ）
延 面 積　 9,254.82㎡（　同　上　）
構造規模　SRC、8F、PI
工　　期　1989年10月～1990年10月
最 寄 駅　ＪＲ大阪環状線大正駅よりバス10分

撮　　影　川元　斉、藤　義則



エントランスホール



接客ロビー

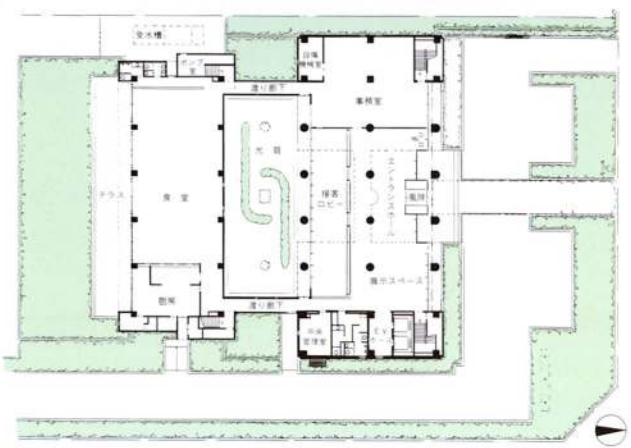


光庭モニュメント

接客ロビー



基準階平面図　1：1000



1階平面図　1：1000

河合町立文化会館（まほろばホール・図書館）

設計監理　安井建築設計事務所
施　　工　村本建設



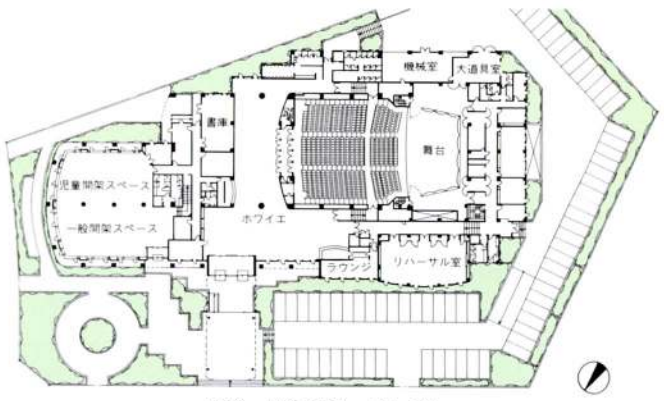
北面外観

奈良県河合町は大和盆地のほぼ中央に位置し、その名にふさわしく川に囲まれ、古墳時代の遺跡や数々の埋蔵文化財を誇る歴史と伝統の町である。
当施設の敷地は、河合町の南西部、南北に走る西名阪自動車道の東側にあり、南北に長く南へと広がる台形の形状をしている。
配置計画はアプローチを西名阪道の側道（幅員16M）とし、低中層の図書館棟と高層部からなるホール棟を北側から南へ高さの異なる三段の配置構成とし、全体のリズムと調和を計ると共に、図書館とホールという異種の機能を動線上明快に区分した。周辺は緑地の整備を行い、北側には町民広場、西・南側に可能な限りの駐車場を確保している。外観は三段構成の屋根を金属葺棟葺とし、大きな壁面による圧迫感を和らげ、歴史ある大和の地域性と環境の保全との調和に配慮した。
図書館は、開架三万冊、閉架書庫二万冊、計五万冊のキャパシティを持ち、開架スペースはアプローチしやすい一階に集約し、二階には読書室ならびに学習室・研修室を設け、町民の文化・教養の向上と課外教育の中心施設としての役割を担う施設計画とした。
ホール計画は、音楽を主目的とした607席からなるシューボックス型の形態とし、残響時間は多目的利用をも考慮し、満席時1.6秒としている。
内装はコルクタイルの床、堅木練付の剛壁面、格天井の構成とし、豊かな響きある音響計画とするとともに、音楽ホールとしての高級感と親しみのもてる空間として演出した。また、舞台は可動プロセニアム等の多目的対応設備を設けて演劇や講演にも利用できるよう配慮している。

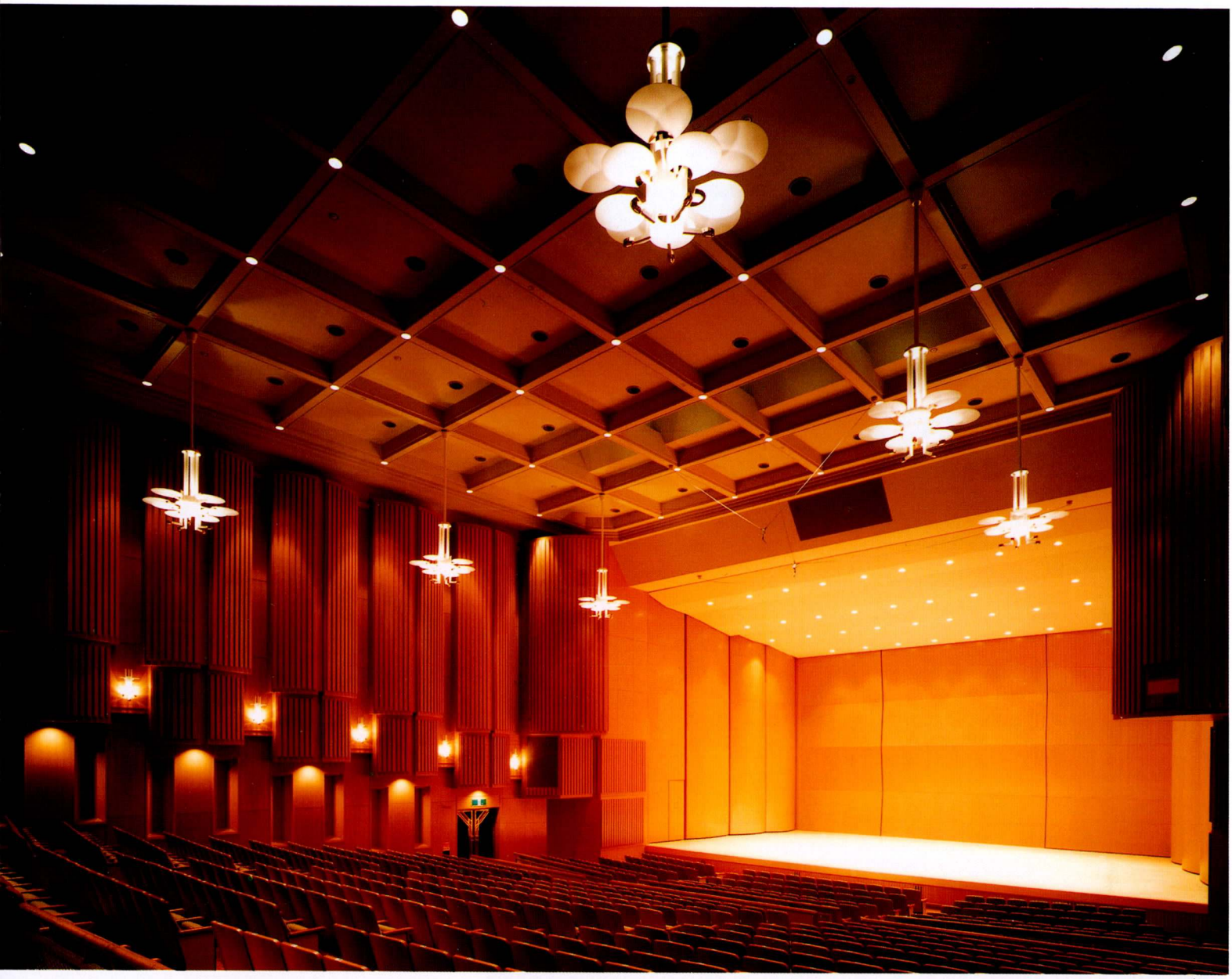
（熊田将男／安井建築設計事務所）

所 在 地　奈良県北葛城郡河合町高塚台1丁目8-3
敷地面積　7,603㎡
建築面積　3,527㎡
延床面積　4,003㎡
構造規模　RC、一部SRC、S、BIF、4F
工　　期　平成2年2月～平成3年4月
最 寄 駅　JR・近鉄生駒線 王寺駅

撮　　影　フォトはなおか（外部）
　　福本正明（内部）



配置・1階平面図　1：1,500



ホール



ホワイエ



ロビー

新大阪木村第三ビル

設計監理　大林組
施　　工　大林組・大成建設共同企業体

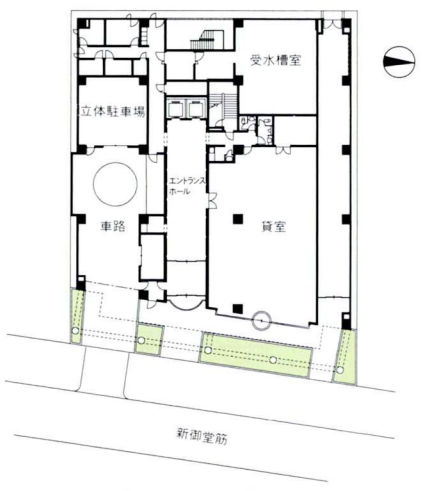


東面外観


1階テナント入口廻り

高架沿いに展開する都市景観には二つの側面がある。一つは車窓から見えるビルのファサードの連続としての景観。もう一つは、高架によって天空を遮られた地上レベルの景観である。
前者においては、一瞬のうちに流れ去るシーンの中で、ビルの存在を印象づけるファサードが求められ、後者においては、うす暗く覆いかぶさってくる架構に対して、いかにアメニティ豊かな景観をつくり出せるかが、デザインの今日的課題と言えよう。
新御堂筋に面して建つこのオフィスビルのロケーションは、設計にあたってまさにこうした配慮が求められる典型の一つであった。ここではファサードを、ブルーのミラーガラスと、グレーと黒のアルミパネルを使った大きなグリッドパターンで構成し、雑然としたイメージの街並みの中で、〝端正さ〟により自らのアイデンティティを示すことを狙った。
地上レベルでは、外壁面を後退させ、歩道との間に列柱と梁から成るフレームを設けてアプローチ空間の演出をはかった。このフレームと足元に広がる植栽とによって、高架沿いの歩道を行きかう人々にも、ほっと一息つける景観を提供できたように思う。

（本間利雄・富田昌義／大林組設計部）



配置・1階平面図　1：800


1階エントランス

所 在 地　大阪市淀川区西中島4丁目3-24
敷地面積　1,094.13㎡
建築面積　947.90㎡
延床面積　7,095.33㎡
構造規模　SRC(一部S)、8F、PI
工　　期　平成2年1月～平成3年4月
撮　　影　島　修一、花城辰男



エントランス廻り

「もっと早くこのような企画をして欲しかった。」ワークショップの記録に残る住民の感想である。ここに紹介するのは、あるまちづくりにおける試みである。
まちづくりの具体的な計画に先立ち、住民と行政の担当者そして建築家が一緒になって、計画的な配慮をしたものとそうでないものについて両方の模型をつくる共同作業を行っている。
この作業を通してまちづくりの本質とその重要性を確認しながら後に続く計画への足掛かりを見いだしている。　（作品作風小委員会　尾﨑久純）

Gallery

まち・建築・ひと

■農地が宅地に変わる時■

——多摩ニュータウン区画整理地区の実験——

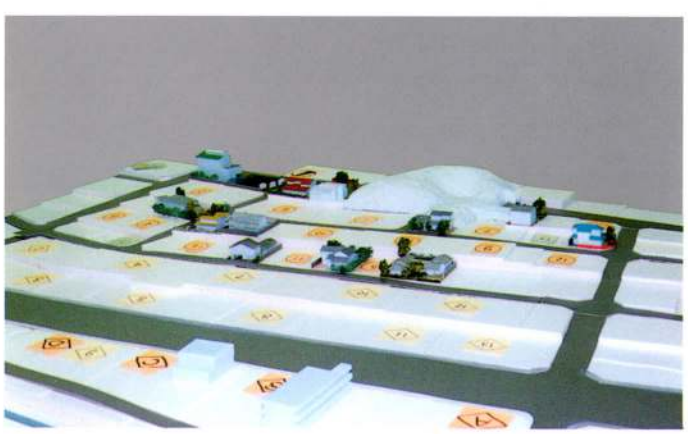
「まちづくりを模型の上で一度失敗してみましょう」という言葉で、このまちづくりゲームは始まった。最大の問題は、まちの全体性を考え、語る土俵がないという点にある。

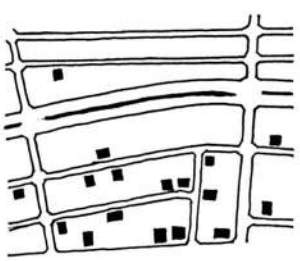
昔、農地だった頃は、暗黙のうちに自然とコミュニティーが確実に存在していた。そのような小宇宙が、区画整理事業という行為によって記憶は断絶し、全ては白紙に戻されてしまった。

自然の地形は敷地の境界線にとって代り、個々の地主は境界線内にそれぞれ閉じ込められて途方に暮れる。「さあ、皆さん、これはゲームです。遠慮せずに隣の人やまちの全体のことについて話し始めましょう」

人為的に作られた記憶の断絶には、きっと何らかの人為的なリハビリテーションが必要なのだ。これはデザインゲームという名前のプログラムでまちづくりの実験を行った記録である。　（内田文雄、伊藤雅春）







区画整理直後



デザイン ゲーム

内田文雄
1952年　熊本県生まれ
1976年　早稲田大学大学院修士課程修了
1976年　Team Zoo 象設計集団
1988年　Team Zoo 龍環境計画設立

伊藤雅春
1956年　愛知県生まれ
1978年　名古屋工業大学建築学科卒業
1980年　同大学院修士課程卒業
1987年　大久手計画工房設立

■ワークショップ作業日誌■

第1回ワークショップ　1990.10.18
モデル地区内に土地を選ぶ

⬇ ☞これから何をしようとしているのか分からない。

第2回ワークショップ　1990.11.20
新しいまちに自宅を建てる

⬇ ☞アーバンハズバンダリーの思想が重要。

第3回ワークショップ　1990.11.27
アパート・マンション経営を考える

⬇ ☞住環境全体が資産価値を作り出す。

第4回ワークショップ　1990.12.13
周辺環境との調和を考える

⬇ ☞箱が並んだ様な町並みはつまらない。

第5回ワークショップ　1991.01.22
まちの顔をデザインゲームで考える

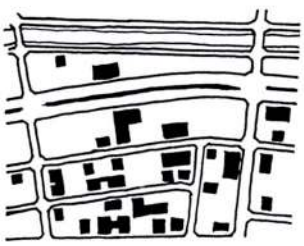
⬇ ☞老人から若者まで、幅広く楽しめる通りにしたい。

第6回ワークショップ　1991.02.06
出来上がったまちを皆で発見する

⬇ ☞町並みも地域の資産だ。

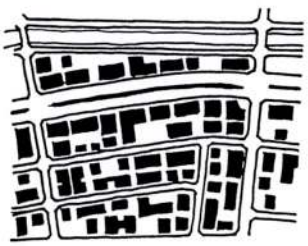
新しいまちを祝うパーティー　1991.03.02





多少宅地利用がされ始めた段階





相当建て詰まってきた段階

インテリアを考えるために

岸本幸臣

来春卒業する学生諸君の就職志向を見ていると、なるほどインテリアブームなのだなァーと痛感させられる。

かっては、住居学や建築学の進出先であったこの領域に、最近は文系の学生や保健学を学ぶ学生達も就職相談にやって来る。また、ここ十年程はカルチャーセンターでも、インテリア系の講座は花盛りである。時折、講師にかり出されたりもするが、受講者の年代も幅広いのに驚かされる。それだけ、インテリアに関する人々の関心が高まって来たとも言える。また、国民の住宅事情も、それなりに改善されてきたことの証なのかとも思う。

ところで、情報化社会にあっては、インテリア系の情報も当然多い。人々の関心が高ければ、情報量も必然的に多くなる。

だが、その宝石混交のインテリア情報をどう選択し、自己の具体的空間づくりに生かせば良いのかが、実は人々が苦心する課題なのである。

著者がこの本の中で語りかけているのは、視覚的なインテリアについての具体的ノウハウではない。むしろ、住み手が住空間を自分の家族に最もふさわしいものに演出するために、何を考えねばならないかを中心に語りかけている。



インテリアの発想

住み手の心をかたちにする

北浦かほる 著

彰国社　1991.5.10刊　B6判　264頁　2,060円

「住み手の心をかたちにする」という著者の考え方に立てば、現代の住生活が抱えているさまざまな生活条件への対応を正しく把握することが、大切な課題となってくる。考えてみれば、現在の家族生活は、空間的にも機能的にもドラスティックな変動のさ中にある。その辺りの状況と生活学の視点から、諸外国の事例を紹介しながら、ていねいに解説を加えて、それらがインテリアに与える影響を考えさせようとしている。家族崩壊・家事機能の流動化・食事の分解・居住空間の人工化・伝統的住み方の後退といった現象に、生活者の立場から目を向けることによって、従来とは違うインテリアの展望が得られそうである。

書題の「インテリアの発想」はその通りなのであるが、もう一言付言するならば、「インテリアの発想に求められている新しい視点」として語られていると思う。

若い学生諸君も含めて、デジタル感性でインテリアに関心を示している人達が、その意欲のベースに、著者が訴えるようなアナログ的感性を深く育ててもらうことがこれからは大切である。またそのためにもぜひ一読をお進めしたい好書である。

（大阪教育大学教授・住居学）

北浜五丁目十三番地まで

日建設計の系譜

日建設計 編／小西隆夫 著
塚本猛次 監修

日建設計　1991.6.30刊
A5判　373頁　3,500円

日建設計が住友家の営繕部門として出発してから現代的な組織事務所として発展していくまでの50年間をまとめた社史である。

中之島図書館や住友ビルディングなど初期の主要な作品を中心に、建築を造りあげていくまでのドラマが綴られている。

明治・大正・昭和の創成期に生きた建築技術者はいずれも人間的な魅力に溢れ、新しい建築や都市を造っていこうとする息吹が感じられる。読み物としても、また設計事務所の成立の過程を知る資料としても、興味深い一冊である。　（Y）



全国アメニティー・ストリート完全研究

山口貴久男 著

東洋経済新報社　1991.7.4刊
A5判　232頁　2,200円

本書は著者が長年にわたって主張し続けてきたアメニティー・ストリートの考え方と、それが実行されている全国の優れた事例を紹介する目的で書かれたものである。本のタイトルにもなっているアメニティー・ストリートとは著者の造語であり、「商業機能だけでなく、コミュニティー機能、文化機能など複合機能をも併せもつ魅力ある商業空間」を示す。これからの商業の整備の方向は、アメリカに見られるような大規模な郊外型のショッピングセンターや道路沿いに無秩序に立地するロードサイドショップではなく、歴史の古い街の中心商店街を大切にして、社会の変化に合わせて交通面でさまざまな整備をおこなっているヨーロッパ型であるという。中でも、水戸の中心街に建設され、商店街の活性化にも貢献している水戸芸術館の記事は著者の主張を裏づける好例である。　（M）



SUTADIO VOICE・Vol.181

ドローイングに見る建築家の欲望

流行通信社　1991.1.1刊
A4変判　114頁　500円

副題から受ける興味と世界の建築家によるドローイング（カラー）と、その解説や読み物の魅力から、実は雑誌で（しかも1月号だが）本欄においては場違いを承知でも紹介したい「書物」である。本書は、ポストモダンにおけるドローイングの力作を年代別に取り上げ、そのドローイングに秘められた建築家の「欲望」を解析しているところが興味深い。今まで自分が見ていた視点が掘り下げられ、新たな視点が拓かれる。また、なぜ建築家はドローイングに固執するのか、ドローイングという手段とアート・マンガ・映画といった他の手段との比較も面白い。この「書物」は、バックナンバーで取り寄せが出来るので安心して下さい。(I)



上海・都市と建築

一八四二年――一九四九年

村松　伸 著

RARCO出版　1991.4.30刊
A5判　376頁　3,800円

〝上海〟という言葉には中国の他の都市にはない特別のそして圧倒的な磁力が込められている。かって〝魔都〟と呼ばれ世界中の人々―自由に憧れ、野心に溢れ、あるいは故国を追われた人々―を吸い寄せたコスモポリタン・シティ。イギリスが初めて租界を開いた1842年から日本が戦争に破れこの地が再び中国人のものとなる1945年までのおよそ100年間の都市と建築を扱った本書は、数多くの史料に基づく綿密な記述をとりながら、その時代を生きた人々や建築家、技術者たちの生々しい姿を、そして彼らの営為が織り成す近代中国のアンビバラントな栄光の風景を生き生きと描き出す。数多い類書の中でも特筆すべき書である。　(O)



インテリアプレゼンテーション

宮後　浩 著

学芸出版社　1991.6.20刊
A4判　112頁　3,296円

主としてインテリアのプレゼンテーションについて、豊富な実例プレゼンテーションとイラストや図解で初心者にも分かりやすく解説した実用書。プレゼンテーションの道具からその使い方、そしてちょっとした工夫で巧く見せてしまうテクニックまで、いたれりつくせりで手引きしてくれている。宮後氏の似顔絵イラストにのって手軽に読めて、コツが飲み込め即実践に応用できる。プレゼンテーション手引書として、活用できる本である。
(I)



韓国の建築

伝統建築編

金　奉列 著
林　正義・他 写真
西垣安比古 訳

学芸出版社　1991.6.20刊
四六判　296頁　3,605円

「近くて遠い国」韓国―近年、経済を中心とした様々な分野での交流が深まりつつあるものの、その建築文化、ことに伝統的建築について、われわれ日本人が体系的に触れ得る機会はほとんど無かった。仏教と木造建築という同一の文化圏に属し、古代から（幾度かの不幸な時代を乗り越えて）脈々とした関係を保ってきた隣国の代表的な建築物を写真と図版を交えながら網羅した本書は、韓国建築を訪れる際の良きガイドブックとして、そして何よりもその固有の文化に対する理解を深めわれわれ自身の歴史を問返すきっかけとして貴重な一冊となろう。惜しむらくは本書を十全に理解するための概説がほしかった。　(O)



担当：会員企画小委員会／稲木裕子・大沢智弘・増渕昌利・山嵜章子

先輩会員の近況とご意見

当協会では、名誉会員を始め先輩会員90名の皆さんに、近況と協会に対するご意見を伺いました。多数の方からご回答を得ましたので、ここにご披露いたしますとともに今後の会の運営、事業に反映して参りたいと存じます。先輩会員の皆さんのますますのご健勝をお祈りいたします。

（事務局・松田）

（①住所 ②勤務 ③近況 ④ご意見）　敬称略

青木　茂雄
①大阪市東住吉区南田辺５―18―８
②現在休業中
③体調悪く家で静養中。
④創立75周年おめでとうございます。意見は何もございません。今後ともご発展心より祈っております。

新井　辰一
①西宮市松園町７―15
②K.K.新井組会長
③大体毎日出社しております。
④大体結構です。

井澤　善哉
①八尾市刑部２丁目52
②井澤設計所長
③日本建築学会入会五十周年の去る７月名誉会員の証書と名誉会員証が送られてきました。
④50年間大変お世話になったものです。

池田　達雄
①茨木市上野町25番17号
②なし
③退職後は年金生活者で毎日が日曜日、腰部脊柱管狭窄症になり、老人とて手術困難、歩行苦しく毎日家の中の生活です。亡父実らが東京の学会に対抗して関西の技術者を対象に社交の場として協会を作ったと聞いているので現在も在籍している。
④協会としては、会員に対して見学会、講演会等どしどし行って会員に報いるようにして下さい。人数制限で断ることのないように。会誌はあまりに上等すぎるように思われる。写真は芸術写真でしょうが、もっと全体像がわかるよう実写を入れて欲しい。長年の弊害である発行日の遅延は、なるべく定期に発行するように。それに厚かったり薄かったりしないように、学問的にならない記事にして欲しい。

犬伏　武芳
①京都市西京区川島梅園町63
②㈱藤木工務店社友

岩下　久哉
①神戸市須磨区汐見台町４―６―８

汲川　圭司
①和泉市太町聖ヶ岡41―27
②高齢で申し上げることもございません。

大内　　茂
①神戸市垂水区高丸４丁目１―12
②無職
③老後の余生をカメラ等で楽しんでいます。「新建築」「建築と社会」「ひろば」を毎月購入し新しい建築の流れを拝読しています。
④日本建築協会も明年75周年を迎えられることご同慶の到りです。会長始め歴代の役員のご努力の賜物と存じます。又、永年にわたる会員の協会に対する寄与も大と考えています。書棚の片隅に50周年記念号を見出し感慨深く拝見し、75周年記念号はこれ以上に充実したものを期待しています。アマチュアカメラマン写真コンテストを２月号で見ましたが、協会の事業として時々計画されては如何ですか。都市美、建築美に対する市民の認識を高めるためにも良いのではないでしょうか。永年会員に感謝の紙切れ一枚でもあればと思う。

大林　芳郎
①神戸市東灘区御影山手１丁目17番１号
②株式会社大林組取締役会長

岡田　孝男
①吹田市千里山西５―40―４
②帝塚山学院大学名誉教授
③93才になりました。一昨年妻を失いましたが、隣に長男聿之（東畑建築事務所設計部長）の家があり、その世話を受けて毎日楽しく暮らしています。今、〝茶室の平面〟を執筆中です。
④雑誌「建築と社会」の編集が充実し内容豊富になりました。毎号をたのしく期待しています。

岡橋作太郎
①芦屋市春日町３―３
②ナシ
③健康に過ごしております。
④立派なご運営だと感じております。特に申し上げることはございません。

尾亀清四郎
①枚方市岡山手町15―４
②㈱三晃空調取締役会長

沖田　誠一
①東京都町田市鶴川５―１―14―104
②㈱建設工学研究会事務局長
③週５日間事務局に10時より４時半まで勤務している。
④立派な会誌で感心しています。

越智　隆晴
①神戸市東灘区田中町３丁目５―１
②建築総合研究所所長
③「建築紛争と瑕疵責任」第３刷に向かって執筆中。大阪高裁から建築紛争に関し鑑定人に指名されたり、弁護士さんから鑑定人を委嘱されたりで、マメに働いております。
④一泊研修旅行は楽しいですね。

川谷　　勇
①京都市左京区一乗寺宮ノ東町７
②川谷建築設計事務所
③昭和39年開設して26年になりますが、京都は年毎制限がきびしく新築工事が後退、現在はリフォームに転進しています。
④毎月楽しく拝読しています。５月号の京都は勉強になりました。今後とも特集号期待します。

熊澤　六朗
①吹田市内本町３丁目23―８
②平和建設株式会社常務取締役
③現役で常勤しております。
④特にありません。

黒川　巳喜
①愛知県海部郡蟹江町大字蟹江新田字鹿島119
②㈱黒川建築事務所取締役会長
③健康低下、特に今年に入り顕著。６月５日入院加療、６月23日退院、自宅療養中。
④学会と異なった特色あり、尚一層発展さすべき団体と思い、協会役員各位の御尽力謝すべし。

黒明　澄夫
①大阪市城東区蒲生３―11―11
②10年前に80才となり、現在91才にて廃業
③２～３年前まで元気で早朝より散歩に出てましたが、肺炎をいたし、それより足が弱り、すっかり外出も出来なく最近では尾上の散歩も出来なくなっております。
④いつも協会からご案内頂いておりますが、以上のような次第ですっかり仕事の事などはお留守になっております。息子も建築事務所に勤めており、隠居の身です。

小西　　岬
①大阪市東住吉区今川３―６―６
②㈱小西設計代表取締役会長
③毎日出社一応元気に過ごしております。
④建築クラブの時間短縮を願えないでしょうか。多忙な人が多い故１時間くらいで。

小山　　武
①神戸市中央区山本通３―６―７―2C
②住友建設㈱顧問
③週一回大阪支店（住友建設）に出社する。平生は散歩、テレビ、読書です。
④特になし。

（以下次号掲載）

法令コーナー

編集委員会法令分科会

261

「播磨科学公園都市」建設計画

西播磨テクノポリスは21世紀の兵庫づくりを先導する基幹プロジェクトであり、播磨内陸部の広大な丘陵地域を生かし、産・学・住の諸機能を一体化した播磨科学公園都市の建設を核として、新しい科学技術都市圏づくりを実現しようとするものである。

播磨科学公園都市の建設

(1) 事業の目的

播磨科学公園都市は、科学技術立県・兵庫の「創造性豊かな科学技術の振興」と「産業構造の高度化」を推進する戦略的拠点となることを目的として、兵庫県が地元と一体となり、産業界・学会・関係省庁と連携して建設している。

この都市は、国際社会へ開かれた都市として、豊かな自然環境の中で21世紀の科学技術の発展を支える学術研究機能と、優れた先端技術産業を中心に、快適な居住環境や余暇機能等高次元機能を備えた新しい「まちづくり」を目指している。

特に学術研究機能として科学技術庁・日本原子力研究所・理化学研究所が共同して計画推進している「大型放射光施設(Spring－8)スプリングエイト」、兵庫県が進めている県立姫路工業大学理学部等を基幹的研究施設に位置づけ、その整備を軸に国際的な科学公園都市を建設している。

(2) 播磨科学公園都市の計画概要

①計画位置

西播磨内陸部の新宮町、上郡町、三日月町にまたがる丘陵地に位置し、近傍には、西播磨テクノポリスの母都市である姫路市(人口45万人)をはじめ、副母都市の相生市(人口４万人)、龍野市(人口４万人)、赤穂市(人口５万人)があり、時間にして車でJR姫路駅から約40分、JR相生駅から約20分の距離にある。

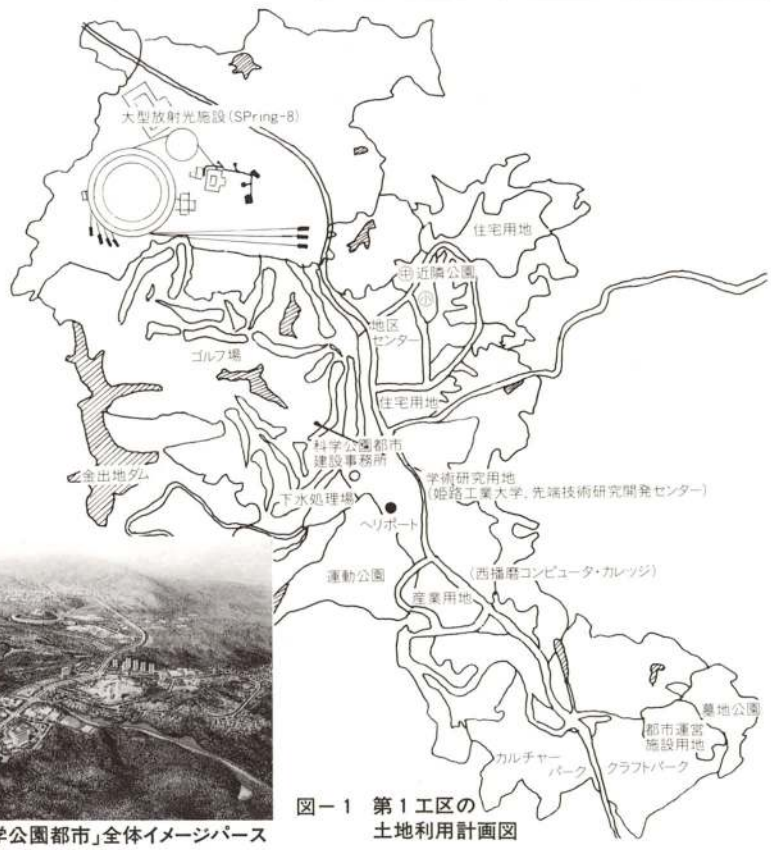
②計画規模



図－２　全体土地利用計画図

表－１　播磨科学公園都市の計画フレーム

事　項	全体計画	第１工区
都市の開発面積	2,010ha	960ha
学術研究用地	290ha	260ha
産業用地	200ha	60ha
住宅用地	220ha	50ha
ゴルフ用地	220ha	220ha
公共施設用地	1,080ha	370ha



図－１　第１工区の土地利用計画図

写真－１「播磨科学公園都市」全体イメージパース

科学公園都市は開発面積2,010haで、全体を３工区に分け、逐次整備することとし、現在、第１工区960ha(別途民間ゴルフ場220haが整備済みを含む)の事業に着手している。

③基幹的施設

第１工区に整備する基幹的施設を**表－２**に示す。

表－２　第１工区の基幹的施設

施設名	事業主体	計画規模等
大型放射光施設	科学技術庁	線型加速器L=270m 蓄積リング　ϕ=450m
姫路工業大学理学部(13ha)	兵庫県	物質科学科 生命科学科 } 1学年の定員 175名
先端技術研究開発センター(３ha)	兵庫県	姫路工業大学および大型放射光施設などと連携
西播磨コンピューターカレッジ(１ha)	労働省	情報処理技能者の養成施設



写真－２　大型放射光施設"Spring－8"イメージ



写真－３　姫路工業大学理学部

(3) 進捗状況

①土地造成工事

区域内幹線道路および沿道の産業用地・学術研究用地・住宅用地等約250haを造成中で、平成３年度末に約160haの造成が完了する予定である。

大型放射光施設用地の造成については、科学技術庁との協議を行いながら、全面的な工事を進めており、平成３年度末の完成を目指している。

②基幹的施設の整備

平成３年４月に県立姫路工業大学理学部、西播磨コンピューターカレッジが開設開校したのをはじめ、先端技術研究開発センターも平成４年度末の第１期施設の完成を目指し建築着工している。

また、本年11月には大型放射光施設の建設が開始される予定である。

③生活基盤の整備

(ア)　県道相生山崎線等の区域内幹線道路(約7.6km)を整備しており、うち約5.6kmを平成２年９月に供用開始し、引き続き県道千種上郡線等の延伸整備を図っている。

(イ)　播磨ヘリポートは平成元年に開港し、管理棟も平成２年に完成している。

(ウ)　上・下水道、電力、電話など、平成２年度から供給・供用を開始している。

④魅力ある都市づくりの推進

新都市全体の建築デザインの統一を図るため、まちづくりの指針となるアーバン・デザイン計画により、自然景観、修景緑化等との調和のとれた魅力の高い都市の実現を目指している。

(兵庫県都市住宅部建築指導課　高見成志)

建築の眼



OBP遠景

やすだちゅうさく
安田丑作

神戸大学工学部建築学科
助教授

かわかみまさお
川上昌男

大阪府住宅供給公社理事
兼計画部長

いのくらひろゆき
猪倉啓行

日建設計取締役大阪第2
事務所所長

なかむらとしお
中村俊雄

長谷エコーポレーション
取締役副社長

以上の4氏が7月号から
12月号まで執筆

みちすじ・まちかど整備事業

尼崎市では昭和60年度から都市美形成のための独自施策として、「みちすじ・まちかど整備事業」に取り組んでいる。この事業は市街地の道路や公園、あるいは公共建築の前庭などを一体的に再整備することによって、ゆとりと潤いのある歩行者空間を創出し、街並み形成を先導的に図ろうとするものである。これまで、ともすれば相互のつながりに欠けていた既設の公共施設のあり方を見直し、景観上重要な地点での道路事業や公共施設の改修・補修のタイミングに合せて、関連する公共施設相互のいわば〈関係のデザイン〉の調整を図りながら、〈みち〉だけでなく〈みちすじ・まちかど〉としての景観整備を展開しようというのがこの事業の最大の特色である。ニュータウン開発や再開発事業などの場合とちがって、比較的小さな公共事業ではあるが、その推進にはさまざまな調整を要する。この事業のいま一つの特色は、こうしたデザインの具体的調整について建築・造園・都市計画などの都市デザイン専門委員と関連部局の計画・設計担当者による「都市美アドバイザーチーム」を組織して当たっていることであろう。個々の要素のデザインという意味では課題も多いが、専門を異にする人と人との交流と議論の積み重ねによって、都市美形成の基本コンセプトとでもいうべき〈関係のデザイン〉がこれからのまちづくりの実践の中で定着することを期待したい。（C．Y）

夏祭りと地域社会

夏祭りの時期が来て2年前のことを思い出した。その年、自治会の役員をやっていた。ニュータウン内の戸建住宅約400戸の自治会である。毎年ニュータウンの夏祭りに子供みこしを出しているが、入居後約20年近く経って児童数が減少し、子供達だけで担ぐには、みこしが重すぎて危険になってきた。そこで役員会で相談の結果、子供の父親にも参加してもらって、みこし担ぎを補佐してもらえば子供達も喜ぶだろうし一石二鳥、ということになった。ところが、子供を持つ家庭の多数意見として出てきたのが、「親も出なければならないのなら、子供の参加も取り止める」というものであった。結局、一部の親の参加もあったが、ほとんどが50才、60才台の自治会の役員が頑張り、何とか夏の恒例行事を終えた。
私は、このような声が出てきたことに驚くとともに大変失望した。このような住民意識の下では健全な地域社会は育たない。高齢化社会にあって、高齢者が孤立することなく、いきいきと暮らすことのできる住環境づくりが求められている。それは、地域社会と密接なかかわりがあることである。地域福祉ということも叫ばれている。しかし、「地域社会」つくりは行政が期待するほど簡単にはいかない。
（M．K）

舞台装置としての町

日常性を離れて自由な世界に遊びたいという願望は誰にでもある。現代技術によって持たらされた多様な情報で張り詰めている日常の生活からは、殊更そのような願望が募ってくる。タイムトンネルの話やバックトウザフューチャーという映画が持てはやされるのもよく理解できる。
それに応えて、テーマパークと呼ばれる人工の町が最近多く作られるようになり、大人達でにぎわっている。リピーターの多さには驚かされる。そこでは観客も含めあらゆるものがその世界（過去、未来或いは創られた世界）に立たねばならない。その世界のものは全てその世界の作られ方で出来ている必要がある。遠望にちょっとでも現代が見えてはいけない。そんな世界の作り方に1つポイントがある。どうしてもその世界のものとして作れない場合どうするか。そんな部分は沢山でてくる。それはその部分をまるごと本物らしく立体画にしてしまうのである。絵筆で画かれたものには人は大変寛容になれる。その世界のものと見做して夢を続けることができる。このようにして舞台装置としての町が実現する。その町に入った人は全てパフォーマーであり、日常性から離れた世界を思う存分創り上げている。のせる演出家の透徹した夢創り（現代のアメニティ）が期待されている。（H．I）

建築は公共のもの

施主は自分の土地に何を建てようと、設計者はまかされた範囲でどんなデザインをしても良いと言うものではない。建築は基本的に公道に面しているのだから公共のものと言う考え方に立つべきであろう。人夫々好き嫌いや好みもあるが、一般の人がみて好感がもてるものでありたい。都市づくり、街並みを考え周囲と調和し、バランスのとれたもの、又震災等の災害時、周辺に危険をまきちらす恐れのある材料の選定、設計、施工にも留意すべき事は当然である。20年後、いや50年以上経っても劣化等で上記の様な危険を起こさない配慮はメンテナンスと共に必要である。採算性、建築コスト等、施主、設計者、施工者各々の立場で諸問題はあるが、目先の利益を追うだけではなく50年後に高く評価されるものをつくりたい。これは施主、設計者、施工者の信頼関係と、良心があってはじめて生まれる合作である。
その意味で設計者、施工者の企業と共に担当した個人名もビルの何処かに残すべきではないかと思う。造った誇りと責任をのこす事でも有意議ではないだろうか。
ネオンサインの入った看板や広告塔より、建築こそが生きた広告塔である。（T．N）

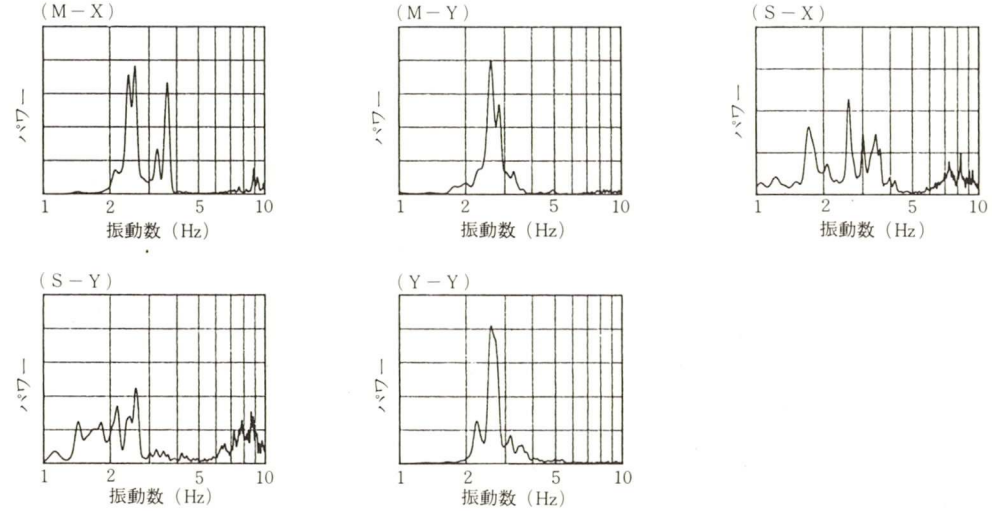


図２　入力波形のパワースペクトル

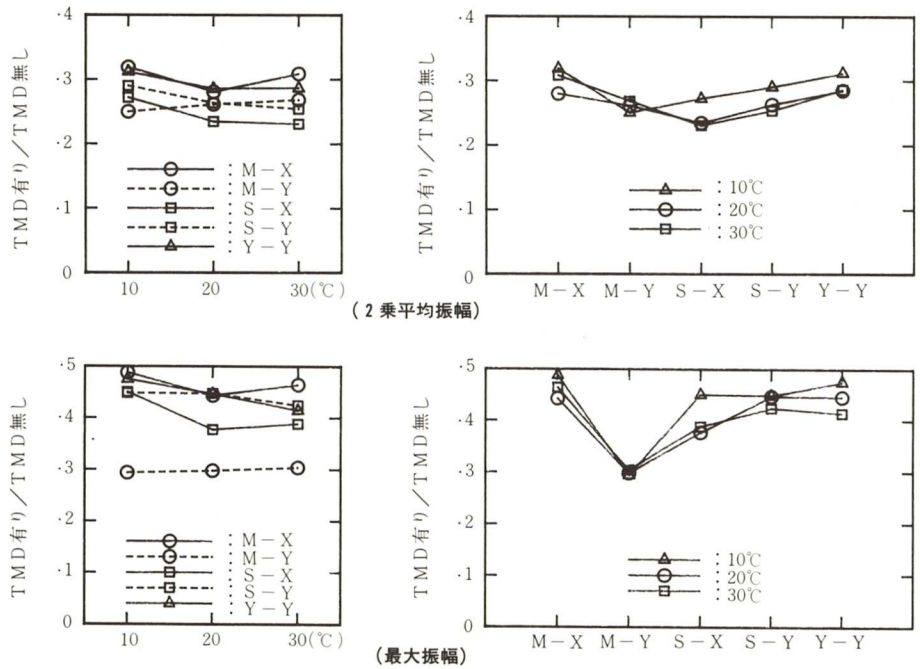


図３　２乗平均および最大の振幅比

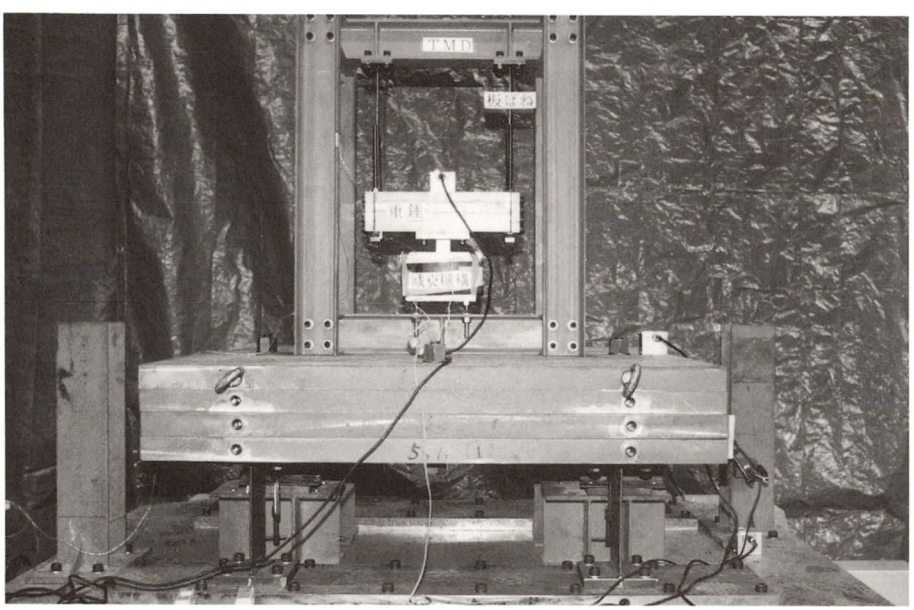


写真１　実験状況

環境振動に対する防振対策

財団法人 日本建築総合試験所
所 在 地…吹田市藤白台5－8－1 〒565
電　　話…(06)872－0391 FAX…(06)872－0784
業務時間…平日：9：00～17：00
土曜：9：00～12：00(第2、第4土曜休日)

建物の性能を、最大級の地震や強風によって引き起こされる振動に対する安全性のみならず、日常的な環境振動に対する居住性能の観点から評価しようという考え方が定着してきた。この春には、日本建築学会より『建築物の振動に関する居住性能評価指針・同解説』が出版され、この中で3 Hzから30Hz程度の固有振動数を持つ床の歩行に伴う鉛直振動と、0.1Hzから1Hz程度の固有振動数を持つ建築物の風による水平振動に対する居住性能の評価方法が示された。

この指針に示されているような常時風による横揺れが問題となるほどの高い建物や、人の歩行で縦揺れが問題となるほどの大スパン床の設計に携わっているのはほんの一部の方で、ほとんどの設計者はこの様な環境振動問題とは無縁だと思われているかもしれない。しかしながら、『建物が揺れているがどうしたら止められるか』と言う相談を私自身これまでいくつか受けたことがある。読者の中にも、施主から『設計してもらった建物が竣工時からひどく揺れている』と苦情を受けたり、『既存建物で揺れがひどいのでどうしたら止められるか』と言う相談を受けた経験をお持ちの方もあるのではないだろうか。

上述のような振動問題では、一般に、その原因を特定することは難しく、新築の場合には施工不良として建設会社がその責を負い、多少の補強は試みるものの振動は止まず、結局お金で解決されているケースが多いのではないだろうか……。また、既存建物の場合には、専門家に調査を依頼して対策を検討して頂くが、その報告書には入力の卓越振動数と建物の固有振動数が一致しないように剛性を上げなさいとしか述べられていないケースが多い。中には対策は示されず、ただ何dBで揺れているとしか書かれていない場合もある。これでは、実際にどう対処して良いのか分からない。

設計時に、対象建物の環境振動に対する目標値が定められ、予想される振動源（常時微動、常時風、設備機器）に対する応答が予測できて、その結果応答値が目標値を上回ると予想される場合に事前の対策が講じられていれば、この様な事態は防げるのだが、実際にはなかなか難しいことである。そこで、建てられた建物が運悪く揺れることが分かったとき、少なくともその揺れを止める対策でもあれば、とお考えの方もおられるのではないだろうか。読者の方々は、多分このことに一番関心があるのではないだろうか。

ところで、地震や強風などによる建築物の振動をアクティブまたはパッシブに制御しようとする制振装置の研究開発が盛んに行われている。そこで、常時風や地盤の微動による建物の横揺れ（環境振動）対策にもこのような装置を利用できるかどうか検討を始めた。今回は、まず手始めに、最も簡単な制振装置である動吸振器（TMD）を取り上げ、対象とする振動源は取りあえず地盤振動とし、振動台によるモデル実験によりその防振効果を検討した。その結果を以下に述べる。なお、TMDとは**図1**に示すように板ばね、重錘およびシリコンオイルを用いた減衰器からなる装置である。

重量2369kg、固有振動数2.60Hz、減衰定数0.65%の建物モデルに対し、TMDの重量を61.43kgとし、建物モデルの変位応答が全振動数領域において最少となるようにTMDの固有振動数と減衰定数をそれぞれ2.51Hz、9.7%とした。入力には大阪府下の守口市、堺市、大阪市内の地盤上で得られた実測波形を用いた。各入力波形のパワースペクトルを**図2**に、また実験状況を**写真1**に示す。

TMD無しの場合の建物モデルの応答に対するTMD有りの場合の建物モデルの応答比率を**図3**に示す。なお、減衰材料に用いたシリコンオイルの減衰性能は温度により変化するので、その影響も併せて調べた。この結果、その比率は2乗平均振幅で0.23～0.32、最大振幅で0.29～0.49となった。

したがって、建物の防振対策としてTMDを用いれば、ある程度の制振効果が期待できると思われる。なお、TMDを設計するに際して、次の点に留意していただきたい。

①振動源（入力）の特定とその振動特性を把握する。
②建物の振動特性を正確に把握する。
③TMDの固有振動数は正確に調整する。

建物モデルの実験では、TMDによって十分な制振効果が得られたが、実建物に対しても同様の制振効果が得られるかどうかについては、引き続き検討して行く予定である。

（構造物試験室／井上隆二）

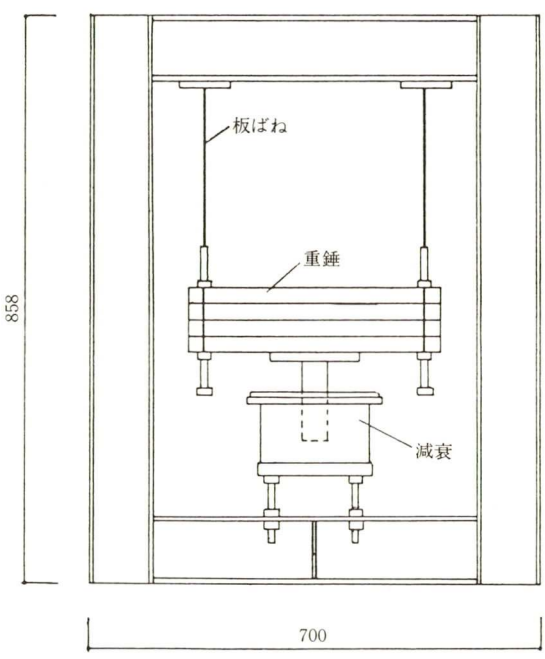


図1　動吸振器

WORKS BY KINDEN

黄昏の都市

THE CULTURE OF LIGHT

Photographs by Higashide Kiyohiko

拡がる“あかり”の世界と飛躍する設備技術の明日を語る

石井幹子
Ishii Motoko
照明デザイナー

若山　繁
Wakayama Shigeru
株式会社 きんでん 会長

■大阪万博と花博

若山　お久し振りでございます。先生とは、大阪万博以来お付き合い頂いておりますが、この20年の間に、先生はもう照明デザイナーという肩書きでは言い表わせない世界を、つまり、環境、建築、照明を一体のものとして捉えていくという、巾の広い新しい分野へ発展されているように思いますが。

石井　照明は単独には存在しませんから、建築家とか音楽家とか、いろいろな方と一緒に仕事をしていく中で、いわれるような発展が具現化してきたのだと思います。仕事の範疇ということでいえば、24時間のうちの半分、12時間は夜ですので、むしろ地球の半分がデザインの領域にあるのではないかと思っています。領域拡大と言いますと「きんでん」さんこそ飛躍的に躍進されて、建築設備という考え方をお変えになったと思うんですよ。確かに照明は電気がなくては灯りませんし、電気設備に照明は欠かせませんが、「きんでん」さんは更に大きな夢をお持ちのようですので、その辺をお聞きしたいですね。

若山　初めてお会いした頃、大阪万博が日本の高度成長の華というか、象徴ではなかったかと思うんです。

石井　私は、丁度大阪万博の始まる前にヨーロッパから戻りましたから、まさに大阪万博でデビューさせていただいたという感じです。本当に博覧会の波及効果は大変なものだったと思いますね。あんなに国を挙げての大博覧会は、日本始まって以来のことでしたから。しかもあのときは、それこそ人口の半分ぐらいの人が見たわけですから。

会長は、そのとき担当役員として会場を仕切られたのですが、あの会場では「きんでん」さんは8割方おやりになったんじゃないですか。

若山　8割以上でしょうね。若かりし黒川紀章さん、磯崎新さん、そして大御所の丹下先生、芦原先生、前川先生、佐野先生とか日本のそうそうたる先生方がお集まりになりましたね。大阪万博があったお陰で、石井先生にも恰好な舞台が出来たのではないでしょうか。

石井　ときどき私たち笑うんですが、その後の博覧会で会う顔ぶれが大体同じなんですね。そのたびに大阪万博以来ねと。大阪万博の何か同窓会のようだと言うんです。今いろんな分野で活躍している人たちは大阪万博でデビューした方が非常に多いですね。

若山　そうですか。私のところは大阪万博を起爆剤として発展成長し、大型プロジェクトに対応できる施工会社としての体制ができたのですが、先生も大阪万博がスタートでしょうか。

石井　ええ。それまでは照明といいますと、皆さん器具がついていればということで、ごく一部の建築家の方しか、空間を演出する照明と申し上げてもご理解いただけなかったですね。ところが、万博をごらんになって、照明って楽しいものですねとか、なかなかきれいなものですねという方が多くなりました。日本で照明デザイナーが通用しだしたのは、大阪万博以降ではないかと思っています。照明設計はそれまでにもありましたが、照明デザインはそれ以後ではないでしょうか。

いってみれば環境デザイン、都市デザインの中での照明が、ある意味では時空間の中で、時間と空間の中での光のデザインという、照明という枠を越えて光という枠になってきたと思っています。

■時空間

若山　その『時空間』についてもうすこし。



石井　『時空間』と申しますのは、建築もそうだと思うのですが、完成してからずっと多くの方たちに使ってもらうわけで、使われているときが、建築には命があるんですね。光もやはり光が存在して、大勢の人達が楽しんだり使ったり、それを見て何かを感じたりすることが、光のデザインの一番大事なところだと思っています。物としてつくってしまって終わりというのではなく、それが時間と空間の両方の中で生き続けるということを常に考えていきたいと思っています。殊に光というのは、太陽光線の方は刻々と変化しますし、光の存在自体は四次元的なもので、空間の中だけではなく、時間の中でも生きているということだと思っています。

若山　そうですね。昨年、花と緑の博覧会の電力館でやられた光のファンタジーの総合プロデュースのような仕事が先生のこれからの仕事だと思います。

石井　おかげさまで精一杯仕事をさせていただいておりますので、ありがたいとおもっています。

若山　光と建築には共通したものがあるというお話しですが、そういう空間をつくり出す場合、建築家と共同作業をおやりになると思います。先生の考えていらっしゃる光を建築家の方にもっと理解して頂く必要があると思いますが、そういう問題はありませんか。

石井　はい。関西地区ですと、日建設計さんのお手伝いで、いづみホールをご一緒させていただきました。またホテルニューオータニ大阪やこの1月にオープンしました広島の市民会館の光のオブジェもいたしました。それから、これもこの1月にオープンしましたビジネスパークの大阪東京海上ビルの仕事もしましたが、大勢の方々に御理解いただけるようになりました。

若山　私まだ、大阪東京海上ビルを夜見てないんですよ。

石井　夜、ぜひごらんになってください。

若山　この間、昼見に行って、大阪で最新の良い建物だと思いました。ルーバー照明でも、普通だったらあそこまで建築が力を貸して頂けない。非常に理想的ですばらしいですよ。エレベーターホールでも全部間接照明で、その照明の光がぴしっときまっていますね。うちの社員に言うと、いや、もうとにかく何回もやり返しました。(笑)先生は大阪東京海上ビルで一番ご苦労されたのはどの辺ですか。やはりロビーですか。

石井　ロビーですね。やはり空間演出のための照明ですから、例えば200ルクスあればいいというのとは全く対照的で。いかにあの建物を空間としてすばらしく見せるかということに尽きる照明でした。

若山　それはすばらしいですね。考えていても、建築サイドだけでは、なかなかあそこまでやって頂けませんよ。あらゆる点にそういところが伺えますね。

石井　何かもう誤差もミリの単位だそうですね。

若山　そうです。それから空調設備にしても、いろんな点にきめの細かい配慮がされていて、これはそのセクション、セクションの人が見て感心しています。

石井　でも大阪にああいう建築ができたことは非常にいいですね。東京にはないと思います。

若山　そうですよ。随分多くの方が見学されますよ。O.B.P（OSAKA Business Park）がよくなりましたね。

石井　本当ですね。ニューオータニの建ったときには、何だか寂しいところだと思いましたが、今、行きますと、本当にいい場所になりましたね。

若山　よくなりましたよ。あの超高層が林立している新宿には夢がないですよ。

石井　新宿よりずっといいと思います。新宿はものすごく立て混みすぎていますね。O.B.Pのいいのは川のあ


石井幹子氏

ることです。それにもう一つ、大阪城と森が見えるってこと。その二つがとてもいいと思います。光景がはるかにいい。

若山　そうです。あの環境何とも言えないですよ。ああいう空間は他にないです。ですからあれをもっと調和させ、引き立たせるために、あの辺全体の空間を先生の理想に合わせた夢としてどうしても実現したいですね。

石井　あそこだけにしかないのは、水上バスですね、グラスボート。あの乗り場が公園側だけでなくビジネスパーク側にもあればもっとイメージがよくなると思います。水際に降りて行って、船着き場の上に洒落たカフェがあるなんていうのはいいと思いますね。乗り場をつけてくださると、そこから海に開けるというイメージになってとてもよくなると思います。将来はそこから船で国際空港へ行けるとか、すごくおしゃれですよね。それに、向こう岸からちょっと潮風に吹かれながら、超高層のオフィスの夕暮れに帰るなんてのが大変素敵。

若山　それは水の都、大阪の現代版ですね。もう水の都なんて言わなくなったけれど、まだそういうところが残っていますね。

石井　そうですね。あそこはとってもいいですよ。

■照明から演出へ

若山　大阪万博を契機にして、日本の建築の設計というか、姿も大分変りましたね。建築に対する照明のあり方というものが、あれほど重要視されたのは初めてですね。

石井　そうですね。あのスイス館はきれいでしたね。あのような光だけでパビリオンができるとは、しかも単純な白熱電球だけでしたから。本当にみんな驚いて。また夜景が非常に呼び物になりましたし。

若山　あれはすごかったですね。夜景の呼び物というと、昨年の花博の成功は先生のお力が非常に大きいですよ。花博が成功したのは夜の花博－夜の照明、これが非常に環境をよくして、皆さんが楽しまれた。

石井　夏場が中心でしたから、夜お出かけの方が多くて、殊に水辺がきれいでしたね。

若山　拝見しまして、これだけ広範囲に演出できるのは、すばらしいことだと思いました。

石井　照明は、技術だけでなくて、もっと広範な文化の中でとらえなくてはいけないと思っています。またその半面、やはり照明は電気エネルギーを使う以上、設備関係がきっちりしていないと仕事ができないわけで、いってみれば、電気工事の皆様方に大変お世話になっている毎日だと思っています。

若山　いや、引き立て役というか、裏方に徹するのは、我々工事担当者の宿命ですし、当然だと思います。やはり先生方のいろんなアイデアをお手伝いするということです。

石井　電気工事の概念も随分変わって、設備全般というふうに変わってきています。一つの建築のプロジェクトにおける設備の割合も、今、随分、高くなっているのでしょう。

若山　そうですね。設備のウエートは非常に高くなりました。60%ぐらいだと思います。昔は、せいぜい25%か30%ぐらいだったと思います。これだけいろんなものが進歩してきますと、それをいかに応用するかによって品物も生き、建物も生きてくるんでしょうからね。

先生がヨーロッパでなさったレーザー光線をつかったパフォーマンスをテレビで見ましたが、この演出には非常に新しい世界を感じました。

石井　ありがとうございます。確かに建築の照明から出発いたしましたが、その後、環境の照明、80年代半ばからは都市の照明が非常にふえ、昨年の花博で電力館の総合プロデュースをしました。

また、この夏には、岐阜県で大きなプロジェクトを総合プロデュースしましたが、この岐阜メモリアンセンターのオープニングイベントでは、光という切り口でプロデュースするまでになりました。音楽祭ですが、単なる音楽祭ではなく、光と音のフェスティバルということで、プロデュースしました。

若山　そうですか。新しい分野ですなあ。

石井　世界の12か国から一流の音楽家を招いて、そこに光をふんだんに入れるという新しい試みで、他の催しへの動員も含め観客30万人に及ぶ大盛況となりました。光と音というのは非常に関連があります。イベントのパフォーマンスに光を使いますと、どうしても音が要る。音がないと光りも引き立たないんですね。ですから、これは燈

火からレーザー光線までいろんなものをふんだんに、小さなミニ球なども5万個ぐらい使いまして大変喜んでいただけたようです。

■設備のシステム化と技能訓練

石井　話は変わりますが、「きんでん」さんは、天井のシステムを開発しておられますが、天井全体に着眼されたのは、なにか、きっかけがおありだったと思いますが。

若山　ええ、我々のは先生のような芸術的な発想ではなく、仕事の取組み方としてやっています。建築にはほとんど天井があります。今は大工さんが手仕事でやるのではなく、マスプロによるプレハブ化された建築になっており、建築全体がシステム化されています。天井には電気もあれば、空調、防災からいろんなものが仕組まれますが、それと天井をセットにして仕事をすればコストダウンにもなるわけです。

そういうことに対応するために甲子園にあります「きんでん学園」で教育訓練をしていますが、そのねらいは技能職を照明や、電気工事だけの単能工でなく、多能工にすることです。多能工にすれば、コストダウンにも工程上にも効果が出て、合理化できるんです。

石井　今、建築の現場で働く方たちのことが問題になっていますね。人手不足や、近隣諸国からの外国人労働者などの問題もありますが、いち早く先手を打たれたわけですね。

若山　ええ、昭和29年から技能工を養成しています。これが私どもの会社のいちばんの特徴ですね。私のところでは、デザインや設計などはサービスでお手伝いしています。それは仕事をいただく手段になるわけで、そのへんがちょっと日本的ですが。そのために大切なのは、そういう仕事をする技術職がたくさんいるということです。

現在卒業生が、3,000余人もおりまして、中学、高校を卒業した諸君も、電気工事士はもとより主任技術者や技術士の資格が取れるようになりました。現在のように人が少ないと、毎年どうしても300人から350人位入校させないとローテーションが組めないんです。

石井　それは中卒の方達ですか。

若山　中卒や、高校の電気科を出た生徒達です。中卒は4年間で高校の電気科の資格が取れます。この教育訓練の業績が認められて4年前に「日本建築協会賞」の表彰も受けました。

石井　その「きんでん学園」には、海外からの研修申し込みも多いんでしょうね。

若山　それは外国から要請を受け日本政府が斡旋して行っていますが、社内でも独自で受け入れて、いつも誰かいるようです。これは無償でやっていますよ。



（写真 きんでん提供）

岐阜メモリアルセンター

■インテリジェントビルを支える

石井　建築というのは自動車の生産と違って、一品づつ物をつくるわけですから、大変ですよね。

若山　そうなんです。最近の電気工事は機能だけでなく、制御と一体になったものが多く、また使い勝手に対する配慮と美的感覚、感性なども求められるようになりました。従って、技能工も通信や建築の基礎知識が必要になりました。技術面でも新しいものが求められています。一般化してきた、インテリジェントビルでは、24時間稼働するオフィスやコンピュータなどの機器類とか、秘密を守るためにカードシステムにするなど、いろんなことが建築にセットされています。それにこれからはアメニティという要請もあります。更に環境をよくするため、照明も温度調節も必要です。また多少匂いも入れるとか、花を点在させるとか、いろんなことがこれからのオフィスには要求されます。これはもう時代の流れですね。

石井　ええ、そうなんです。危険なく作業できるとか、仕事がはかどるとかは、最低限の条件を満足するということですので、それに加えて快適性、演出性、美しさといったことも持ち込まなくてはいけないと思います。

若山　インテリジェントビルも、私の所では10年前からやっています。3年前の建設省の調査でも、66棟のうち36棟を私どもがやっていることがわかったんです。

なぜそんなにインテリジェントビルが得意なのかというと、私が、今、日本計装工業会の会長をしておりますが、この計装技術の応用がインテリジェントビルなんです。計装というのは、昭和25、6年ごろに、日本が石油精製を始めたときからスタートしたんです。石油精製は、全部自動化されています。自動制御がアメリカから初めて入ったとき、プラント関係の自動制御を日本揮発油（今の日揮）という会社が勉強してやりだしたのが20年代です。それから石油化学、鉄鋼の圧延、原子力発電所になり、紙パルプとかいろんな方面に広がって行きました。

今、千葉県の五井に石油精製関係の工場が多くありますが、五井地区では私どもが1社でほとんどの工場の建設に従事させていただきました。そのときの自動制御をオフィスビルに応用したのがインテリジェントビルの最初なんです。そういう技術と技能を持っており、経験も多かったので、オフィスビルに利用した。それがスタートでした。その根本は、先程申しました昭和29年からやっている「きんでん学園」での技能工の養成なんです。これがなかったら、たとえノウハウを持っていても、やれませんよ。

石井　教育は、やはり必要ですね。

若山　話は変わりますが、どうして省エネといえば、すぐ、短絡して照明をパッと消してしまうのか、何ともおかしいと思いますね。

石井　私も、資源エネルギー庁や通産省に申し上げているんです。要は、昼間の電気を節約しろとおっしゃいなさい。それに、ガソリンを使うなとおっしゃるべきではないですか。石油＝電気というのはおかしいんじゃないですかとね。

アメリカの省エネの方がずっと合理的だと思います。アメリカでは省エネというと、車は一人で乗るな、となります。必ず誰かを乗せろというキャンペーンをして、他所へ立ち寄って3人で来いとか、せめて誰かを乗せて2人で出勤しろということになります。社員は一緒に帰らねばならないと、ぶつぶつ言うんですけれども。(笑)

若山　なるほどね。それが合理的ですよね。

石井　そうなんですね。道路も空きますし。

若山　ところで、瀬戸大橋でもすばらしい照明があり、ベイブリッジや、東京の橋や、街路照明などいろんなことで都市空間、夜を楽しくするということをされていますが、若い人には大変な人気じゃないですか、先生のアイデアが。

石井　夜おそく人が出歩きますと、食事をしたり、お茶を飲んだり、お酒を飲んだりしますので。今、東京や大阪でも驚くほど夜がおそくなりましたね。

若山　これからは、そういう時代になるわけですから。まあ先生の大きなお力だと思うんです。しかし、これをずーっと21世紀まで持っていくために、基本的に何か検討しないといけませんなあ。

石井　おっしゃるとおりですね。ぜひご協力をお願いします。

■これからの大阪と研究開発

石井　大阪もこれから随分とよくなると思います。24時間空港を一日も早く完成していただきたいですね。成田のように夜9時以降使えない空港なんて考えられないですもの。ハワイでも、ロスアンゼルスでも長距離の飛行機は、夜飛び立ちますよね。それが日本ではほとんどできないんですから、ぜひ関西国際空港を早く完成していただきたいと思います。

若山　関西国際空港は大阪万博以後の関西の起爆剤でして、これにウォーターフロント開発、学術研究都市のプロジェクトが加わってすばらしい大阪になると思います。更に21世紀に向かってどこまで発展するか、またさせるかということも非常に期待しています。

私の方も関西学術文化研究都市にあるハイタッチ・リサーチパークに研究所を作る予定です。

石井　それはハイタッチというテーマで、いろんな企業の研究所が集まるということですか。おもしろいですね。あとはどういうところがお集まりになりますか。

若山　積水ハウスさんをはじめ、京都科学さん、二条丸八さん、福寿園さんもやっております。それから吉忠マネキンさんなど10数社です。

石井　それはまさに関西文化の代表になりますね。

若山　いずれ具体化したら、先生のお知恵もお借りしたいと思います。

石井　光はやはりハイタッチですので。

若山　我々の会社はメーカーが開発したものを応用してそれを使って仕事をしていますので、自分で開発するものはなかなかないんですよ。

石井　いろいろ開発もしておられると思いますが。

若山　いや、それはメーカーへ頼むわけです。しかし、我々としても何かをしたいということで、若い人達が研究しています。これは21世紀へ向けての研究所になるわけです。

石井　これは大変すばらしいご構想ですね。殊に「きんでん」さんは設備に関するあらゆるものを扱うわけですから、ぜひ人間の感性、感覚に訴えるような領域を研究していただけると大変ありがたいです。

若山　先生に顧問として来ていただいて、いろいろと注

大阪東京海上ビルディング



文やご指導をしていただけたら本当にいい研究ができそうに思うんです。いわゆる環境というものを、我々工事会社がどのように取り入れるかですね。やはり先生の領域ですよ。

石井　それはもう実験をお願いしたいことが山ほどあります。

若山　あるんですか。そういうことになれば非常にありがたいんです。

石井　そうですか。私ども極めて感覚的にあれはいい、あれはこうなんじゃないかということを、随分思うんです。デザインの分野内ではいいのですが、ただ私がそう思うからというだけではだめで、やはり大勢の方を説得したり、また大勢の方に理解していただかなければいけません。更に、それを利用してくださる分野ではちょっと説明不足ですので、本当に快適な環境というのは、数字で表したらどうなのか、なぜこれが快い照明と思うのかなど、いっぱいお願いしたいことがあります。

例えば、高年齢者の方にとって本当にいい照明がないものか。質のいい照明の研究って、あまりされていないと思うんです。明るさだけの問題じゃないと思います。どういう質のものがいいか。例えば気持ちのいい眠りに就くまでの照明をどう変えていったらいいのか、これは恐らく脈拍、呼吸のデータに関連性があると思うんですね。光、空気、音、通信関係などは人間の神経系統、呼吸系統、血液循環系統に関係があるわけですから、基礎研究をぜひお願いしたいです。年間計画でもなんでもどんどんお出ししますし、私自身やりたいことがいっぱいございます。触覚の研究などもしていただけたらと思います。例えば、スイッチなんかどういう感触が一番気持ちがいいとかですね。

若山　そうですか、何か21世紀の我々設備業界の課題ばかりですね。

石井　私は、やはりハイテック、ハイタッチということは大きなバックボーンだと思います。あるアメリカの最先端企業の社長さんの部屋で見たんですが、非常に気持ちのいい、どちらかといえばアンティークないい趣味の部屋なんです。スイッチ類はなにも見えないんです。それでどうなさるのかなと思いましたら、きれいなイタリー製の皮ばりのいすの肘のところを開けるとボタンがついているんですね。閉めると一切見えない。いかにハイテクの部分は隠して、ハイタッチにしているかということですね。

恐らくそれが現在の段階であって、これからは例えばベッドルームの照明でも、眠くなったら、それにつれて明るさもダウンし、音もだんだん消えて、本当に眠くなったときには全部がほどよく消えているという人間の生態に微妙に感応するスイッチが、理想だろうと思うんですけど、いかがでしょうか。



若山　繁氏

若山　いや、それはもう大理想ですよ。

石井　私の方も言ってみれば電気関連のパートですが、もっと設備、電気、光というものは、生身の人間にとって大事なものだということをアピールしないといけないと思っております。

先頃、ピエール・カルダンさんと対談して、カルダンさんに21世紀の衣服はどうなるのかと伺ったとき、なかなかおもしろいことをおっしゃいました。衣服はそもそも人間の身を守るものである。やはりこれは温度から、熱や、太陽光線から、寒さから、または敵から身を守るものであった。ところが、本当に理想的な湿度と温度と光があったら、おそらく衣服など要らないかもしれないと。私たちは、今、洋服を着ているが自分の体のすぐ外側に空調というもう一つの大きな衣服があるのかと。ここまで考え方が変わり、また空調なども変わることによってインテリアも変わり、衣服も変わり、髪型も変わるかも知れないと思いまして、非常に大事な問題だなと痛感したんです。

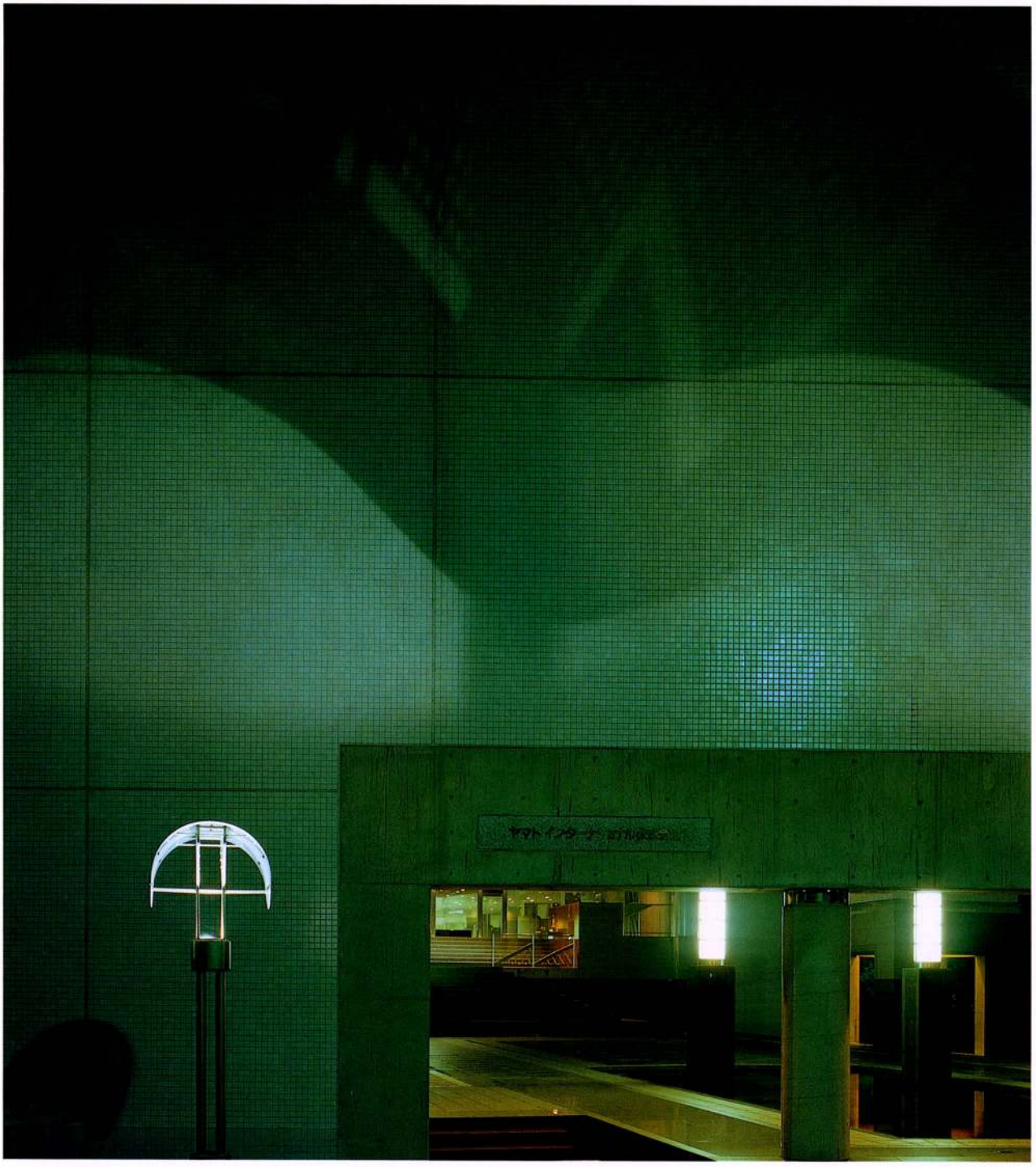
若山　先程の「きんでん学園」について考えていることですが、中学出た生徒は4年で高校の資格が取れますので、その後5年間実習して、25、6才になったら今度は学園の中につくる大学へ進ませることを考えています。

大学は今年9月から開校します。そうして、中学を出てずうっと社内で教育を受け、それが現場管理技術者になり、役員にまでなるような道を開きたい。

石井　大変、力強いご構想ですね。ますます関西、いや、日本の発展のため、頑張って下さい。

若山　いやいや、本当にお忙しいのにいろいろなお話をありがとうございました。

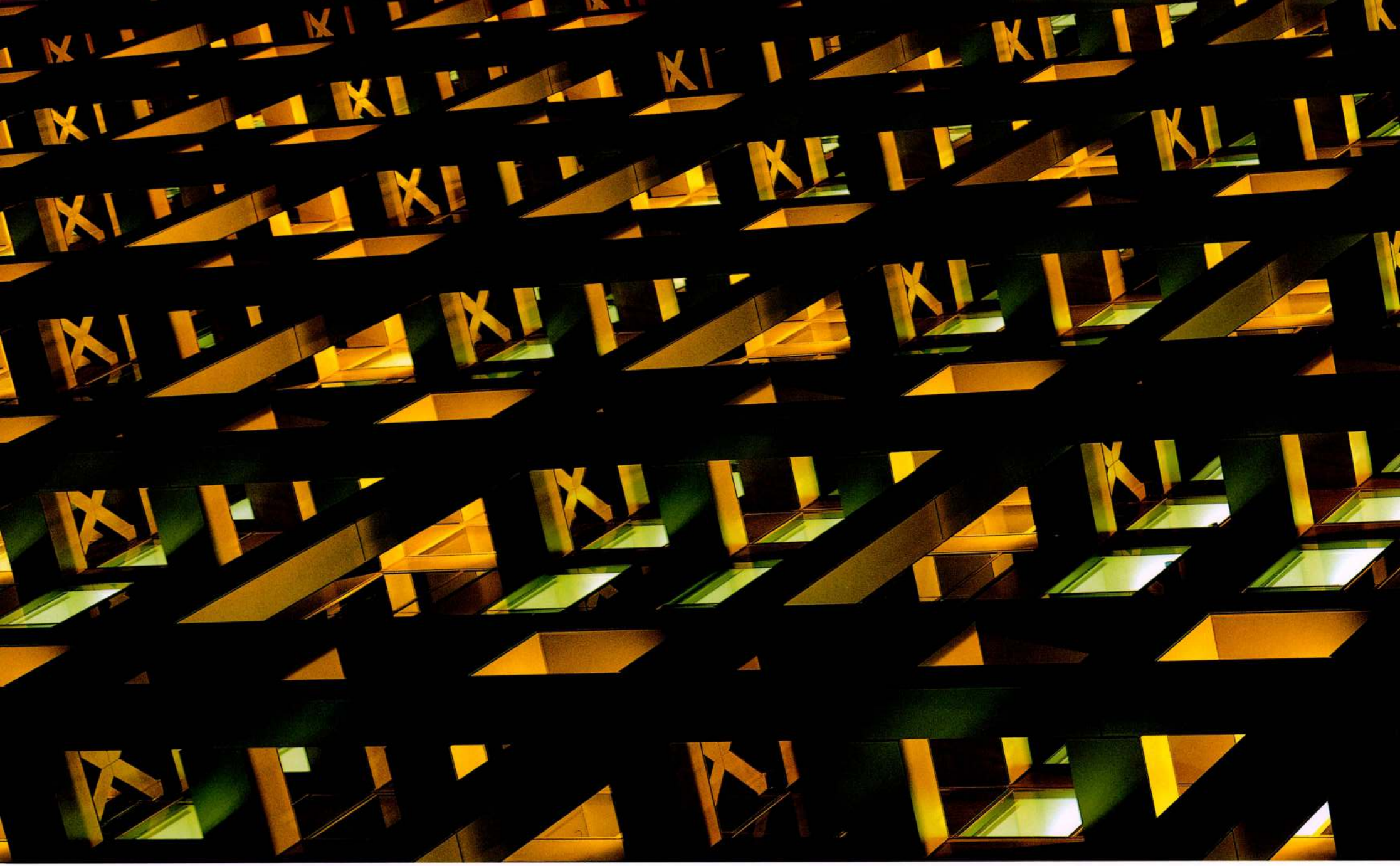




1 Super Dry Hall 2 Yamato International Inc. Tokyo Head Office



3 NEC Super Tower



4 Tokio Marine Plaza



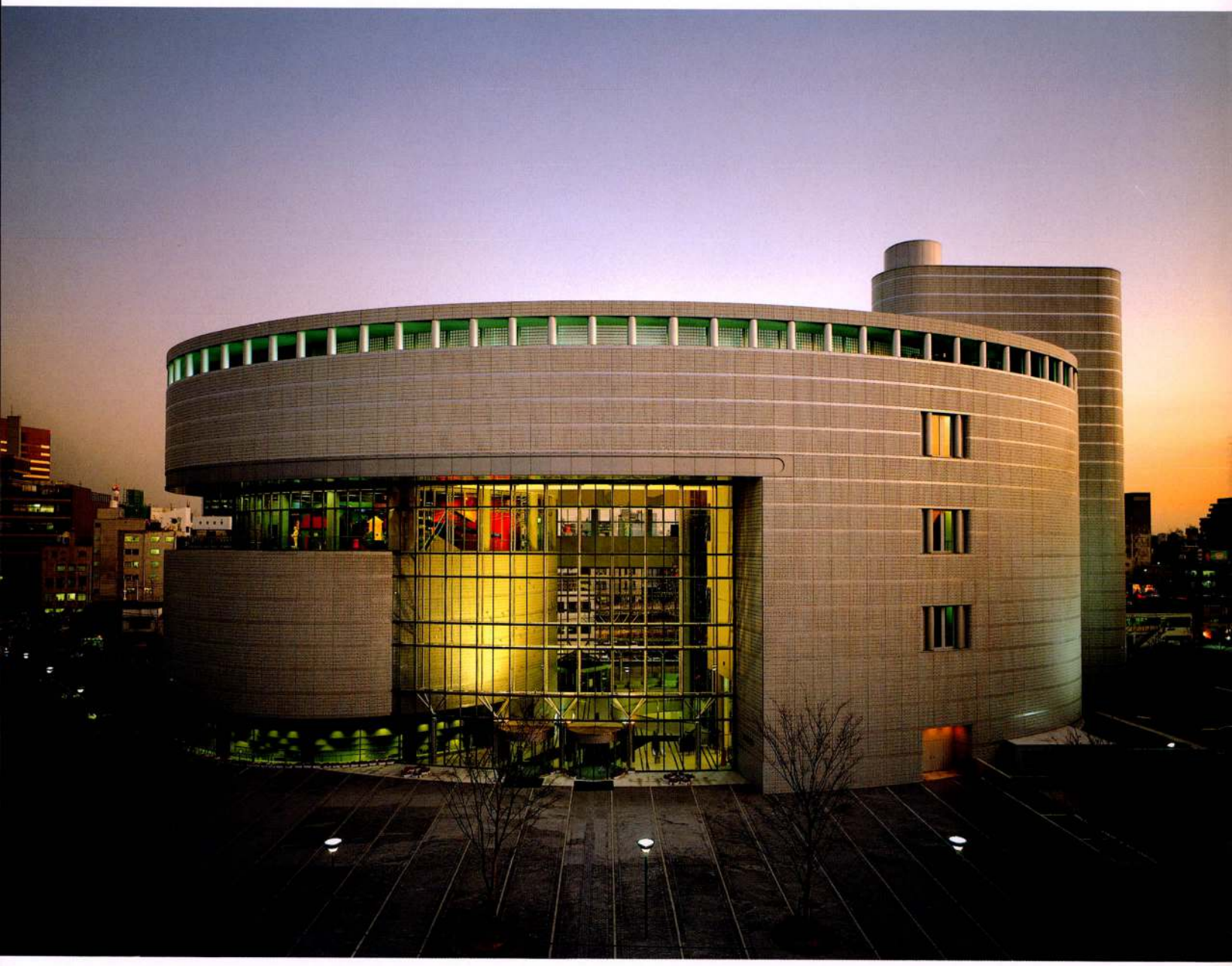
5. Shinjuku Monolith



6 Hotel Sheshore Mitsumisaki



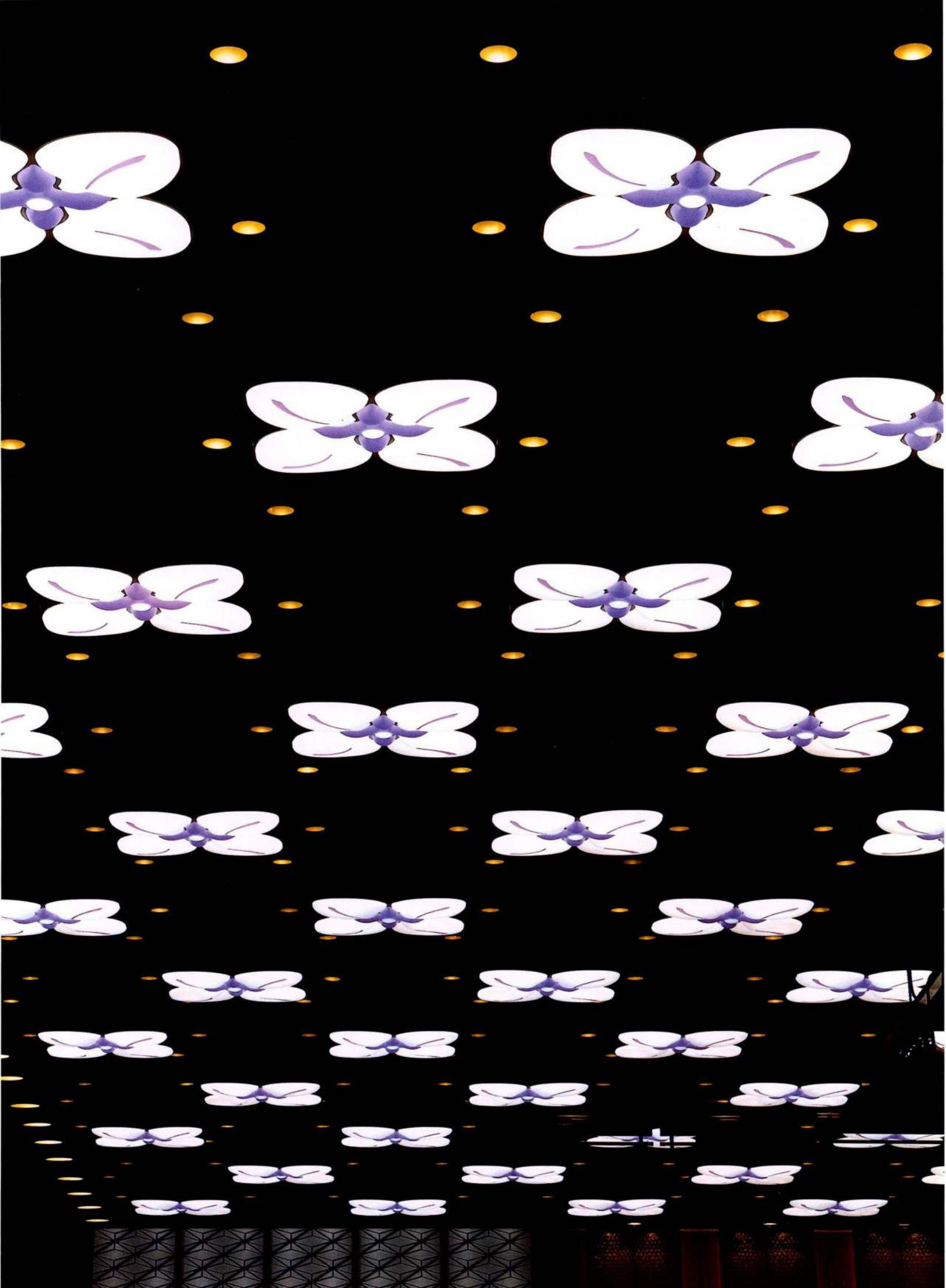
7 Umeda Center Building



8 The Science Museum, Osaka



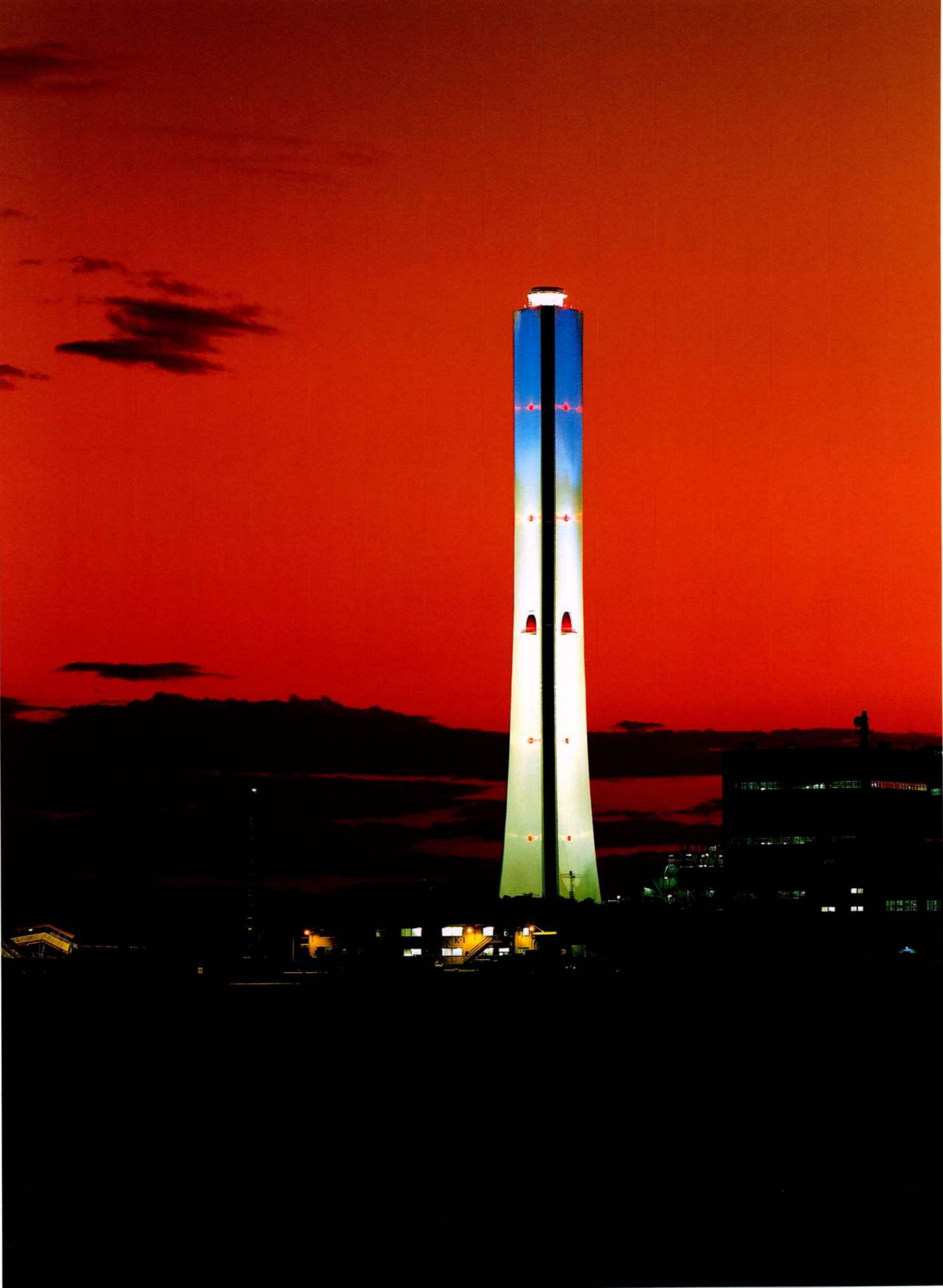
9 Sanyo Sō 10 Hotel Okura Kobe





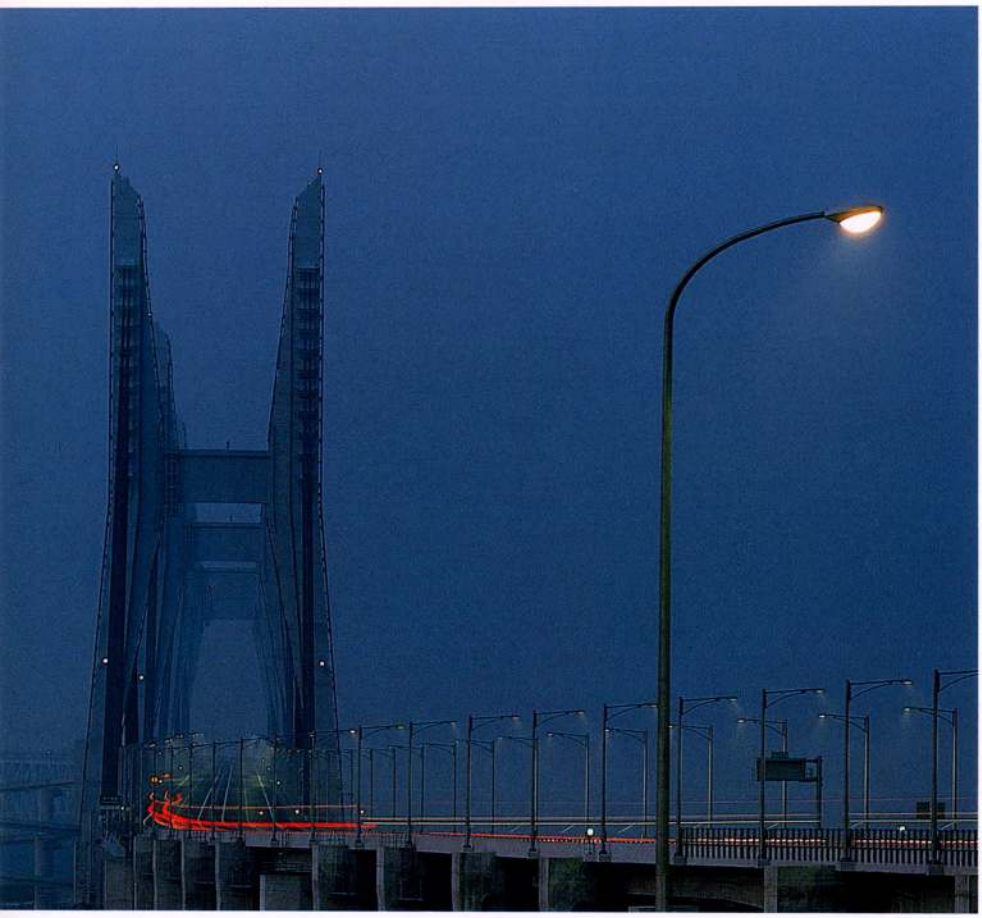


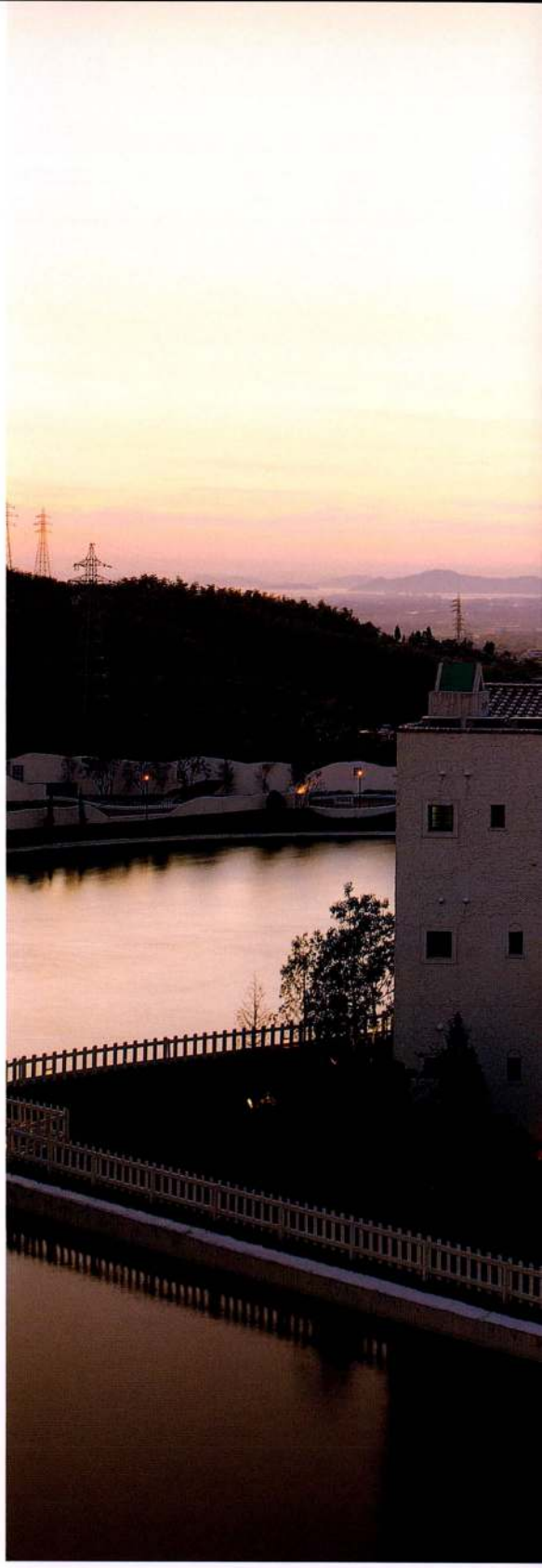
11 Kashihara City Insecterium





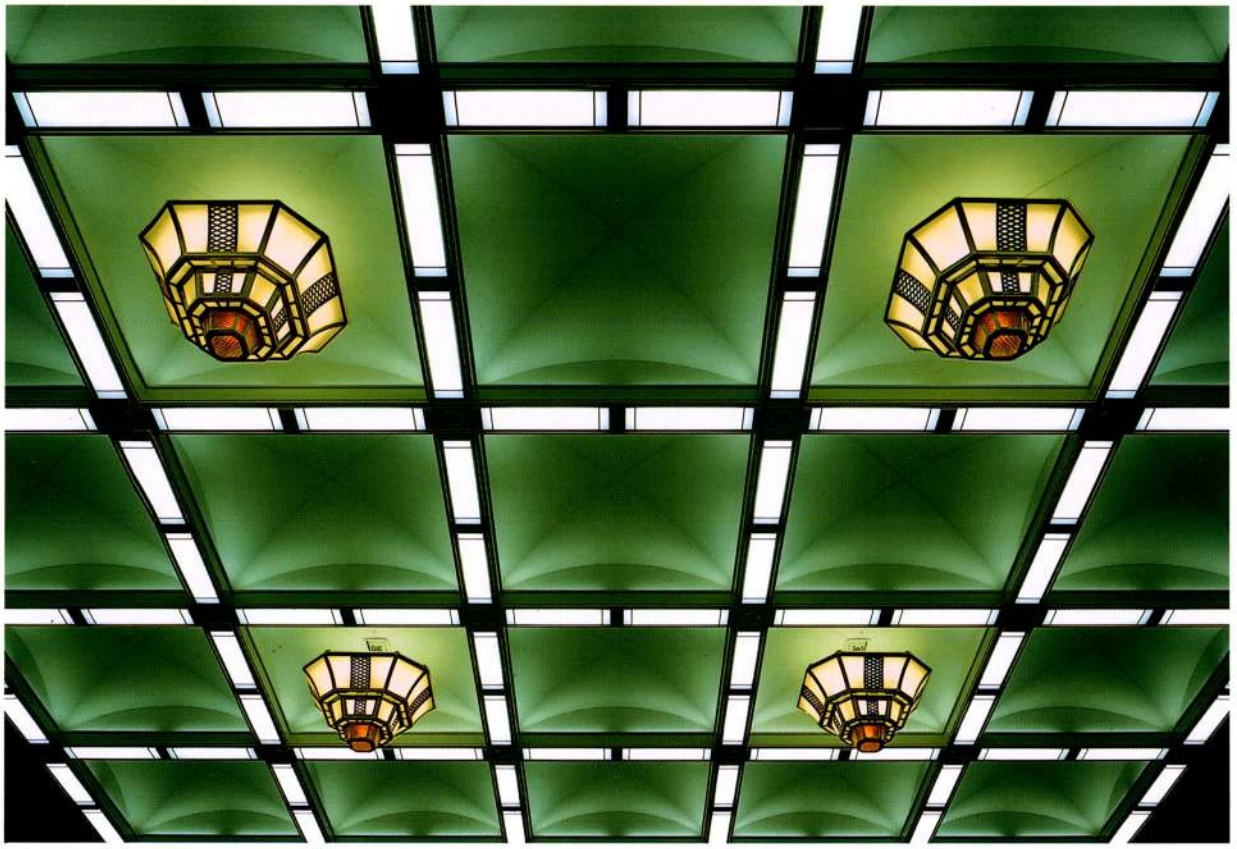
12 Nankō Sky Tower







14 Reoma Resort Hotel (Cottage)

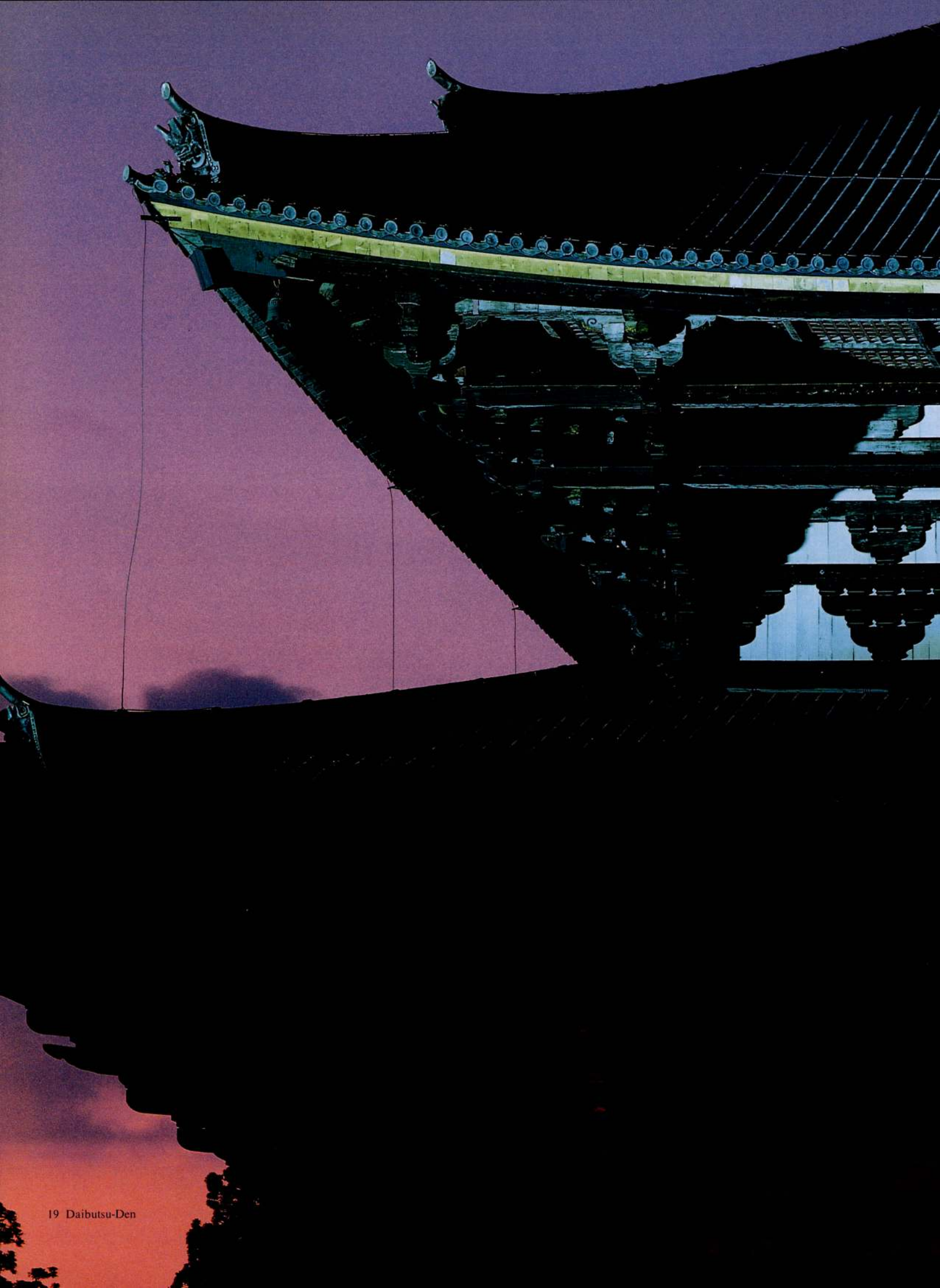


15 The Daiwa Bank, Ltd. 16 Itōki Osaka New Office Gallery



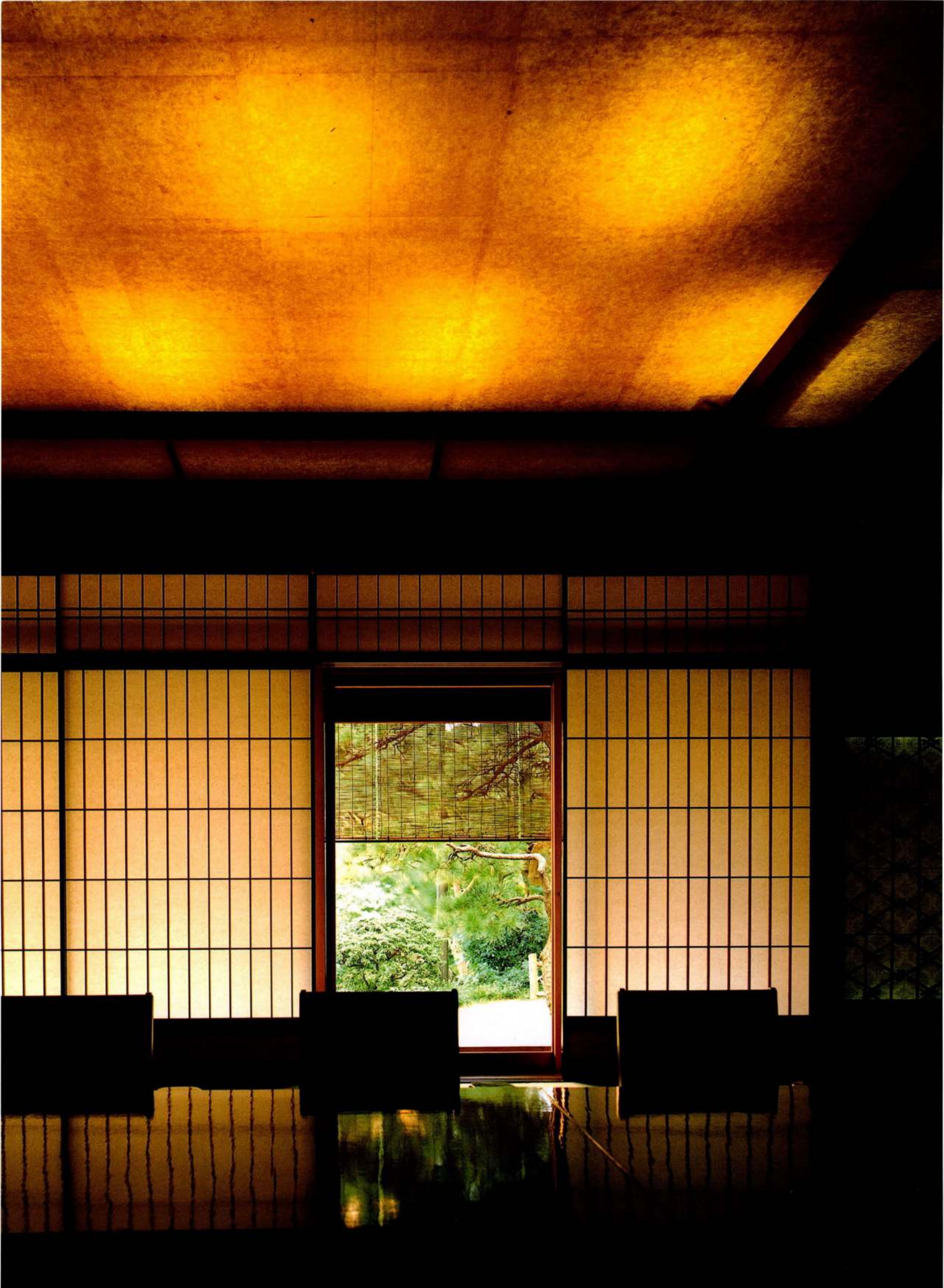
17 Yunitopia Sasayama

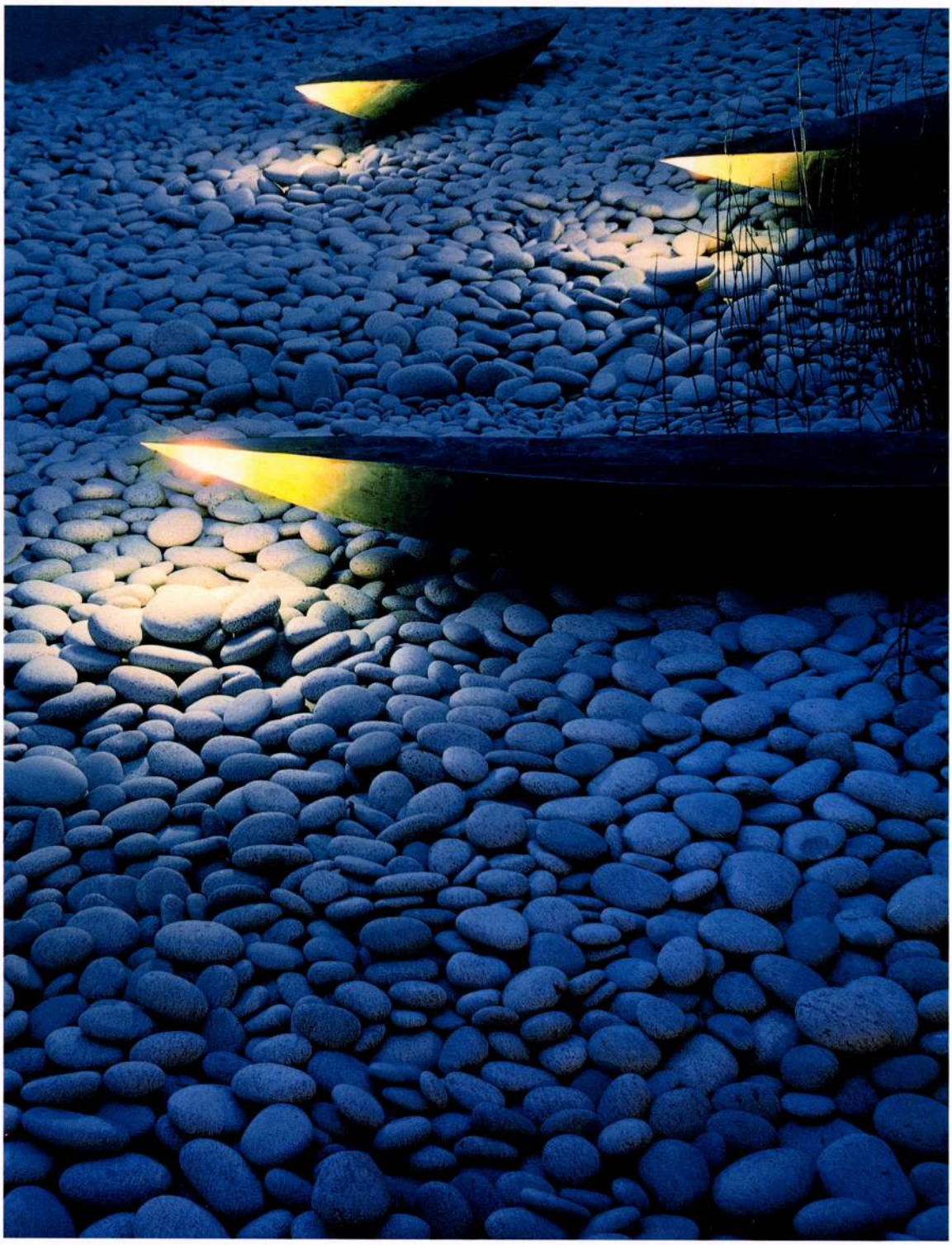




19 Daibutsu-Den







20 Nadaman Sazanka Sō 21 Hotel Sheshore Mitsumisaki

WORKS BY KINDEN

Notes

1
アサヒビール吾妻橋ホール
Super Dry Hall
設計　フィリップ スタルク
建築　大林組 鹿島建設 東武谷内田建設JV

2
ヤマトインターナショナル東京本社
Yamato International Inc. Tokyo Head Office
設計　アトリエ・ファイ建築研究所
建築　清水建設 野村建設工業JV

3
日本電気本社ビル
NEC Super Tower
設計　日建設計　ライトアップ 石井幹子
建築　鹿島建設 大林組JV

4
大阪東京海上ビルディング
Tokio Marine Plaza
設計　鹿島建設　ライトアップ 石井幹子
建築　鹿島建設

5
新宿モノリス
Shinjuku Monolith
設計　日本設計　アトリウム照明 石井幹子
建築　間・鉄建・西武・不動・古久根JV

6. 21
ホテル シーショア御津岬
Hotel Sheshore Mitsumisaki
設計　山本良介アトリエ
建築　熊谷組

7
梅田センタービル
Umeda Center Building
設計　竹中工務店
建築　竹中工務店

8
大阪市立科学館
The Science Museum, Osaka
設計　環境開発研究所
建築　竹中工務店 大林組 鴻池組 銭高組JV

9
三養荘新館
Sanyo Sō
設計　村野・森 建築事務所
建築　竹中工務店

10
ホテル オークラ神戸〈平安の間〉
Hotel Okura Kobe
設計　観光企画設計社
建築　鹿島建設 大成建設 大林組 野村建設工業JV

11
橿原市昆虫館
Kashihara City Insecterium
設計　日建設計
建築　竹中工務店

12
南港スカイタワー
Nankō Sky Tower
設計　新日本技術コンサルタント　ライトアップ 石井幹子
建築　飛島建設 銭高組JV

13
瀬戸大橋〈岩黒島橋〉
The Gigantic Seto Bridge
設計　本州四国連絡橋公団

14
レオマリゾートホテル〈コテージ棟〉
Reoma Resort Hotel (Cottage)
設計　AAA総合設計
建築　清水建設

15
大和銀行本店ビル
The Daiwa Bank, Ltd.
設計　安井建築設計事務所 東畑建築事務所
建築　大成・竹中・鴻池・奥村・野村JV

16
イトーキ大阪ニューオフィスギャラリー
Itōki Osaka New Office Gallery
設計　日建設計
建築　清水建設 大林組JV

17
ユニトピアささやま
Yunitopia Sasayama
設計　栗生総合設計事務所
建築　竹中工務店 三井建設JV

18
東京体育館
Tokyo Metropolitan Gymnasium
設計　槇総合計画事務所
建築　清水・東急・鴻池・大日本土木・勝村・小川JV

19
東大寺大仏殿
Daibutsu-Den (Main Hall of Todaiji)
ライトアップ 石井幹子

20
灘萬 山茶花荘
Nadaman Sazanka Sā
設計　村野・森 建築事務所
建築　大成建設 水澤工務店

環境にやさしい建築デザインは可能か？——関西設計者会議公開シンポジウム

設立3年を迎えた関西設計者会議の公開シンポジウムが、「環境にやさしい建築デザインは可能か？」というテーマで、このほど大阪・天王寺の一心寺で開催された。

同会議は、関西の建築設計者、デザイナー、大学研究者、行政担当者、ジャーナリストなど約50名のメンバーで構成され、都市と文化に関わる情報を発信する試みで、年2回程度のシンポジウムなどを行っている。

今回は、初めての公開シンポジウムであり、現在、非常に関心が高まっている「環境問題」を、建築、都市づくりの立場から問い直そうとするユニークな試み。

パネラーには、川の生物を研究している森下郁子（淡水生物研究所所長）と、建築から高橋靆一（大阪芸術大学教授）、東孝光（大阪大学教授）、高口恭行（奈良女子大学教授）の4氏、コーディネーターは、同会議の菅家克子氏（あるくネットワーキング）。

前半は、森下氏が、環境—自然の生態系についての話をつぎのように行った。

「人間は、自然を壊わしながら生きてきた。人間と自然、それぞれの本質に迫ろうとすれば、それらの逆の立場から考えてみること。環境問題を考えることは、自然の中に生きる動物の生き方を識ること。環境の原点は〝量〟の問題。日本の豊かな感性からみた日本独自の環境問題の捉え方を我々が考えてゆかねばならない。」

後半は、会場からの質問も含めて、自然と建築の関係について議論が行われた。

森下氏は建築について「今の建築は、ただ自立つことばかりを指向しているように思える。」と指摘。これに対し、高橋氏は建築家の立場から「アイデンティティのない建物をつくっていると、建築ジャーナリズムがとりあげてくれなくなって、アトリエ建築家はやっていけなくなる。」と、建築家といまの建築ジャーナリズムの現状を説明。これに対し、森下氏は、そうした姿勢こそ直すべきで、有名な建築家や大学の先生が率先して変えていかねばならない。たんにデザインのみに走りがちな若い人をけん制して、建築をデザインだけを重視するものから、社会的なもの、文化的なものにしていくべきだ。美意識をかきたてられる建築は、ゴミにならない。どんな時代にも生き永らえるものをつくることが、いちばん地球にやさしいことではないかと建築の方向性を示唆した。



シンポジウム会場風景　写真提供　読売新聞社

会場の一心寺日想殿を埋めた20歳～30歳を中心とする約220名の参加者は、身近かなテーマである「環境と建築」の討論から何を得、何を考えて明日からの仕事にどう生かしていくか興味あるところだ。

新刊 全国書店で好評発売中！

新・ファサードシステム
中高層ビルのファサード
今後のファサードシステムのイメージを提供するとともに、最近のカーテンウォールの事例を、豊富な写真を使って数多く紹介。
大野勝彦 監修　新ファサードシステム開発研究委員会
B5判　132頁　税込定価2,300円

はじめてのPC・PRC構造
しくみから設計・施工の実務まで
大空間の設計を容易にするプレストレス。不慣れな構造技術者にPR構造の解説を、意匠設計者へは空間創造への応用性を紹介。
（社）日本建築構造技術者協会関西支部　編
A5判　200頁　税込定価3,800円

建築技術8月増刊号
たかが目地、されど目地
目地と継目のディテール
建物の機能や外観上のポイントとなる「目地」を徹底解剖。
加賀秀治　監修　A4判　256頁　税込定価3,800円

株式会社　建築技術
〒151 東京都渋谷区幡ヶ谷1-1-2 福西ビル
TEL. 03-5371-3811 FAX. 03-5371-8282

建築技術者必携の専門誌
建築技術 10
9月18日
全国書店一斉発売
税込定価 1,240円

●●●●● 特集 ●●●●●

制振は建物をこう変える

制振構造は、地震や風が巻き起こすゆれから建物を守り、かつ短時間のうちにゆれを収めようというものです。これには、屋上に大きな振り子を設置して建物のゆれる方向と逆方向にゆらして振動を抑えようとするものなどが使われています。
今月号の特集では、制振のKnow Howを構造が苦手な技術者や学生諸君でも理解できるようまとめていますのでご期待ください。

序・制振のグローバルな位置づけ
Ⅰ．そもそも制振構造とは？
①ゆれからの自由を目指して
②リスクマネージメント
③制振建物をイメージする
Ⅱ．一口に制振構造といっても…
①その種類と使い道
②実例に鑑みる
Ⅲ．構造技術としての制振を占う
Ⅳ．制振について思うこと

●特別企画
耐火被覆工法・耐火被覆材 '91
耐火被覆工法評定一覧表付き
鉄骨造の耐火被覆工法を選択する上で考慮すべき点と最近の耐火被覆工法と耐火被覆材料について詳しく紹介します。

TADAO ANDO BEYOND HORIZONS IN ARCHITECTURE

会　場　ニューヨーク近代美術館
（インターナショナル　カウンシル　ギャラリー）
11 West 53rd New York, New York

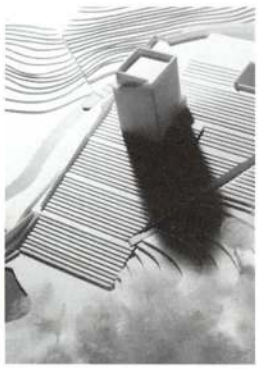
会　期　1991年10月3日～12月31日

主　催　ニューヨーク近代美術館

●作品リスト

兵庫県立こどもの館／こどもの王国／こどもの劇場／大阪府立近つ飛鳥博物館／熊本県立古墳の森資料館／中之島プロジェクトII（アーバンエッグ）／中之島プロジェクトII（地層空間）／真言宗本福寺水御堂／六甲の教会／水の教会／光の教会／水の劇場／小篠邸／城戸崎邸／六甲ハウジングI、II

計画案や工事中の作品を中心に、模型、ドローイング、スケッチ、写真等を展示する。長さ10mものドローイングや、アイディアに満ちた模型に、常に発信を続ける安藤忠雄氏の、創ることへの情熱や思いの一端を垣間見ることができる。


大阪府立近つ飛鳥博物館

10月3日には、ニューヨーク近代美術館の地階にあるTheater Hallでレクチャーも行われる予定。

「圧縮と引張」－狩野忠正による空間への試み－

……そこは心なごむ場所であるが、
少しいらだちをおぼえるところでもある。
イメージを集積することもあるし、解き放つことにもなる。
京都と大阪の場所の力による広がりの単純化への試みとしたい。

狩野忠正

「場所にはそれぞれ場所のもつ力がある。圧縮と引張がその力を二分する」とする竹中工務店設計部長・狩野忠正氏が、京都と大阪の二つの場所で空間への提示を行う。

■京都

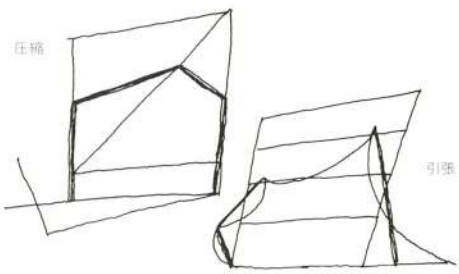
1991年10月8日(火)～10月13日(日)11：00～19：00

会　場　アートスペース虹　TEL075-761-9238
京都市東山区三条通り神宮道東入

■大阪

1991年10月14日(月)～10月19日(土)11：00～19：00

会　場　信濃橋画廊　TEL06-532-4395
大阪市西区西本町1－3－4　陶磁器会館



「風の劇場」－松本秋則展－


イメージ・シアター（1989）松本秋則制作

会　場　アートスペース虹　TEL075-761-9238
京都市東山区三条通り神宮道東入

期　間　1991年10月15日(火)～10月27日(日)
11：00～19：00

松本秋則

1951年埼玉県に生まれる。
子供達との遊びの中から、1982年頃より音の遊び道具を作り始める。その後、サウンド・オブジェの制作へと展開していく。
現在、空間全体をひとつのサウンド・アートとして取り組む一方、自然の中でのサウンド・ワーク、舞台での音を利用した演劇活動と幅広く活躍中。

生誕100年記念村野藤吾展「イメージと建築」開催中

と　き　1991年9月7日(土)～10月27日(日)
10：00～17：00（入館は16：30）月曜休館

ところ　兵庫県立近代美術館（神戸市灘区原田通3-8-30TEL078-801-1591）
ＪＲ灘駅または阪急王子公園駅下車

観覧料　一般900円(800)、　大・高生700円(500)
中・小生400円(200)　　（　）内は前売り

INAXギャラリー大阪企画「浪花のアドバタイヂング展」

大阪の広告に焦点を当てた「浪花のアドバタイヂング展－明治・大正・昭和－」が開催される。

「引札」「報条」「稟告」「告条」「公告」などに代わり明治5年に新聞に登場した文字が「広告」。「広告」は雑誌に、そしてガス・電気による燈火広告や乗り物広告へと、媒体の場を広げていった。

売薬、化粧品など大阪に多い企業の中でも独自の発展を遂げてきた森下仁丹、丹平製薬、樋屋製薬、クラブコスメチックス、桃谷順天館。ユニークな発想の広告展開を続けてきた福助。広告界をリードしてきたサントリーや松下電器産業。そして、日本で初めて広告代理業者として社会的地位を築いた萬年社。これらの老舗が新聞広告、看板、チラシ、パッケージに示したエネルギーで会場を埋め尽くそうという企画である。

会　期　1991年10月8日(火)～10月30日(水)
10：00～18：00　会期中無休

会　場　INAX大阪ショールーム２Ｆ
大阪市西区新町1－7－1　TEL06-532-1956

展示品　ビスマルクの横顔を配した森下仁丹の新聞広告、クラブや桃谷順天館の美人写真広告、サントリーのポートワインの日本初のヌードポスター、漫画家岡本一平の福助の新聞広告ほか。



仁丹（森下仁丹）新聞広告〔明治38年大阪朝日新聞〕

なお、10月11日(金)18：00～19：30には、INAX８階会議室で、宮島久雄氏（京都工芸繊維大学教授）による「浪花の広告デザイン」の講演がスライドを交えながら行われる予定である。

いずれも、入場無料。

開発許可事務等を八尾市長へ委任－大阪府開発指導行政－

従来大阪府建築部開発指導課で所管していた、都市計画法に基づく開発許可事務および宅地造成等規制法に基づく宅地造成工事の許可事務のうち、八尾市の市街化区域にかかるものについて、八尾市長に事務委任されることになった。

□実施年月日　平成３年10月１日

□委任区域　八尾市市街化区域

□委任事務
- ●都市計画法第29条による開発許可およびこれに関連する手続き
- ●宅地造成等規制法第８条による宅地造成許可およびこれに関連する手続き

なお、平成３年10月１日以前に、大阪府で開発や宅地造成の許可を受けたもの、あるいは大阪府で事前協議を行ったものについても、その後の許可（変更許可、変更承認等を含む）や完了検査等の手続きは、八尾市で行うことになった。

国際建築設計競技「世界で最も美しい住まい」

イタリアのスタジオArcantoが創始した設計競技の2回目の公募が行われる。

第1回公募では26ヵ国から計608の設計案が寄せられ、「建築の美」というテーマがいまだに建築家たちの創造意欲を駆り立てる力を秘めていることを明らかにした。この第1回の受賞者 Junusz Kaczorek氏とPiotro Szaroszyk氏の作品は現在、北イタリアのEmilia州Reggio市に建設され、同市の景観に個性を与えている。

「美はもはや『与えられるもの』ではないが、適切な刺激さえあれば『起こり得るもの』である。この適切な刺激とは、たとえば設計競技である」という発想のもとに創設された標記建築設計競技の今回のテーマは、「世界で最も美しい住まい」。その実施要領は下記のとおりである。

主　催　スタジオArcanto Societa「Arcantorie」

設計課題　2世帯同居のための住宅設計（先回は1家族用住宅計画だったが、今回は日常活動、職業、生活習慣の違う二つの家族が一つの敷地で暮らせる住宅の計画が求められる）

登録期限　1991年12月15日必着

公募日程　●第1次審査用図面の必着期限 1992年1月30日 ●第2次審査用10作品の選出 1992年2月 ●入賞作品発表 1992年8月

提出内容　70×50cmの用紙2枚の図面、29.7×21cm用紙4枚以内のタイプ書き説明文、必要となる工法・製品を示した明細書

登録先等　登録は、申込者（あるいは団体）に関する詳細・住所を記載して封書により行うこと。登録申込先は主催者Societa「Arcantorie」（住所via Passo Buole 96,42100Reggio Emilia ITALY,電話0522-21100,FAX321319）。登録者にはコンペ事務所より技術的・文化的な計画条件を記載した冊子が送られる。図面等提出先も上記に同じ。

審査員　ジアニ・ボエリ、伊東豊雄、レオン・クリエ、リチャード・マイヤー、アレッサンドロ・メンディーニ、パオロ・ポルテゲージ、レモ・タンジの各氏。

賞金等　設計競技の第2次審査に残るべく最大10作品を選出する。賞金総額1億リラ（最優秀賞5500万リラ、その他9点は500万リラ）。最優秀案は実施設計の専門契約を行い、EmiliaのReggio市で建設する。

問合先　提出内容等の詳細は、上記のSocieta「Arcentorie」へ問い合わせて正確を期されたい。

宮城県陸上競技場（仮称）公開コンペ

宮城県総合運動公園の中心施設となる宮城県陸上競技場（仮称）を、スポーツ振興のシンボルとしてより優れた創造性にあふれたものとするため、設計競技によって基本設計案を求める公開コンペが宮城県の主催で行われる。

建設地　宮城県総合運動公園内（宮城県利府町菅谷地内）

応募資格　建築士法に基づく1級建築士事務所を登録し、建築設計監理業務を3年以上継続している1級建築士事務所

競技日程　●募集要項配布・応募登録受付 1991年10月1日（火）～10月25日（金） ●質疑応答受付 1991年10月14日（月）～10月25日（金） ●応募設計図書受付 1992年2月20日（木）～2月29日（土） ●審査結果発表 1992年3月下旬予定

募集要項　コンペ事務局で配布。郵送の場合は、250円切手を貼付した角型4号の返信用封筒を事務局へ郵送すること。

審査員　芦原義信（建築家）、雨宮亮平（雨宮建築設計事務所長）、和泉正哲（東北大学）、大木昭一郎（筑波大学）、桂久男（東北大学）、材野博司（京都工芸繊維大学）、戸沼幸市（早稲田大学）

賞　金　最優秀1点700万円、優秀1点400万円、佳作5点各100万円

事務局　宮城県土木部営繕課内宮城県陸上競技場設計競技事務局（〒980 仙台市青葉区本町3-8-1　TEL022-211-3264）

第2回エス・バイ・エル住宅設計コンペ「アダム＋イヴの家」

「アダム」と「イヴ」は、人々にさまざまなイメージを喚起する。男と女、人類の祖、家族の始まり、善悪の発生など…。

かつてイヴはアダムの肋骨からつくられた。しかし今日、男と女の間に従属関係は存在しない。むしろそれぞれが独立した固有の性格を持った対等な人間として位置付けられるべきである。だからこそ「アダムとイヴの家」ではなく「アダム＋イヴの家」なのである。

現代の社会において、あなたの望むべき新たな人間関係を「アダム＋イヴ」に託した、意欲的な提案を期待している。主催はエス・バイ・エル㈱。

応募登録　1992年3月16日締切

応募締切　1992年4月15日

提出要項　中判ケント紙またはそれに類する厚紙（600×840mm）に、平面、配置、立面、断面、および透視図（模型・写真可）と設計意図を表現する図や400字以内の説明をおさめること。表現は自由。

審査員　委員長・出江寛、富永譲、早川邦彦、葉祥栄、中島昭午（エス・バイ・エル株式会社代表取締役）の各氏。

賞　金　総額350万円（1等1点150万円、2等2点各50万円、審査員賞5点各10万円、佳作10点各5万円）

提出方法　応募作品裏面に必要事項を記入した登録票を貼付し、持参または郵送のこと。

応募先　㈱新建築社「第2回エス・バイ・エル住宅設計コンペ」係（〒113 東京都文京区湯島2-31-2　TEL03-3811-7101）

第5回国際デザイン・アオードの受賞者決まる

財団法人国際デザイン交流協会（佐治敬三会長）は2年に一度、世界中のデザイン全分野の個人、グループ、組織を対象にその業績を顕彰する国際デザイン・アオード賞を設けているが、第5回の今回は、14ヵ国21件のすいせんの中から、アオード審査委員会（新井真一、泉眞也、川添登、木村重信の5氏）で審議した結果、次のように受賞者が決まった。

表彰式は10月3日午後3時から大阪のホテルニューオータニで行われ、受賞者の業績は10月4日～13日まで大阪ビジネスパークの「国際デザイン展'91」メイン会場（MIDシアター）で展示される。

■フリッツ・ハンセン株式会社（家具メーカー）――デンマーク

1872年の創業以来一貫して、卓越したデザインと人間工学的な工芸品の持つ、ぬくもり、技術的独創性にあふれた家具を創造し、インテリアの世界に絶えず新風を送り続けてきた功績に対して。

■槇　文彦氏（建築家）――日本

現代建築における技術と文化・芸術の高度な融合をみせた「幕張メッセ」「TEPIA」「東京体育館」の設計により、世界の建築界に多大な影響を与えた功績に対して。

■アンティ・ヌルメスニエミ氏（プロダクトデザイナー）、**ヴォッコ・エスコリン＝ヌルメスニエミ**女史（テキスタイルおよびファッションデザイナー）――フィンランド

インテリア、プロダクトからファブリックに至るまでの幅広い分野にわたる夫妻のすぐれたデザイン創作活動に加え、確固たる信念のもと、世界的立場でデザインの振興に尽くした、永年わたる多大の功績に対して。

ヌルメスニエミ夫妻



槇文彦氏



「町家型共同住宅」に関する提案を募集－京都市－

京都のまちの特徴は、調和のとれた町並みの中で、職・住・遊・文が近接して、温かいコミュニティが形成されてきたことにある。

近年、京都市内各所で、中高層共同住宅（マンション）が建設されてきているが、中高層共同住宅の建設に当たっては、地域の町並み、住環境、コミュニティなどに配慮し、地域に溶け込んでいくものとすることが求められる。

そこで、京都市では、京都のまちの特徴を継承し、発展させていくために、京都らしい新しい共同住宅である「町家型共同住宅」の建設を提唱しようと、その研究に取り組んでいる。この研究の目的は、京都の典型的な住居の形態である「町家」の伝統を踏まえながら、「町家」の形態を必ずしも直接的に共同住宅に取り入れるのではなく、町並みやコミュニティに調和した京都にふさわしい共同住宅をつくりだそうとするものである。

この研究に、多数の人々の意見を反映させるため、「町家型共同住宅」のイメージなどについての提案を募集している。主催は京都市。

応募資格　制限なし。

応募方法　A２判用紙２枚まで。画用紙またはケント紙（パネル不可）。提案主旨および具体的なイメージを、図面、パース、イラストや文章などで表現する。

応募内容
- ●建物の外観
- ●建物の内部の構成（各住戸の配置、住戸の間取りなど）
- ●周辺との関係（周辺の家屋や街区・道路などとのかかわりなど）
- ●共用空間の形態（広場、ロビー、廊下などの形態など）
- ●共同住宅の管理、共同住宅での住まい方など
- ●その他どんなことでも、共同住宅に関するものであれば、内容は問わない。

応募締切　平成３年10月31日㈭－当日消印有効－

審査員　巽　和夫（京都大学教授）ほか。

賞　最優秀（１点）賞状と賞金30万円
優秀賞（３点）賞状と賞金５万円
佳作（５点）賞状と副賞
応募者全員に記念品

送付先　京都市住宅局建築指導部「町家型共同住宅市民提案募集」事務局
（〒604京都市中京区寺町通御池）
☎075-222-3624

詳しい募集要領（応募用紙付き）は、上記に請求されたい。

日本銀行大阪支店・大阪府立中之島図書館の見学会

日本建築学会近畿支部は、昨年の綿業会館に続いて、大阪に残る近代建築の見学会を開催する。

今回の見学先は、辰野金吾らの手になる日本銀行大阪支店と、明治37年に住友吉左衛門友純の寄付により生まれた大阪府立中之島図書館。

日　時　1991年10月31日（木）13：00～

プログラム　見学13：00～15：30
講演15：40～16：40

定　員　60名（申込者多数の場合は抽選）

参加費　無料（資料代を徴収する場合がある）

申込方法　往復ハガキ１枚に２名までとし、氏名・年齢・勤務先・住所・電話番号を記入し、日本建築学会近畿支部（〒550大阪市西区靱本町１－８－４）へ。10月18日必着。

「関西建築家大賞」創設－(社)新日本建築家協会－

「一定の年月にわたり、一定の発想に基づいて、一定の水準以上の機能的造形的デザインの力量を実現した」建築家を、その一定の期間に実現もしくは提示された３つの作品を対象とし、世界的視野において適切な一人の審査員の価値観において顕彰しようとする制度が発足する。

（社）新日本建築家協会は、同近畿支部会員または近畿支部地域で活躍する建築家を対象に、「関西建築家大賞」を創設し、応募者を公募している。

資　格　㈳新日本建築家協会（以下略称JIA）近畿支部会員であること。非会員の場合は応募時点でJIA会員であること。
JIA近畿支部地域とは、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、大阪府、兵庫県。

作　品　JIA近畿支部地域内に完成した建物３点。ただし、そのうち１点は実現を前提としたプロジェクトでもよい。1981年１月１日～1991年11月末日までの作品とする。
他の賞を受けたものは対象外とする。

日　程
- ●応募締切／1991年12月20日㈮必着。郵送は不可。持参または宅配便。
- ●受賞者発表／1992年３月予定。

提　出
- ●図面（配置、平面、立面、断面、主要矩計）…A２判図面をA３に背貼り製本
- ●写真（マウント付きのカラースライド５～10枚、またはキャビネ判カラー写真５～10枚をA３台紙貼り）
- ●建築概要（発注者、施工者、協力者、構造、用途、階数、高さ、面積）
- ●設計趣旨（800字程度）

提出図書については英文を併記する。

審査員　ペターセン（予定）

表　彰　関西建築家大賞１名。
該当者がない場合は、これに準じる授賞を行うことがある。

賞　賞状、賞牌（鯉江良二作）、副賞400万円

提出先　㈳新日本建築家協会近畿支部（〒541大阪市中央区備後町２－５－８ TEL06-229-3371）

建築20世紀講演会

雑誌の枠を越えて、各地で実際に建築デザインや文化活動を行っている人々と、指導的立場にある建築家や建築歴史家との触れ合いを求めて、新建築社が昭和49年秋の博多での講演会を皮切りに続けてきた「新建築講演会」が、10月に相次いで開かれる。いずれも、テーマは「建築20世紀」。

■第36回新建築講演会

講　師　中川　武（建築史家・早稲田大学教授）
藤森照信（建築史家・東京大学助教授）

コメンテータ　團紀彦（建築家）

日　時　1991年10月18日㈮18：30～20：30

会　場　建築会館ホール（東京都港区芝５-26-20）

定　員　320名（入場無料）

■第37回新建築講演会

講　師　鈴木博之（建築史家・東京大学教授）
隈　研吾（建築家）

コメンテータ　竹原義二（建築家）

日　時　1991年10月24日㈭18：00～20：00

会　場　テイジンホール（大阪市中央区南本町１-11）

定　員　320名（入場無料）

後　援　㈳日本建築協会ほか４団体

「マスシティとしての日本の都市～The Key to Japanese Mass-City Culture～」

わが国の都市の原点ともいうべき、江戸時代の「まち」から、明治以降の西欧近代文化や、戦後のアメリカ文化の影響をうけ今日に至った都市の空間、制度、技術、文化、くらしを考察し、21世紀の未来都市のあるべき姿を探ろうとする研究が、上田篤氏（京都精華大学教授）を中心としたグループでされている。

このほど、その成果を「マスシティとしての日本の都市」のタイトルで、シンポジウムと単行本で発表する。シンポジウムは入場無料。定員800名。

■シンポジウム

と　き　1991年11月２日㈯９：30～17：30

ところ　大阪商工会議所国際会議ホール
大阪市中央区本町橋２－８

プログラム
- ●基調報告「マスシティとはなにか」上田　篤
- ●第１セッション「マスシティの成立－400年の同時代史をさぐる」吉野正治、阿部謹也、森下郁子
- ●第２セッション「マスシティの現在－国際比較」片木　篤、多田道太郎、かんべむさしほか
- ●特別スピーチ　ヴィットリオ・グレゴッティ
- ●第３セッション総合討論「マスシティの未来－近代都市計画批判」中岡義介、小松左京、高田公理、上田　篤、ヴィットリオ・グレゴッティ

■出版「マスシティとしての日本の都市」（仮題）（学芸出版社1991年10月20日刊行予定）

申込みは、官製ハガキに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、主催者'91日本生命財団シンポジウム（〒531大阪市北区大淀中１-12-９サンパードビル21）へ。

特集

空間のアイデンティティ

□座談会

アイデンティティとは何か？

□事例紹介

■地域性―守る VS 地域性―攻める

NEXUS-III VS CARNIVAL PLAZA

■デザインの多様性 VS デザインの統一性

ネクサスワールド VS ベルコリーヌ南大沢

■スティータス・パフォーマンス VS ライフ・パーフォーマンス

オーキッドコート VS 桜宮リバーシティ中央、淀川リバーシティさざなみプラザ

■未来を創る VS 過去を紡ぐ

ワールド創造導夢 VS AD&Aギャラリー・オフィス

■地域性の演出 VS 規格化による合理性

西神ニュータウンのサイン VS カタログサイン

■個性的デザインの効能

アサヒビール吾妻橋ビル

□資料

ゼネコンのシンボルマーク、社名ロゴにみる― コーポレート・アイデンティティ

本特集編集幹事（合同計画分科会）

（計画系）田中直人／鈴木克彦（建築計画系）佐藤不二男／江副敏史（インテリア・住宅系）駒田哲男／大森智子

座談会

アイデンティティとは何か？

出席者(順不同)
材野博司（京都工芸繊維大学教授）
恩地　惇（GK京都取締役業務推進担当）
白子正人（フロムホワイト代表取締役）
司会
田中直人（編集委員・神戸市都市計画局）

家紋は日本古来のCI

司会(田中)　最近、建築やまちづくりのデザイン領域をはじめ、企業のCI計画の動きが目覚ましく、「アイデンティティー」ということが盛んにいわれております。そこで、それらをリードするデザイナー、プランナーの視点から、お話を伺いたいと思います。一口にアイデンティティーと言いましても、発揮する場面・領域・空間は、小さなレベルから大きなレベルまで多岐にわたっています。日頃、アイデンティティーということを痛切に感じるとか、これは効果があったとか、ユーザーとか一般の方が非常に変わってきた、そういう例はありますか。

白子　アイデンティティーを感じる例としましては、たとえば、お葬式とか結婚式の場で着る紋付きに家紋が入っている。その家紋が一族のより所であろうというところで、日本古来のアイデンティティーを感じます。これがCIの一面であると思いますね。加えて、最近は日本の企業が海外のデザイナーに発注あるいはコンサルタントを受けるということも多々あるようですが、そういったデザイナーが日本の家紋の存在を知ったときに、えらく感動するという話を聞きます。日本は海外のCI理論や事例を吸収していこうという立場をとっているようですが、日本古来のそういうアイデンティティーの側面があるんだなということを思ったことがあります。

実際のCIにおいて、波及効果はやはり大きいようですね。CIにせよVIにせよ、デザインの結果は表現物ですから外側の問題です。企業を人に例えればCIの結果は服です。例えば生まれてから20年間も古い服を来ていた女性が、その人らしい、いい服をまとえば雰囲気はガラリと変わる。当初人柄は変わらなくても、やがてイキイキ輝きだす。素敵に輝いている人は他から見ていても気持ちいいものですから、結果として良いコミュニケーションができると簡単に言えばそういうことですね。

ただ、難しいのは、やはりT.P.O.です。第一にデザイン的な耐用年数の問題、アイデンティティをすぐに着換えるわけにいかないから慎重にやらなければいけない。又、時代はどんどん進んでいるから数年で古くなるものではダメです。マーケットの正確な状況把握ができるかどうか。そして何を目指すのかという企業のビジョンがしっかりしていないとやがて場ちがいになってしまうという事です。又、創造プロセスや、マインドアイデンティティ、ビヘイビァアイデンティティの位置づけなど解決すべき問題は数多いと思います。

司会　ニュータウンというまちづくりがありますが、ニュータウンそのものは全く何もないところにつくるわけですが、ニュータウンのネーミングとかシンボルマークということも最近、多いようですね。

材野　ニュータウンというのは、そこの気候や風土にいかに対応するかというのが本来の姿だと思うんですが、実際に、戦後につくってきたニュータウンは必ずしもそうではなくて、全国似たようなマテリアルで、同一の手法でつくってきたという側面がありますね。その中にかすかな地域毎の特徴とディベロッパーのアイデンティティがある程度だと思うんです。その点、セゾンのうまさというのは、セゾンというアイデンティティーが東京を起点にありながら、それを仮に関西につくったら、セゾンのアイデンティティと関西の風土性にあわせたオリジナルなものをつくるように思えます。21世紀に向けて、ニーズの多様化がいっそう進んだ時、強烈なアイデンティティをテーマ毎に変化させてゆくことも必要になってくると思うんですが、とくにセゾンのような強いアイデンティティを持っている企業は、そのことが求められますね。その点、ニユータウンを例にとると、どこかでセゾンのアイデンティティを出すけれども、一方で「薄めるアイデンティティ」を心得ている。地域に対応してアイデンティティを柔軟に変化させているのですね。例えば、同じセゾンでも京都の桂坂のイメージと東京や仙台のものとでは、全然、違いますね。それでいて、他のニュータウンと明らかに違うセゾンのにおいがしますね。そんなものが、ぼつぼつ求められてくる時期かなという感じがします。

完成したCIの典型は「のれん」

司会　そういう企業カラー、企業イメージを薄めてかかるというやり方もありますが、かなり徹底して、これが我々のイメージだというのを戦略にしている企業もありますね。個々に違えて、あるいはその場に応じてケース・バイ・ケースでアイデンティティーを求めるやり方と、かなり戦略的に標準化してるといいますか、統一感を持たせているやり方もあると思うんですが、プロダクトデザインの









司会・田中直人（たなか　なおと）
1948年　神戸市生まれ
1973年　東京大学大学院修了
神戸市へ入り、現在、神戸市都市計画局再開発課勤務。神戸芸術工科大学非常勤講師。
主な作品に、ポートピア81会場施設、神戸研究学園都市ユニバードーム、西神センタービル他。共著に、「図解バリアフリーの建築設計―身障者・老人のための設計マニュアル」「行政建築家の構想」など。一級建築士。
インテリア・コーディネーター

材野博司（ざいの　ひろし）
1939年　大阪市生まれ
1964年　京都工芸繊維大学（建築）卒業
1967年　東京芸術大学大学院修士課程（建築）修了
1987年　京都工芸繊維大学造形工学科教授
地方都市の固有性と魅力性解明に関する研究と実践（中新田町の街づくりとバッハホール建設）
スペースの研究と研究活動（街区、路地研究と国見ヶ丘ニュータウンの都市のヒューマン設計など）
1991年　日本建築学会霞ヶ関ビル記念賞受賞

恩地　惇（おんち　あつし）
1941年　東京生まれ
1965年　武蔵野美術大学工業デザイン科卒業
1965年　吉村順三設計事務所入所、主に住宅の設計プロセス等について学ぶ。
1967年　㈱ＧＫインダストリアルデザイン研究所入所、家具・住宅設備等のデザイン開発に従事
1974年　㈱京都デザインセンター（現、ＧＫ京都）へ移籍。現在、取締役業務推進担当、（社）京都デザイン協会理事（都市美観研究会担当）、（社）日本インダストリアルデザイナー協会会員。

白子正人（はくし　まさと）
1958年　京都市生まれ
1984年　第５回NAAC展特別賞受賞
1985年　フロムホワイト設立（1988年法人化）
1991年　アイデンティティのデザイン展（於心斎橋ソニープラザ）
中小企業向けCIシステムを開発実践
作品掲載誌／世界のマーク・シンボル２、世界のロゴタイプ２、ADC年鑑85、日本タイポグラフィ年鑑、年鑑日本のディスプレイ'91他多数
日本タイポグラフィ協会会員

立場から、地域ごとにどうするという話と、マスプロで何かやっていくというときの発想で、同じアイデンティティーを作るにしても、作り方が若干違うと思うんです。

恩地　プロダクトデザインあるいはその周辺でのアイデンティティーの現状についてお話ししますと、我々の仕事として、一般の生活者が使うコンシューマープロダクト領域と専門プロダクト地域があります。いわゆる労働の場面の機材とか医療機器、工場自体の空間計画、こういう専門領域は、いま大きなデザインテーマになっています。

前者において、製品そのものに企業のアイデンティティーを出しているかというと、僕は出してないんじゃないかと思います。あるいは、出さなくなったといいますか、出すのがまずいといいますか、そういう状況だと思います。IDの世界で、特に製品のデザインでアイデンティティーを表現するので有名なのが、ドイツのブラウン。確かにこれは、非常に強力なデザイン・ポリシーがあります。

もう一つの方法は、オリベッティが採用していました、個性の強い作家的デザイナーに、それぞれバラバラにあらゆるデザインを依頼する。但し、その全体のアートディレクションをやる。総合的にはオリベッティという企業アイデンティティーがある。今日の日本で、そういう形をやられているケースはないと思います。いい悪いは別にして、製品そのものにおけるデザインのアイデンティティーはないんじゃないかという印象を持っています。

一方、専門領域になるとガラッと変わりまして、企業の姿勢が優先して表現される。そういうことが有効で、市場にも、またその企業に働いている人にある誇りみたいなものを与えている。そういうことで、こちらは素朴な、素直な形の企業の性格を表現していきたいということです。いわゆる企業の戦略といいますけど、専門領域の世界は、素直にかつ強力に進められているといえます。

一般消費製品はなぜアイデンティティーがないかといいますと、マーケットが優先しているんですね。マーケット合わせになる。これが売れるというと、みんなこれになっていく。カメラでも自動車でも家電でもそうでしょうけど、ブランドのロゴを取ったら、デザインをやった人もわからないと思います（笑）。これはいいかどうか、よくわからない。大いなる普遍化ですからね。ただ、外人から見ると、ジャパニーズスタイルというのが厳然としてある。だから、メイドインジャパン・アイデンティティというのは意外とあるんじゃないか。それはそれなりに、一つのスタイルを持っているということで、評価されているようですね。これがいまのアイデンティティーの現状じゃないでしょうか。

CIとかVIとか何ですかと聞かれたときに私は言うんです。「難しく考えてはいけない。あれはのれんということです」と。のれんというのは、ビジュアルに見える世界と、それを支えている裏側の一つの仕組み。それと根本の精神、それがあるからのれんなんですね。あれが一番完成したCIじゃないかと思います。今日言われているアイデンティティーが本当に必要かどうか、私はちょっと懐疑的です。

司会　ユーザーとかクライアントとか、いろんな立場の人とのかかわりもデザイナーはしていると思うんですが、白子さんの場合、各企業からシンボルマークのデザインを依頼されることが多いと思いますが、実際はどういう感触ですか。

白子　私どもの作業としては、その会社の特色を見つけ出す作業から始まるんです。社長の経営方針でありますとか、製品の内容、サービスの内容、どこかにうちはこれだという特色がありますから、その部分を増幅していく作業が一つあります。あとは将来的なビジョンをどういうふうに持っているかお聞きして、そのビジョンに近付けるためのシンボルマークづくりをします。そういう側面から差別化の糸口をつかんで進めるようにしています。そうしたテーマとか差別化するためのアイデアを出す作業で多くの場合は、企業側は自分の企業の個性をご存じない場合が多いです。ですから、CIの場合は、こちらで企業の個性を発見してあげるパターンのほうが多いですね。

時代を超えるアイデンティティが必要

司会　CIに関して、最近はネーミングの募集とかシンボルマークの募集が多いですね。ビルができたら、ビルの名前とか、テーマソングを募集したりしてますね。ユーザー参加、市民参加という参加形式で、アイデンティティーをプロセスから共有しましょうということが多いですね。

材野　建築ですと、注文建築があって、大工さんがクライアントの話を聞きながらつくっていく。そうすると当然、クライアントのインディビデュアリティーが出てくるわけですけど、まちづくりです

と、マーケットリサーチみたいな感じでやって、やや平均的なものをつくる。これからのニュータウンづくりは、注文ニュータウンづくりにならなければいけない時代になっていると思います。いま阪急が、土地の2分の1だけ買って、あとの2分の1は20年間で徐々に払っていくという形式をやってますね。それに近い形式で、入る人を前もって募集して、その人たちがどういうまちづくりが好きかを聞いて、それをもとに注文建築のようにつくっていく。そうすると、その地域、そこに住む人たちのアイデンティティーが直に出てきますからね。もう一つは、その地域の風土性をどれだけニュータウンににじませるか。すなわち、人から注文を受けるか、地域から注文を受けるのか二つの方向ですね。その両方をミックスしながらつくられれば、これはニュータウンづくりとしては最高だろうと思います。ネーミングというのはフィクションとか幻想としての部分があったと思うんです。その幻想のネーミングをつけることで、私はここに住んでいるんだという雰囲気がたいていのニュータウンにある。フィクションの部分は夢として一面であっても良いと思いますが、桜が好きなら、桜並木がほしいという話が先にあって、プラン自身も桜並木に合ったようなプランにして、名称を桜ケ丘とつけてはじめて桜ケ丘が生きるわけです。その辺のネーミングとまちづくりの実態がいままで合ってなかったと思います。

恩地　先ほど、アイデンティティーが本当に要るものだろうかと考えました理由は幾つかあります。いまのお話とかかわるんですけど、我々、VIの仕事を幾つかやってきて、先ほど白子さんがおっしゃったようなプロセスで対応する。みんな他との差別化という、みんなが「差別化」という同じ土俵に乗ったということは、全部画一化になるんじゃないか。ただ、VIそのものは基本的に、それまでぐちゃぐちゃしてきた運営、それでも努力の甲斐あって、ある企業としての成績を積み上げだした、そういうすべての運営、側面を一度お掃除する。もちろん基点になるのは、シンボルマークとかロゴですけど、これは運動を始めるきっかけであるということで、従って最近は他とどう違うかということを、私個人としてはあまり言いません。それよりも、それが広がっていったときの姿です。最終的には世の中に対しても、何らかの効果はあるはずですが、一番大事なのは、そこに働いている人たちにどれだけ還元できるか。働いている人たちに美的な環境を与えられるかということに尽きるのではないでしょうか。そうしないと、企業の人材確保も難しくなると説明しているんです。

それから、製品のアイデンティティーは、今日では新しいタウンの開発と同じだとも思うんですけど、そうはいえ、アイデンティティーを感じる工業製品も幾つかあるわけです。デザイナーが全身全霊で責任をもって、こうだと言いきる哲学をもってできた設計行為というのがある。つまり、一切マーケット合わせではないものです。

自動車を例にとると、オースチンミニという自動車。あれが最初にデビューしたのが30年以上前です。当時は、トレンドとかいうのはない時代でしたけど、それにしても、純粋に工学的見地といいますか、設計者としての思想で設計されているという感じがします。途中、時代に合わせて変えたりしたことがありましたが、結局駄目で、いま元に戻って往時のままです。ああいうのを見ますと、流行、トレンド、時代、世相を超えているものの存在の重みを感じさせます。



写真　オースチンミニ

それとは逆にいまのアイデンティティーは、アイデンティティーのためのアイデンティティーというものが多いような気がします。これは非常にせつないですね。たとえば、私はこういう人間ですというのを無理矢理言う。それはその日成立しても、明日は違うことになる。アイデンティティーの浪費みたいなことが気になりますね。これは製品でもビジュアルの世界でも、一つのランドの計画でも同じことが起きてるという気がします。

白子　おっしゃるとおりだと思います。ここ数年、美的な環境を与えられないベーシックエレメント（シンボルマーク・ロゴタイプなどCI、VIの構成要素）が世の中に増えつあると思います。その原因が「マーケット合わせ」の思考である事と、そしてデザイナーの実力不足にも原因があると思います。先の読めないデザイナーが亜流のデザインをして、似たり寄ったりの粗悪品を世間にばらまいている、これは環境汚染の一種だとも思います。企業がマーケットを意識するのは仕方ないというか当然の事ですが、デザインする側がもっといいものを、どんどん良いものをと考えて創らないといけないし、企業側もある程度は見る目を養わないといけない。安かろう悪かろうのレベルで、企業とクリエイターが意気投合すると、迷惑するのは一般生活者ですから。

個性の表層と深層

司会　CIがはやりで、誰も彼もそれをやらないと乗り遅れて、古臭い企業と思われるとかで、そういうバスに乗り遅れるな式みたいな部分でも、運動の始めとしてのインパクトはすごくあるし、それによる波及効果といいますか、付加価値的なものはありますので、それは企業としてもデザインされる方にとっても、戦略的にはプラスになるとは思うんですけれども、悪く言うと、軽薄な感じが若干しますね。特に、まちづくりなんかは、もっとじっくりと住み手がつくるものだと思うんです。まちというのは何年もかけて、自然にできてくるのが本当のものだと思うんですけど、いまはすぐつくって売り出しますね。

材野　まちづくりは何百年のものです。私は学生に、ガウディの魅力は、ガウディの作品のアイデンティティーもあるけど、何十年、何百年かけるつもりでつくってる、そのつくり方としてのアイデンティティーを見てもらわないと困るよと言うんです。一つの建築でそれだけかけているんだから、まちはもっと長いサイクルでつくっていい。ただ、長いスパンでやるには、相当、個性の底まで戻らないといけないと思います。

私は、「個性の表層と深層」ということを言うんですけど、表層は流行にも関わるのでしょうが、企業も10年ごとに名前を変えないと新鮮味もないし、かわいい女の子が来てくれないから、これはあっていい姿だと思います。もう一つは深層で、もしかしたら、CIで企業名が変わることがあっても、その企業の根底に何十年、何百年と続くものがあって、その両方でうまく対応しながら、深層から引き出すマグマのようなものが出てこないといけないんじゃないか。ま

ちづくりも、大きくじっくりと流れる部分の深層のようなものを根底に置きながら、流行として、どこかにかっこよさを出さなきゃいけない部分も必要という深層、表層の往来としてとらえることだと思います。

京都のアイデンティティ

司会　行政のほうで、「町並み」とか「景観誘導」とかやっているわけですが、自治体によっては、マニュアルまで作っているところもあります。マニュアルというのが一番くせ者で、それさえすれば考えたということにもなるんですが、実際は何も考えないためのマニュアルにならないよう気をつける必要があります。「京都らしさ」とか「神戸らしさ」を本当にどのようにして、クリエイティブにデザインできるか難しい問題ですが。

材野　ハードなマニュアルというのは、ぼつぼつ脇に置く時期に来ていますが、マニュアリスティックなことが必要だと思います。それと、マルチマニュアリスティックという感じだと思います。どういうことかというと、たとえば、いま京都で、建築家が自由なことができない部分があるということですけど、それには、たとえば、ある程度の層が柔らかい規制をしておいて、それが超える場合は行政と協議しながら誘導する。さらに超える場合は、地区デザイン委員会みたいなものを置いて、そこで検討し、無理がなければOKする。そういういろんな人の設計能力が吸収できるようなやり方をしていけば、画一的な規制ということはない。だから、フワーッとかけて、次の層でもう少しかけて、最後は相当自由にできる。地区デザイン委員会にはそこの地域の住民も入って評価していく。OKならばいいという、3層ぐらいのシステムを置いていけば、マニュアルも1つの段階を担うということでいいのではないか。面倒臭い人はマニュアル通りやる。例えば、建築家が赤を使いたいというなら、赤の使い方を考えてやってくださいと。但しそれが、建築家を主張するというよりも、そこの地区のイメージに合っているかどうかを地区デザイン委員会が検討する。幾ら建築家の作品がよくても、そんなことは主たる問題じゃないと。建築家自身の個性がテーマではないが、個性が発揮できる余地は充分に残すということだと思います。なお、それを越えて、もっと自由にやりたい時は京都では京都の南側でやってくださいと。地域を限定すればそれは自由にやっていい。そういう仕訳をしていく必要が京都のような歴史的遺産の多い都市の場合はあるかなという感じがします。

恩地　いまの、京都のアイデンティティーということですけど、たとえば、前衛建築がまちにあるということ自体は、僕は京都らしいと思うんです。京都というのは、そういうところです。だから、最先端であってほしいというところがあります。ただ、デザインとしてのアイデンティティーということで、表面に現れる部分じゃなくて、中味は何なのかとか、どう市民たちの中で位置を占めて、市民権を持っているのか。そっちの話がないと、何となく破壊していくなという感じがあるんです。

まちを構成する建築構築物ですけど、2種類で考えるべきだと思います。つまり人が住むところとパブリック空間は扱いを変えるべきじゃないか。いま一番議論しなければいけないのは、人の住む部分のまちの中でのあり方で、これは大いなる規制・指導、あるいは住民が先導して、それをやっていって、それを行政がサポートしていくぐらいのことが必要だと思うんです。それができたときに、高松伸さんの作品も映えると思います。要するに、いまはグラウンドがないんです。グラウンドがきちっとできたところに花は咲くわけです。花はいっぱいあるんだけれども、地べたが質の悪い土壌だったり、花瓶がないというような状態がありますね。しかし、最前衛はあるべきだと思います。特に、京都には似合います。

材野　最前衛のゾーンは必要でしょうね。その場合、一輪の花ではいけないんで、高松伸さんがあり、若林広幸さんがありしながら、群を作って、赤い花と青い花、その脇にやや穏やかな花があって、その外回りがハウジングということで、ある段階性が必要な感じがすごくします。そのような花をとりまくハウジングは、それなりに花瓶としての存在感が必要ですが、ハウジングは、最近はプレハブが多くなりましたね。桂坂で時々やってるので、「環境応答型」という言葉を使ってますね。いまの建築でもプロダクト製品でも、環境適応型のプレハブやプロダクト製品がないように思うんです。外から見えにくいある程度の内部のところは、各社のアイデンティティーを強調してもいいけれども、屋根とかファサードとか、そういうところに環境適応型とか、配置も隣との関係を考えた配置をしないと、プレハブが年々ものすごい量を占めていってる中で、どういうふうにこれから町並みに参加できるかというのは、これは大きな問題だろうと思います。日本の都市風景を再編してゆく上で、環境適応型プレハブは必須条件でしょうね。

恩地　かつて戦後、我々はモノに取り付いたというか、そこに救いを見いだしたわけです。ですから、プロダクト製品、さらにカタログ的文化が一番付き合いが長い。たとえば、K住宅でもHマンションでも全部カタログ的なんです。また、家を発注するほうも地域性も何も考えないわけです。自動車を買うのと同じセンスで買うわけです。これはプロダクトが口火を切って、戦後の生活文化をつくってきたところの問題点だと思います。私は今、住まいというものを基本に考えているところがあります。住まいに対しての見識が定まらないと、道具を語れない。当然、近隣を論じられないということは、町並みが論じられない、都市が論じられないということになります。そういうふうに考えますと、道具というのはそう小さい存在ではないと思います。家の中に道具類が占める割合は、極論すれば40%ぐらいですからね。そういう意味での今日の道具の画一性ということをもう一度見直さないといけないと思います。住まいがそうであるように、地域を理解して、読み込んでいくということがこれからの課題だし、また可能性だと思います。それは産業そのものの一つの形態の改革といいますか、転換期ですね。それから地域のアイデンティティーを咀嚼して読み込む。あるいは新たに作り上げていくという動機よりも前に、こういう問題が起きてきます。要するに、素材の話です。屋外の家具、工作物であっても、コストメリッ



写真　座談会風景

トだけで論じてきた。ということは逆に、使える素材が限定されてきますね。ところが、そういう素材を使ってまちの中をつくる。それが十何年かたった。一番よくおわかりなのは、FPRの椅子です。あれがデビューしたときは、こんな素晴らしいものはない、ペンキを塗らなくていいし、腐らない。確かに腐らないですけど、何年か経過したあとでどういう現象だったというのは、みんな体験を持ってしまった。素材というのは地域特性以前にもう一度考えないといけないというところが出てきました。

屋外工作物の世界は、実はマスプロのようであって、そうでもない。あるいは、そうでないほうが逆に都合がいいことがわかってきて、地場産業みたいな世界になってくる。量的に大量生産という手法じゃないので、むしろそれまで放っておかれた、ややクラフトに近い素材のほうが質が上等であると。たとえば、アルミの抽出しですとか、ステンレスの板金加工というのは、みすぼらしく見えてきて、手触りが楽しみであるようなもの、たとえば、鋳物みたいなものが気になってくる。そういうふうになって材料の考え方が結果的に必然性を持って出てきて、それが地域によって違うという形になるのが一番健康で、多分これはなるような気がします。あまり悲観はしていないんです。我々プロダクトデザイナー的発想から、いままで素材とか加工とか知識がなくて放っていたもの、いわゆるクラフトの世界を勉強しないといけないと思っています。

風土性とアイデンティティ

司会　いまのお話をお聞きしていて、2点感じたことがあります。

一つは、材料の問題に関して言えば、自然の材料ですね。石とか土を焼く焼き物、ああいう自然材料をいかに使うか。いかに使うかということは、その風土にどんな自然材料が使えるのかというのがあると思います。淡路島では瓦を作っているんですけど、瓦の破片が波打ちぎわに現れて、玉石状になったものをどっかに使おうという話があったんですけど、元々のものが壊れてそうなったものでも、そこにしかないものは何かという視点が非常に大事な視点じゃないかという気がするんです。

もう一つは、感覚的に言いますと、実際は工業生産の感覚であっても、かかわり方においては手作り感覚というか、かかわる人にとってはホッとするような、あとからそれを大事にするような、心が通うようなもの。ひいては、自分たちの何々ということで愛着がわくものができるんじゃないか。ただ、さきほどのカタログの話になるんですけど、サインであれファニチャーであれ街灯等でも、ちょっといいものができると、すぐカタログに載ってしまうんですね。そうすると、別の地方でもすぐ同じようなものができてしまう。駅前広場なんか、全く同じで個性がないですね。それを伝えているのが企業であり、コンサルタントの人だという場合もあると思うんです。安直なデザインを撒き散らしているように思いますね。

恩地　駅前広場がなぜみんな同じになっちゃうのか。それは主が不在でやるから、そうなるんです。京都が都市の緑化率が低いから、大いに緑化と言うわけです。でも京都が、あるいはいまの日本の都市で、本当に公園が要るだろうかということを思うんです。主のない公園は要らない。駅前広場でも、主がいない。住民に動機が希薄ですね。全部誰かがやってくれる、駅前広場のカタログでB－3にしますなんて、そういう感じなんですね(笑)。これではいけないわけで、そこの改革をどうしていくかということで我々なりに働き掛けをしないといけないと思います。つまり、主権在民なんです。

私は5年ほど前から嵐山に住んでいるんですけど、最近は少し変わりました。タレントショップがずらっと並んで、ここも終わりかなと思ったときに、ある出来事があったんです。対嵐坊という有名な料理旅館があるんですけど、倒産して、そのまま買い手がつかなかった。そしたら、土塀は崩れるし、廃屋になってしまったんです。一番いい場所が一番汚くなったんです。そうすると、町内の気分として、嵐山という誇りもなくなって、元気がなくなってきた。

ところがある基金財団がそこを買い取って、大きな研修宿泊施設を作る計画ができ、町内の人々を集めて何回も説明会を開き、町内の人々の協力をえて、施設を去年末につくりました。それができたことで、波及効果があり、町内のみんなも頑張っていままで放っておいて、朽ちかけたものを作り直したりして、それは、協定でなく、嵐山をきれいにしたいという「あ・うん」の呼吸ですね。ですから、この1年ぐらいの間に、景観が随分美しくなりました。それをしようとしたのは、そこに住む人の願いです。もう駄目かなと一時は思ったけれども、もう一度気を取り直して、一つの景色を作ったわけですね。そうアイデンティティーというのは強い。だから、これから先は、そういう悪い方向に行かないんじゃないかという気がします。

白子　アイデンティティーが自然にできたらいいでしょうね。企業にしても、営利目的というのが基本的にありますので、売らんがための一つの手段としてCIに目を向けるという面が確かにあります。あるいは、回りがやるから、うちも乗り遅れてはいけないという面もあります。ただ、あくまでもコミュニケーションの手段ですから、たとえきっかけは安直であったとしても、自分の会社をもう一度見直してみる機会になるということは、すごくいいことだと思います。その結果として社屋のビルができたり、シンボルマークができるというのも一つの方法ではあると思います。

それともうひとつ、一部のデザイナーのために「表面的CIブーム」というとらえ方をされる事は残念なのですが、言い換えれば、粗悪品は、そういった批評によって淘汰されてゆくものなのかも知れません。基本的には、本気になって、深く取り組まないと創れるものではないし、又、そうして創られた良い作品が多くあることも事実です。ですから嵐山の例と同じく、これからはきっと悪くはならないと感じています。

「トポス・モダン」の世界

司会　それでは今後の展望ということで、こういう方向でアイデンティティのデザイン活動をしようとか、留意すべき点、提案したい点とかをお聞きしたいと思います。

白子　シンボルマークというのは、あくまでもグラフィックの分野だけに限られてきた部分があると思いますけれど、もう一つ建築的な視点、まちづくり的な視点も包括するデザインエレメントができないかなというのを思いました。まずすべてを包括するアイデンティティーがあり、それを表現するデザインエレメントが中心にある。そして、その表現としてシンボルマークもあり、環境デザインもあり、エクステリアのデザインもあるという、そういうトータルでもって一つのコミュニケーション、一つの主張をしていく方向ができれば、強いものができるんじゃないかということを感じました。そういう方向で頑張りたいと思います。

恩地　いまおっしゃったVIのアプリケーション領域といいますか、



写真　桂離宮

応用展開の仕方は非常に大事なところだと思います。我々はむしろ、そっちのほうに力点を置いて、そういう読み変えを一緒にしながら、最終的には、その社内の人たちにどれだけ美的生活を還元できるかというのが、VIプロジェクトの本質ではないでしょうか。

もう一つは、プロダクトの地域性の読み込みが大きなテーマです。私は住まいがものごとを思考する中心ですけど、地域に整合するということが未来的だということを主張していきたい。未来的超合理科学主義であると。別の言葉で言えば、エコロジカルだと。そういう意味では、住宅で言うと、在来工法というのは僕自身の意見としては、いまだに最高の手法だと思っています。もちろん、時代の技術は組み込まれていくべきでしょうけど、それでもなお、いまでも最高だと思っています。そういう考え方でものを見直していきたい。

それから、会社としての活動として一緒に考えていくべきかもしれませんけど、京都のまちを考えるということで、いま言ったようなことを全部織り込んだ考え方で、具体的には景観デザインに対して発言なり活動をしていきたい。余生をそこに使おうと思っております（笑）。

材野　近世に入るまでは、建築もプロダクトも、ビジュアルも同じ場の中に取り込まれていたけれども、近世に入ると絵画が離れ、各パーツが離れて、ギャラリー芸術になり、プロダクトになり、それぞれに場（トポス）から離れて自立しうる個としてのアイデンティティーのみが出てきた過程があります。それが現代に至って、多分、いま極限状態に達して、建築もプロダクトもその土地から離れざるを得ない状況です。もちろん、CIはビジュアルなところで別の世界で動いていくという状況が極限になったけれども、それがもう一度トポスの世界で、何らかの結合が迫られているし、結合の方向が出てきそうな気もします。ただし、中世のような形に戻ることは絶対あり得ないわけで、それはそういうCIのように、全国を横走りにする個性は厳然としてできているわけです。その横走りアイデンティティーが地域に縦にくっつくような新しい風土建築のようなものと十字にクロスして、それが固定した昔のように建築のパーツとしてではなく、自由にクロスしながら、それぞれの土地に対して直接的に対応していくのが21世紀のポストモダンというか、近代後の脱工業化社会ではすごく必要だと思います。住民のニーズとして、多様なニーズで、多品種少量生産ともマッチするわけです。それが手づくり的なものでも実は工業でつくりながら、やや自然の材料と一緒にしたり、現場で切ったり斫ったりするようなところへ戻って、みんなが一緒になる世界という描き方はあります。これは、トポス（場）を介しての、手づくりの新モダン、すなわちポストモダンをひねって、「トポス・モダン」の世界です。私自身、景観のシークエンスなど、まちの姿を動的にみていくというのが現在の主な研究テーマですので、どっかのネットワークづくりのときに、そんなことはやりたいなと思います。そういう場のときに、VIとプロダクトと建築と、特に私は、アートの人たちとのものづくりが好きですから、一緒につくりたいと思います。環境芸術みたいな感じで、一時アートがギャラリーから離れて外部空間に飛び出したことがありましたけど、あの姿がいまプロダクトとか建築のプレハブがこれからやらなきゃいかんことの彼らの予感であったのかなという感じはするんです。彼らが出たときは、生で出てたけれども、最近はそれに風景や人間の姿が映るとか、風に靡くとか、本当の意味で環境応答型にアート自身が変わっていきつつあります。そんな予感を地域計画や地域アイデンティティーでやる必要があるのかなという感じはします。

桂離宮のように建築が主人公か、樹木や池が主人公かわからない。歩くにつれて刻々と主人公が入れかわる。それでいてバランス感がある。こんなものが現代の都市のシステムとして欲しいですね。

司会　きょうは「アイデンティティー」という難しいテーマで、多岐にわたって議論をしていただきました。デザインという視点からとらえましたので、ややハード面に偏った部分があったかもしれませんが、話の中にもありましたように、心の世界というか、人と人のつながりというか、ソフトのほうのアイデンティティーをいかに生み出すかという仕掛けづくりで、デザインの方法論なり、そういった価値観をいかにいろんな人と共有できるかというデザイン活動がこれから求められるのではないかと思います。本日はどうもありがとうございました。

と　き　1991年7月17日(水) PM1:00～3:00
ところ　(社)日本建築協会会議室



B1のフレンチレストラン＆バー「花シラカワ」。デザインはスカルパ。



1Fのクラブ「夢シラカワ」。びょうぶを意識した壁、仕切り。星空をイメージした天井。



伝建地区の京都祇園・新橋地区の町並み保存のため町屋建築を復元した外観。

NEXUS—III

中塚重樹

1.建築家（デザイナー）を選んだ経緯、及びどのようなデザインを期待したか？

重文や国宝に囲まれた伝統文化都市・京都は一方では映画や興業といった大衆芸能のメッカでもあり、京の着だおれと言われたファッションの都でもあった。かってのように娯楽の少なかった時代にはここは最も刺激的なモダンシティーでもあったわけである。昔からの京都人は進取の気性に富んだ新し物好きなのである。いつから古い形を守るだけのつまらない街になってしまったのだろうか。伝建地区である祇園白川に飲食店の新しい提案をしたいと相談があった時、私は即座に外国人建築家にデザインを依頼しようと決めた。古い木造の町家が並ぶ外観に対して、内部空間にイタリアデザインという異文化を挿入することによって引き起こされる何かを期待したためである。伝統を継続させるには常に新しい試みとの競争や闘いから生ずるエネルギーが必要だと考えるからである。異国より送られてくる壁面の仕上げサンプルは10数坪のスペースに20色以上もの色を使うという驚くべきものだった。しかし、出来上がってみるとそれらは実にしっくりと違和感なくなじんでしまった。図らずもこの街の伝統と言われるものの本質が証明されたようでもある。

2.地域との関わりにおいて、プロデューサーとして建築（インテリア）デザインをどのように位置づけたか？

この場合、この地域の抱える保存と開発という対立する問題をそのままデザインのテーマとした。すなわち木造の外観とRC造の内部空間、和と洋、過去と未来、のそれぞれの対比といった具合である。

3.デザインは店舗経営にどのような影響を与えるか？

デザインは魅力的な店舗を構成するひとつの重要な要素ではあるが、現在はデザインのみが突出するというオーバーデザインが問題となっているようだ。特に飲食店の場合は、味・サービス・雰囲気のバランスが崩れると実に居心地の悪い店になってしまうだろう。建築家トビア・スカルパ氏は京都を訪れた時、古いお茶屋をそのまま使った小さなBARをとても気に入ってこう言った。「この店は1人の人間が設計したものではなく、代々ここに住みここで商売を続けてきた人達によって少しづつ使い易いように変えられてきたものだろう。いわば歴史が造ったものだ。居心地の良い空間とはそうして出来てゆくものだ。」そうだと思う。店舗のデザインは出来上がった時がベストではなく運営する人間が少しづつ自分に合わせて変えていって序々に完成してゆくのが望ましい。

（なかつか　しげき　㈱アルクインターナショナル代表取締役）

所在地　京都市東山区縄手通白川東入ル
用　途　飲食店
設　計　内装　(基本)アフラ&トビア・スカルパ
　　(実施・監理)聖拙社

CARNIVAL PLAZA

奥井敬治

1.建築家（デザイナー）を選んだ経緯、及びどのようなデザインを期待したか？

- 多くの設計家にお会いするが、企業が企てる事業計画に対しての理解度が低いというか、理解力をお持ちでない人が多い。
- 建築至上主義で、業種、業態に関係なく、作家の作風のみを前面に出した同じような空間を創ってしまう場合が多い。
- 経済的尺度からの意見に対しては、商業主義だという言葉を発して、商品、オペレーションを理解せず、すぐ形なり眼にみえる色合いからアプローチするなど、アーティスティックな志向が強すぎることを懸念して、設計者の選定をした。
- 特殊な感性をお持ちの人々だけを対象とするのでなく、お客様の微妙な機微をとらえ、ごく一般の人々が、ごく自然に無理なく楽しんでいただけるデザインなり、施設を期待した。

2.地域との関わりにおいて、プロデューサーとして建築（インテリア）をどのように位置づけたか？

- 民間のレストランなので、仰仰しく地域との関わりをプロデュースしたという意識は薄い。
- 地域との関わりというよりは、当敷地の特性としてとられた。雑然とした街並みにあって、少しオーバーだけれどユニバーサルなものを感じた。その感覚を大切に、目に見える造形にアイデンティティーを求めるより、あくまでゆとりのある穏やかさに変成されたアジテーションを見出した。建物周辺のその穏やかさに対比さすが如く、敷地中心部にはオバケ的にスケールアウトとも見えるサインを恥じらいもなく設けることによって、又前述とは異なったアジテーションを試みている。これらはあくまで当施設の為の当敷地の特性としてのアプローチで、結果として、緑が多く、賑やかしさがなく、周辺部に悪影響を及ぼさないものとなった。

3.デザインは店舗経営にどのような影響を与えるか？

デザインの本当の意味、デザインされる過程等により、異なると思われるので、単にデザインは……の設問は難しいのですが、少なくとも、店舗の計画されたポジショニングを理解し、それを具現化することがデザインとするならば、計画経営とは異なってしまうことはデザインされなかった事になりはしないかと屁理屈を考えてしまう。とにもかくにも、デザインとくれば常に研ぎすまされた感性とか、シンプルでスカッとしたとか、スーときてポンの表現の世界のみと解釈されている間は、店舗経営には悪影響を及ぼすことの方が多いように思われる。

（おくい　けいじ　㈱奥井設計工房代表取締役）

所在地　大阪府吹田市芳野町13-38
用　途　飲食店
設　計　（基本）奥井設計工房



バーベキューホール



エントランスまわり

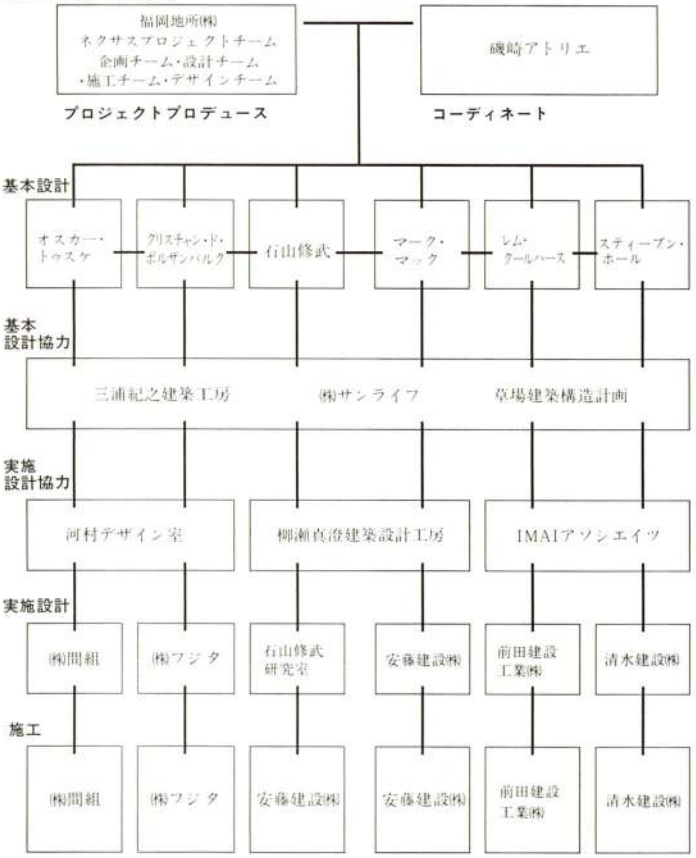


道路、駐車場よりみた外観

ネクサスワールド

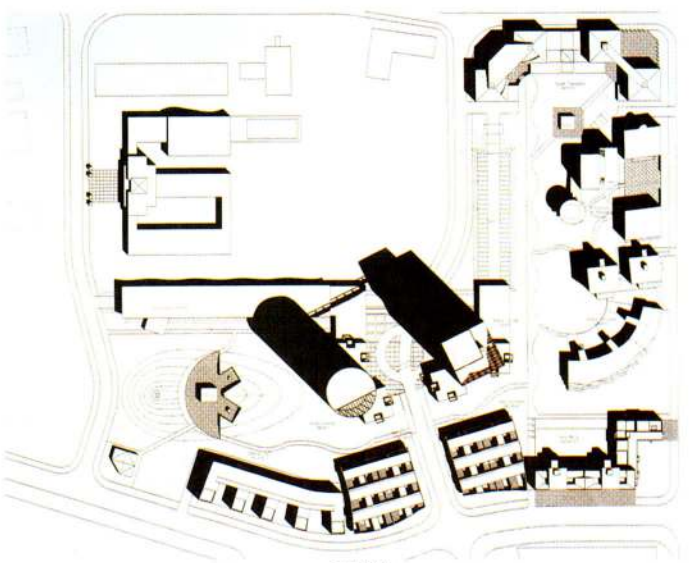
岩永　一

プロジェクト組織表





全体模型写真



配置図

1.設計プロセスにおける人と組織づくりについて？

「ネクサスワールド」は、わが国初の国際的な住宅プロジェクトとして、1989年5月の国際シンポジウム(FIAC'89)席上での参加建築家のプレゼンテーションからスタートした。しかし国も違う個性豊かな6名の建築家を一様にコントロールし、スケジュール通りに進めていくことは極めて困難な作業に思われた。そこで各建築家毎にプロジェクトを分割し、その中に我々、事業主と施工者が加わった6つのチーム編成によるプロジェクト推進体制を組んだ。(**左図 参照**)

それはこのプロジェクトが一つの目的意識を共有するチームワーク（テリトリーをこえた）とコミニケーションが事業推進の上で重要と考えたからに他ならない。

このことは、結果的には建築家同士、あるいは施工者同士が意識しあい、刺激しあうことでプロジェクト個々のレベルを更に高いものとしていくことに寄与した。

2.集合住宅の街並みについて？

福岡市の東部ウォーターフロントに計画されるネクサスワールドは、当然今までにはない住宅による街づくり、景観形成を意識している。

コーディネーターの磯崎新氏は、それにもかかわらず、参加の建築家に対しては敷地の配置と住戸数を限定したのみで、全体の計画について一定のガイドラインを設定せず、6名の建築家の独自スタイル・アイデンティティを十分発揮させるようプロジェクトを導いた。当初は我々も、個々の個性が強烈で全体としての統一性や街としての景観が維持できるのが心配したが、結果的にはそれぞれの住宅は多様で独自のスタイルを表現しながらも、全体としては、今までにないアジア的な自由な発想の新しい街並みが提案できたと考える。

3.建築家のアイデンティティについて？

新しい都市住宅を提案するというのが、このプロジェクトに課せられたテーマである。

その解決手法として日本の住宅に対して既成概念を持たない外国建築家、それも複数の起用が考えられた。つまりネクサスワールドでの建築家の起用は、彼らがもつ国際性や地域性あるいは独自のスタイル(アイデンティティ)をいかに引き出し、提案させられるかが最大のポイントであるといえる。その意味ではユニークなプロジェクトといえるだろう。しかし一方、事業的な面から見れば、強烈な個性を生かしつつ、事業的にも成立させるということは、いわば相矛盾することであり、極めて難しい問題を含んでいる。

（いわなが　ひとし　福岡地所㈱デザイン室次長）

ベルコリーヌ南大沢

——マスター・アーキテクト制を中心とした都市景観の形成

佐藤方俊

1.設計プロセスにおける人と組織づくりについて？

文字や数字によるドキュメントを中心とした従来の景観形成手法が、書かれた内容の解釈に立場による個人差を生じ易く、或いはややもするとドグマ化し、結果的には社会状況や時代背景の変化に柔軟に対応でき難い方法に依拠しては、プロジェクトそのものが硬直化してしまうことになる。そして、それは景観というデザインを中心とした分野では致命的であると考えた。ここでは、組織というよりは必要充分な実務経験を持った〝人〟の存在を前面に出し、その生きた判断によって、街全体の景観を纏めるというやり方をとった。飽くまで、景観という全体設計の任に当たる建築家(?：従来の概念を拡張して、それも〝建築家〟と呼ぶことにする)と、個別に建物を立てていく建築家の関係として設定することで、時系列も建築主体もバラバラに建てられていく一般市街地での多様な展開を狙っている。

2.集合住宅の街並みについて？

特に、このプロジェクトに限定して言えば、初めての試みもあり、今後の一般的展開への波及性も考えて、テーマをより一般の人に判り易くとの配慮から、屋根・外壁等の建築材料を統一することにした。全体的には建築家の個性に委ねている部分も多いが、残念ながらジャーナリズムも含めてそこまで読みきれているものは少なく、第一印象に振り回されている、もしくはニュースソースをリリースする時の意図にうまく乗ってしまったといえるのではないか。言い方を変えれば、読解力をさして必要としない〝大味〟の街並みではなく、基底に共通した全体像を置きながらも、繊細なデザインによって微妙なレヴェルでの個性の展開を目指す〝薄味〟の個性表現を狙っており、その意味では、某評論家氏の「大人のデザイン」と言う批評は、当事者の意図を射たものと受け止めている。

3.建築家のアイデンティティについて？

85年のミラノ・トリエンナーレと記憶するが、IBAのベルリン建築展を目にする機会があった。広い会場を一巡し、後に残ったのは疲労感と日本人建築家では磯崎新氏唯一人であり、しかも彼の案はヨーロッパの建築家とは街路や周辺条件等への対応に明らかに距離があり、些か恥ずかしさすら覚えた。恐らく彼一人の特殊なケースではなく、ひたすら建築的中心にテーマを設定して設計行為を営んできたこの国の一般的な状況ではなかろうか。都市の構図の中に建築を位置付けながらデザインする機会に恵まれず、従って発想も育ちえないという状況はジャーナリズムも同様で、芸術的・文化的評価軸を偏重する結果としてバランスを欠いたデザインが横行する。建築家の参加とそのアイデンティティというテーマが普遍的に存在することは認識しつつも、翻ってこの国の状況に目を移せば、まず、都市スケールのプロジェクトへの参画が肝要であり、価値観やデザイン・ポリシィの違いといったレヴェルにおいて議論を始める以前に、〝経験〟も含めた無知を解消することがまず急務と考えられる。

(さとう　まさとし　住宅・都市整備公団東京支社)



航空写真



ベルコリーヌ南大沢のまちなみ　写真提供　住宅問題研究会

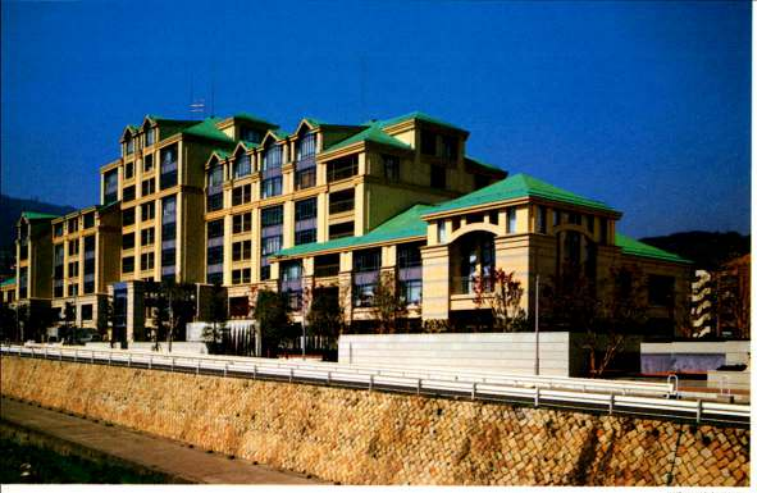


配置図

2BL
都市研究室
国建
住都開発
3BL
アルセッド建築研究所
白石建築設計事務所
5、8BL
坂倉建築研究所
清田育男計画設計工房
集研設計
9BL
市浦都市開発建築コンサルタンツ
日匠設計
10、11BL
現代計画研究所
みのべ建築設計事務所
6BL
神谷・荘司設計事務所＋リンテック
富永譲＋フォルム・システム設計研究所
スタジオ建築計画
河野進設計事務所
集研設計



位置図



渓西館外観



敷地全体図



渓西館フロント



インテリアコーディネーション(コンテンポラリー)

オーキッドコート

三沢亮一

1.ニーズの個性化への対応について？

オーキッドコートにおける開発コンセプトとしては、今までの集合住宅の概念にとらわれる事無く、入念なニーズの研究に基づいた新しい都市邸宅をめざした、住環境を創ることにテーマを置いている。このコンセプトをベースに米国のチャールズ・ムーア氏にファサードデザインとランドスケープデザイン、日本側でプランニングと両者の特長を生かした設計作業を行った。エレベーションの設計においても、建物の中央に高層部を配し、街路や庭園に接する部分に低層部やアクセントとしての小塔を設け、ランドスケープの一体化を計っている。このことが同時に各住棟の住戸においても、プランや眺望など多彩なバリエーションをもたらす結果につながっており、より多様化した現代のニーズに計画全体として応える型となっている。

2.ライフスタイルの演出について？

当計画では、ライフスタイルの演出にもステータス性をもたせることに重点が置かれ、「エリアオペレーション」もその特長の一つとして上げられる。オーナーや訪れるゲストに対し、ホテル感覚のきめ細かいフロント対応が行われる事を意味している。又、近年特に注目されつつある様々なライフサポートサービスもきめ細かな配慮をされた形で提供されている。エリア内には、コミュニティを演出するためのクラブハウスや健康と、リラクゼーションの為のウェルネスクラブなどの施設も用意しており、ステータスの感じられるコミュニティに一役かっている。住戸においては、パーティ対応のワイドなリビングスペースを持つプランや、豊かな広がりをもたらす吹抜空間のあるプランなど多様な住い方に対する提案も住戸規模のヴァリエーションとともになされている。高い居住性を確保すべく設備面では、電話情報システムや中央換気空調システムが採用され、品質面においても防音性能の高いフローリング工法などの配慮が居住者のライフスタイルに充実した展開を与えることを願った。

3.インテリアスタイルについて？

オーキッドコートのインテリアコーディネーションは、より個性豊かな暮らしを演出するために、計画の初期段階から検討が積み重ねられ、ライフスタイルに応じたプランニングの方向性とともに、それらに対応する型で大きく3つのティストにしぼり込んで計画がなされた。まず第一のインテリアティストとしては、装飾を極力排しシンプルでモダンな空間を表現した現代的なタイプがあげられる。次のティストとしては、ホワイトペイントを基調とし、装飾的なモールディングや腰パネルなどでフォーマルな雰囲気の空間をめざしたタイプである。又、第三番目としては、イギリスの伝統的な様式美を生かし重厚感のあるインテリアをめざし、ダークチェリーの質感を生かした落ち着きのある雰囲気を表現したタイプを用意した。又、プランによっては、和の空間を演出した所や、アクセスペースにおいてもきめ細かい設計がなされている。

（みさわ　りょういち　三井建設㈱設計本部設計第三部設計長）

桜宮リバーシティ中央
淀川リバーシティさざなみプラザ
——都心型ニュートレンドハウジング

川村眞次

1.ニーズの個性化への対応について？

住まい手の意志を最大限反映させる方法として、住宅・都市整備公団はコーポラティブ分譲や同様な主旨のフリープラン賃貸、加えてメニュー方式等も採用しているが、これらの方式による供給戸数は極めて少なく、大多数は既製品であるお薦め住宅を供給している。このお薦め住宅を如何にニーズの個性化に対応させるかが課題。ここ数年は試行的であるがライフスタイル対応設計という手法により対処している。この手法は住まい手の様々な価値観と生活意識及び住まいに関する意識を測定分析し、更にライフステージによりクラスター分類し、この中身を見ることにより今まで家族構成や年収しか見ないで設計していたものを、「姿や成り」も見ながらプランやインテリアまで設計するもの。時代の兆候や変化をいち早く反映させた各種の個性的住宅が品揃えのできるので、より選択の幅も拡大、より多くのニーズに対応できる。標準的DK&LDK設計手法に変わるものとして期待している。

2.ライフ・スタイルの演出について？

都心部には都心の利便性や社会的なストックを享受して集合住宅でスマートに生活したいという人々が多数いる。そんな都心生活を指向するクラスターの住まい手をライフスタイル別に８つに分類。それらの先進層向けに提案したのが桜宮リバーシティ中央等で供給している都心型ニュートレンドハウジングと称する住宅。例えば都心生活感性重視たのしみ派のための「女性に親切な都会的住宅」は働く女性のいる家族向きの住宅。職住近接の環境で毎日を快適に過ごすため家事のしやすさを優先させ、かつ家事をしながら団らんにも参加できるようにしたプラン等々（水回りを機能的にグルーピングし、家事動線を短縮、また洗濯物が何時でも乾かせるよう乾燥機を付け、台所横にはカウンター・収納棚を設けたミセスコーナーを配置）。これからは今までの既成概念に因われないこの様なライフスタイルに応じて演出された都心型の個性的な住宅が一定割合、供給される。

3.インテリア・スタイルについて？

洋室部分のインテリア・スタイルはいずれのタイプも壁が白く、床のフローリングや木部（木建、枠回り、流し台の扉等）をホワイト、グレー、ベージュ、ナチュラル、ライトブラウン、ダークブラウン等でカラーコーディネイト、それらをライフスタイルに対応したプランと重ね合わせることにより多くのバリエーションを得るようにしている。更に賃貸でも特に個性の表現を必要とする住宅には、明快なインテリア・スタイルを追求。具体的にはナチュラル指向生活派のための「別荘風の都会的住宅」には自然木を多用したウッディなインテリア、またファッショナブル派や都心生活感性重視たのしみ派のための「洋室指向の都会的住宅」にはコンクリート打ち放しのインテリア等を採用、供給している。

（かわむら　しんじ　住宅・都市整備公団関西支社都市再開発部市街地設計課長）



女性に親切な都会的住宅（桜宮リバーシティ中央）



別荘風のウッディなインテリアの都会的住宅（淀川リバーシティさざなみプラザ）



コンクリート打ち放しリビングの都会的住宅（淀川リバーシティさざなみプラザ）

ワールド創造導夢

中迫吉央



正面外観



エントランス・アトリウム



東面外観

1.デザイナーの起用について？

これまでの事務所ビルや家具とは違った、シンプルな中にも暖かみと自然を感じ、自由な発想ができる空間。「創造導夢」というクリエイター集団の空間は、このような考え方からスタートした。デザイナーの起用については、建築・インテリア・家具など、様々な面でデザインソースを提供していただける方をと考え、以前から気になっていたアントニオ・チッテリオ氏が浮かんだ。そこで、彼にこの構想を話し、依頼する為にミラノの事務所を訪ねたところ、彼のオフィス及び住居は、まさに私達が求めていた空間であると確信し、迷わずチッテリオ氏にデザインに携わる全てをお願いしたわけである。

2.デザイナーへの設計要件は？

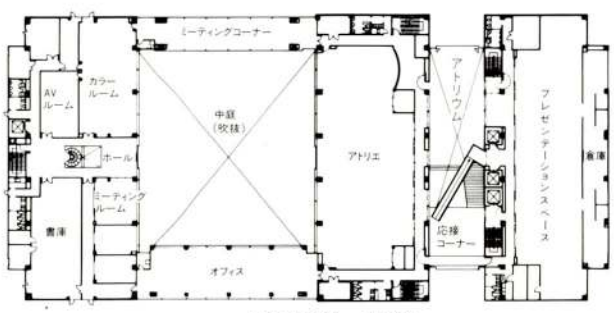
あえて条件は出さず、そのデザイナーのアイデアを最大限に生かす方法を考える。

3.当建築の性格づけとデザイナーの作風について。企画意図と完成後の評価は？

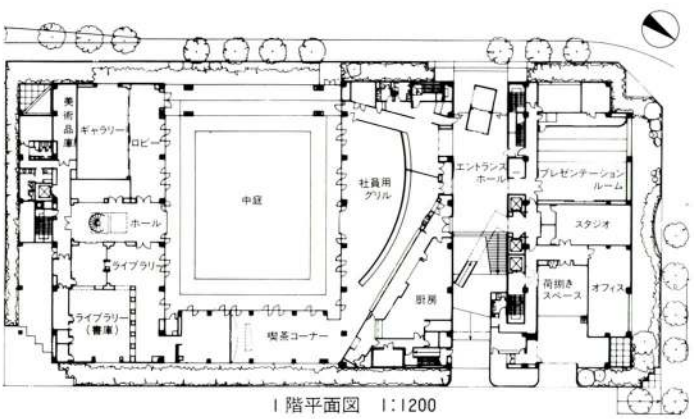
私達が求めていたものとチッテリオ氏がデザインしたものとは同一であり、いわゆる事務所ビルとは違った価値感を持つ空間ができたことに満足している。また同時に、これからの企業アイデンティティに一石を投じることにもなったのではないかと考えている。

（なかさこ　よしふみ　㈱ワールド営業統括部サービス部）

所在地　神戸市中央区港島中町7-4-1
用　途　事務室、展示室
設　計　（建築）　竹中工務店
　　（インテリア）　アントニオ・チッテリオ
　　喜多俊之



3階平面図　1:1200



1階平面図　1:1200

AD&Aギャラリー・オフィス

竹村楊子

1.デザイナーの起用について？

自社の為のスペースを、自社でデザインした。自社のアイデンティティーが最もダイレクトに表現する事ができるのは言うまでもない。

2.デザイナーへの設計要件は？

大正13年造、間口6.5m、奥行25m、天井高8mのレンガ倉庫に、現代アートをダイナミックに表現するギャラリースペースと、新鮮なデザインをクリエイトする設計室を共存させる事。ギャラリースペースに大作搬入の為の搬入路を確保する事。これには、2m(W)×3m(H)の引き戸、移動階段で解決した。この移動階段は、照明調節時に足場として使用可能とする。吹抜け大ギャラリースペースを、鳥瞰できる小ギャラリーを2Fにもうける事。

3.当建築の性格づけとデザイナーの作風について。企画意図と完成後の評価は？

この倉庫は、アメリカの田舎のバーン、又はそれ以上に素朴な教会をイメージさせる、素晴しいプロポーションを持っていた。両側のレンガ壁にかかった梁、天井裏は木造であり、六十余年のほこりを積んでいた。2階床を支えていた御影石の梁受が壁よりつき出ていた。デザイナーがいくらたくらんでも、現在実現する事の不可能な時間というものが磨きをかけた、木製天井、梁、レンガ壁、コンクリートの床に存在していた。

しかも、日本では仲々あり難い、縦長に伸びた空間であった。この感動的空間を、徹底的に生かし切る事、これがこのリノベーションの基本であった。古汚いものをカバーしない。そのかわり、妻手に真白の大壁面を両面に配する事で、新しい美しさが、より古いレンガを引き立たせた。設計室のレンガの空間には、大きな花柄のパーティションを持って来た。過去の年輪に対抗するには、それだけ新鮮で大胆なデザインが必要である、かくして、雨音と汽笛の聞える空間が生れた。

（たけむら　ようこ　AD&A代表取締役）

所在地　大阪市港区海岸通2-6-15 住友倉庫310
用　途　事務所、展示室
設　計　（インテリア） AD&A



ギャラリー展示室「草間結雄展」



設計室ローパーティション



ギャラリー展示壁面「奥田善己展」 撮影　柄松　稔

西神ニュータウンのサイン

田中直人



研究学園都市のサイン（駅前広場）



研究学園都市のサイン



西神ニュータウンのサイン



神戸市の各ニュータウンの位置図

1.地域との関わりにおいて、プロデューサーとしてどのようにサインデザインを位置づけたか？

既にまちとしてのイメージが、「神戸らしさ」として定着している市街地に比べて、同じ市域にあっても全く異なるイメージを有する地域でのニュータウンづくりである。地域としてのアイデンティティをどこに求め、どのような形で生み出し、育てて行くかは、この地域に課せられた開発の大きなテーマである。サインデザインは、建築空間レベルから都市空間レベルまで、生活のあらゆる場面で、人々にその空間として、あるいは場をコントロールしている主体としてのアイデンティティを生み出す一つのツールとして活用されることができる。ニュータウンでは、道路、公園等のインフラ的施設や地区センター等の建築物、住宅のデザインとあわせて、地域のアイデンティティの創出のための戦略の一つとして位置づけた。

2.デザインされたものに群、または個として、どのようなインパクト（効果）をユーザー（市民）に与えることを期待しているか？

西神ニュータウン、西神南ニュータウン、研究学園都市等の住宅団地と同時に、インダストリアルパーク、ハイテクパーク等の産業系団地についても、一体的にサインのデザイン計画がなされ、まちの成熟にあわせて整備される予定である。西神ニュータウンでは６つの住区と工業団地、計７つの地区にそれぞれレインボーカラーによるまちのシンボルカラーを設定し、サインのアクセントカラーとして用い、同一デザインのサインに出会うことにより、同一住区にいることを認知させ、群としての役割を担っている。また研究学園都市では、国際規格のピクト一案内所 "？" に対応したモチーフをサインのフレームワークに用い、学問の神ミネルヴァの使いであるふくろうをマスコットオブジェとして配している。各地域の個性化を図ると共に、親しみのわくような、まちかどでの出会いをもたらすことを期待している。

3.都市のアートスケープとして、サインの役割についてどのように考えたか？

サインは単に案内情報等を伝えるだけでなく、個、または群としてまちかどを演出すると共に、市民に親しみを与え、その地域の環境イメージを形成する要素となることが期待される。まち全体の景観形成については、建築物のデザインのみならず、山や川、海といった自然環境をはじめ、道路、公園等の土木施設や植栽、ファニチャー等のレベルまで、多岐にわたる諸要素の関連性の中で検討されなければならない。まちの中を歩いて出会う様々な都市の表情は、これらの空間と時間の織りなすパフォーマンスである。文化的な香りのする都市の表情を演出するため、まちかどのギャラリー空間やポケットパークに、いろんなアートを配することも多い。サインも同様に都市のアートスケープとしての役割を担うという視点から、それぞれのデザインに取り組んだ。

（たなか　なおと　神戸市役所）

カタログサイン

城　義博

1.地域との関わりにおいて、プロデューサーとしてどのようにサインデザインを位置づけたか？

都市のCIとしてサイン形態のデザインを検討する場合、他地域との差別化指向が強く出てくるものです。「隣の都市にあるものと似ていてはプライドが許さない」という安易な理由で奇をてらった形態を模索する必要はないでしょう。あくまで親切な情報を提供することを主体に考え、形態においては街のCIテーマや地域のイメージをさりげなく表現しているデザインが優れているといえます。当然、サインデザインは、設置される場所の違いを踏まえた、統一性のあるものが望まれます。そのために、次のように考えます。

●景観と調和できるデザインとは。
●人々に情報を心地よく伝達できるグラフィックスとは。
●時間の変化に対応できるサインシステムとは。

以上、3つのテーマをもとにサイン環境を創りだしたいと考えています。

2.デザインされたものに群、または個として、どのようなインパクト（効果）をユーザー（市民）に与えることを期待しているか？

機能整備を重点にした今までの画一的な街づくりから、それぞれが「魅力のあるまち」を求める時代に変わって来ました。このため各地で街づくりテーマであるアメニティ(快適性)とアイデンティティ(個性)について、さまざまな模索が行われています。環境づくりのサインは、サインデザインやサイングラフィックスの善し悪しが人々の環境に対する心理を大きく動かす要因になっており、また、人々に対し「親しみのある街づくり」「新しいコミュニケーションを育む」に貢献するものです。そして、サインは都市のCI計画の一環として、都市全体をとらえたサイン整備の方向に変わってきました。地域CIの強力な推進要素であるサイン整備は、都市構造の未来展望の上からも多様化した情報伝達の手助けとして、さらには美しい都市景観を提供するものと考えています。

3.都市のアートスケープとして、サインの役割についてどのように考えたか？

サイン本来の機能についても、多様化した要求が出ていることは否定できないようになってきています。「見えればよい」から「より良く見せる」へ、さらに、「あるイメージを与える」サインへと、イメージづけようとしています。本来サインは、公共施設、パブリックスペースを案内・誘導する目的のもので、それ自体の主体性・シンボル性・あるいは芸術性を求めるということは稀でした。しかし、今日ではそれを伝え、認識させるということ以上にイメージの印象づけ、さらにはシンボルとしての空間構成的要素が求められ、積極的にサインをモニュメンタル化していくケースもあります。

（じょう　よしひろ　㈱コトブキタウン・スケープ事業部設計計画課）



沖縄県総合運動公園



ノーザンホースパーク

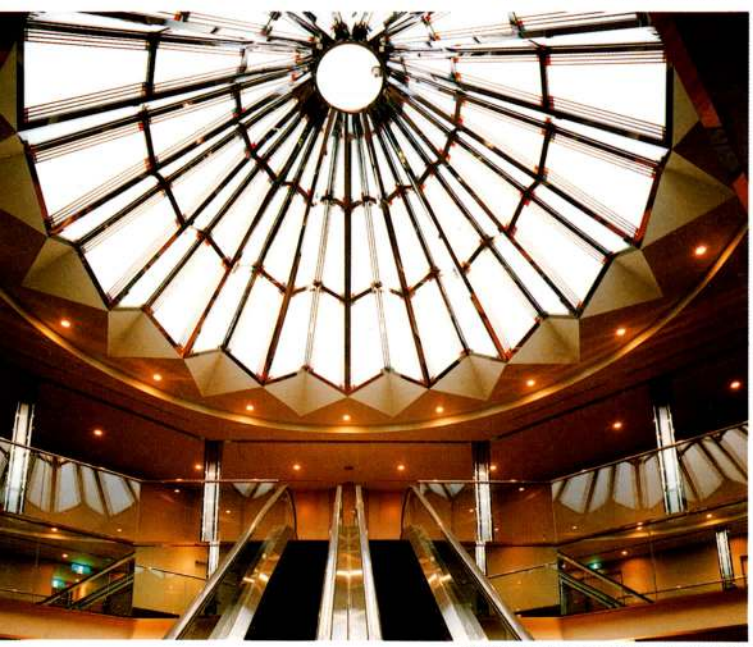

アーバンコア



西面外観　隅田川越しにみる



スーパードライホール越しにみる



21･22Fレストラン前ホールの光天井

アサヒビール吾妻橋ビル

村田　修

1.作品の企画・デザイン・設計のプロセスは？

アサヒビール吾妻橋ビルの設計の依頼を受け開始したのが、昭和61年7月であった。この頃アサヒビールは、ロゴマークの刷新をはじめとするCIと〝コクとキレ〟で名を馳せた「アサヒ生ビール」が発売されており、また、設計が佳境に入る翌年3月には、発売後間もなく爆発的な人気商品となり今なお人気がおとろえない「アサヒスーパードライ」が売られ始めた時であり、アサヒビール社内のあふれ出るエネルギーの高まりを如実に感じていた。折しも、明治22年に大日本麦酒として創業以来竣工時で100周年目となり、同社の記念事業のひとつとして位置づけられた。

そこで私達は、アサヒビールの企業イメージをさらに高め、次の世紀への飛躍のシンボルとなるべく「個性的な外観」を提案したのであった。提案はアサヒビール側にもきわめてスムーズに受け入れられ、実現の運びとなった。

2.作品のデザイン・設計の狙いについて。その狙いはどのように表現されたか？

アサヒビール吾妻橋ビルの敷地は、浅草雷門から吾妻橋方向を望んでアイストップに位置しており、また隅田川に面している。都心側からアプローチする場合、建物を正面に見ながら吾妻橋を渡って行くという、個性的な建物を計画する場合またとない好立地と言えた。私達は、アサヒビールのイメージを卒直に表現することを当初より考えた。企業や人間がそれぞれ有形無形の固有の顔を持つように、ビルもまた固有の顔を持っていて良いと思う。20階までの事務室部分は、琥珀色のガラスカーテンウォール。21階と22階の展望レストランは、ギザギザの白っぽい冠。あたかもビールのジョッキの上に泡が盛りあがるような形態がうかび上がっていった。

3.どのような部分、箇所で、作品ならびに企業のアイデンティティを表現しようとしたか？

企業としてのアイデンティティは外観に卒直に表現した。また建物としてのアイデンティティをたもつ意味では、設計に際して一つの基本原則をつくってすすめていった。それは、平面形、断面形を形づくる場合、縦横直角と斜め45°でつくられる形で構成していくことであった。出来あがった各パーツを見ていくと、冠の部分は建物から45°方向にギザギザに張出した形をしており上部は一ますずつずらしながら45°の角度でセットバックしている。一階廻りの柱の平面形と柱頭、柱脚部のデザイン、エレベータ扉のエッチング、扉の取手、照明器具、庇のデザインなど、大きなものから小さなものまで類似の形状を繰り返して使うことにより、その効果を一層高めようとしたわけである。　（むらた　おさむ　日建設計・東京　設計部主査）

所在地　東京都墨田区吾妻橋1-25
用　途　事務所（スーパードライホール　飲食店）
設　計　日建設計・東京（スーパードライホール　フィリップ・スタルク）

ゼネコンのシンボルマーク、社名ロゴにみる

コーポレート・アイデンティティ

■これは五日会加盟建設会社（43社）にアンケート依頼を行い、締切日（８月10日）までに送付いただいたものを掲載いたしました。
■なお、制定年は元号で掲載、制定理由はスペースの関係で勝手ながら依頼時の100字程度に、当編集部にて削減いたしました。
■また、ＣＩのカラーはできるだけ指定の色に近づけましたが、印刷の関係で指定の色と若干、異なったケースがありますことをご了承下さい。（編集部）

株式会社 淺沼組

■制定年
昭和12年
■制定理由
社章の決定は、社員一同から募集し、種々検討の末決定したもので、社名淺沼組の淺及び沼の文字を図案化し、淺の文字を沼の文字で丸くかこみ、社名を直截、簡明に、そして同社のモットーである和の精神を円形で表現したもの。

安藤建設株式会社

■制定年
平成３年
■制定理由
企業イメージの向上、社員の士気高揚と組織の活性化を求めるため、VIを実施した。コーポレートマーク・社名ロゴ・グラフィックエレメント等は企業コンセプトを広く社会に向けて視覚的に表現するもの。

株式会社 大林組

OBAYASHI

■制定年
平成２年
■制定理由
人と地球の潤い豊かな調和を願い、逞しく未来を創造する私たちの心を表わしている。末広がりの形で表現される下部は、地球のイメージ。上部は、新たな価値を造り出す活力ある知識集団として、常に向上を目指す姿勢を示している。

奥村組

■制定年
昭和63年
■制定理由
創立50周年を機に新しいシンボルマークを制定。「人」の字を図案化したもので、人と自然を大切にし、未来づくりに貢献する“ヒューマン　コンストラクター”をイメージし、「新しい奥村組」をめざしている。

熊谷組

KUMAGAI GUMI CO.,LTD

■制定年
昭和38年
■制定理由
９コの「マ」(クマ）の字で「谷」を囲んだ図案。

株式会社 鴻池組

■制定年
大正８年
■制定理由
社章の由来は、当社の事業草創期、本店の所在地であった「大阪北伝法」の地名に因んで、北の字を丸く囲んで標識としたことに始まり、字体の丸く、跳ね上がった形は「円満・調和」の精神と社業の「飛躍・発展」を表現した。

清水建設

SHMZ
SHIMIZU CORPORATION

■制定年
昭和62年
■制定理由
シンボルマーク(アイ・マーク)は、宇宙開闢といわれるビッグ・バンを形象化したもの。シンボルカラーの純白は「光」を、青は「空・海・水」を、赤は「人間・生命・血液」を、黒は「宇宙・無限空間」をそれぞれ表わしている。

住友建設株式会社

■制定年
大正３年
■制定理由
「住友イゲタマーク」は今から約400年前、住友家が「泉屋」という屋号を用いるようになったとき、「いずみ」を表すものとして、昔の井戸の木枠をかたちどった井桁を商標として用いたことに始まる。

錢高組

■制定年
不詳
■制定理由
当社の社章は錢形である。この「錢」のマークは、寛政年間に錢高家の一族で医師を業とする錢高助衛門秀則が用いていたのを社祖錢高善造が聞き覚えていて、内側の方形の部分を大きくして社章と決めた。

大成建設株式会社

TAISEI

■制定年
平成２年
■制定理由
21世紀を視野に入れた新しい表現の「経営理念」と「行動指針」を定め、これを具現化したシンボルマークとタイライン（企業スローガン）を制定した。



大末建設株式会社

■制定年

平成元年

■制定理由

全体を大末の「D」でデザイン、赤は建設への情熱、青はお客様への誠意、中央の白場は未来への限りない可能性に挑戦し、安定して成長する当社の進むべき道「HUMAN ARCHITECTURE」当社は人と建設の未来を常に考える。



東海興業株式会社

■制定年

平成３年

■制定理由

《ハーモニアス・エナジー》躍動感ほとばしるタッチは、創造への意気込みと発展への決意を力強く表現しており、クリーンな環境からイメージされた調和のとれた配色は、当社の発想の豊かさと独自性を表わしている。



東急建設株式会社

■制定年

昭和48年

■制定理由

当時、「人間の豊かさを求めるヒューマナイザー東急グループ」という総合スローガンを制定、グループ社員の意識統一を図った。この考えに基づき、グループの統一マークが決定、開発グループの当社は緑色の社紋となった。



戸田建設株式会社

■制定年

昭和５年

■制定理由

初代利兵衛時代以来の丸に利の字の屋号マークが、時代感覚にそぐわなくなったため、社内懸賞募集により新社章を決定している。「戸田」の社名をモチーフに昭和の新感覚を盛りこんだもので、戸田組のイメージ・アップに貢献した。



飛島建設

■制定年

昭和23年

■制定理由

マークは、TOBISHIMA の「T」と、飛島土木（旧社名）の「D」にツルハシとスコップのフォルムをダブルイメージさせた。昭和52年ＣＩの導入により旧マークをリデザインした。
「進取性」「社会との調和」「高度な技術」を表現。



株式会社 ナカノコーポレーション

■制定年

平成３年

■制定理由

イニシアルの「N」をモチーフとし、３本のカーブでナカノコーポレーションの技術力・総合力・創造性を躍動的に表現する。21世紀に向けてダイナミックな事業展開を進めたい—その願いをシンボルマークに込めた。



日産建設株式会社

■制定年

大正13年

■制定理由

社章の由来は、当社の前身である久原鉱業㈱設立に際して制定。二つの同心円によって描かれる「蛇の目」に起源する、輪形は日月の象徴で、円は無限かつ円満の理想を象徴する。



日本国土開発 株式会社

■制定年

平成３年

■制定理由

技術力やソフト開発力の高い企業であることをイメージさせるとともに、快適環境の創造を通じて社会に貢献する企業としてのＣＩを表現。
「N」をモチーフにし、「Active」「Creative」「Evolution」をシンボリックに表現した。



間組

■制定年

明治22年

■制定理由

本社は明治22年（1889年）、当時の橋梁の権威者であった小川勝五郎氏の援助により創業した。その恩義で、小川氏の印袢纏を襲用して、間組のマークと定めた。



藤木工務店

■制定年

昭和61年

■制定理由

当社ＣＩ導入に伴い、従来使用していた社章に変えて、新たにマークと英文ロゴのふたつの要素で構成されたシンボルマークを採用し、躍動感・先取性に英文ロゴの力強さと安定感を加え、洗練されたイメージを表現した。



株式会社フジタ

■制定年

社章－昭和60年　社名ロゴ－平成２年

■制定理由

新しい社名は、建設の枠を越えて活動の領域を拡げつつ、独創的な発想と技術を企業活動により積極的に展開し、一般社会のなかに創り上げることを主体とした。



前田建設工業株式会社

■制定年

平成３年

■制定理由

「天空の地平線」
新たなる旗印のもと、さあ船出しよう。
エクセレントカンパニーでありたいとする我社の夢をかたちにし、その実現に向け、あらたな船出を図ろうとする決意の証である。

DAIKEN ARCHITECTS ENGINEERS & CONSULTANTS



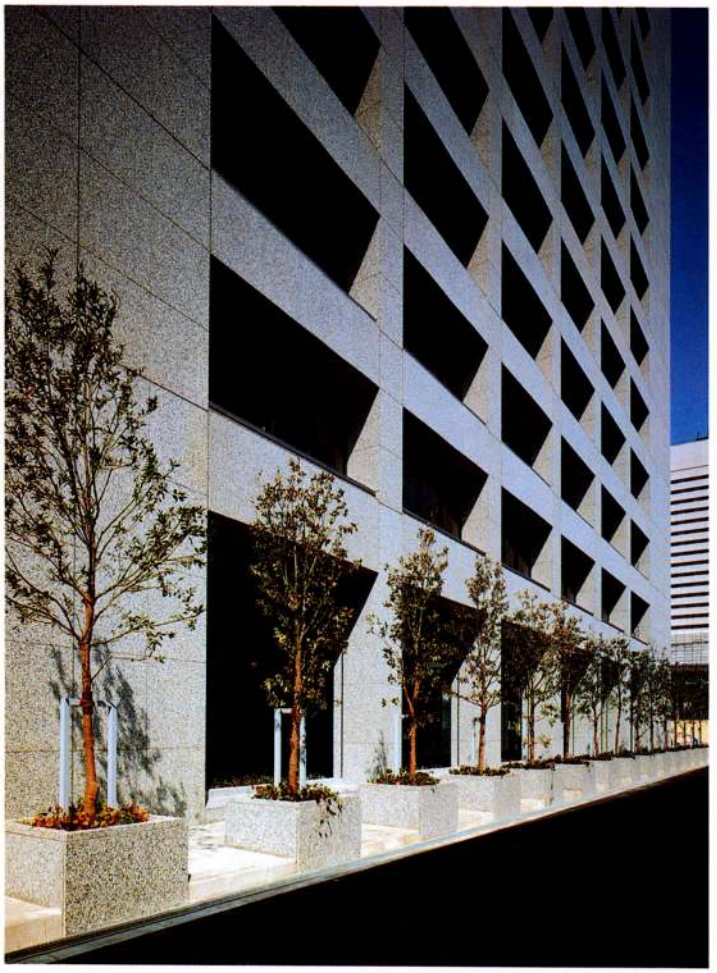
大建設計40周年作品集

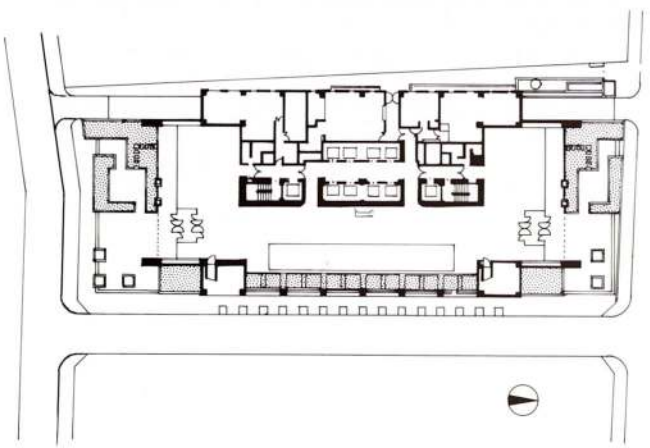
ニチメン　大阪本社ビル

Nichimen Building









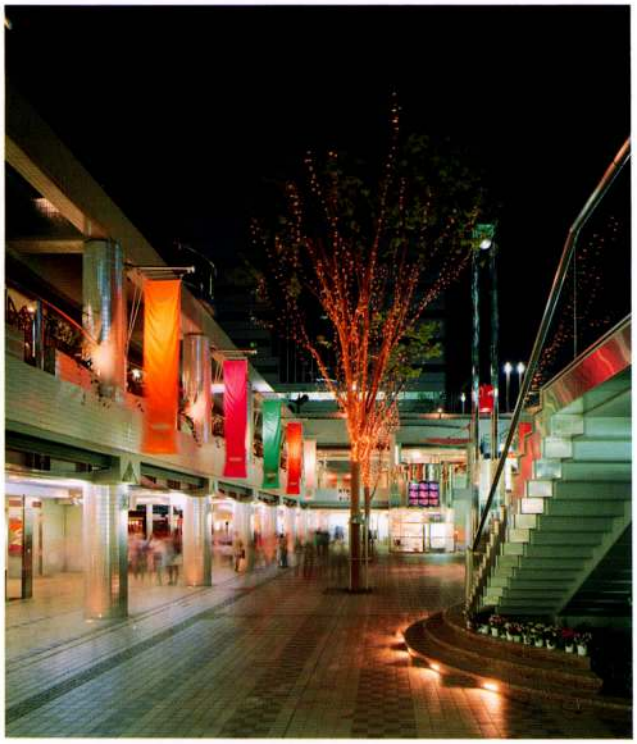
所在地　大阪市北区中之島2-2-2
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
階数　地下３階、地上15階
敷地面積　3,034.45㎡
建築面積　1,879.40㎡
延床面積　34,744.97㎡

京橋コムズ ガーデン

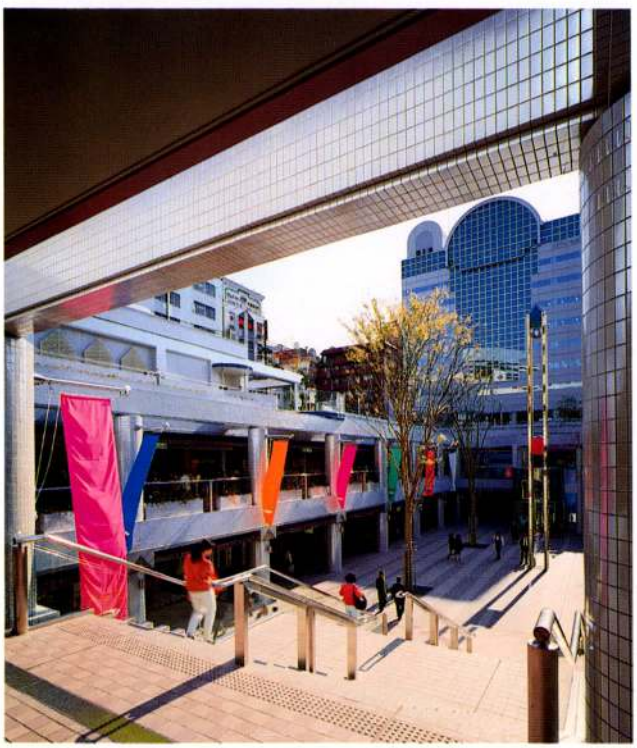
Kyobashi Coms Garden

所在地　大阪市都島区東野田町2-6-1
構造　鉄筋コンクリート造
階数　地下2階、地上1階
面積　店舗／4,322㎡　広場他／5,678㎡











プラネットステーション

Planet Station













1



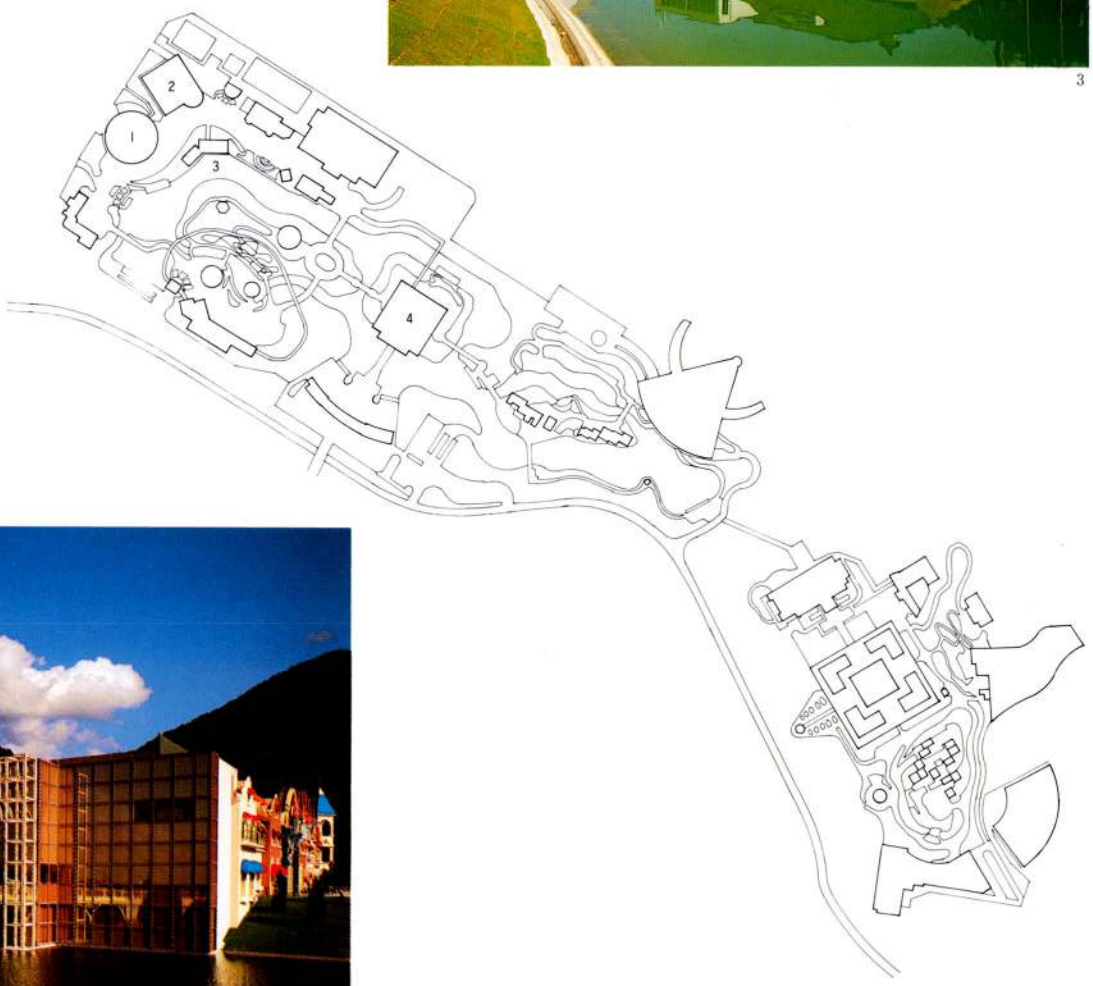
2



3

レオマワールド

Reoma World





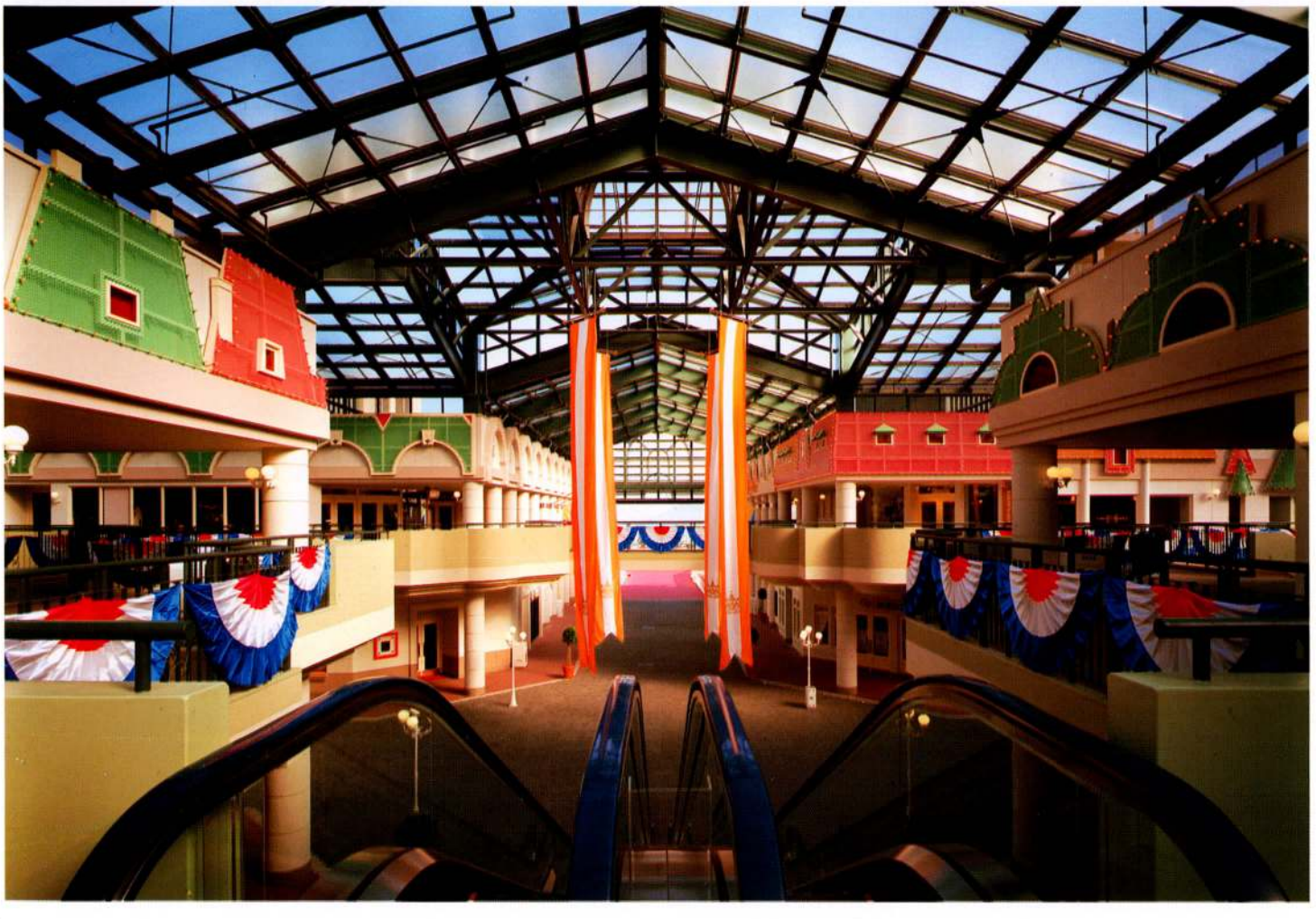
4









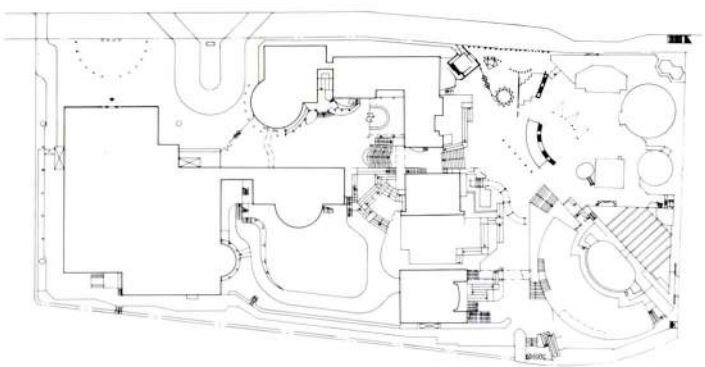


神戸市立須磨海浜水族園

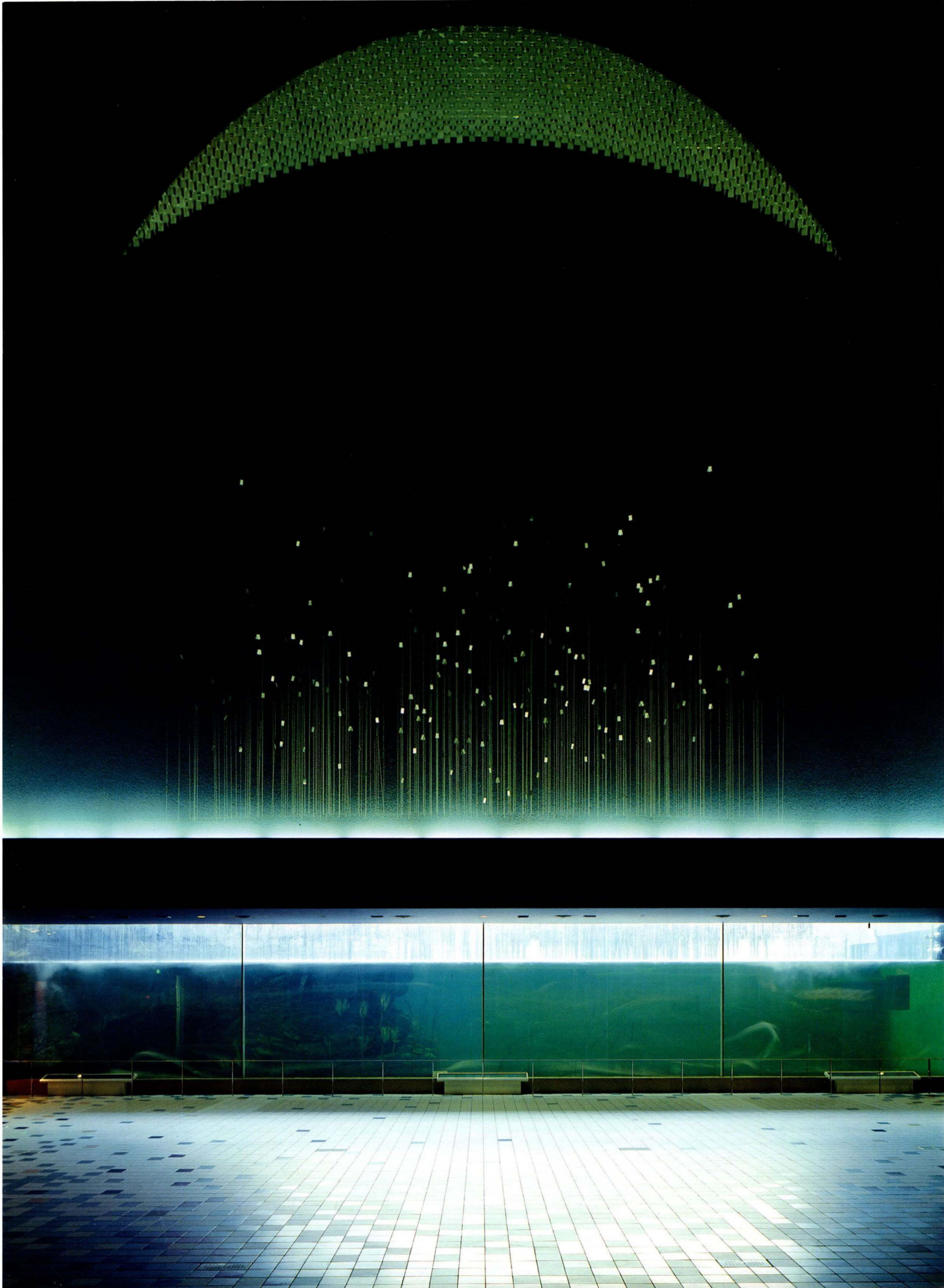
Suma Aqualife Park



所在地　神戸市須磨区若宮町1-3-5
構造　鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造
階数　地下1階、地上3階
敷地面積　23,857.61㎡
建築面積　5,874.15㎡
延床面積　12,505.28㎡





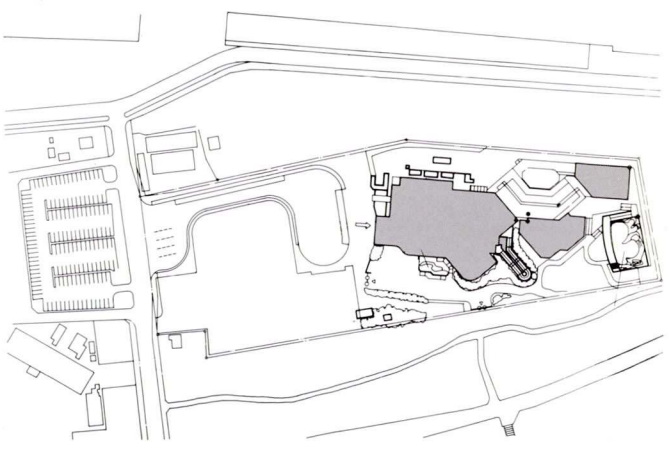


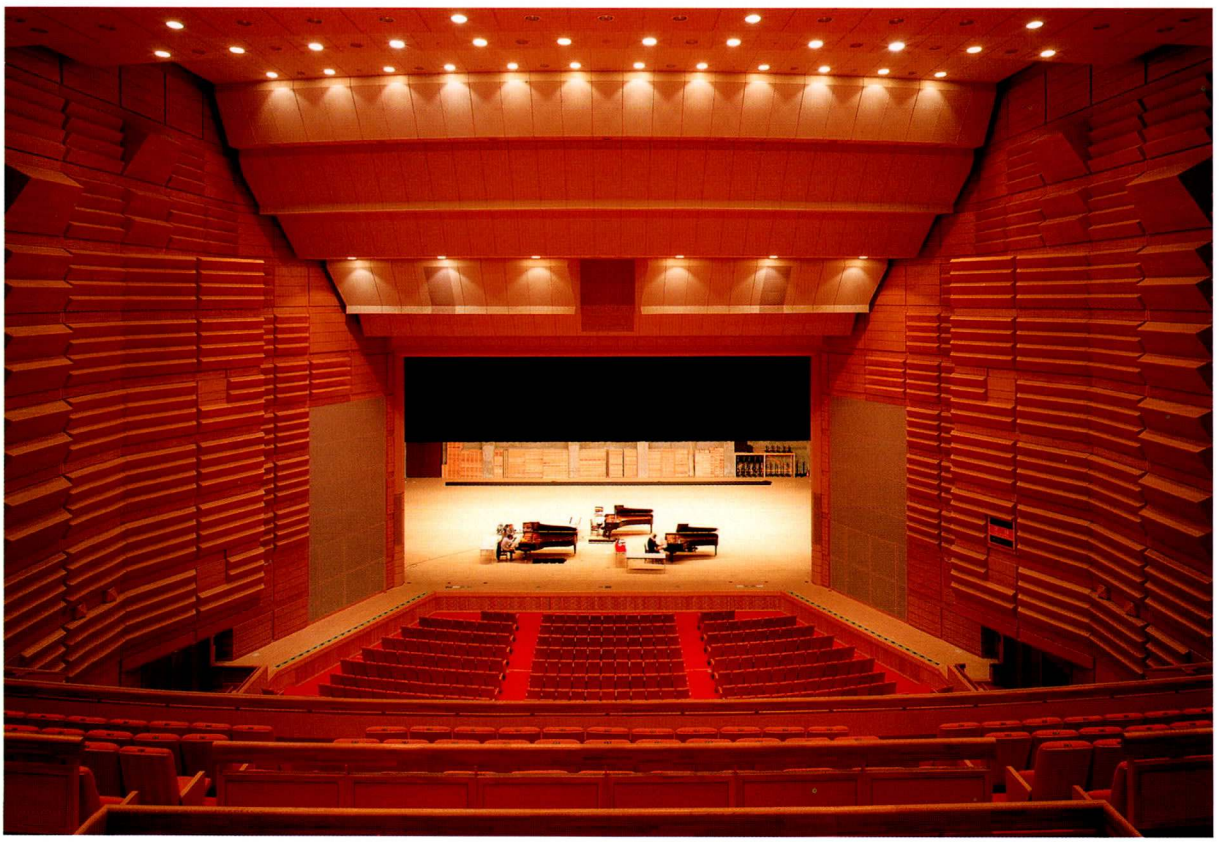




新潟市水族館 マリンピア日本海

所在地　新潟県新潟市西船見字浜浦5932-445
構造　鉄筋コンクリート造
階数　地下1階、地上2階、塔屋1階
敷地面積　33,870.00㎡
建築面積　5,759.46㎡
延床面積　9,371.04㎡

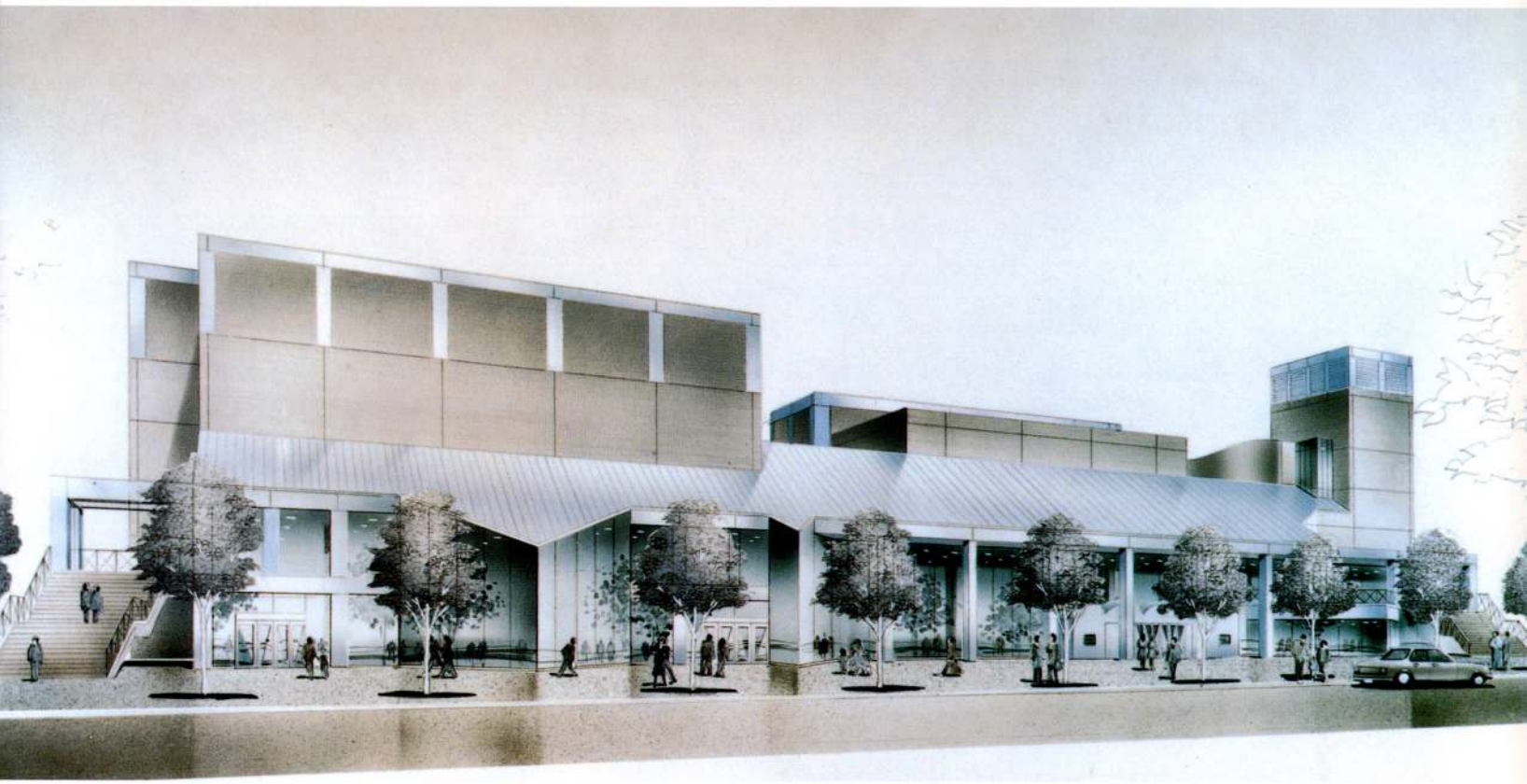


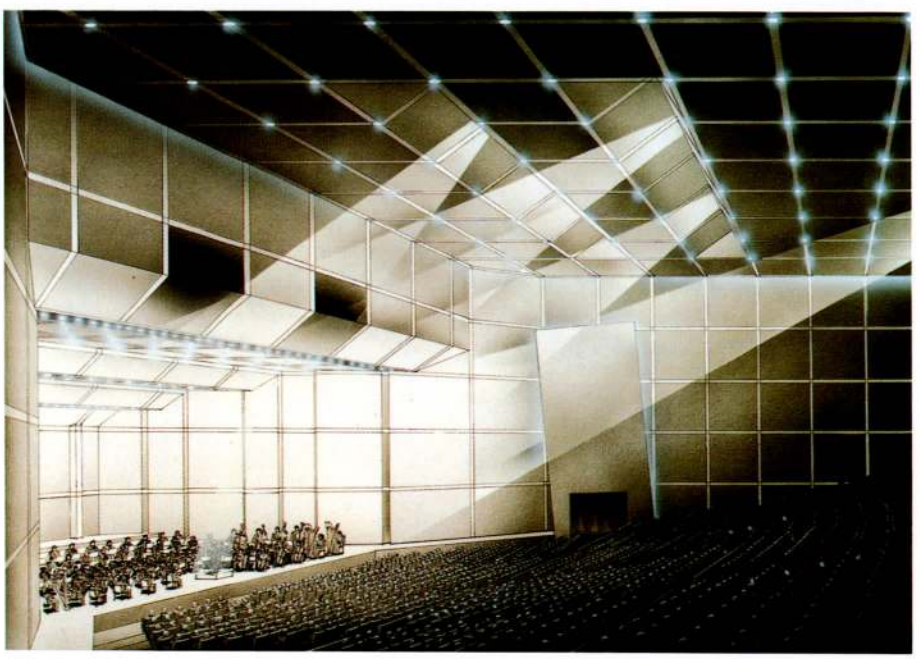


長野県伊那文化会館

Ina Hall

所在地　長野県伊那市大字伊那5776
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造
階数　地下１階、地上４階
敷地面積　13,000㎡
建築面積　6,087㎡
延床面積　11,561㎡





貝塚市民文化会館

Kaizuka Hall

東浦町中央図書館

Higashiura Central Library

所在地　愛知県知多郡東浦町
構造　鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
階数　地上２階、塔屋１階
敷地面積　3,800.48㎡
建築面積　1,474.81㎡
延床面積　2,634.73㎡





健康文化センター　鳥取厚生年金会館

Tottori Welfara Annuity Hall

所在地　鳥取県鳥取市扇町176
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造、
　　鉄筋コンクリート造
階数　地下1階、地上5階
敷地面積　4,220.94㎡
建築面積　2,217.97㎡
延床面積　6,963.51㎡

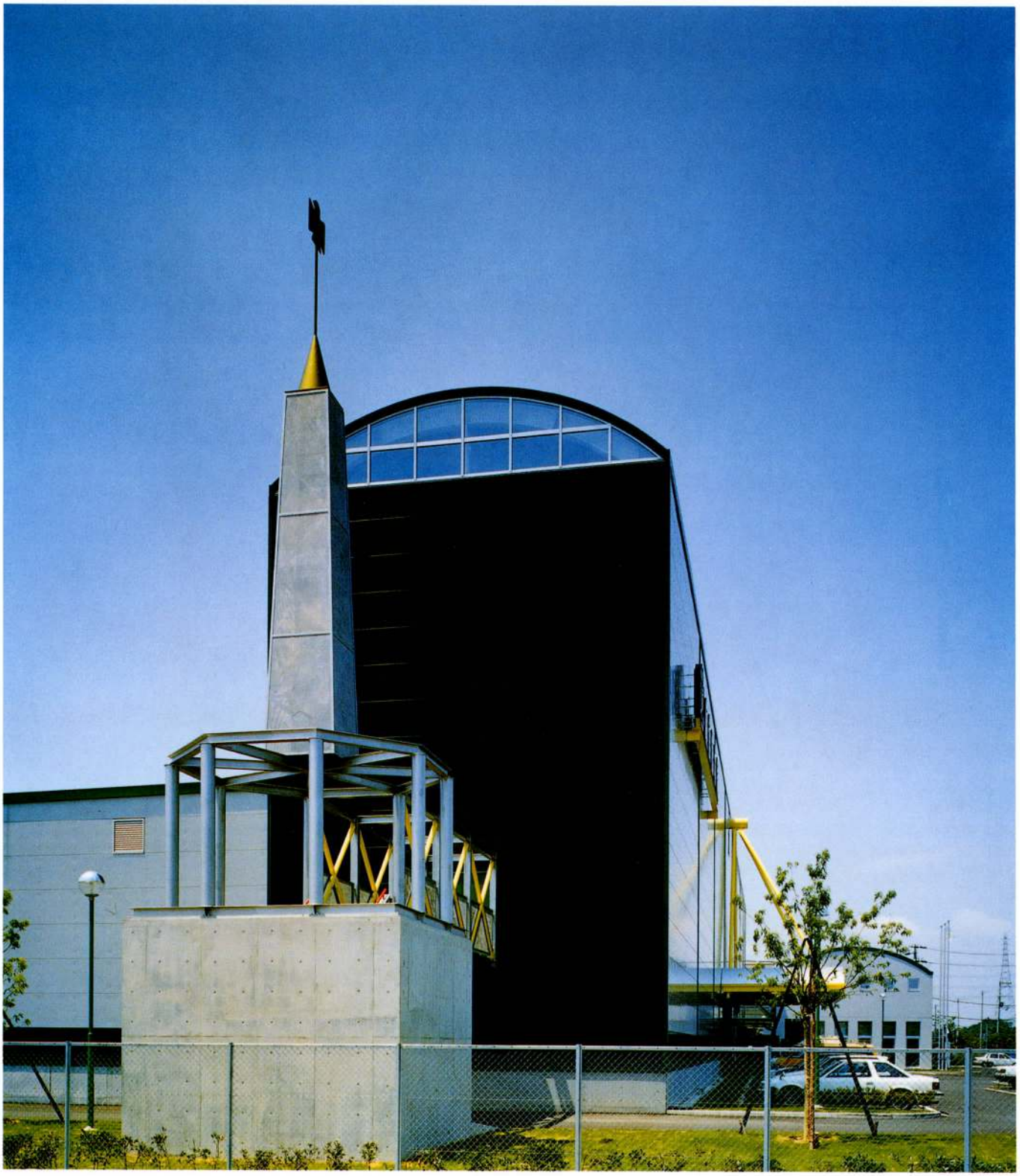




扇雀飴本舗 姫路工場

Senjakuame Himeji Factory

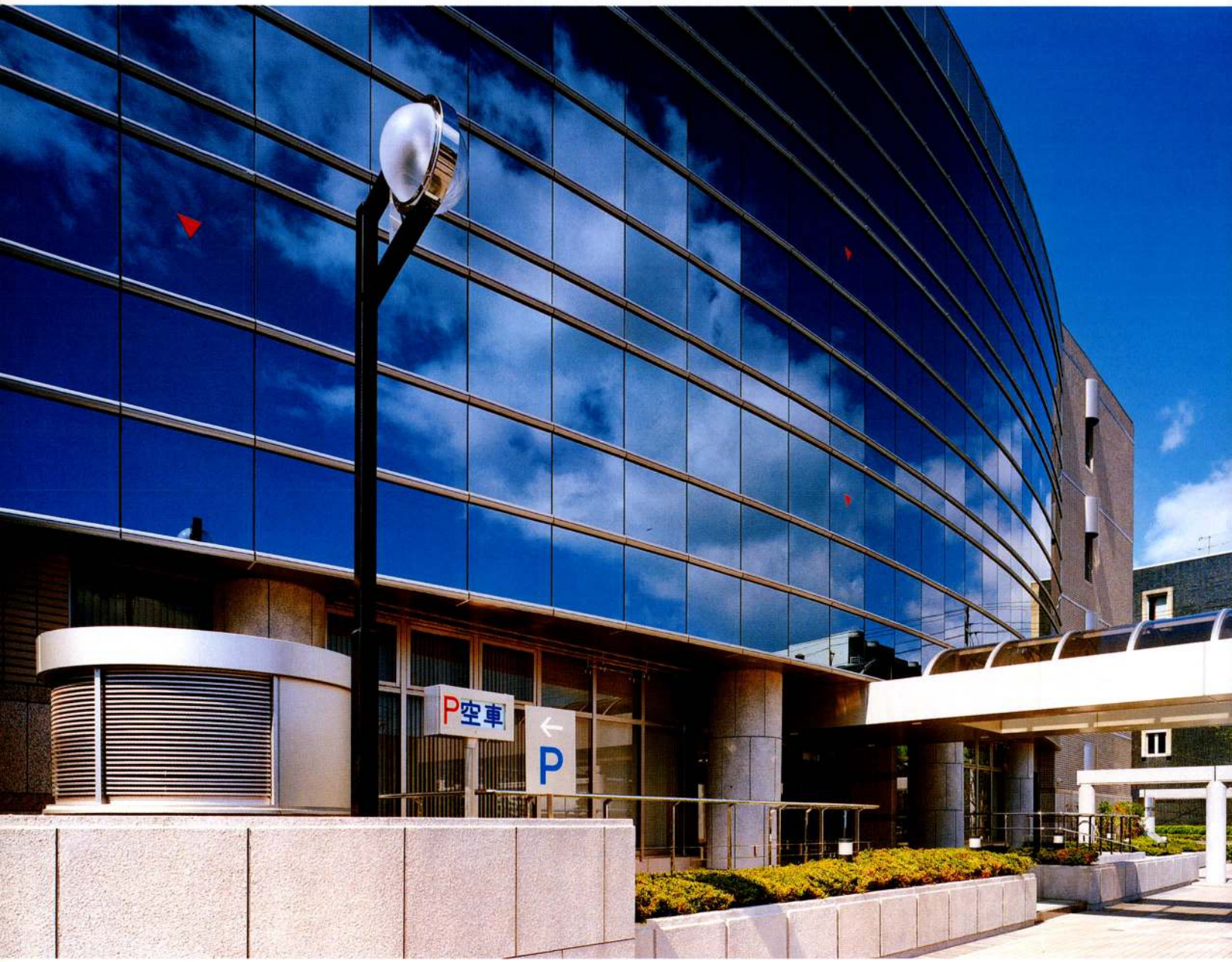
所在地　姫路市白浜町字常磐新開甲841-33
構造　鉄骨造、鉄筋コンクリート造
階数　地上３階
敷地面積　10,000.63㎡
建築面積　4,845.88㎡
延床面積　6,506.89㎡



三重自治会館

Mie Convention Center

所在地　三重県津市桜橋2-96
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
階数　地下２階、地上４階、塔屋１階
敷地面積　2,101.06㎡
建築面積　1,048.06㎡
延床面積　6,221.43㎡



埼玉県障害者文化交流センター

Saitama Handicapped Cultural Center

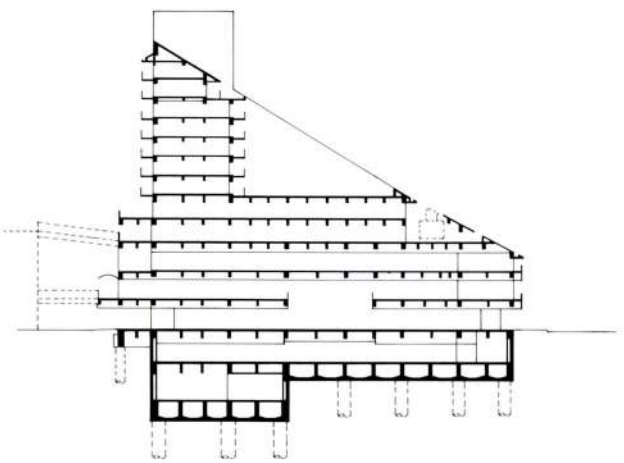
所在地　埼玉県浦和市大原3-131
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造、
　　一部鉄筋コンクリート造、鉄骨造
階数　地上２階
敷地面積　67,135.73㎡
建築面積　6,941.35㎡
延床面積　8,016.45㎡



出屋敷駅北地区第1種市街地再開発事業

Deyashiki Redevelopment





所在地　兵庫県尼崎市竹谷町2-24-1他
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造
階数　地下2階、地上12階、塔屋1階
敷地面積　7,251.04㎡
建築面積　6,458.19㎡
延床面積　42,994.32㎡



阿倍野B1地区第2種市街地再開発事業

Abeno Complex

所在地　大阪市阿倍野区阿倍野筋3-60他
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造
階数　地下4階、地上17階、塔屋3階
敷地面積　10,584.89㎡
建築面積　9,386.67㎡
延床面積　100,922.88㎡



ヴィラ ノーヴァ大谷

Villa Nova Ohtani

所在地　北九州市八幡東区天神町2-41
構造　鉄筋コンクリート造、
　　鉄骨鉄筋コンクリート造
階数　地下1階、地上9階
敷地面積　6,692.13㎡
建築面積　2,478.19㎡
延床面積　12,556.60㎡



樟蔭女子短期大学

Shoin Junior College



所在地　奈良県北葛城郡香芝町関屋958
構造　鉄筋コンクリート造
階数　地上２階、一部３階
敷地面積　46,992.49㎡
建築面積　6,570.505㎡
延床面積　10,628.867㎡













大阪府立高津高等学校

Kozu High School







河内長野市立美加の台中学校

Mikanodai Junior High School

所在地　河内長野市神ヶ丘930の292
構造　鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
階数　地上３階
敷地面積　34,235.57㎡
建築面積　4,116.75㎡
延床面積　6,962.91㎡



岡崎市中央クリーンセンター

Okazaki Insineration Plant

所在地　愛知県岡崎市高隆寺字阿世保5
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造、
　　鉄筋コンクリート造、鉄骨造
階数　地下２階、地上４階、塔屋２階
敷地面積　78,252.00㎡
建築面積　3,692.03㎡
延床面積　8,954.38㎡











Whity うめだ

Whity Umeda













撮　影

アンコール　SS名古屋　SS大阪　SS九州　岡田写真事務所

河野 豊　合田建築写真研究所　STUDIOさわだ・澤田勝良

SOAR STUDIO　日本アートグラフィック　納崎雄二

フジタ写真工房　フォトはなおか

大建設計40周年作品集

関連広告目次

新 井 組……129
安藤建設……129
大 林 組……表3
奥 村 組……130
鹿島建設……7
熊 谷 組……124
鴻 池 組……125
清水建設……8
住友建設……130
錢 高 組……126
大成建設……9
竹中工務店……10
大日本土木……131
中和開発……131
東急建設……132
戸田建設……127
飛島建設……132
日本国土開発……133
間　　組……133
フ ジ タ……128
前田建設工業……134

朝日工業社……153
旭硝子関西建材……135
イトーキ……136
エーピーシー商会……153
ＳＳ大阪……154
オクジュー……137
オリエンタル建設……155
オリエンタルメタル製造……154
大島応用化学工業……155
小 野 田……138
川重冷熱工業……156
関西ペイント……139
きんでん……140
クボタトレーン……156
空研工業……157
栗原工業……157
神戸コルク……158
神戸不燃板工業……158
佐々木ブラインド工業……159
三協アルミニウム工業……159
三建設備工業……160
三晃金属工業……160
三精輸送機……161
三和シャッター工業……161
ジオトップ……162

昭　　電……162
神東塗料……163
新菱冷熱工業……141
須賀工業……163
鈴木シャッター工業……164
住友電設……142
住江織物……164
成幸工業……165
ダイキン工業……165
ダイダン……166
大 気 社……166
高砂熱学工業……167
田島ルーフィング……167
立川ブラインド工業……143
東　　芝……188
東陶機器……168
東洋シャッター……169
東洋リノリューム……168
東レグラサル……169
ナカ工業……144
内外電機製作所……170
内外木材工業……170
中日本旭化成建材……145
ニチベイ……171
西原衛生工業所……171
日新工業……172
日昌硝子工業……172
日本コンクリート工業……173
日本電気……146
日本ピーマック……173
日本フレクト……174
日立製作所……174
平田タイル……175
フドウ建研……175
不二サッシ……147
富士電機……176
文化シャッター……176
前田屋外美術……表4
松下電工……148
丸五基礎工業……134
三菱重工業……177
三菱電機……149
三ッ星ベルト……177
宮　　村……150
ヤンマーディーゼル……178
矢橋大理石……178
山武ハネウエル……151
ロンシール工業……152

暮らしたい街を創ります、熊谷組

私達の身の回り、ぐるっと建設技術。
暮らしたい、暮らしやすい街を熊谷組は考えています。
私達の暮らしを、もっと素敵にしたい…。
環境から創る熊谷組です。



KUMAGAI 熊谷組

本　社/〒162 東京都新宿区津久戸町2-1☎03-3260-2111
大阪支店/〒534 大阪市都島区片町2-10-5☎06-352-1151

自然と

人と

そして都市の

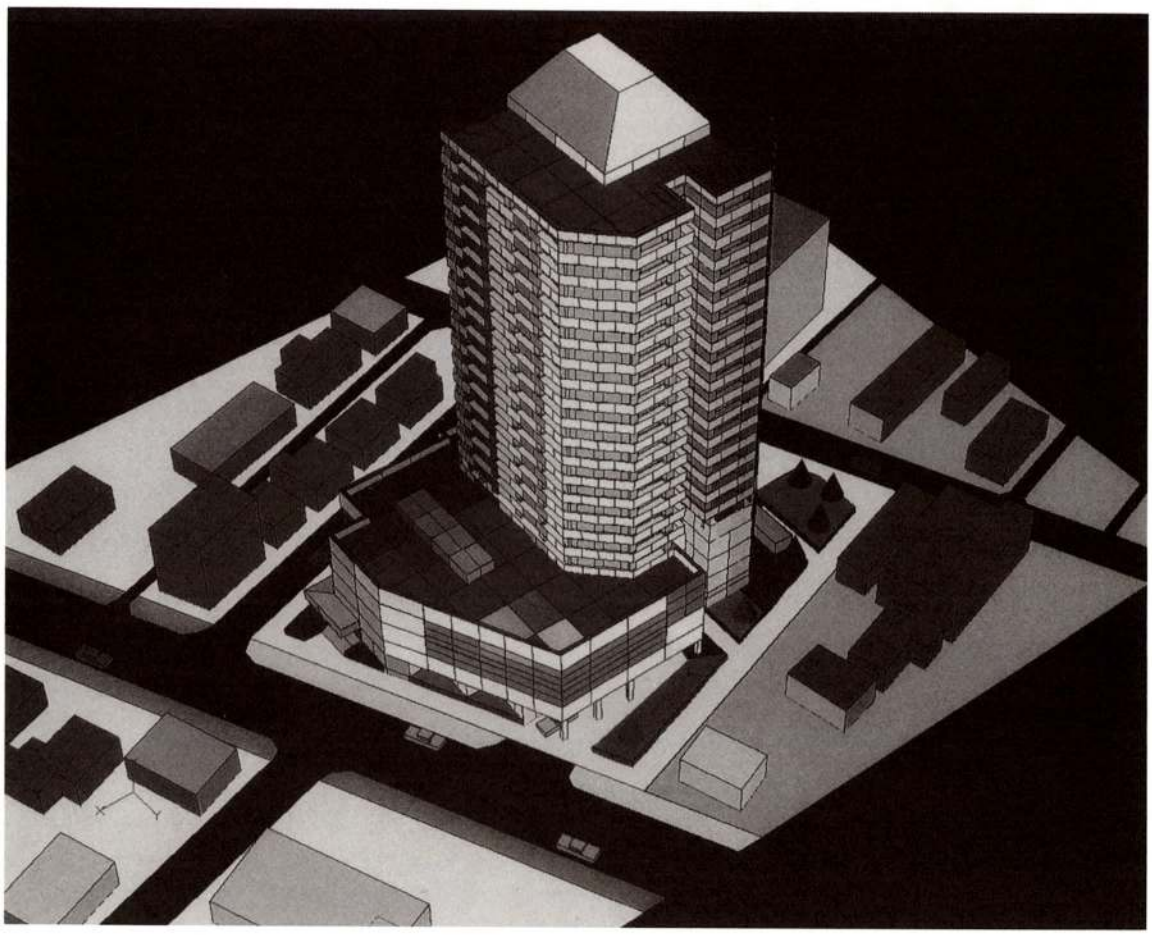
調和をテーマに21世紀を築きます。

CHALLENGE 21

株式会社 鴻池組
KONOIKE CONSTRUCTION CO., LTD.

本社・大阪本店 大阪市中央区北久宝寺町3丁目6番1号
電 話 06（244）3500

有史いらい「建設」のもたらす景観は
私たちの叡知のもっとも誇りたかい象徴にほかなりません
そして その景観をささえつづけてきたのは
時をへて変わらぬ自然への果てしない愛着
人類への限りない愛情なのです



大地への愛 人間への愛

われわれ、錢高組の永遠のテーマです

錢高組

社長 **錢高一善**

本社 大阪市西区西本町2丁目2番11号
大阪 (06) 531－6431
東京本社 東京都千代田区一番町31番地
東京 (03)3265－4611
支社・支店 大阪・東京・北海道・東北・北関東・千葉
横浜・北陸・名古屋・広島・四国・九州



都市機能を海に広げる、という発想。

——ネプト21構想から、新しい親水空間「アーバン・アクアシティ」が生まれる。——

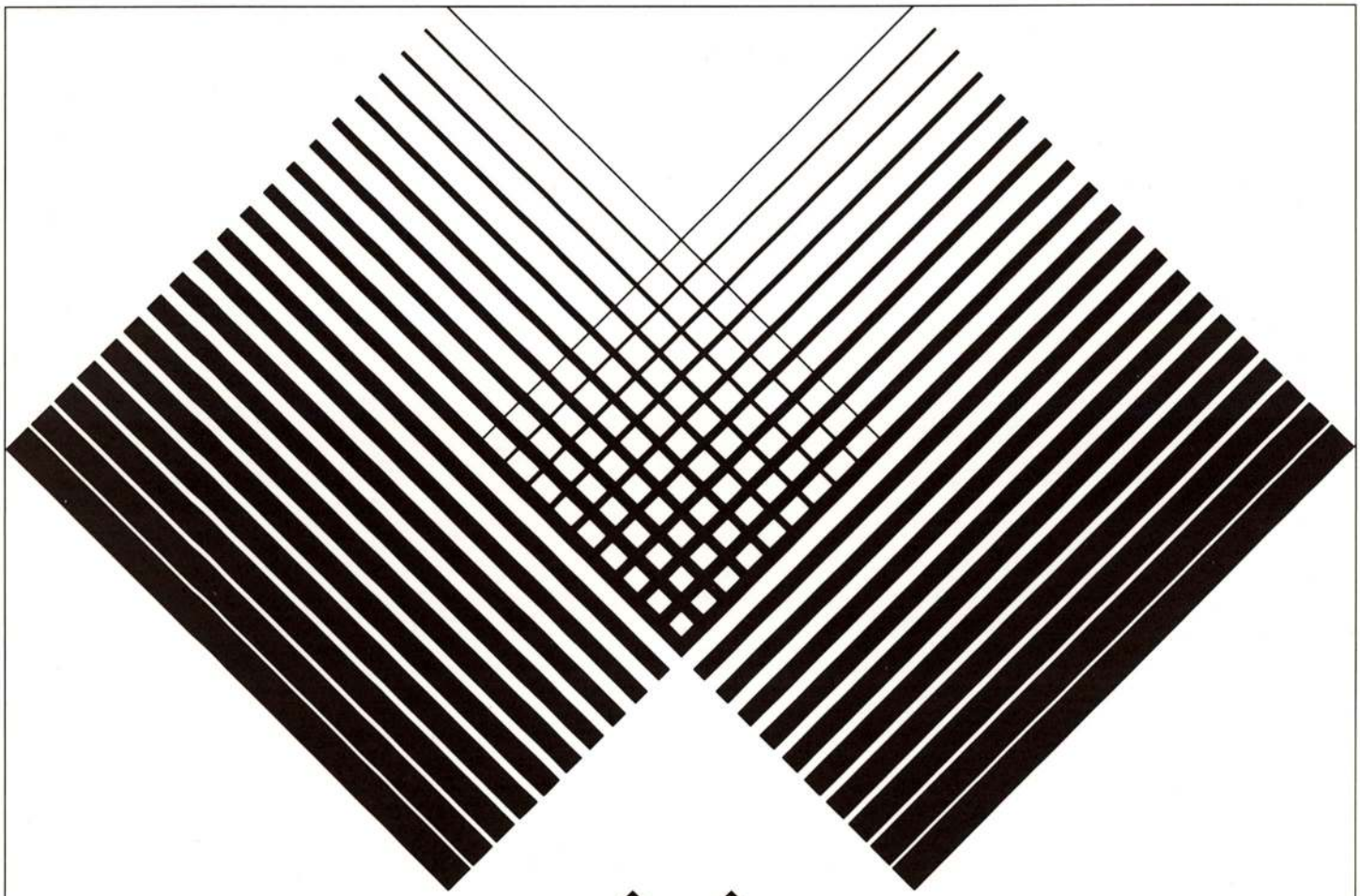
ネプト21構想

人間性が尊重された環境づくりを、海に広げ、新しいライフスタイルを。
ネプト21構想は、21世紀を見据えた戸田建設の新しい生活提案です。

群遊する魚を見ながら、グルメの楽しみを満喫する「水中レストラン」を中心に、
人々が憩い、集い、散策する一連の親水空間「アーバン・アクアシティ」が大きく広がる。
ウオーターフロントに、そんな「自然と人間の出会いの空間」を創造し、豊かで潤いに満ちた暮らしを提案するのがネプト21構想です。
戸田建設の技術が、海を新しい都市空間に変える日も間近です。

※ネプト21(NEPT21)＝New Ecological Plan of Toda for 21C.

戸田建設
本社／〒104 東京都中央区京橋1-7-1☎(03)3562-6111
大阪支店
〒550大阪市西区西本町1-13-47新信濃橋ビル☎(06)531-6095



FUJITA

自然と街と人間の美しい調和を追い求めるフジタは、都市開発・市街地再開発をはじめ、さまざまな先端技術で建設の領域を超え、エネルギー開発やレジャー事業にも意欲的に取り組んでいます。フジタは、付加価値の高い企業活動を通じて、より豊かな人間環境を創ります。

"高"環境づくり フジタ

本　社　151 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15 tel.(03)3402-1911
大阪支店　530 大阪市北区堂島2-1-16 tel.(06)348-4510

創ing Tomorrow

明日がもっと豊かに輝くために
21世紀へ向けて創造的に前進する新井組。
都市再開発、リゾート開発、ベイエリア開発など
人にやさしい環境づくりをめざして
新たな可能性と取り組んでいます。
「創ing Tomorrow」——人と技術で明日を創造します。

株式会社 新井組

本　　社●〒662 兵庫県西宮市池田町9－18 TEL.(0798)26-3111
東京本社●〒150 東京都渋谷区恵比寿4-3-3 TEL.(03)3442-8411

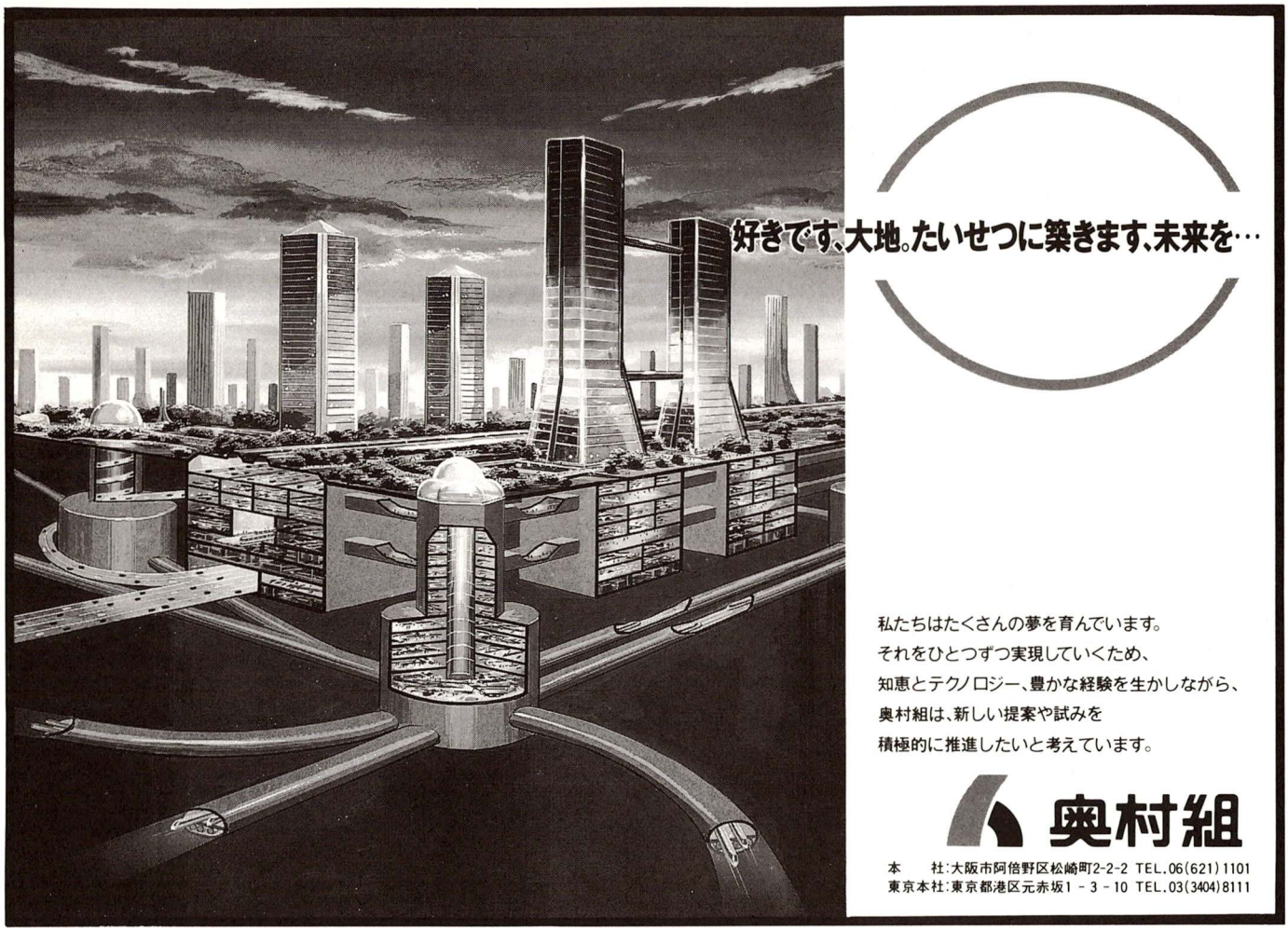


あしたみる夢。

環境があり、都市があり、建物があり、
すべての空間にそれぞれ託された夢があります。
未来はお元気ですか。
明日みる夢はきっと美しい。
明日みる夢はあなたのもの。
私たちは人々の夢を形にする創造集団。
建設・都市・環境クリエイター「ANDO」です。

ANDO

安藤建設株式会社
東京都港区芝浦3-12-8 〒108
TEL(03)3457-0111(大代表)FAX(03)3452-2042



私たちはたくさんの夢を育んでいます。
それをひとつずつ実現していくため、
知恵とテクノロジー、豊かな経験を生かしながら、
奥村組は、新しい提案や試みを
積極的に推進したいと考えています。

奥村組

本　　社：大阪市阿倍野区松崎町2-2-2 TEL.06(621)1101
東京本社：東京都港区元赤坂1－3－10 TEL.03(3404)8111

人と自然の環響学

新たなる世紀に向って
さまざまな関係のあり方に変化が生じ、
時はいま成熟の表情を深めています。
そんな新世紀のはじまりに向けて、
人と自然とが響きあう環境づくりを
住友建設は提案します。

住友建設株式會社

本　　店：東京都新宿区荒木町13番地の4　〒160　TEL　03(3353)5111
大阪支店：大阪市中央区北浜4丁目7番28号　〒541　TEL　06(220)8712

限りない未来への挑戦

夢をカタチにするのが

私たちの仕事です

21世紀の都市環境に求められるものは、そこに集う人々の文化活動を育み
生活にぬくもりをもたらすことです。
そんな時代のニーズを柔軟な発想と感性で受けとめ
新都市空間のクリエイターとして
人のための快適で潤いに満ちた街づくりを
私たちは提案してゆきます。



FAN DOME STADIUM

大日本土木株式会社

岐阜本店	岐阜市宇佐南1-6-8	☎0582-76-1111
東京本社	東京都新宿区市谷田町2の35	☎03-3268-5511
大阪支店	大阪市北区堂島2-2-2	☎06-341-5211



熱い会社です。

額に汗しているときは、
心にも熱い汗が流れています——。
人が住み、人が生きる場所だから
生きた血を通わせたい。
人と人が、人と自然が
対話を交わせるホットな空間を
創りあげたい。
そんな思いが脈々と、
きょうもわたしたちのからだを
流れています。

中和開発株式会社

代表取締役　和　田　楢　三

本　社　〒633 奈良県桜井市大字桜井281番地の22
PHONE 07444－2－9311㈹　FAX 07444－3－9205
営業所　大阪・三重・奈良北部・奈良西部

TOKYU CONSTRUCTION

東急建設株式会社
大　阪　支　店

大阪市北区西天満５丁目14番10号（梅田ＵＮビル）〒530　☎06（313）1371（代表）
本社　東京都渋谷区渋谷1-16-14（渋谷地下鉄ビルディング）〒150　☎03（5466）5111（大代表）

飛島建設株式会社
大　阪　支　店

常務取締役支店長　傳　田　勲　郎

大阪市中央区島町２－２－21　〒540　TEL ０６（９４２）２４８１
本社/東京都千代田区三番町２　〒102　TEL ０３（3263）３１５１
支店/札幌・東北・東京・横浜・名古屋・北陸・大阪・広島・四国・九州

KOKUDO

Ambience Creation

私たちは、もっと豊かな社会づくりに
貢献します。

日本国土開発 株式会社

本　　社／東京都港区赤坂4-9-9 〒107
TEL(03)3403-3311
大阪支店／大阪市西区西本町1-10-10
西本町全日空ビル 〒550
TEL(06)538-7353

あこがれを築く



HAZAMA

間組

専務取締役
大阪支店長　伊 藤 達 次

本　　店　〒107 東京都港区北青山2-5-8　☎03(3405)1111
大阪支店　〒541 大阪市中央区瓦町4-4-8　☎06 (201)2751

●●● いろんな笑顔をつくります。



技術が生みだす笑顔は、私たちの誇りです。

MAEDA

前田建設工業株式会社 大阪支店

取締役支店長　吉田　鍾

大阪支店／大阪市都島区東野田町2-4-20　〒534　TEL.06(353)7891(代表)

岩盤破砕 パワーアップ!!

超大口径・超大深度アースドリル工法(OMR/B工法)の
連続施工に威力を発揮します。

SOMAS SUPER DRILL工法



S.S.D.工法の主な特徴

1. 18.6tf·mの我が国最大の強力な回転力で、岩盤掘削・地中障害物の撤去が迅速にできる。
2. ケーシングドライバーは、回転トルク166 tf·mと非常に高く、口径2000mmまでの掘削ができ、岩盤や鉄筋の切削が可能である。
3. 伸縮式ケリーバーは剛性の高い丸型で、5段式摩擦ケリーバーのほか、全段ストッパーのかかる4段のロッキングケリーバーの2種を装備している。

新しい場所打ち拡底杭OMR工法

1. OMR/A工法
   (リバース式拡底部掘削)
2. OMR/B工法
   (バケット式拡底部掘削)
3. NKTB·SKTB·KKTB工法
   (リブ付鋼管コンクリート拡底杭)

五　**丸五基礎工業株式会社**

本　社　大阪市北区東天満2-6-2(南森町中央ビル)　〒530　☎(06)358-3601(代)

関西支店　大阪市北区東天満2-6-2(南森町中央ビル)　〒530　☎(06)358-3601(代)
東京支店　東京都江東区東陽6－3－30　〒135　☎(03)3649-5131(代)
名古屋支店　☎(052)524-6181(代)　福岡支店　☎(092)472-4392(代)
広島支店　☎(082)246-3211(代)　高松営業所　☎(0878)81-2257

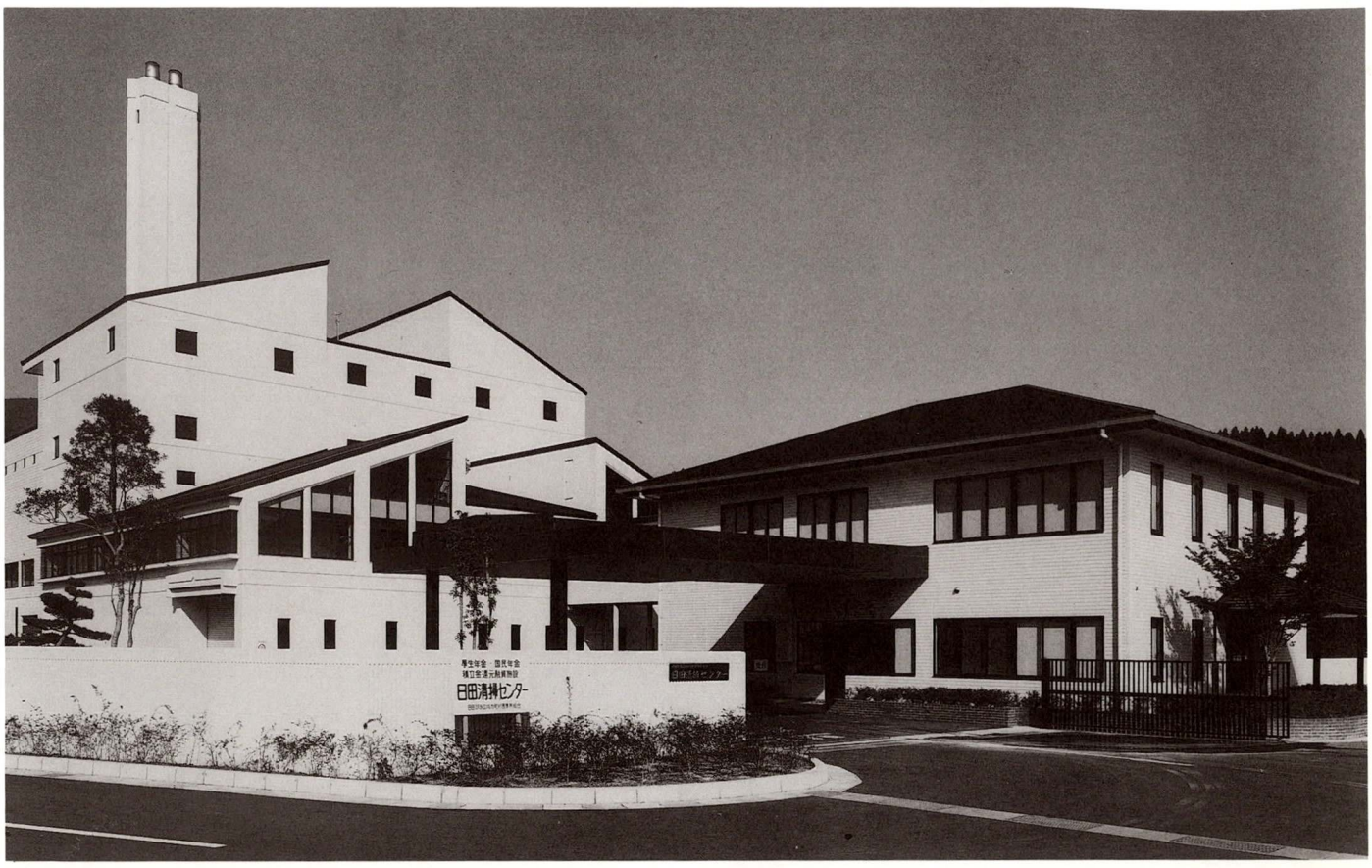
旭硝子のALC

旭シポレックス
design panel

意匠性、施工性、そして経済効率の高い建築計画。

●旭硝子のALC旭シポレックス。わが国で最も長い歴史と豊富な実績を持つALC製品。旭硝子グループという豊かな土壌のなかで育まれたハイ・クウォリティ。その恵まれた資質が高く評価され、超高層ビルから住宅まで、あらゆる建築の領域で価値ある構成材としてお役に立っています。そしていまデザインパネル。厳選された品種のそれぞれが、現代的かつ個性的な表現力を持ち、美しい壁面構成を演出します。加えてその施工性の良さには定評があり、厳しい立地条件の克服、安全性への対応、工期の大幅な短縮と、優れた施工メリットが期待されます。旭シポレックスは、トータルな観点から経済効率の高い建築計画を可能にします。

日田清掃センター焼却処理施設（大分県日田市）
設計＝㈱大建設計　施工＝三井造船㈱



旭硝子関西建材株式会社
●本　社　〒550 大阪市西区立売堀1-3-13(第三富士ビル)　☎(06)538-0521
●京　都　(075)343-1992　●広　島　(082)294-1722
●福　岡　(092)771-7271　●高　松　(0878)36-0275

旭硝子関東建材株式会社
●東　京　(03)3254-7100
●仙　台　(022)264-3020

旭硝子中部建材株式会社
●名古屋　(052)581-7421
●富　山　(0764)41-5175

オフィスの未来を
デザインする

ITOKI

ITOKI
NEW COLOR
PROGRAM
色 彩 新 次 元

ソフトタッチの椅子。

機能、デザイン、カラー。椅子の新しいスタンダードは、この方向に向かう。サクラルは、仕立ての良いスーツのように、あなたの体にジャストフィットするチェアです。ヒップチルト機構の採用とボディの大幅な軽量化により、オフィスワーカーの姿勢の変化を常に的確にサポート。座っていることを意識させず、快適なデスクワークを実現します。デザインの重要なファクターである色彩システムには、イタリアのデザイナー、クリーノ・トリーニ・カステッリとの共同開発による「イトーキ・ニューカラー・プログラム」を適用。本体色に2種類のグレー、それぞれにグレーとコーディネートさせた7色ずつの布地カラーを採用しています。機能、デザイン、カラーシステム、全てにこれからのスタンダードにふさわしい厳しい基準を設定したサクラルチェア。その軽やかな「着心地」がオフィスワークを変えます。

仕様●ヒップチルト機構、ガス上下調節、樹脂製5本脚　本体色●ダークグレー、グレー　張地色●グレイッシュブルー、グレイッシュグリーン、グレイッシュピンクなど、全11色

サクラルチェア Sacral



新発売

株式会社イトーキ
東京都中央区銀座1-8-19 〒104 Telephone 03 3566-5211お客様係(ダイヤルイン)
大阪市中央区道修町1-5-18 〒541 Telephone 06 223-3050お客様係(ダイヤルイン)

OKUJUの開発する各種内外装工法は、建築家の感性を実用化するためのプロジェクト参加に始まり、独自のシステム工法の完成まで一貫したコンセプトで感性時代のニーズにお応えしています。

OKUJUのファジー・テクノロジー

Smile & Dream



この頃

オクジューは、建築界に活気的な技術貢献をしているでしょうか・・・

東京体育館

Yes!

大規模天井無足場工法

東京体育館、幕張メッセ・イベントホール、横浜アリーナ、大阪府立体育会館その他全国10数ヵ所にて、地上60米などの大規模天井無足場工法を開発、完成させました。
工期も短縮でき、世界でも例の無いことでオクジューは感激しています。



OKUJU
スペース クリエイター

本　社
大阪市北区西天満5丁目3番7号　〒530
TEL(06)312-4131　FAX(06)312-7998
東　京：03-3206-2811　九　州：092-291-0459
横　浜：045-662-5403　名古屋：052-522-5436
仙　台：022-265-6568　宮　崎：0985-22-7311

株式会社 オクジュー



〈コンクリート混和剤〉

膨張材
小野田エクスパン

コンクリート躯体防水剤
NN−P

無収縮グラウト材
ユーロックス

〈乾 式 建 材〉

セラミック系人造木材
エースライト

木ブロック・木レンガ
アズスーパーウッド

〈湿 式 建 材〉

タイル目地材
タイロン

プレミックスモルタル
小野田吹き付けモルタル

セルフレベリング材
小野田SL

株式会社 小野田

本　　社 〒136 東京都江東区南砂2-7-5東陽町小野田ビル2F
☎03-5683-2016
大阪支店 〒530 大阪市北区梅田1丁目8番17号第一生命ビル10F
☎06-346-7373

関東支社(03)5683-2031
札幌支店(011)221-5855
仙台支店(022)221-4511
名古屋支店(052)221-7011
高松支店(0878)51-6505
広島支店(082)261-7191
福岡支店(092)781-5331

ALESCO



空間の、フォーマルウェア。

自然の風合を大切にした美しさ。
感性のきらめきを表現するデザイン。
そして、繊細にして個性を主張する色彩。
これからの商業空間に求められる美意識を
全身で表現する高級内装用塗料〈ゾラトーン〉。
その優雅でモダンな表情は、
まさに空間のフォーマルウェアと呼ぶにふさわしい美しさです。

特長

▶優雅、重厚、モダンなど多彩な高級デザインが選択できます。
▶ワンコート仕上げで多様な彩色ができるマルチカラーコーティング材です。
▶施工時での臭気が弱い。
▶メンテナンスクリーニング性に優れています。
建設省認定防火材料基材同等0001号同等

用途

インテリジェントオフィスビル・ファッションビル・イベントホール・高級ホテル・デパート・病院・学校・ブティックなど高級店舗のインテリア・その他装飾用什器、備品。

高級多彩模様塗料

ZOLATONE®

ゾラトーン

関西ペイント株式会社

東京　〒140 東京都品川区東大井5丁目24番15号 TEL(03)3472-3121 FAX(03)3472-8251　大阪　〒541 大阪市中央区伏見町4丁目3番6号 TEL(06)203-5012 FAX(06)227-5690

Kinden
CORPORATION

設備総合エンジニアリングで世の中を支えます。

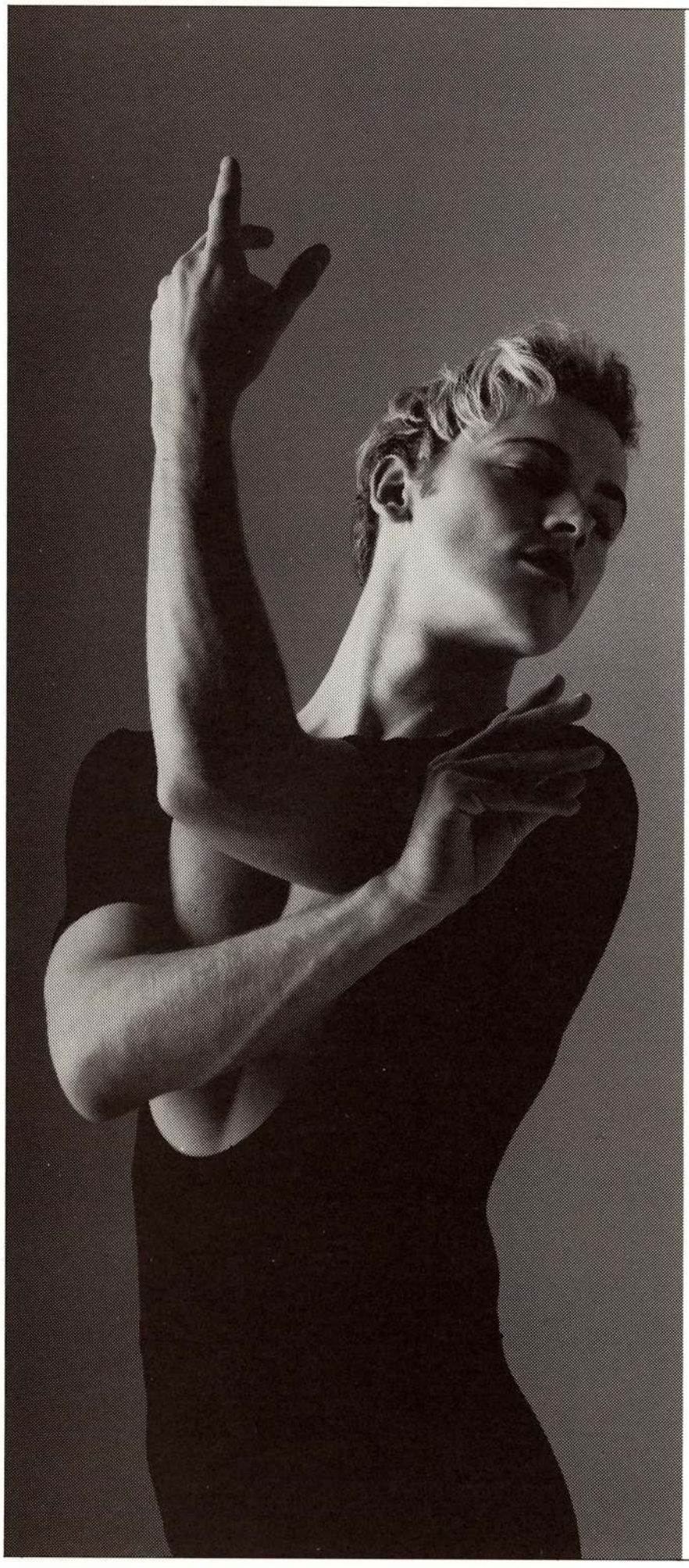
あなたの暮らしと「きんでん」は、じつはいろんなところで結びついています。アークヒルズのインテリジェントビル群で、大阪ビジネスパークの超高層ビル群で。さらにはマンションのホームオートメーションにも「きんでん」の技術がいきづいているのです。膨大な経験の蓄積とひたむきな冒険心で、いつも『世の中の底力』でありたい。もっといろんなところであなたと出会いたい。そう考えている「きんでん」です。

世の中の底力

株式会社 きんでん



本　店 〒531 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 ☎06(375)6000　東京本社 〒141 東京都品川区東五反田5丁目25番12号 ☎03(3447)3151



空・調・和。

街を人間のために。

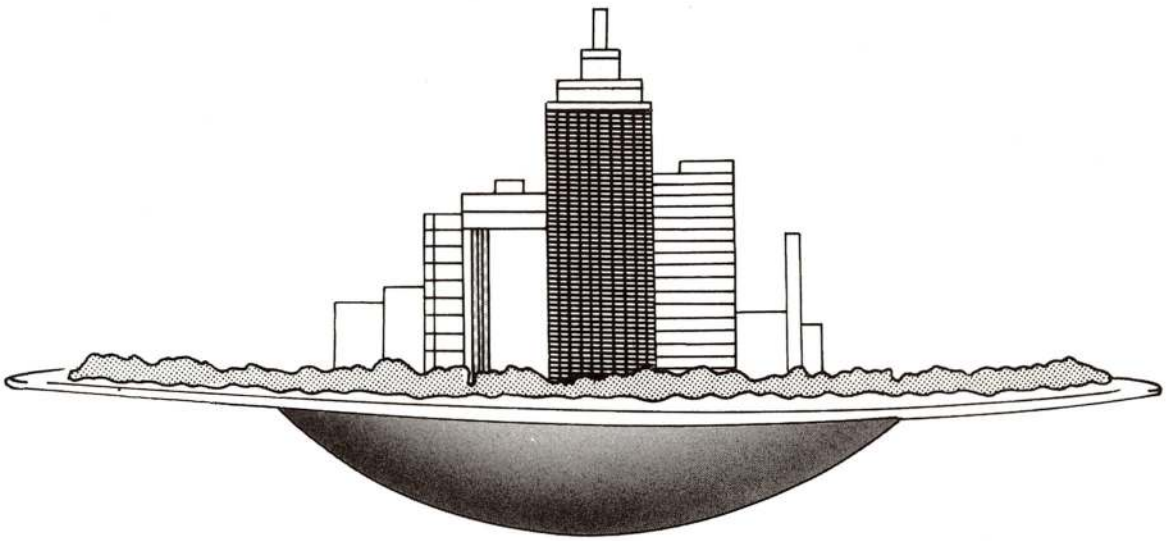
インテリジェントビルや高層ビルをはじめ、都市には大小さまざまなビルが建ち並んでいます。この中の主役は、もちろん人間。どんなに美しく、便利なビルでも、人間にとって快適な環境がそこになければ、ビルは機能しているといえません。そこで、ますます大切になってきたのがビルを人間に調和させるエンジニアリングです。いま新菱冷熱では空調技術を出発点に、ビルを中心とする都市の環境づくりを人間の視点で考えています。

快適への夢は、無限に拡がります。

人間が活動しやすい空気をつくるのが空気調和設備。また快適な生活環境のためには給排水衛生設備や電気設備、水処理設備、そしてこれらをコントロールする制御設備なども欠かせません。新菱冷熱ではエレクトロニクスやメカトロニクス、バイオテクノロジーなど広範囲におよぶ技術を結集して、各設備の研究開発にあたっています。この成果は地域冷暖房システムをはじめとして、あらゆる人間環境へ拡がってきました。技術と技術の出会いが、より快適なスペースを創りだしているのです。トータル技術がかなえる快適への夢。総合設備エンジニアリング企業として、新菱冷熱は人間と環境の調和をめざしています。

新菱冷熱工業株式會社
SHINRYO CORPORATION
本　社　〒160 東京都新宿区四谷2-4 ☎(03) 3357-2151㈹
大阪支社　〒530 大阪市北区堂島1-1-5(梅田新道ビル)
☎(06) 344-7102㈹

—— 誠実と技術でお応えする ——



活力と魅力にあふれる クリエイティブカンパニーをめざす。

住友電設株式会社

大阪本社　〒550 大阪市西区阿波座2-1-4　☎(06) 537-3400(大代)
東京本社　〒105 東京都港区芝 2 - 2 -17　☎(03)3454-7311(大代)

営業品目
設計・施工・監理

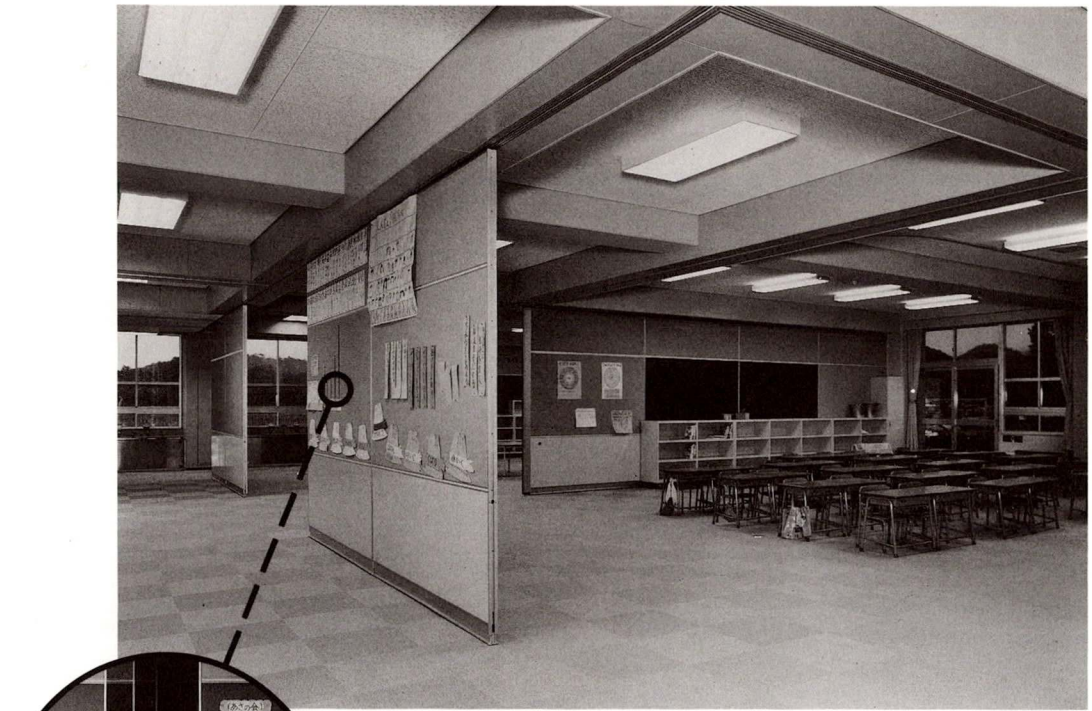
●電力工事
配変電設備工事
架空送電線工事
地中送電線工事
土木工事

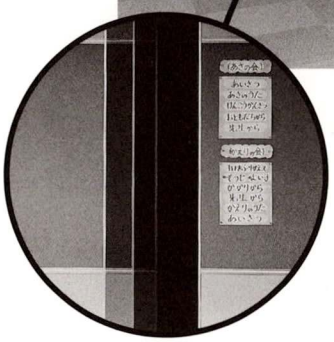
●設備工事
ビル電気設備工事
工場電気設備工事
防爆電気設備工事
計装工事
空調工事
給排水衛生工事
特殊配管工事
消防施設設備工事

●プラント工事
●情報システム工事
光伝送システム工事
CATVシステム工事
各種アンテナ装置工事

タチカワブラインド

うちのクラスは自由自在にカタチを変える。





たとえば、小学校。 ハードソフトを問わず、教育現場での柔軟な対応が求められている今、「オープンスクール用 スライディングドアシステム」で教室の"壁"を動かしませんか。合唱など多人数が良い授業、少人数でとことん話し合わせたい授業など、プランに合わせたフレキシブルなスペース活用を実現。人数の変動によって生じるデッドスペース問題も解消します。自由に学ぶ楽しさ、子供と一緒に体験しましょう。

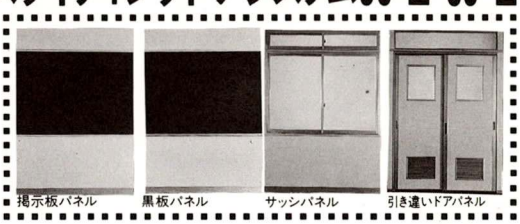
●どんなクラスも、オープンスクール用 スライディングドアシステムにおまかせ、です。

OPEN SCHOOL
SLIDING DOOR
SYSTEM90-L50-L

タチカワブラインド

オープンスクール用 スライディングドアシステム90-L・50-L

頑強な造りの90L、軽量でパネル移動の楽な50L。どちらも耐久性に優れ、横ゆれを防いだ安全設計。パネル固定も確実に行なえます。標準パネルの他、掲示板パネル、黒板パネル、サッシパネル、引き違いドアパネルと用途別に豊富なバリエーションを揃え、あらゆる教室に対応可能。パネルの開閉・固定等の操作は、女性や子供にも簡単に行なえます。就学年齢や使用目的に合わせてお選びください。



立川ブラインド工業株式会社 〒151 東京都渋谷区代々木4-30-7 ☎03(3375)1111 大阪支店 〒542 大阪市中央区南船場4-6-17 ☎06(243)1131

二重サッシにブラインド機能をプラス
●ブラインドサッシ

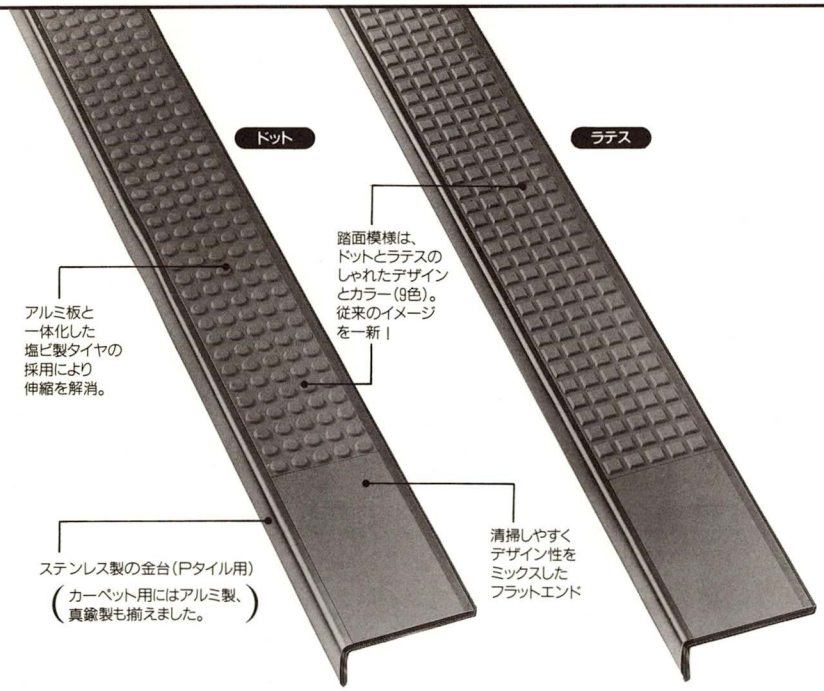
採光・換気が可能
●ブラインドシャッター

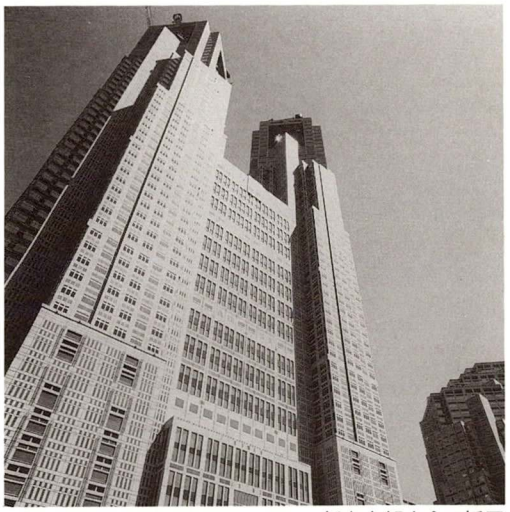
太陽輻射熱を82%カット
●コンホルト

集中制御システムの省エネブラインド
●ローリーESS

フロア別制御も可能で大型建築に最適
●ローリーESV

思いやりをカタチにします。NAKA




新東京都庁舎ご採用



時代は知的に
ノンスリップはアートに

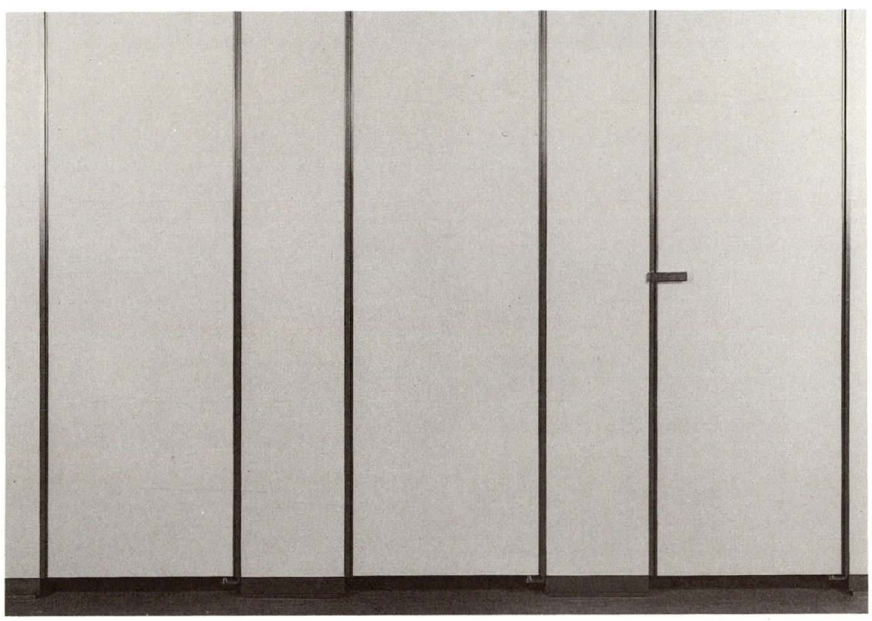
塩ビ製タイヤの伸縮を
解消した独自のアルミ板
一体成型。

ハイステップアート
HiStep Art
グッドデザイン選定商品

かつてないグレードの高いトイレ空間をクリエイトします。

メラミントイレブース
Queen Booth
クインブース
SOFT30・PALACIO
(塩ビシート貼)

- クインブースソフト30は、高硬度なメラミン樹脂一体成型化粧パネルのカラーコーディネイトとシンプルな金具が好評です。
- ドアーパネルエッヂはアルミニウム製ステンカラー仕上。
- 身障者ブース・シャワーブースもとりそろえています。



建築内外装をトータルで考える
ナカ工業
NAKA CORPORATION

お問い合せ
06(531)7222
〒550 大阪市西区北堀江3-12-23(三木ビル8F)

サービスネットワーク

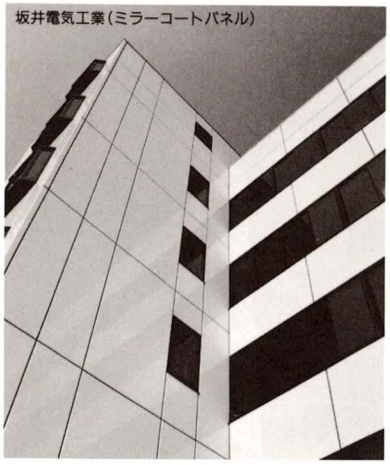
札 幌 ☎011-222-1332	東 北 ☎022-211-6711	北関東 ☎048-648-0871
東 京 ☎03-5389-1031	横 浜 ☎045-201-7751	名古屋 ☎052-204-1880
大 阪 ☎ 06-531-7222	広 島 ☎082-246-9200	福 岡 ☎092-272-3511

都市空間にダイナミックな建築フェイスを創造

公立春日井小牧看護学校(タイルパネル)



坂井電気工業(ミラーコートパネル)



たまプラーザ放送センター（スタンダードパネル）



ALCの特性をさらにワイドにアップ!

グランデ

超軽量コンクリートパネル(幅900〜1,800ミリ)

旭化成の(グランデ)は、世界に先駆けて開発したパネル幅900〜1,800ミリのワイドな超軽量コンクリートパネルで、建物の壁面フェースを重厚でダイナミックに創出いたします。
数多くの実績を誇るヘーベル(ALC)の優れた特性をそのまま活かし、軽量・耐火・断熱・施工性・経済性などに加え、グランデのパネル内に一体化されたアンカーと特殊ファスナーを用いたカーテンウォール構法により高い免震性を発揮。また、建物の軽量化による基礎や構造躯体のコストの節減も計れ、インテリジェントビル、ハイテク工場など、先進の建築で次々と高い評価を頂いています。グランデにはスタンダードパネルの他に各種コーナーパネルと、予め工場で表面加工仕上を施し、よりファッション性と施工性を高めたミラーコート、タイルパネルなどのバリエーションパネルも用意しています。

北海道・東日本・中日本・西日本
旭化成建材

●東　京03(3507)7855
●札　幌011(261)5443
●仙　台022(223)5155
●金　沢0762(31)7188
●高　松0878(22)0305
●大　阪 06(347)3847
●名古屋052(212)2233
●広　島082(247)6131
●福　岡092(752)3974

●**グランデの新しいカタログを配布中。**最新のグランデによる豊富な実例作品を美しいカラー写真で紹介。多彩なデザイン性と優れた特性・物性のデータと構法を詳しく解説しています。(A4判変形・56頁)

NEC

水は、何回も生まれ変わるんだね。



産業廃水を浄化して、水と廃棄物をリサイクルするC&Cシステムです。

みんなの街を、安心して住める街にしたい。工場・実験廃水処理システムは、画期的な処理技術「フェライト法」により、工場や大学・各種研究機関からの廃水を処理しリサイクルする技術。このシステムで回収されるスラッジ(汚泥)は産業材料として再利用が可能です。しかも、国立大学への納入実績でナンバーワンを誇る高信頼のシステムで、プランニングからアフターフォローまでトータルサービスでお応えします。NECは、都市の水質汚染対策や資源のリサイクルに貢献しています。

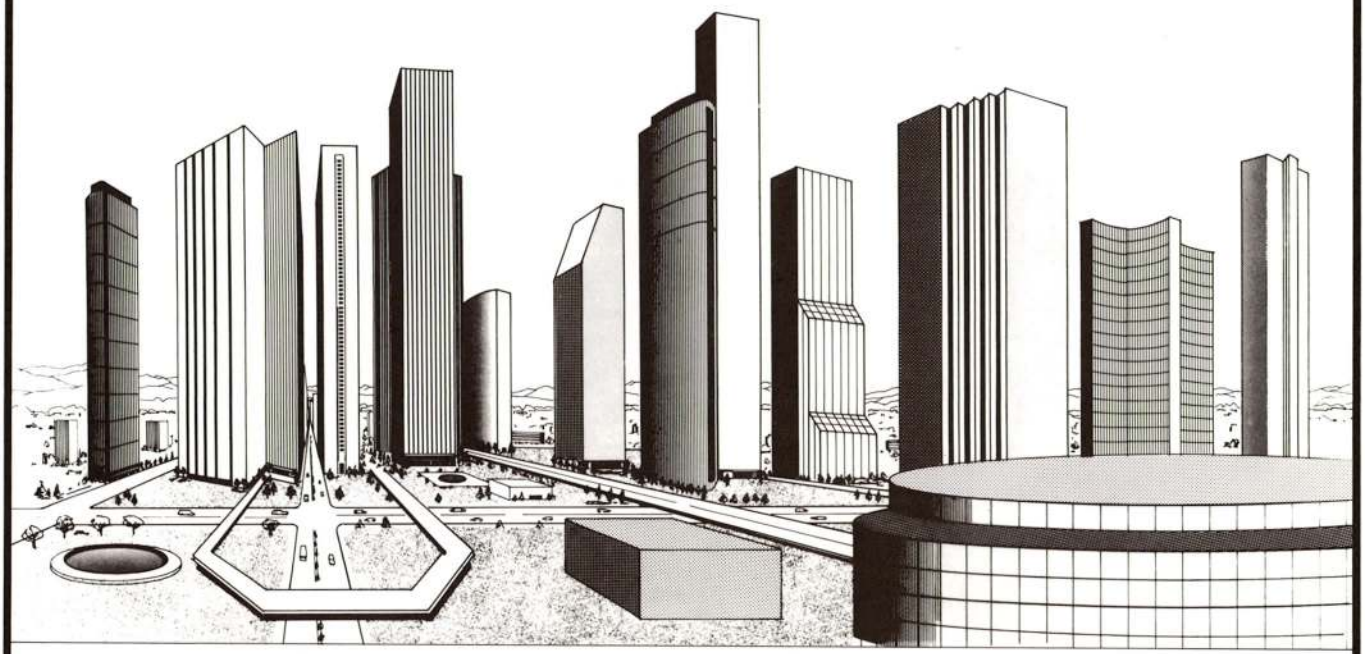
工場・実験廃水処理システム

C&C
Computers and Communications

豊かな暮らしを育む C&C CITY

日本電気株式会社 関西支社 〒540 大阪市中央区城見1-4-24(日本電気関西ビル) TEL.(06)945-1111

サッシ、それは
建物と環境のインターフェイス。



窓は、人の暮らしと自然環境の接点。
そのインターフェイスに求められるあらゆるニーズ、
気密性、水密性、採光、換気、耐久性、美観、使い勝手……。
これらにお応えすべく、不二サッシは技術力を結集し、
製品をお届けしてまいりました。
私たちはまた、設計され、施工される皆様と、
多様なニーズをお持ちの施主の方々との接点として、
今後とも愛される製品づくりに努力してまいります。

不二のビル用サッシ

不二サッシ

東京本部　〒150 東京都渋谷区渋谷3—26—18
☎(03)3797-1134(代表)
大阪支店　〒541 大阪市中央区本町3—4—10(本町野村ビル)
☎(06)262-2541(代表)

多様なニーズにお応えする、ビル用サッシのラインアップ。

- **●一般製品**　FRS-70、ビル用出窓、ガラスルーバー
- **●防音製品**　FRS-AT70、FB70-Ⅰ型・Ⅱ型、AEシリーズ、FDBシリーズ、高性能竪軸70-100
- **●省エネ製品**　FRS-AT70P、AE-100PN、高性能竪軸70・100、FT-160、フーク70・100、断熱・防音二重窓、断熱竪軸、高性能竪軸サンエックス、横軸サンエックス
- **●多機能製品**　ホールディングウィンドウ、リバーシブルウィンドウ、欧風窓シリーズ(FEドレーキップ、FEヘーベシーベ、FEシーベキップ)
- **●カーテンウォール**　サンライズ、ニューサンライズ
- **●改装シリーズ**　FRS-70、FB70-Ⅰ型、FR-60B、FR-70、カーテンウォール、上げ下げ窓
- **●エクステリア**　手すり(スペースエコー、ニューエコーⅡ型、ニューエコーⅠ型、トップエコー)
- **●インテリア**　学校型間仕切Ⅱ型、インテリア建具、アルミサウナ

National 松下電工

OFFICing

OFFICINGは松下電工とCRSS社の登録商標です。

Ceilingシステム
Wall システム
ビルオートメーション BAシステム
統合情報配線システム
Floorシステム

松下電工では「オフィシング」の考え方のもとに、知的生産性の高いオフィスづくりをご提案し、快適な環境システムとそれらを有機的につなぐ制御・ネットワークシステムを総合的にお届けしています。



(豊富なアウトレットで、配線自在。)

システムフロアは、床を2重構造にし、その空間に各種ケーブルやワイヤリング機器を収納する配線システム。フロアのレイアウト替えにも、配線とのアクセスや配線ルートの変更、アウトレットの増移設がフレキシブルで露出配線になりません。手軽なリフォーム用から本格的なビルトイン用まで2シリーズ6タイプを揃えました。

A&i
快適を科学します
Amenity and Intelligenceを意味します。

フリーアクセス
ナショナル システムフロア

●カタログのご請求は、〒571-71 松下電工㈱・電機総合企画部システムフロア係へ。(住所不要) ☎06(908)1131

MITSUBISHI

技術がつくる高度なふれあい SOCIO-TECH

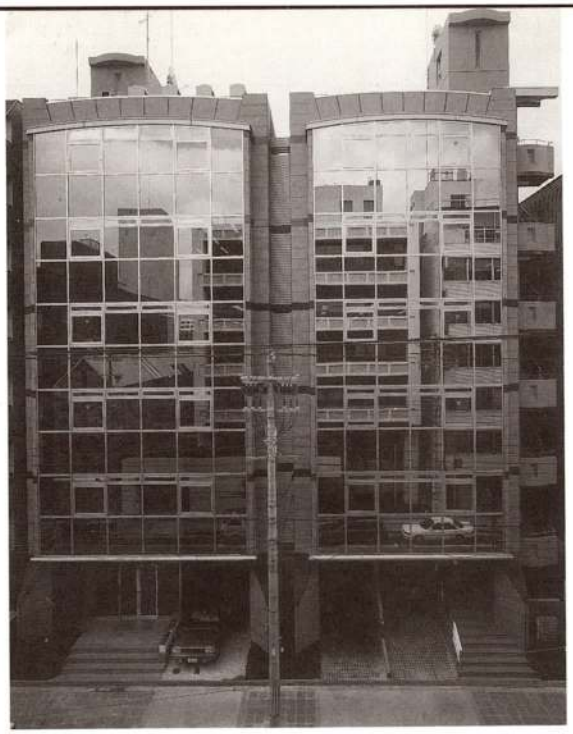


時には回り道。

新しいエスカレーターの世界がはじまる三菱スパイラルエスカレーター。美しいカーブが、スムーズな乗りごこちが、ひろがる視界が、まったく新しい建築空間をつくりあげました。この曲線エスカレーターを現実のものにしたのが、三菱独自の技術〝求心移動方式〟。弧の中心を連続的に移動させるというものです。必ずしも最短距離で行くことばかりを考えているのではないという発想から生まれた、このユニークな三菱スパイラルエスカレーター。
これからも三菱は、いつも新しい技術で、エスカレーターをはじめとして、エレベーター、インテリジェントビルシステムといったビル事業に、積極的にとりくんでいきます。

三菱スパイラル
エスカレーター

三菱電機株式会社
本社ビル事業部　〒107 東京都港区赤坂1-12-32(アーク森ビル)
☎(03)5562-4701
関西支社　〒530 大阪市北区堂島2-2-2(近鉄堂島ビル)
☎(06)347-2271
神戸営業所　〒650 神戸市中央区明石町48(神戸ダイヤモンドビル)
☎(078)392-8561



宮村・大建ツインビル

■ 人　造　石
マーベロン

■ 天　然　石
花崗岩・大理石

■ 結晶化ガラス建材
ネオパリエ

■ 押出セメント板
メース

■ 天然石、押出セメント板複合パネル
ロックストーン

■ ホーロー鋼板
ＮＧＫウォール

■ フッソ鋼板
ＦＢウォール

■ ＡＬＣ
ヘーベル



JR大阪駅中央コンコース

創業67年

宮村株式会社

※お問合せ、資料の請求は……

本社／〒550
大阪市西区京町堀1丁目13番19号
電　話 06－443－3541㈹
FAX 06－443－6890

東京／〒101
東京都千代田区神田錦町3丁目19(楠木3ビル8階)
電　話 03－3291－7871㈹
FAX 03－3291－7875

YAMATAKE

もっと素敵に 創・快・環



わたしたちは、快適で便利で安心できる環境をおとどけします。

中・小規模建物の、「高機能」BAを実現。

■中・小規模建物にも、大規模建物なみのBA化を。

効率よい管理をしたいが、専門のオペレーターなしで実現できないか。オフィス環境を大型ビルなみに快適化したいのだが…。こういったビルオーナーのご要望にお応えするのが、山武ハネウエルのBAシステム〈savic-net10〉です。厚さ100㎜という小型・軽量タイプですから、壁に掛けたり埋め込んだりが可能で、設置が容易です。高機能なインテリジェント・デジタル・コントローラ(IDC)との分散処理で管理点数は500点まで拡張が可能。空調から、電気、照明、衛生、防災機能までを一元処理することができます。また、山武グループのBOSSセンタと接続し、遠隔操作による運転・管理代行ができますので、夜間の無人管理も可能です。

中・小規模建物向BAシステム

savic-net 10



●統合化ビルディング・オートメーション・システム
空調・衛生・電気制御管理システム／防災管理システム／セキュリティシステム／熱供給管理システム／広域ビル管理システム
●総合ビル管理サービス(BOSS-24)
●保守サービス●総合保全サービス

ビル運用管理に統合力と対応力を提供します。

THE BA 時代は、統合化へ。

山武ハネウエル株式会社

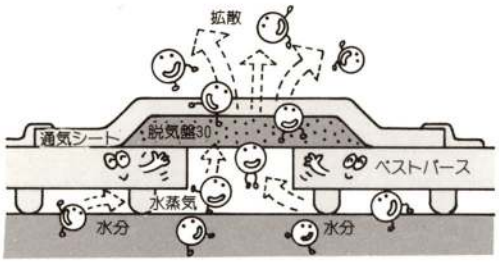
ビルシステム事業部
本社／〒150東京都渋谷区渋谷2-12-19 ☎(03)3486-2321・2344
大阪支店／〒530大阪市北区芝田2-6-23(全日空ビル)☎(06)376-0355

山武ハネウエルは、ビルディング・オートメーションおよびファクトリー・オートメーションに欠かすことのできないセンサからコントローラ、バルブまでをトータルでおとどけします。

新発売 ベストパース

ベストプルーフ通気工法

露出防水の機能をさらに向上させたシート防水工法



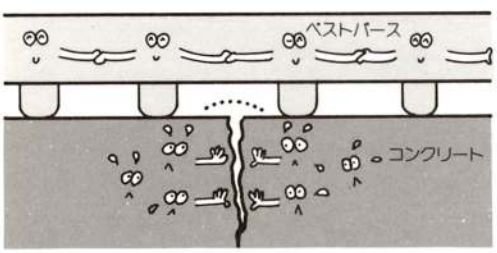
防水層のフクレを防止できます

●シート裏面に連通した空気層を有し、コンクリート中の水分は水蒸気として脱気装置を通して外部に排出するため、防水層のフクレやウキの発生を防止することができます。



下地水分の影響が少ない

●耐水性の良いエポキシ系接着剤を用いることにより、施工時に防水下地表面が乾燥した状態であれば施工が可能です。



耐亀裂性にすぐれます

●シート裏面の通気溝(グルー層)凸部による部分接着であることと、グルー層は柔軟性のある特殊ポリマーで形成しているため、下地に亀裂が発生した場合でも引張時にシートにかかる集中応力を回避できます。



工数低減ができます

●下地面に接着剤を塗布し、シートを張付けますが、通気溝があるため、簡単な圧着によりシート裏面の空気を抜くことができ、全面接着に比べ、工数の低減が可能です。

塩化ビニル系シート防水

ベストプルーフHG®

絶縁工法・断熱防水用・歩行用

ベストプルーフHGは最高品質のハイグレード塩化ビニルを主成分にガラスクロスを中間に積層した断熱防水に最適の防水シート

塩化ビニル系シート防水材

歩行用 ロンプルーフ®

絶縁工法用 ベストプルーフ®

近年とみに増加している建物の改修工事。それに最適な防水工法がベストプルーフUS工法。下地処理が簡易で既存防水層の上から施工でき、工期の短縮ができます。しかも接着剤を使わず特殊な脱気工法の採用によって湿潤状態でも施工できます。絶縁工法は下地のムーブメントを緩衝し美しい仕上がりを保証します。

西日本ロンプルーフ防水事業協同組合 大阪市淀川区西中島3-9-13 大北ビル ☎06(304)5155

ロンシール工業株式会社

大阪支店/大阪市淀川区西中島3-9-13 大北ビル7階
☎06(304)2700

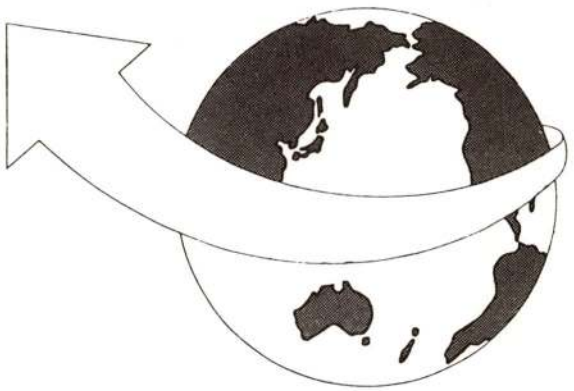
※詳しいカタログをご希望の方は
本社、支店、各営業所までご請求下さい

●本 社〒130
東京都墨田区緑4-15-3 ☎03-5600-1821

■営業所/●札 幌☎011-531-2602●青 森☎0177-77-1155
●仙 台☎022-265-4771●新 潟☎025-243-3791
●金 沢☎0762-92-1161●大 宮☎048-664-1511
●千 葉☎0472-46-5851●横 浜☎045-662-7370
●静 岡☎0542-51-3712●名古屋☎052-935-7063
●岡 山☎086926-4321 ●高 松☎0878-31-4177
●広 島☎082-211-2700●福 岡☎092-472-5857
●鹿児島☎0992-58-6571

未来に向って…

限りある資源
限りある空間の中で
より快適な環境づくりの
ために努力しています。



●営業種目
空気調和・冷暖房・給排水・衛生設備・設計施工

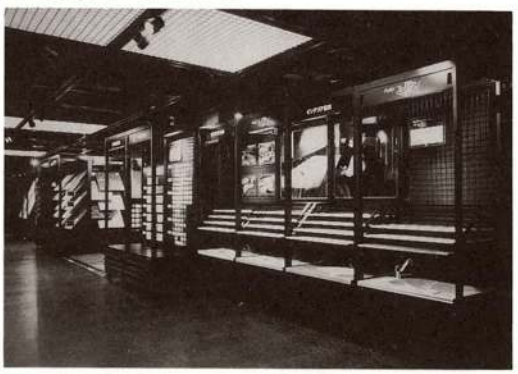
株式会社朝日工業社

本社・本店　〒105 東京都港区浜松町1－25－7　電話 03(3434)5821
大阪支社　〒532 大阪市淀川区加島1－58－59　電話 06(302)2273
支　　店　北海道／東北／北関東／横浜／名古屋／中国／九州

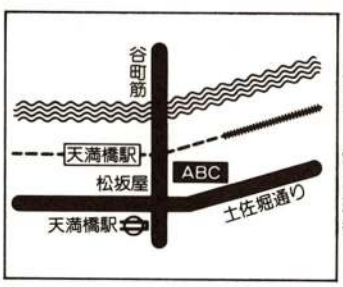
提案します。

高品位素材

人に豊かな生活空間を



最近情報がいっぱいの、エービーシー商会のショールームへどうぞ。



大阪ショールーム
〒540 大阪市東区京橋1-7 OMMビル8F
TEL. 06(943)2839

営業時間
AM10:00～PM6:00(日曜、祭日 休館)
交通機関
谷町線、京阪電鉄「天満橋」駅下車 徒歩3分

'90年代に入りエービーシー商会が提唱するコンセプトは、
〝素材は人の暮らしのために。人に豊かな生活空間を〟です。ことしのテーマは、
「'91提案します。高品位素材」。生活美学の欲求を満たす「高品位素材」を
世界各国からセレクトして、話題の新商品、注目の新色・新柄をはじめ、
幅広く豊富に取り揃えております。快適な暮らしの創造と、
美しい環境づくりのために、エービーシー商会はことしも提案しつづけます。

ショールームへどうぞ

札　幌 011(231)7060 北海道ビルチング1F
仙　台 022(263)9966 SS-30B1イベントプラザ
東　京 03(3507)7117 東京本社ビル
名古屋 052(263)1455 昭和ビル1F
大　阪 06(943)2839 OMMビル8F
広　島 082(243)8228 モントレービル1F
福　岡 092(272)3122 福岡東京海上ビル1F

カタログをご請求ください 〒100 東京都千代田区永田町2-12-14 株エービーシー商会　営業開発部 TEL. 03(3507)7111(代)

ABC shokai

●建築／土木／航空写真　●建築ビデオ撮影及びＰＲビデオ
●各種パンフレット企画、デザイン及び印刷
●光ディスク画像検索　●家屋調査

SS グループ



株式会社SS

SS大　阪　〒532 大阪市淀川区西中島6-7-8 大昭ビル
TEL06(301)5251(代)　FAX06(304)6317

SS東　京	〒150 東京都渋谷区恵比寿南1-14-3	TEL03(3719)1141(代)
SS名古屋	〒462 名古屋市北区浪打町1-15-1	TEL052(991)1161(代)
SS富　山	〒930 富山市向川原町2-16	TEL0764(23)2334(代)
SS金　沢	〒920 金沢市北安江1-4-12 ダイアパレス北安江Ｂ号	TEL0762(23)0208(代)
SS九　州	〒812 福岡市博多区博多駅前2-10-12-608 ハイラーク博多駅前	TEL092(474)0191(代)
SS東　北	〒980 仙台市青葉区五橋1-1-58 ダイアパレス仙台中央618	TEL022(266)8881(代)

S　S　TEL03(3719)1149(代)
SS現像所　TEL052(914)1782(代)

SS企画　東　京　TEL03(3719)1145(代)
大　阪　TEL 06(304)6318(代)
名古屋　TEL052(914)2866(代)

特　許・耐酸被覆鋼板
耐久建築屋根・外壁材料

オリエンタルメタル

半世紀の実績が誇る技術とアフターケアー!

長尺物・色彩豊富・責任施工

品　種・オリエンタルカラースーパーメタル(CSPM)
・オリエンタルスチールライト(ＳＴＬ)
・オリエンタルメタル(ＯＰＭ)
・鋼板製オリエンタルフネンシングル
・オリエンタルオリセラム
・オリエンタルエターノコアー(ETC-F)

波板規格　S小波・S大波・V波・ボックス波・Wジャンボ波・Vデッキ
SVジャンボ波・ボルトレスルーフBL・其の他

用　途　平板・波板・棟包・雨押類・谷樋・竪樋・軒樋
各種換気装置〔モニター・ベンチレーター・ムーバー・エキゾスター(強制)〕
ボーロイド(断熱材)D.G.K.　※カタログをご請求下さい。



大和郡山市九条スポーツセンター屋根　エターノコアーF

オリエンタルメタル製造株式会社

大　阪　本　社　〒660 尼崎市昭和南通り３―26　電話大阪(06)412―5131代
大阪支店及工場　大阪・九州・名古屋・広島・東条・姫路
東京本社及工場　〒335 蕨市塚越５丁目６番32号　電話 蕨(0484)42―3115代
支店及工場　東北・東京・関東・熊谷

快適空間を生む。PC

安全で強く、より機能的に、未来を拓く。



㈱オリエンタル建設株式会社
〈旧社名オリエンタルコンクリート株式会社〉

大阪支店　〒530 大阪市北区芝田2-6-23 全日空ビル (06)372-0104

COMで時代のモニュメントを!



レオマワールドプラザ棟　金属工事

灼熱の国から厳寒の地まで。
世界各地の大型プラント工事から、
国内各地のイベント会場まで。

「耐酸被覆金属板」のパイオニアとして40余年の経験に培われた製品群は、建築物の耐久性を追求するにとどまらず、周囲の景観と環境に視点をおき、より独創的な色彩と外観をクリエイトします。

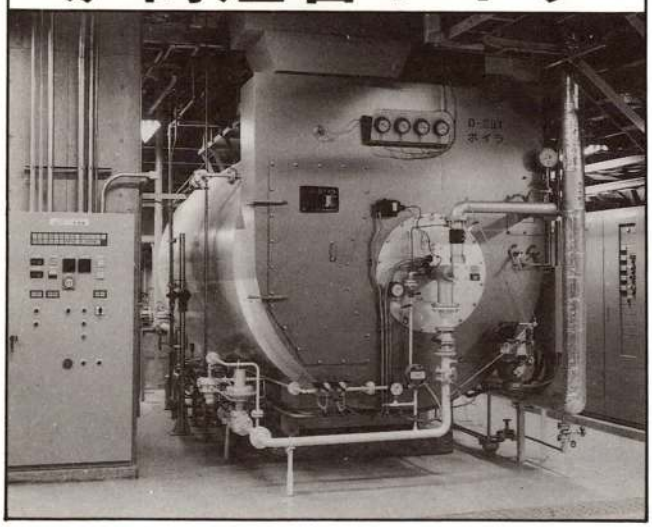
■耐酸被覆鋼板
COM(ケミカラーオーシマメタル)
EBM(エバーブライトメタル)
■静電粉体樹脂被覆鋼板
ORPM(オーシマポリメタル)

大島応用化学工業株式会社
本社　大阪市旭区太子橋1-15-22　Tel.06(954)6521　Fax.06(954)6480
●支店 東京、名古屋、新居浜 ●工場 新居浜、寝屋川 ●営業所 四日市、岡山、広島、宇部、福岡

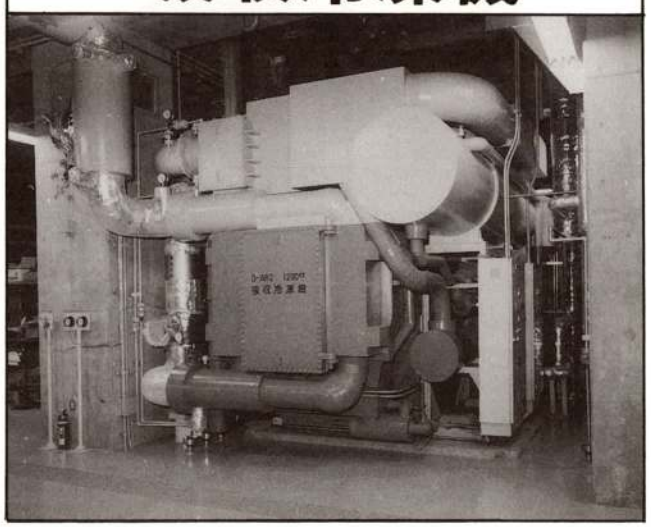
川重冷熱

冷熱エネルギーで快適環境を創出

炉筒煙管ボイラ



吸収冷凍機



川崎重工グループ

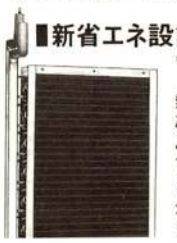
川重冷熱工業株式会社

本社工場　滋賀県草津市青地町1000番地　電話(0775)63-1111

東京支店　東京都江東区南砂2－1－8　電話(03)3649-6311
大阪支店　大阪市東淀川区東中島1-18-31　電話(06)325-0303
名古屋支店　名古屋市中村区名駅4－6－18　電話(052)586-2963
営業所　札幌・仙台・新潟・金沢・広島・高松・福岡

小さくなっても、静かなところがあたらしい。

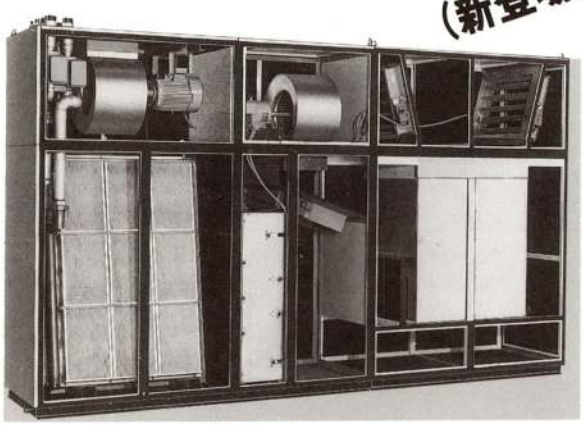
いまやオフィスに欠かせない、個別空調システム。今回紹介するコンパクトエアハンは、最新型のローノイズ設計。もちろんサイズも建物床面を最大限に生かせる超コンパクトな仕上がり。快適環境づくりに欠かせない多彩な機能が満載です。



■新省エネ設計の高性能"Wavy"コイル。
熱交換効率が非常に高くしかも凝縮水の排出がスムーズになるよう特殊設計。また、少ない列数で冷却・加熱能力を満足させることにも成功しました。騒音発生源となる送風機回転数も低く抑えています。

- 使用材料から吟味した遮音構造が静かな運転音を実現。
- オプションとの組合せでVAVと完全コーディネート。
- 振動発生を根源から解消させたモーター直結送風機。
- 斬新なユニット構成で従来の約1/2(当社比)の省スペース。
- インテリジェントビルにマッチする豊富なオプション群。

(新登場)



コンパクト形

エアハンドリングユニット

小形分散形空調機 Aiシリーズ

Kubota
クボタトレーン株式会社

本社　〒103　東京都中央区日本橋室町3丁目1番3号　TEL 03-3245-3792
営業部
東京　〒103　東京都中央区日本橋室町3丁目1番3号　TEL 03-3245-3763
横浜　〒231　横浜市中区尾上町1丁目6番地　TEL 045-661-0480
大阪　〒556-91　大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号　TEL 06-648-3152
九州　〒812　福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号　TEL 092-473-2551
中部　〒450　名古屋市中村区名駅3丁目22番8号　TEL 052-564-5081
中国　〒730　広島市中区幟町5番44号　TEL 082-225-5543
東北　〒980　仙台市青葉区本町2丁目15番11号　TEL 022-267-9007
栃木工場　〒321　宇都宮市平出工業団地28-1　TEL 0286-61-3100

空研クーリングタワー

冷却塔をつくって36年

- ●白煙防止冷却塔
- ●省エネ型超低騒音型
- ●密閉式冷却塔

空研吹出口・吸込口・ダンパー

3 大 特 長

耐久性・取り付け易さ・優美なデザイン

ニーズに応えて空調業界に貢献

KUKEN

空研工業株式会社

本　　社　福岡市中央区大濠公園２番３９号　ＴＥＬ(092)741－5031
大阪支店　大阪市淀川区西中島3丁目9番12号　ＴＥＬ(06) 302－5541
東京支店　東京都渋谷区宇田川町３６番１号　ＴＥＬ(03)3464－0161
支　　店　名古屋・広島　工場　福岡・宮田



オフィスのくつろぎを、足元から。





ビジネスの場を自然の力でやわらげるコルクの優しさ。

「人に優しい」が、オフィス環境のテーマになってきました。
OA化が進めば進むほど、逆にその分グリーンを
取り入れようとするなど、科学と自然に対する人間のバランス感覚のあらわれなのかもしれません。
コルクは、おおらかな自然が育んだ、さまざまな才能にあふれた素材。
オフィスに敷き詰めるとそのぬくもりが伝わってきて、ビジネスマンのストレスをやわらげてくれるのでしょう。
思わず仕事を忘れて、裸足になって歩いてみたくなる。
そんなオフィスも、コルクの持つ自然の力なら実現しそうです。

ipocork
イポコルク日本総代理店
神戸コルク株式会社 〒650 神戸市中央区東町123番地 TEL.078(331)9015㈹ FAX.078(331)5868

高性能木質系セメント板
木毛セメント板に比べて断熱3倍、防火・吸音で1.5倍
結露防止に活躍する吸放湿断熱材

文化庁御推奨

防火 防音 モクセン板 防腐 防虫

◆ストロングボード(普通モクセン板)準不燃(個)2696
◆ストロングボードK(型枠兼用モクセン板)準不燃(個)2696
◆STスーパー(スレート瓦・伸銅品・一般瓦専用耐火野地)R0166
◆ストロングボード耐火30(一般不燃屋根材用耐火野地)R0170
(厚さ25ミリ・30ミリ・40ミリ・50ミリ　タルキ91センチ間隔で耐火被覆なし)
◆パワーボード(二層性モクセン板)準不燃(個)2695

KFK 神戸不燃板工業株式会社
〒673-05 兵庫県三木市志染町三津田　TEL.(07948)7-3121㈹

SASAKI BLIND ササキブラインド

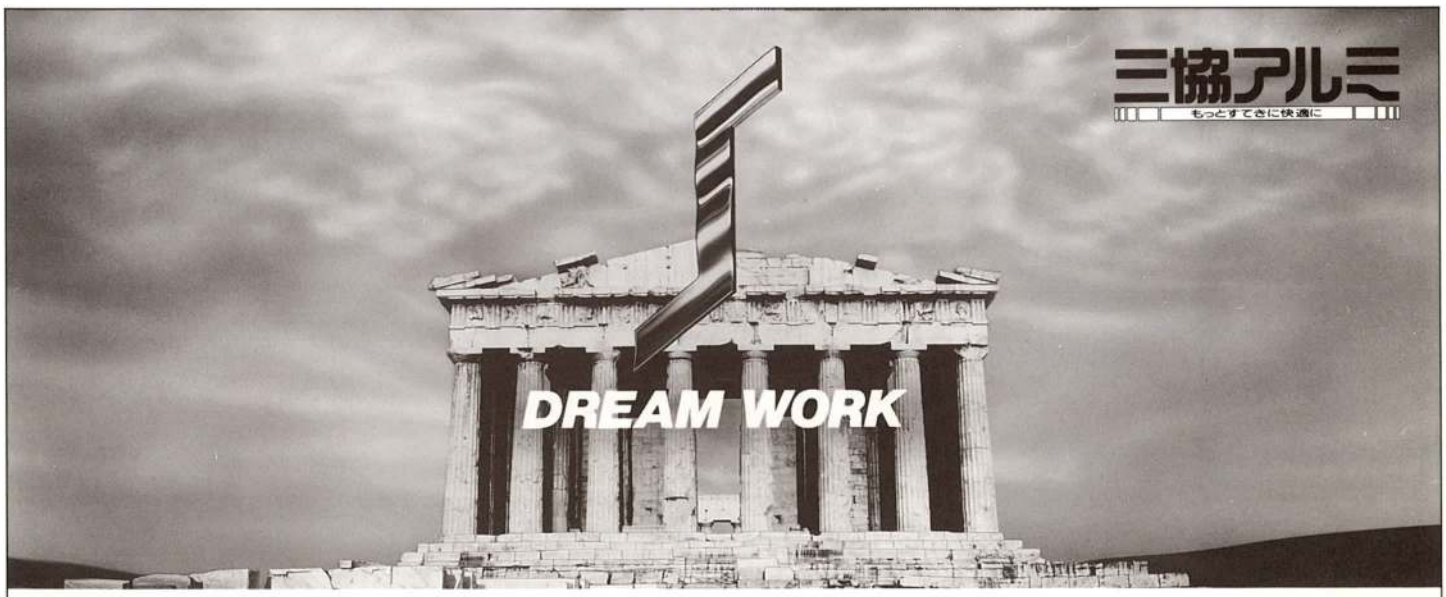
新しい空間を創る SS-WALLSを

音と空間を仕切る為に生まれた、高性能遮音タイプスライディングウォールです。

壁が動くと、空間の形と広さが変わります
広々とした1フロアも、スペースの利用効率を高める2ルーム、3ルームも、
必要な時に思いのままにレイアウト
なめらかに動いて空間の形を演出し、音ももちろんシャットアウト
〈遮音不燃移動壁SS-WALLS〉は、最も新しい空間分割テクノロジーです

60・80・115（遮音タイプ）
60・80・115（展示タイプ）
100（設備つきタイプ）
80・115・150（ランニングタイプ）
150（床の間つきタイプ）
60・80（オープンスクール）

佐々木ブラインド工業株式会社
本社・工場　〒142 東京都品川区中延4丁目21番2号
東京 3786−1141　大阪 915−1035　名古屋 732−0201
仙台 256−8797　京都 643−5565　岡山 41−4052



地球サイズの快適と、人間サイズの素敵を。

自然との調和、ライフスタイルの変化へのフレキシブルな対応。さらには、都市の表情を豊かに演出する感性。私たち三協アルミは、これからも、地球・時代・人間を見つめ、快適空間を創造しつづける企業でありたいと思います。そして今回、その思いをより具体的に実現させるために、新たなテーマを掲げました。"ドリームワーク"——夢をひとつずつカタチにすること。全国のお客様から寄せられる、さまざまなご要望にお応えするために、私たちは、蓄積されたノウハウのすべてを生かし、このテーマのもとに未来を目指します。


■新湊工場

三協アルミニウム工業株式会社
本　社：〒933 富山県高岡市早川70　ビル建材本部 TEL.(0766)20-2201
大阪本部：〒550 大阪府大阪市西区靱本町1-9-15 近畿富山会館ビル6階　営業推進部 TEL.(06)448-5451
©三協アルミニウム工業株式会社 1991年



SKK

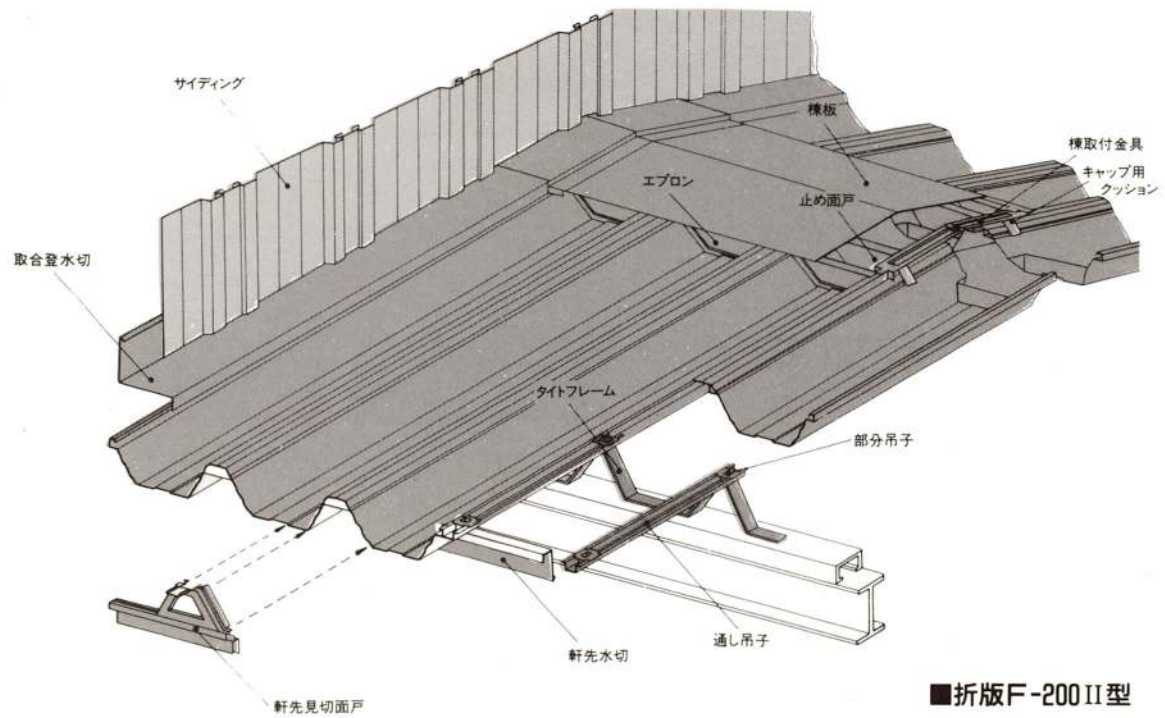
●空気調和●衛生設備●公害防止●防災設備

設計・施工

三建設備工業株式會社

取締役大阪支店長　喜多村　博

大阪支店　〒530 大阪市北区紅梅町３番５号　☎(06)352－1131(大代表)
本　社　〒103 東京都中央区日本橋蛎殻町１－35－８　☎03(3667)3431
支　店　北海道・東北・横浜・名古屋・中国・九州
営業所　京都・神戸・四国・釧路・青森・新潟・長野・千葉・静岡・北陸



■折版F-200II型

三晃金属工業株式会社
Sanko

本　社　104　東京都中央区京橋2-9-2 第1ぬり彦ビル6・7F　03(3567)3551(代表)　03(3562)2787
●長尺営業部　☎03(3567)3558(直通)　FAX03(3564)5206
●Mルーフ営業部　03(3567)3556(直通)　03(3564)5206
●R－T営業部　03(3567)3557(直通)　03(3564)5206
●建材営業部　03(3567)3569(直通)　03(3561)9238
●リフレッシュ営業部　03(3567)3559(直通)　03(3567)3968
●海外営業部　03(3567)3566(直通)　03(3567)5206



万雷の拍手、感動の名演技。すばらしい舞台は、華やかにスポットライトをあびる名優とともに、演出家や舞台を陰からささえる人々の努力があってこそ可能です。
もうひとつ大切なことといえば、舞台装置の役割があります。スピーディーな場面転換、効果的な音響と照明、それらが渾然一体となって観客を魅了してゆきます。
三精輸送機も長年にわたって培ってきた技術を生かし、舞台芸術の発展に貢献しています。

舞台機構・昇降機・立体駐車装置・遊戯機械装置　設計／製作／施工

三精輸送機株式会社

本　　社　大阪府吹田市江坂町1丁目13番18号 〒564　TEL06-385-5621(大代表)
東京支店　東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目29番11号(ナカニシビル) 〒151　TEL03-3356-5651
出 張 所　札幌・青森・仙台・秋田・金沢・名古屋・広島・九州
工　　場　京都府福知山市長田野町2-45 〒620　TEL0773-27-1211

セラミック系人造木材ドア

セラミドール
CERAMIDOOR

高い不燃性を証明。
「甲種防火戸認定試験合格品」

認定申請中

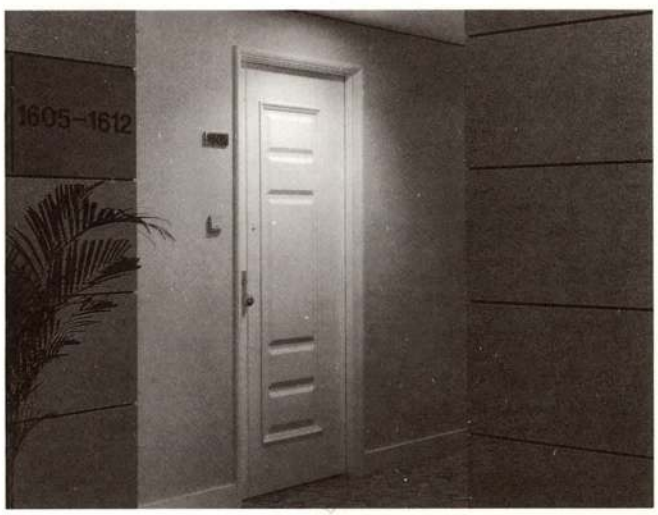
「CERAMIDOOR」は、財団法人建材試験センターで甲種防火戸の認定に合格したものです。
なお、既に乙種防火戸として認定されています。(防火戸第1376号)

三和シャッター

三和シャッター工業株式会社
営業本部　関西営業推進部
〒532　大阪市淀川区宮原4丁目4番50号(真和ビル8F)
TEL　06（396）6871
FAX　06（396）5942

すべてが新しい。
「人造木材製 防火戸」。

「CERAMIDOOR」は、
セラミック系人造木材を板材として用いるという、
新しい発想から生まれた人造木材製防火戸です。
不燃性にすぐれていることはもちろん、
高い断熱性や独特のノック音など、
従来の鋼製ドアにない木材特有の趣を
防火戸に生みだします。



HC-Top Pile®

ハイシー・トップ・パイル

"HC−TOPパイル"は「地震力に対する建築物の基礎の設計指針」にも対応した建設省認定製品です。特殊配合コンクリートを遠心力成形することにより高強度を獲得し、またプレストレスの導入により、曲げ性能に対しても優れております。



ジオトップは平成３年10月１日
武智工務所から社名変更しました。

TAIP（タイプ工法）



"タイプ工法"は、
低振動・低騒音の低公害指向の基礎ぐい工法です。長尺・大口径の鋼管、コンクリート、鋼管矢板の施工に威力を発揮。斜ぐいの施工・長尺ヤットコも可能で、通常施工困難とされる崩壊性地盤でも施工が優れています。

GEO TOP

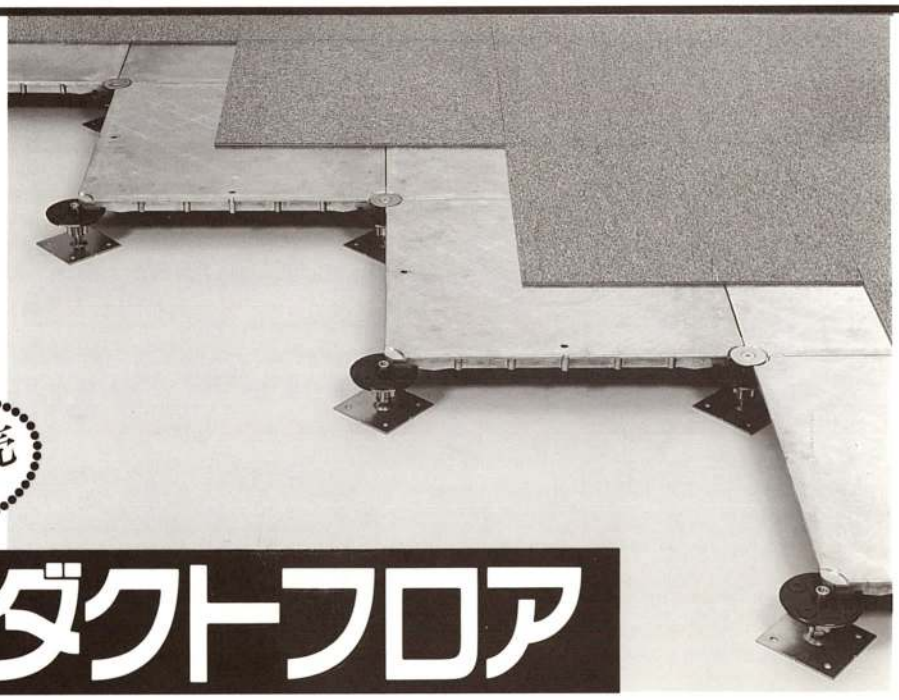
株式会社 ジオトップ

本　社
〒541 大阪市中央区高麗橋2-1-10（高麗新ビル）
TEL.(06)226-0451　FAX.(06)226-0873

代表取締役社長 **藪 内 貞 男**

支店／北海道・東北・東京・名古屋・大阪・広島・九州
工場／三　笠・青森・いわき・山梨・滋賀・熊本・鹿児島

SHODEN



新発売

OAダクトフロア

Fタイプ 型式 SD500-OA-F

高度情報社会の中枢機能をもつインテリジェントオフィスには、氾濫するケーブル配線を安全に収納し管理するための二重床の敷設が必要です。
そこで昭電はこれまでの経験をふまえ、
このたびあらゆるインテリジェントビルに対応できる、
超軽量アルミダイキャスト製パネルを開発しました。

特長

- 超軽量アルミダイキャストパネル
- 高層階オフィスにも対応可能
- 床下空間は配線自由　●取扱い易く割れない
- 選べる床高2タイプ　●選べる表面材
- ガタつきがない固定型
- フロアコンセントもオプションパネルで、簡単な配線は切込みにて可。
- 直接機器固定も出来ます。
- ほこりが出ないので、空調も可能です。

株式会社 昭 電

本社 〒136 東京都江東区大島1丁目2番23号 ☎03(3637)7711
千葉事業所 ☎0434(22)2111　北陸支店 ☎0764(31)2011
北海道支店 ☎011(271)6701　中国支店 ☎082(246)5711
東北支店 ☎022(222)1401　四国支店 ☎0878(21)9231
名古屋支店 ☎052(936)3311　九州支店 ☎092(731)0373
大阪支店 ☎06 (444)5231　沖縄支店 ☎098(869)0215



Feel The Color

高機能・高品質・高感性

シントーの外装材シリーズはあらゆるシーンにマッチします。

無機系超耐候性不燃形仕上システム
ムキテックス

アクリルシリコン上塗塗料
ハイテントップ

弾性形アクリルシリコン上塗塗料
ハイテンフレックス

常温乾燥形フッ素樹脂塗料
シントーフロン#200

JISA6910防水形複層仕上塗材
シントーセメロン#200

JISA6910防水形複層仕上塗材(単層形)
ニューラバロン

JISA6910防水形複層仕上塗材
ラバシール

防水形複層仕上塗材
ラバータイル

さわやかな環境の提案
神東塗料

東京 ☎(03)3272-4031
大阪 ☎(06)421-9851
名古屋 ☎(052)262-5810

90
創業1901年

技術と信頼に生きた90年

21世紀をめざして新たな奉仕を。



当社創業時施工の「大阪ホテル」

空調衛生設備のパイオニア
SUGA
須賀工業株式会社
本社 03(3823)1211
大阪支社 06(441)5171



閉まってもお店は注目のマト!

SUZUKI

お店のセールスポイントをかくすことがなく、閉店後の夜でも、注目度100%のアピール効果を発揮します。業務・店舗形態を選ばない洗練されたデザイン。防水、耐風などのセキュリティ効果にも優れた新しいタイプのグリルシャッター〈クリスタルグリル・ポピュラ〉で、お客さまの視線をしっかりキャッチしてください。

クリスタルグリル ポピュラ

防災ひとすじ87年

鈴木シャッター工業株式会社

〒170 東京都豊島区南大塚1-1-4 TEL03(3944)1111(代表)

SUMINOE

アメニティ・ロマンの潮流。

格調高く、よりヒューマンに。

AMENITY ROMAN

営業品目/カーテン・カーペット・壁装・車両内装材・椅子張・緞帳・美術織物・ウッドフロア・天然石タイル・硬質床材

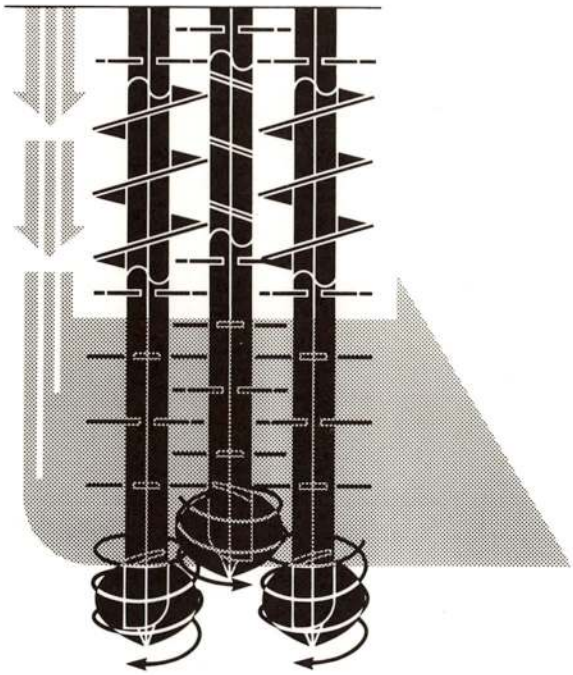
スミノエ ゆたかなインテリアライフをお届けする信頼のブランド

住江織物株式会社

■大阪支店/大阪市中央区南船場3-11-20 TEL.06(251)7944 ■本社/大阪市中央区南船場3-11-20 TEL.06(251)6801 ■東京支店/東京都港区三田3-13-16第43森ビル8F TEL.03(3456)3011

■営業所/札幌/仙台/新潟/大宮/千葉/横浜/静岡/金沢/名古屋/京都/神戸/岡山/広島/福岡 ■連絡所/盛岡/茨城/多摩/松山/鹿児島

わが国最大のソイルセメント
地中連続壁施工
実績を有する画期的遮水性土留壁工法



ソイルセメント地中連続壁
S.M.W.工法

平成２年度　科学技術庁長官賞受賞

すばらしい実績（平成３年６月現在）

施工実績　930万山留m²
最深度実績　GL-66m

●山留め専門会社

成幸工業株式会社

本　社　大阪市西区阿波座1丁目13-13　☎ 06－531－8801
東京支店　東京都千代田区神田岩本町2　☎ 03－3251－3911
営業所　札幌・名古屋・大阪・広島・福岡・沖縄
サンフランシスコ・パリ・バンコク・台北

DAIKIN

空調・換気・空気清浄。
3つの分野をシステムで結び高品質環境を効果的に演出。

Ventilater 全熱交換器で屋外排気による空調ロスを低減。
全熱交換器ユニット ベンティエール

連動制御で適切な換気モードを自動選択。同時制御で、運転操作を簡略化。

Airconditioner キメ細かく高精度な個別空調制御を実施。

快適IAQ環境
温熱環境と空気質環境を統合した高品質環境制御。

ダイキン空気清浄機 クリエール

室内ユニット ビル用マルチ21

同時制御で運転操作を簡略化。室内空気の清浄で換気量を抑制。

Cleaner 空気清浄によって換気量を抑え、空調ロスを低減。

ビル用マルチ21が展開する
総合空調システム ACV空調方式。

ダイキンでは、ビル用マルチなどの空調(Airconditioner)を核に、空気清浄機(Cleaner)と換気システム(Ventilater)を有機的に連動させ、空調効率の優れた高品質環境演出を実践する先進の総合空調システムを〈ACV空調方式〉として提案しています。

インバーター・リニアVRVエアコン
ビル用マルチEXファミリー

シリーズ最大の多彩なシステム展開が可能な
ビル用マルチEXII

20HPの大容量システムも1系統で展開可能な
ビル用マルチEXL

各階設置で高層・大規模ビルに容易に対応する
各階設置 ビル用マルチEXi

割安な夜間電力で昼間の冷房を経済的に行う
氷蓄熱 ビル用マルチEXG

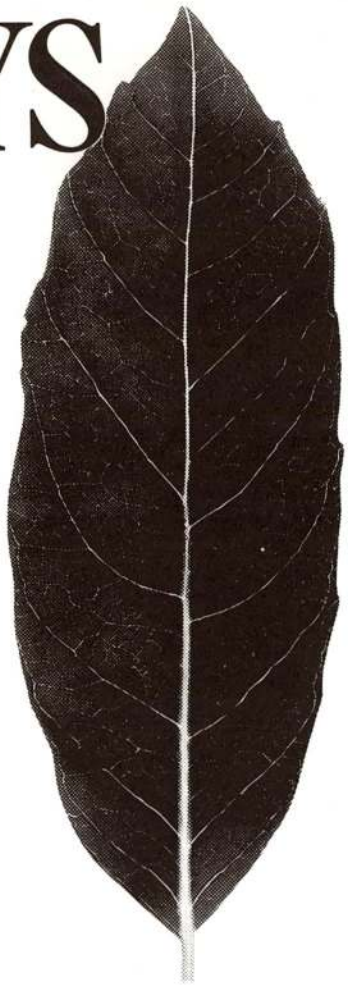
冷暖房運転を1系統の冷媒配管で同時に行う
冷暖フリー ビル用マルチEXR

大規模な年間冷房・冷房専用ニーズに対応する
冷専 ビル用マルチEXC

水配管の対応力で更新・寒冷地ニーズに適応
水熱源 ビル用マルチEXW

ダイキン工業株式会社　空調営業本部　本社/〒530 大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル ☎(06)373-1201（大代表）

ALWAYS WITH YOU



光と空気と水のコントロールを通して、
人間空間をさまざまな角度から科学するダイダン。
私たちのテーマは、
人々が最も過ごしやすいと感じる
最適環境の創造です。
システム・インテグレータ、ダイダンの技術は、
あなたの近くで生きています。

―光と空気と水を生かす―
ダイダン

商品は空気です。



熱と空気のエンジニア
株式会社
大気社

●営業種目
空気調和設備/給排水衛生設備/塗装設備
公害防止関連設備の設計・製作・施工

本社・東京本店　東京都新宿区西新宿2－6－1
新宿住友ビル　☎03－3344－1851(代)
大阪本社・大阪支社　大阪市北区中之島3-2-18
住友中之島ビル　☎06－448－5851(代)
北海道支店――☎011-222-3371(代)
東北支店――☎0222-21-7800(代)
北関東支店――☎0486-44-5431(代)
横浜支店――☎045-212-4011(代)
名古屋支店――☎052-211-1535(代)
中国支店――☎082-247-5541(代)
九州支店――☎092-431-2147(代)
営業所―東関東(千葉)・新潟・京都・神戸・
岡山・四国(高松)・金沢・長野・静
岡・豊田・北九州・熊本・鹿児島
海外拠点―北アメリカ・カナダ・タイ・
シンガポール・マレーシア

すうっ、ドクトルくうき。



深呼吸するだけですっかりヘルシー。
治療用の空気をつくりたい。

空気で病気をなおせたら、これはなかなかスゴいこと。ちょっと夢みたいな話だけれど、挑んでみたい。たとえば、気化させた薬を混入させて、空気そのものをお医者さまに。注射器やメスにおびえないでも、スウーッと深呼吸すれば病魔なんてアッという間に退散です。また、クリーンな空気にイライラ退治の香りや味をミックスすればストレスなどにも効果抜群。おいしい空気でラクラク健康に。私たち高砂熱学工業は、今日も明日も技術の夢を追いかけています。

人・空気・未来
高砂熱学工業
本社 〒101 東京都千代田区神田駿河台4-2-8

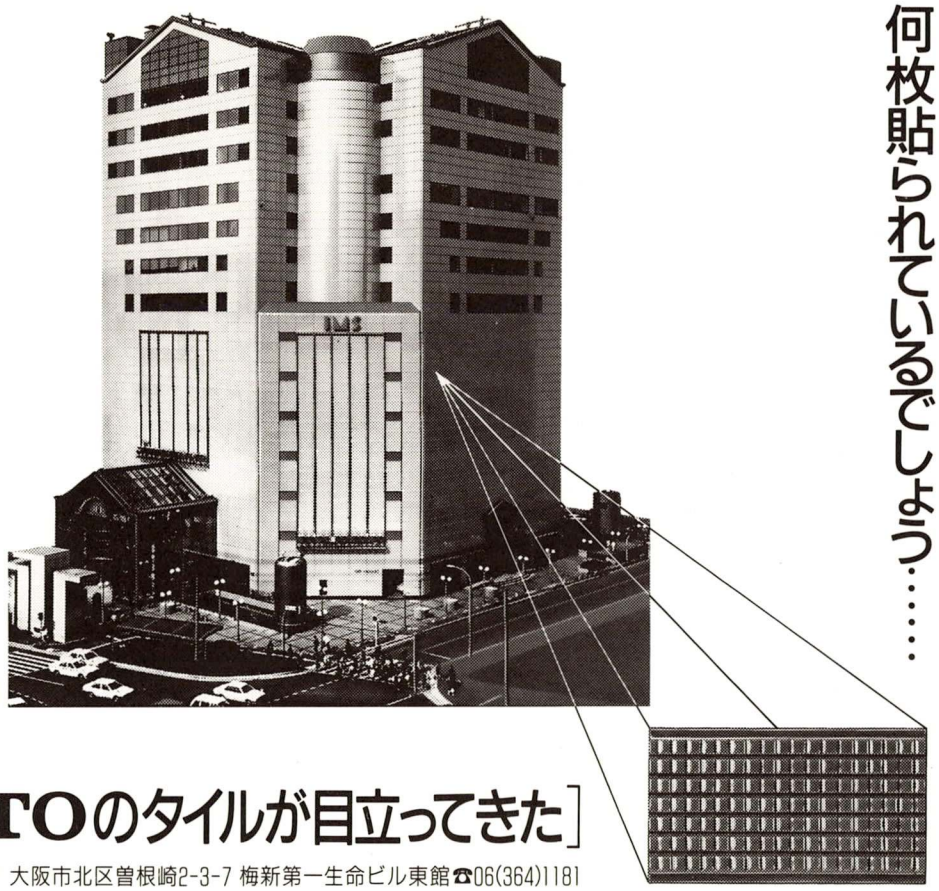
三星グリーンルーフシステム
G-WAVE

屋上に、バルコニーに、自在にグリーンを。
防水の田島ルーフィングが提供する。
グリーンルーフシステム「Gウェイブ」。
防水層から植栽仕上げまでをトータルシステムで
都市にアメニティと安心をお届けします。



田島ルーフィング株式会社
東　京:電話 (03)3863-5631
　　:電話 (03)3862-8531
大　阪:電話 (06)443-0431
札　幌:電話 (011)221-4014
仙　台:電話 (022)261-3628
大　宮:電話 (048)653-1885
千　葉:電話 (0472)44-3711
横　浜:電話 (045)651-5245
金　沢:電話 (0762)33-1030
名古屋:電話 (052)961-4571
広　島:電話 (082)246-8625
福　岡:電話 (092)521-3133

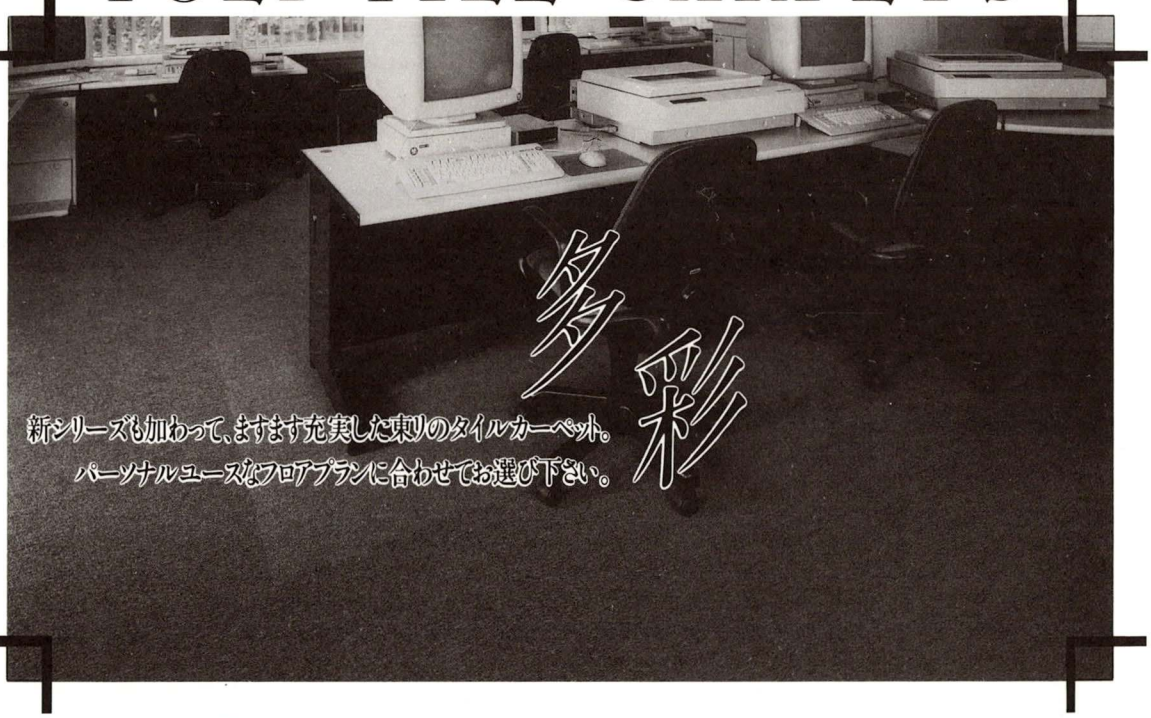
さて、このビルに、TOTOのタイルは、
何枚貼られているでしょう……



福岡でひときわ目立つ天神イムズ
答 約1,300,000枚です。

［だんだんTOTOのタイルが目立ってきた］
東陶機器株式会社 大阪支社／〒530 大阪市北区曽根崎2-3-7 梅新第一生命ビル東館☎06(364)1181

TOLI TILE CARPETS

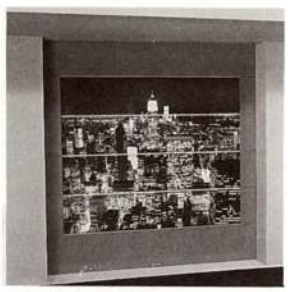


TOLI
〈GA・GFの新シリーズが加わりました。〉 東リ
東日本営業開発部 〒105 東京都港区虎ノ門1-12-15 TEL.03(3503)6231
西日本営業開発部 〒540 大阪市中央区大手前1丁目7-31 OMMビル TEL.06(943)1645

TOYO Shutter

光り輝くビジュアル・シャッターが、閉店後のお店をアピール。

絵や写真、文字を使って自由にデザインされたスクリーンとバックライトを、シャッターに組み込んだ〈アドビジョン〉。浮かびあがる美しいメッセージが、閉店後のお店を、効果的にアピール、夜間でも、あなたのお店を強く印象づけます。〈アドビジョン〉は、今、新しい時代の、新しい扉を開きます。



アドビジョン



東洋シヤッター株式会社

本　社／大阪市中央区常盤町1-3-8（日本生命谷町ビル）〒540
TEL. 06-943-6571㈹
東京本社／東京都港区六本木6-3-18（第一地所麻布ビル）〒106
TEL. 03-3479-2911㈹

彩りが創る快適空間。

内・外装からクリーンルーム・トイレットブースまで多様な用途のセラミックボードです。

ガラス質の薄膜に覆われた硬い表面、美しい壁面を創ります。

- 豊富な色彩、美しいマットな発色。壁面をイメージ通りに仕上げます。
- 高硬度の表面。メンテナンスが手軽で、いつまでも変わらない美しさを保ちます。
- 〈耐候性〉〈耐久性〉〈耐水性〉〈耐寒性〉〈不燃性〉〈耐薬品性〉〈寸法安定性〉〈耐磨耗性〉〈抗菌性〉その他、優れた特性がたくさんあります。

セラミック化粧板（不燃）

Glasal®



東レグラサルの技術が時代の要求に応えました。アメニティーボードと呼べるノンアスベストのセラミックボードです。

- 姉妹品のグラサルと同じ色彩、品質、各種特性をもっています。
- 無石綿ですから、特にヘルシーな環境創りが求められる、内壁、クリーンルーム、手術室、教育施設、トイレットブースなどにご好評をいただいています。

ノンアスセラミック化粧板（不燃）

NT Glasal®

東レグラサル株式会社

大阪営業所／〒530 大阪市北区中之島3-3-3（三井ビル） ☎06-445-3915

新しいコンセプトが生み出したインテリジェントの新しい形

総合監視システム 中小規模の設備群向けに新登場!!

NABAC-Jrは

- 小型・高機能・低価格!!
- 簡単施工!!
- 通信機能も充実!!(オプション)
- 上位コンピューターに接続可能!!(オプション)
- 完璧なアフターサービス!!



FA時代のモニタリングシステムの新しい形

PAS-9000は

- 設備管理と直結!!
- 生産工程の管理!!
- 通信機能の充実!!
- 配線工事が容易!!



営業品目

- 伝送式総合監視盤 NABACシリーズ
- コンピュータ応用制御装置
- 各種電子式制御装置
- キュービクル式受変電設備
- 自動力率調整制御盤
- ホーム分電盤
- 各種標準分配電盤
- 各種ボックス

株式会社 内外電機製作所

東京特注品営業 〒160 東京都新宿区新宿2-1-15(古鷹ビル) ☎(03)3356-1361㈹ FAX(03)3356-1363
大阪特注品営業 〒577 東大阪市高井田本通3-5 ☎(06)782-1161㈹ FAX(06)781-3791

営業本部 〒160 東京都新宿区新宿2-1-15(古鷹ビル) ☎(03)3350-0901㈹ FAX(03)3350-0902
東日本営業部 〒160 東京都新宿区新宿2-1-15(古鷹ビル) ☎(03)3350-0761㈹ FAX(03)3350-0849
中日本営業部 〒460 名古屋市中区大須4-14-26(ジツダビル) ☎(052)242-1526㈹FAX(052)242-1770
西日本営業部 〒577 東大阪市高井田本通3-5 ☎(06)782-0181㈹ FAX(06)782-4731
商事部 〒577 東大阪市高井田本通3-5 ☎(06)782-9670 FAX(06)783-6065
本社 〒577 東大阪市高井田本通3-5 ☎(06)783-3361 FAX(06)783-6065

伝統の技術と信頼

●営業品目 造作建具工事
インテリア工事
耐火間仕切工事
特注家具製作

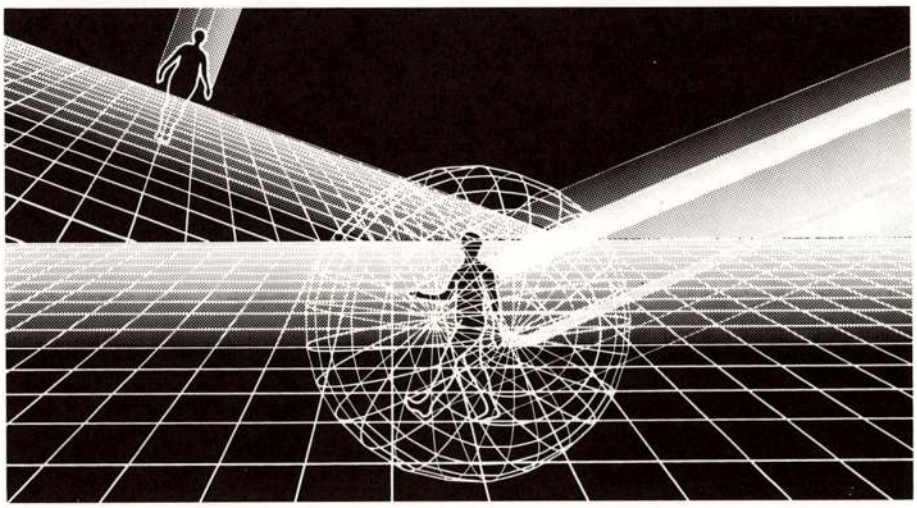
設計・施工
●オリジナル製品
内外化粧不燃板
ナイガイロンレックス
エースライト(人造木材)
パルナス(樹脂含浸木材)

内外木材工業株式会社

本社及工場 〒574 大阪府大東市谷川2丁目7－1 TEL0720-72-2161
大阪営業部 〒540 大阪市中央区東高麗橋2-11 TEL(営業) 06-941-5454
(大阪東高麗橋ビル) TEL(建装) 06-942-1931
東京支店及工場 〒354 埼玉県入間郡大井町亀久保1150 TEL0492-61-3611
東京営業部 〒170 東京都豊島区南大塚3－43－1 TEL(営業) 03-5992-5611
(大塚HTビル) TEL(建装) 03-5992-2931

創業50周年
50
発想は新世紀へ

技術は人へ、自然へ。



時代を先取りした提案で、新しいインテリアの可能性を追求する窓装飾と間仕切りの専門メーカー・ニチベイ。
自然と人と技術の共存を追求し、確かな技術と豊富な経験を活かして、快適な人間空間の創造を目指します。

営業品目●よこ型・たて型ブラインド●天窓・傾斜窓用ブラインド●ロールスクリーン●ローマンシェード●プリーツスクリーン●アコーディオンドア●スライディングウォール●パーティション 他

Creation of Human Space

株式会社ニチベイ

本社／〒103 東京都中央区日本橋3-15-4 TEL(03)3272-2011㈹
大阪第一営業所／〒550 大阪市西区靱本町1-6-10 本町西井ビル7F TEL(06)448-5586・大阪第二営業所／〒540 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル6F TEL(06)949-3711
南大阪出張所／TEL(06)699-0561・東大阪出張所／TEL(06)781-5761・奈良出張所／TEL(0742)35-2631・和歌山出張所／TEL(0734)23-2763

よりよい生活環境づくりをめざす

衛生・空調・防災設備・設計施工

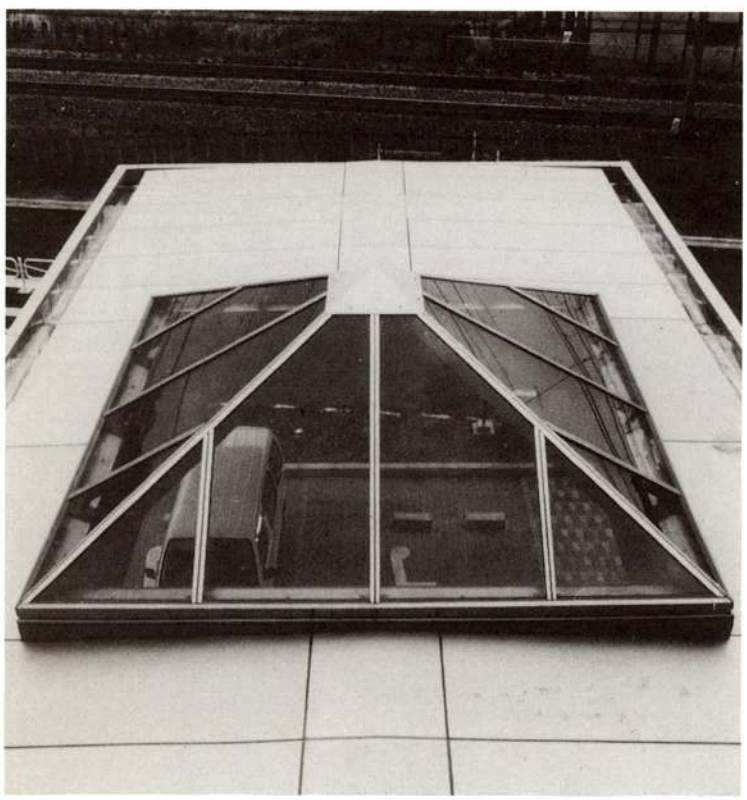
株式会社 西原衛生工業所大阪店

本　　社　〒531 大阪市北区中津6丁目8番4号
　　電話 大阪（06）458－3628番㈹
支店・営業所　東京・福岡・京都・神戸・天理・川西



NISSHIN

マルエス 日新
総合防水メーカー
日新工業株式会社
本　社 東京都足立区千住東2－23－4☎03(3882)2424
大阪支店 大阪市西区新町1－12－22☎06(533)3131
●九州　●名古屋　●札幌　●仙台　●広島



光は恵み、
トップライトは日昌。

太陽光を存分に取入れ、人々をその恵みで潤したい。日昌はそんな願いをこめて採光一筋に30年間邁進してまいりました。

特　長

1 緩勾配、陸屋根に最適のトップライトです。
2 完全不燃材です。
3 光の透過率が高い。
4 光を拡散させる。
5 材質の変化がなく耐候性が高い。
6 外観が優美です。
7 火災保険料が安い。

日昌硝子工業株式会社
本社 東京営業所／〒103 東京都中央区日本橋人形町2-14-9 TEL03-3667-3091㈹ FAX03-3668-8177
大阪支店／〒550 大阪市西区北堀江1－17－11 TEL 06-541-3965㈹ FAX 06-533-6472
名古屋営業所／〒453 名古屋市中村区並木2－129－3 TEL052-411-2192㈹ FAX092-412-8835
福岡出張所／〒816 福岡県大野城市御笠川5－3－7 TEL092-504-4370㈹ FAX092-504-4372

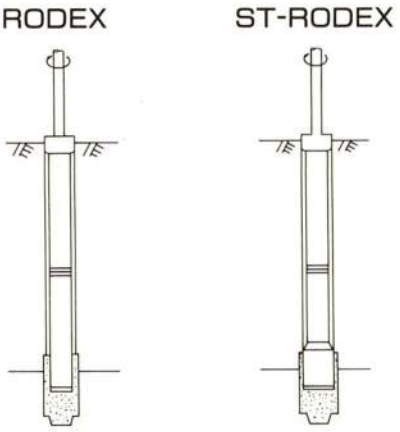
建設省認定 回転埋設拡底工法

回転埋設拡底工法

RODEX

建設省東住指発第208号(63.6.23)

●工法：RODEX工法
(杭体の先端部に変断面を有しない場合)
ST-RODEX工法
(杭体の先端部に変断面を有する場合)



●杭　径：φ300～800㎜ ●呼び名：3035～6070, 7080
●支持力：Ra＝1/3 (25NAp＋Rf)

日本コンクリート工業株式会社

本　　社　〒105 東京都港区新橋1丁目8番3号 住友新橋ビル　☎(03)3573-0381(パイル営業部)
☎(03)3573-0384(工事部)
西部事業本部　大阪㈱ 〒541 大阪市中央区本町3丁目4番10号 本町野村ビル　☎(06) 262-1761
名古屋㈱ 〒450 名古屋市中村区名駅4丁目2番12号 富士ビル　☎(052)581-9701

Partnership & Creation

お客様と共に新しい空調を創造する

日本ピーマック株式会社

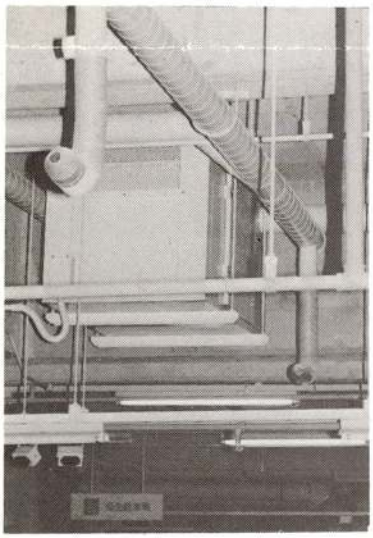
本　社　〒108 東京都港区三田3-13-16(三田43森ビル9F)
☎03(3455)6136　FAX03(3455)6139

大阪支店　☎06 (362)6655　名古屋営業所　☎052(211)4557
札幌営業所　☎011(232)1151　広島営業所　☎082(240)8311
東北営業所　☎022(225)0820　九州営業所　☎092(712)1760
横浜営業所　☎045(662)2752　厚木事業所　☎0462(47)1611

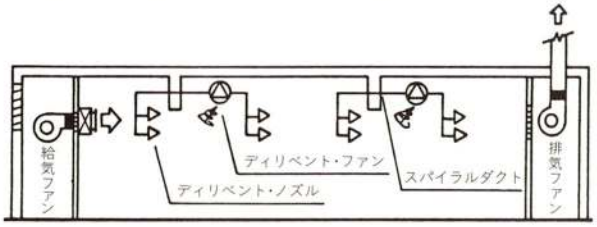


大空間用空調システム ディリベントシステム

地下駐車場からダクトがなくなります。



ディリベントシステムは、ノズルから吹き出す高速ジェット気流のエネルギーを利用して、外気ファンまたは吹出口からの新鮮外気を誘引搬送し、ダクトレスで地下駐車場の換気を行う画期的システムです。



システム概要図

特　長

1. ダクトレスで換気ができます。
2. 施工が容易で、設備費も低減できます。
3. 環境が良くなります。
4. 給排気ファンのランニングコストが下がります。
5. 階高が低くて済み、建設費が削減できます。

その他の用途　■工場・倉庫　■体育館・展示場　■文化ホール　■室内温水プール　■図書館・書庫　■空調機械室

Fläkt
日本フレクト株式会社

本　　社　〒101 東京都千代田区神田駿河台4-2 お茶の水ビル ☎03(3255)0095(代)
大阪支店　〒530 大阪市北区芝田1-4-8 北阪急ビル ☎ 06(374)1355(代)
名古屋支店　〒460 名古屋市中区錦2-18-5 白川第6ビル ☎052(211)6230



株式会社 日立製作所　お問い合わせは＝関西支社 〒541 大阪市中央区本町三丁目5番7号(御堂筋本町ビル)電話(06)261-1111(大代)または最寄りの支店・営業所へ
京都支店(075)223-5611 兵庫支店(078)261-9670 姫路営業所(0792)23-3337 滋賀営業所(0775)21-0020 奈良営業所(0742)36-2321 和歌山営業所(0734)33-1258

建設大臣許可(般)第4659号



タイルを語り、
建築を創る。

平田タイル
HIRATA TILE

本　　社／〒550 大阪市西区阿波座1-1-10　☎ 06−532−1231
東京事務所／〒107 東京都港区北青山3-6-19　☎03−5485−0731
●富山●金沢●大津●京都●京都南●吹田●池田●大阪●門真●東大阪
●堺●岸和田●神戸●姫路●岡山●広島●岩国●アクアピア芦屋

今、時代は PC システム構法
技術力で社会に奉仕するフドウ建研



名古屋市瑞穂ラグビー場
設計：㈱大建設計
施工：勝村建設・栄興建設
　　共同企業体
PC施工：フドウ建研㈱

営業品目
●建築工事
PCシステム建築
各種緊張工事
各種PCプレキャスト工事
他
●土木工事
PC橋梁工事
人工地盤
アンカー工事
他

フドウ建研株式会社
取締役社長　白井義惟

東京本社・本店　〒110 東京都台東区台東1−38−9　TEL 03-3837-6072
大阪支店　〒541 大阪市中央区平野町4−2−16　TEL 06-201-3737
名古屋支店　〒460 名古屋市中区大須4−10−40　TEL 052-262-3801
九州支店　〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-16　TEL 092-451-4170
営業所　仙台・水戸・古河・北関東・千葉
北陸・滋賀・京都・四国・広島
長崎・佐賀・熊本・沖縄

365日、24時間稼働のニーズに応える

FUJI ELECTRIC

富士UPS装置

無停電電源装置

インテリジェントビル、総合病院、最新鋭24時間空港、オンライン電算機センター等の施設では情報化社会の進展に伴って365日、24時間休まずにその機能を発揮することが要求されています。長年に亘るトップシェアと最新のパワーエレクトロニクス技術で、高性能、低騒音でコンパクトな富士UPS装置がこの要求を実現します。

●定格容量1kVAから10kVAまでのミニUPSシリーズ、15kVAから50kVAまでのUPS500シリーズ、20kVAから600kVAまでの大容量CVCFシリーズとメニューも豊富に揃いました。



ミニUPS VSシリーズ　UPS500-265シリーズ

富士電機株式会社　関西支社
〒553 大阪市福島区鷺洲1-11-19(富士電機大阪ビル)
☎(06)455-3800

聞こえてきますか、技術の鼓動。— 富士電機



文化シヤッター

新時代の空間演出にパネルック。アルミ枠と透明パネルを組合わせたフロント構成のため、シャッターを閉めた後でも店内ディスプレーが見せられる、いわばショーウィンドーを兼ねた建築素材です。透明だから、空間を広く、明るく、美しく演出し、大切なお客様とのコミュニケーションを活性化します。

●最大間口6m、最大高さ4mに対応するワイドタイプと標準型のライトタイプ。

●気密性が高く、耐火性能についても乙種防火戸性能試験をクリア(6.8㎜厚の網入ガラス使用の場合)。

透明パネルシャッター

パネルック

ワイドタイプ●ライトタイプ

多彩な空間クリエーション

文化シヤッター株式会社　関西事業部／大阪府大阪市淀川区宮原4-1-14 住友生命新大阪北ビル9F ☎06(399)2777

三菱重工業株式會社

今、三菱は感動多彩

- ラムダ可動席 (横浜アリーナ)
- 舞台機構 (愛知県文化会館)
- 開閉屋根 (有明コロシアム)
- 多目的プールシステム (札幌平岸プール)
- 回転展望塔 (北九州緑化フェア)

本　　社　レジャー・流通施設部　東京都千代田区丸の内2-5-1 〒100 ☎(03)3212-3111
大阪支社　鉄　構　課　大阪市北区中之島2-2-2(ニチメンビル) 〒530 ☎(06)201-2147
神戸造船所　鉄構営業課　神戸市兵庫区和田岬町1-1-1 〒652 ☎(078)672-3111
横浜製作所　鉄構営業二課　横浜市中区錦町12 〒231 ☎(045)621-1234
広島製作所　鉄　構　部　広島市西区観音新町4-6-22 〒733 ☎(082)291-2111

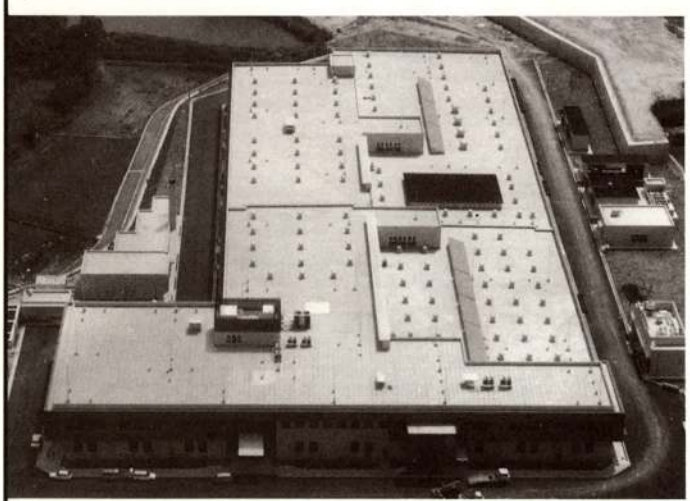
三菱立体駐車場

三菱タワーパーク (垂直循環式)
三菱スライドパーク (多層循環式)
三菱シフトパーク (水平循環式)
インテグレーテッドパーキングシステム

三菱は多種多様な駐車場ニーズに応えられるよう幅広い製品を取り揃えております。

本　　社　パーキングシステム部　東京都千代田区丸の内2-5-1 〒100 ☎(03)3212-2157
大阪支社　立体駐車場課　大阪市北区中之島2-2-2(ニチメンビル) 〒530 ☎(06)201-0413

三ツ星ベルトの ネオ・ルーフィング



ネオ・ルーフィングE (加硫ゴム (EPDM) 系建築用シート防水材)
JIS規格A6008(合成高分子ルーフィング)の加硫ゴム系に合格した製品です。(JIS表示許可番号:474061) 20年以上の実績があります。

ネオ・ルーフィングGA-C (ふくれ防止機能付加防水材)
JIS規格に合格した加硫ゴムシートに4.0㎜厚の溝付樹脂シートを積層した防水シートです。シートのふくれ防止効果があり、特に改修工法に適しています。

ネオ・ルーフィングSPE (SA工法用ゴム化アスファルト防水材)
溶融アスファルトの熱で下地、シートと接着する特殊配合の粘着層を積層したゴム化アスファルト防水材です。熱アスファルトを併用する「SA工法」用の材料です。

信頼のマーク 三ツ星

三ツ星ベルト株式会社 建材事業部
本社／神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071(大代表)
東京(03)3865-2217／大阪(06)555-2550／名古屋(052)242-1127／福岡(092)441-4451
札幌(011)841-9131／仙台(022)239-6551／広島(082)286-0608／四国(0879)42-3189

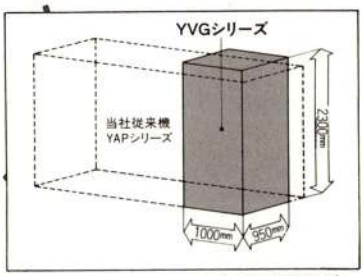
小ささは、新しい価値を呼ぶ。
省スペース・コンパクト設計

地価が上がれば上がるほど、非常用発電装置は小さくする必要が生まれてきます。
小形・軽量化は、ヤンマーお得意の分野、定評あるディーゼルエンジンをベースに、業界初の超コンパクト設計の非常用発電装置を実現しました。据付面積は約⅓(当社比)、重量も約½(当社比)と業界に例のない設置性の良さを誇っています。

スペースで1/3、

重さで1/2。





YVGシリーズ (三相 20.27kVA / 単相 10.15kVA)

—非常用—

ヤンマー バーチカル 発電装置

Eこと、咲かせる。
YANMAR
人と自然とテクノロジーの和を広げます。

ヤンマーディーゼル株式会社
〈本社〉大阪市北区茶屋町1番32号〒530 ☎(06)376-6223
●カタログご希望の方は、本社、宣伝部まで。

SINCE 1901

YABASHI

石工事

大理石・花崗岩・YMストーンパネル

矢橋大理石株式会社

代表取締役社長　矢橋　修太郎

本　　社　岐阜県大垣市赤坂町273
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌・広島・イタリア

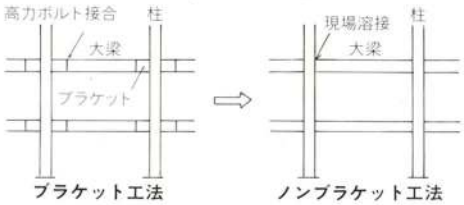
構造の頁

196 鉄骨用溶接ロボットと現場溶接

徳田　忠明

建築鉄骨の現場溶接

同一断面を高力ボルトで接合する場合と、溶接で接合する場合を比較すれば、そのコストは一般に後者が前者の½以下になる。板厚が厚い場合はなおさら顕著になる。



図－1　柱梁接合

建築鉄骨の柱梁接合は従来、図－1のように工場でブラケットを溶接し、現場で高力ボルト接合を行っていたが、直接梁フランジを柱に現場溶接するノンブラケットによる方法によれば、梁の接合個所は従来の½となり、大幅なコストダウンが可能となる。工場の加工度も大幅に低減し、生産性が上がる。最近、建築鉄骨の現場溶接工法が増加しているのは、このためである。

鉄骨溶接のロボット化

現場溶接だけでなく、工場溶接も含めて、溶接の熟練工不足は急激に進んでおり、省力化や、自動化のニーズは鉄骨加工業界でも極めて強い。しかし、建築鉄骨の溶接は、溶接線が短く、個所数、種類が多いのが特徴で、自動化を妨げている。

鉄骨専用溶接ロボット「NSロボ21」

鉄骨の溶接は、前記のように溶接個所が多く、線が短いだけでなく、同じ開先形状でも、工場によっては異なる姿勢での溶接になることがある。また、材料の寸法公差や、組み立て精度の影響で実際の開先形状は設計寸法通りにはなかなかいかない。細かくみれば千差万別に近い値となる。それらを自動化するのは簡単なことではない。

「NSロボ21」は、この鉄骨溶接の自動化ニーズに対応することを目標に開発されたロボットで、工場溶接にも、現場溶接にも対応が可能である。

その特徴は、以下である。

1．軽量小型の直交型ロボット

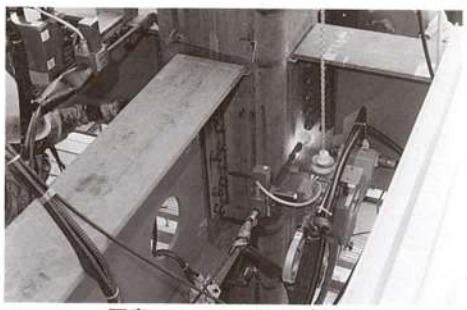
ロボット本体は20kgで、可搬性が良い。

2．2－1（ツーワン）システム

2台の端末で1台の制御盤、電源を共有し、経済性、効率がよい。（図－2）

3．カーブドトーチとパーツコンポーネントシステム（写真－1）

回転機能を持ったカーブドトーチと、それを各方向につけ替えれるシステムにより、溶接適用範囲を広くし、応用性を高める。



写真－1　スカラップ通過

4．ロジック演算による溶接制御

開先形状に応じた溶接条件をロジック演算により決定するため、従来のデーターベース型を脱却し、開先形状のカバー範囲が広い。

5．ジョブナンバー、自動計測によるティーチング

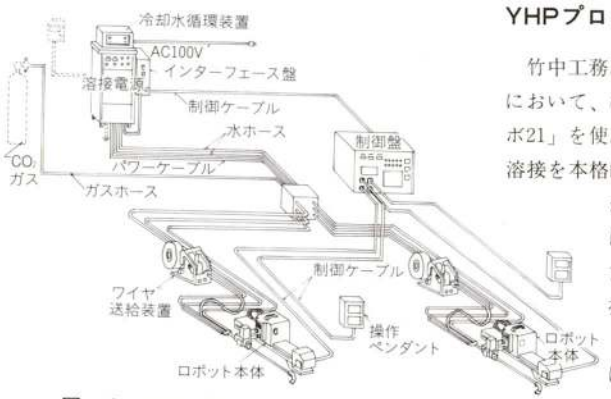
予め溶接条件をジョブnoで登録し、そのno.でのインプットと、開先形状の自動計測によるティーチング方法となり、簡便かつミスが少ない。

6．豊富な溶接条件

表－1に示すごとく、広い範囲での溶接条件への対応が可能。

表－1　NSロボ21の溶接可能範囲

姿勢，開先形状	板厚または脚長(mm)	ギャップ範囲(mm)	開先角度	エンド処理
下向きレ，V開先	≦50	2～15	30～50°	フラックスタブおよびスチールタブ
横向きレ型開先	≦30	4～8	20～35°	スチールタブ
立向きレ型開先	≦30	6～12	30～40°	スチールタブ
水平隅肉	4～16	——	——	



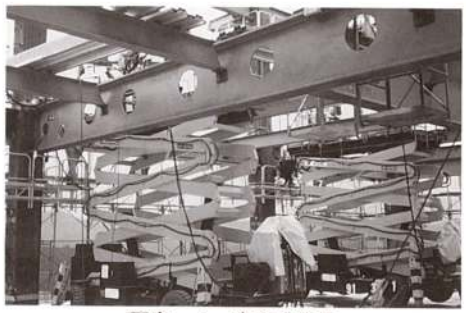
図－2　NSロボ21の2－1システム

YHPプロジェクトでの現場施工

竹中工務店設計・施工の「YHPプロジェクト」において、柱・梁継手の現場溶接施工を、「NSロボ21」を使用して行った。恐らく柱梁継手の現場溶接を本格的に溶接ロボットで施工したのは、わが国でも初めてであろう。初の試みではあったが、設計・施工の関係者の努力で、熟練工不足時代における現場溶接工法の方向付けができたものと思う。

YHP工事での工法の特徴を、以下に示す。

1．高所作業車と垂直移動システム



写真－2　高所作業車

軽量小型ではあっても、現場の鉄骨上でのロボットおよびケーブル類の搬送は大変である。その対策として既存の高所作業車を活用し、2、3階分の梁を柱単位で垂直に移動して溶接する方法をとった。（写真－2）

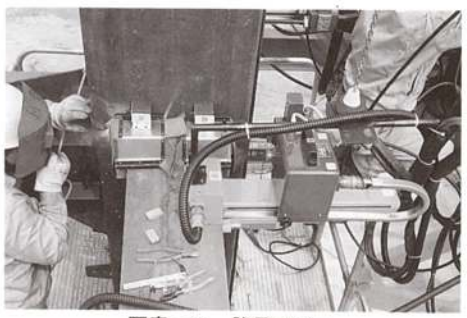
2．2－1システムの活用

1台の高所作業車に2－1システム1セットを搭載し、アークタイム率の向上、搬送量の低減を図った。

3．カーブドトーチによる下フランジスカラップ通過による連続溶接（写真－1）

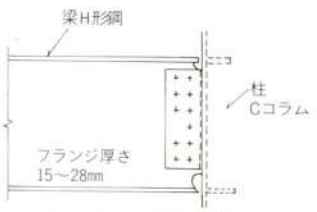
4．防風カバー（写真－3）

CO_2ガスシールド溶接のため、現場では風対策が必要となるが、ロボット溶接では溶接中はアークをみなくともよく、局部的な防風カバーが可能である。防風カバーはフラックスタブの押さえも兼ねる。



写真－3　防風カバー

YHPプロジェクトの施工概要は、以下のとおりである。



図－3　接合部詳細

1．接合部詳細（図－3）

2．ロボット溶接個所数　　約700継手

3．施工時期　　平成3年3月～7月

施工は4期に分けて行われたが、冬期、梅雨、夏期にわたり、はからずもロボットの風雨対策だけでなく、気象対策も実践的に行った結果となり、貴重な資料を得た。UT検査の結果はほぼ100％の合格であり、ロボット溶接の品質の安定性が証明された。一方、搬送設備や、足場等の現場仮設は既存のものの活用であったが、今後ロボット化が一層進展するに伴い、ロボットを想定した設備や工夫がなされるであろう。このほかにも、ロボットの能力向上、機器のメンテナンス、オペの訓練等にも貴重な資料が得られ、今後の工法の定着、発展のベースとなろう。

（とくだ　ただあき　新日本製鐵株式会社技術開発本部
鉄鋼研究所鋼構造研究開発センター主幹研究員）

設備の頁

197 新しいスプリンクラーの省力化工法『スプリンクラー・ヘッダー工法』

南部　武

旺盛な建設需要と若者の建設業離れなどから、建設業では今、どの職種でも人手が不足している。設備工事の各職も同様であるが、なかんずくスプリンクラー工事の配管工の不足は著しく、工事の消化およびコストの点で大きな問題になっている。

工事の急増が問題の主因といわれているが、必ずしもそうとばかりはいえないのではないか。スプリンクラー工事の施工方法は、ここ30年ほとんど変わっていないといえるのではないか。主管配管にメカニカルジョイントが使用され、多少管接合の省力化が図られたにとどまっている。枝配管、スプリンクラーヘッドへの巻き出し配管においては、旧態依然として現場労務要素の多い施工方法にたよってきた。

今回開発した『スプリンクラー・ヘッダー工法』は、スプリンクラー工事の生産性向上に相当役に立てるのではないかと開発者の立場から考えており、新しい工法の概略と効果についてご紹介する。

新工法の概要

スプリンクラー配管は、機能上、耐火性能を必要とすることから、管材は黒鋼管または亜鉛鍍鋼管が多く使用され、管の接合方法としてはネジ接合が一般的である。近年は主管工事の省力化のため、消火の湿式配管にメカニカルジョイントが使用されるようになってきている。

メカニカルジョイントは、大口径管の加工および取り付けに適し、省力化効果もあるが、スプリンクラー工事で大きなウエイトを占める小口径配管では依然としてネジ接合で施工されているケースが多い。特にスプリンクラーヘッド廻りのネジ接合配管は、管長さの計測、鋼管の切断、ネジ切り作業および管接合工事と現場での作業が多く、かつ仕上がり精度が要求されることから、熟練工が必要である。また巻き出し配管は天井下地完了後、天井貼り工事までの限られた期間内に配管を完了しなければならないことから、同時に多くの熟練した配管工を必要とする工事である。

今回開発した『スプリンクラー・ヘッダー工法』は、前述のような複雑で精度を要する巻き出し配管を、主としてステンレス製のフレキシブル管と多口継手を使用することにより、非常に簡単な作業にすることに成功した。

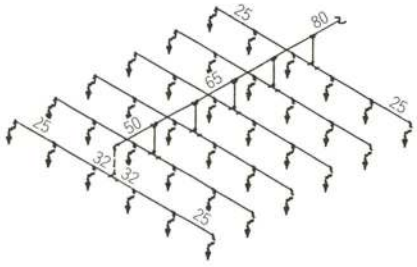
図—1と**図—2**を見比べていただければ分かるように、新工法ではスプリンクラーの枝管の延べ長さを約50%と、大幅に少なくすることができた。

新工法の構成材は、**図—3**の新工法のスプリンクラー天井取り付け標準図に示したように、複数のフレキシブル管を分岐接合する(イ)多口継手と、(ロ)ステンレス製フレキシブル管（長さ=2.5m、1.8m、0.55m）、およびスプリンクラーヘッドと長いフレキシブル管の中間を支持する(ハ)支持金物である。図—3は、四分岐継手と長さ2.5mのフレキシブル管を使用した場合の天井取り付け標準図である。

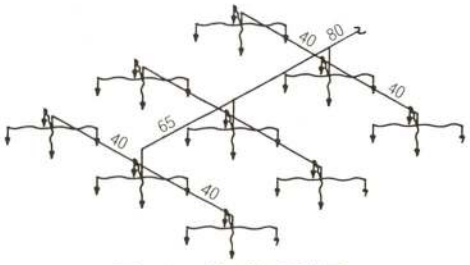
新工法の施工手順

図—4は、従来工法と新工法の標準的な施工手順をフロー図にしたものである。従来工法では、建築工事との関連から、躯体工事完了後から天井下地工事前までに施工する第1工程、天井下地完了後から天井ボード貼りまでに施工する第2工程、並びに天井ボード貼り後に施工する第3工程に大別される。施工負荷は第1工程と第2工程が大きく、第2工程の作業は前述のように複雑さと仕上がり精度の必要から熟練配管工を必要とした。

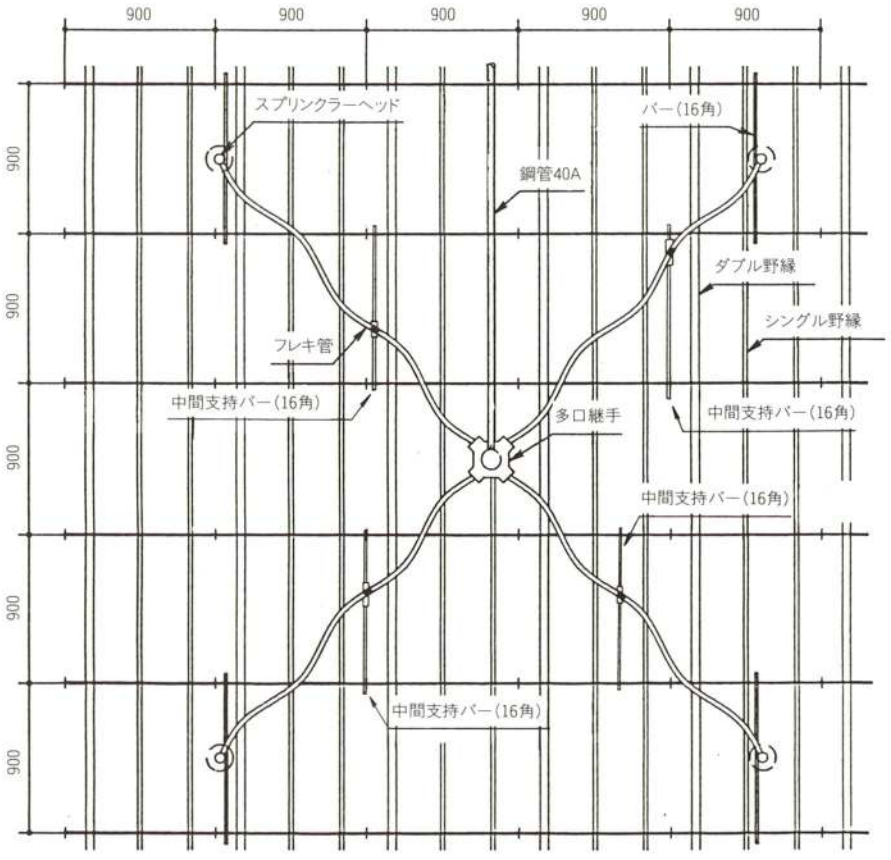
新工法のフロー図を見れば分かるように、新工法では第1工程で配管工事としては完了する。前述のように従来工法では天井下地工事の前後に配管工事を2工程に分けて施工していたが、新工法では第1工程で一挙に配管工事を完了させることができ、工程の単純化が可能になる。また新工法では従来工法の第2工程で施工していた複雑な巻き出し配管がなくなり、手間と工事日数を半分にすることができる。新工法における第2工程、第3工程は、スプリンクラーヘッドの位置決めとシーリングプレートの取り付けという簡単な作業である。



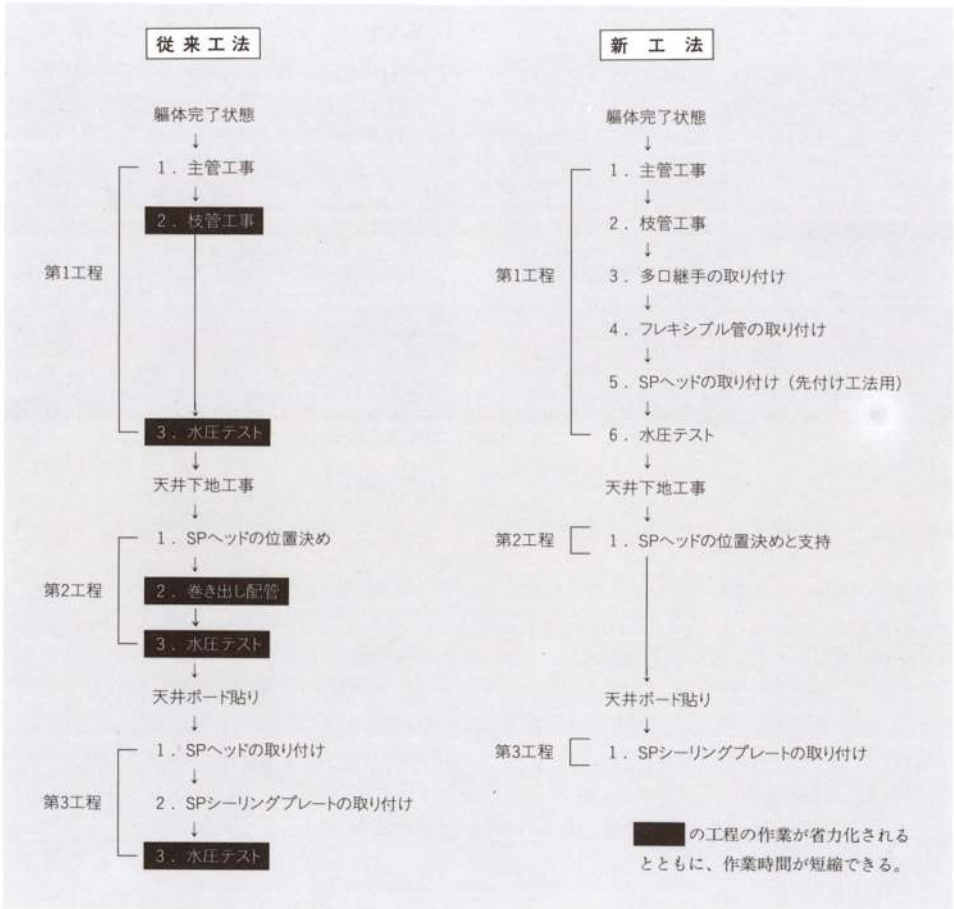
図—1　従来工法の配管図



図—2　新工法の配管図



図—3　新工法のスプリンクラー天井取り付け標準図



図―4　施工手順の比較フロー図

新工法の特色と効果

(1)　新工法の特色と効果

①枝管の延べ長さが少なくなり、省力化が図れる。
②作業が簡単で、熟練工を必要としない。
③工期が短縮できる。
④工程が簡略化され、工程間の無駄がなくなる。
⑤水圧テストが少なくなり、管理手間が省ける。
⑥管の接合箇所が半減し、漏水の危険が少なくなる。
⑦CAD、CAMの活用がしやすく、工業化が容易になる。
⑧工業化率が高くなり、品質が均一化し向上する。

(2)　省力化効果

新工法の省力化効果を把握するために床面積1000㎡、スプリンクラーヘッド取り付け個数170個の物件で比較した結果が**表―1**である。表―1の試算によれば、トータルで約50%の省力化率となる。試算後、同規模の工事を実施した結果によると、さらに15～20%の省力化が実証された。

(3)　工期の短縮効果

表―2は省力化効果の試算と同じ規模の工事における、各工程の作業内容と人工数の比較表である。1日当たりの作業員数を5名と仮定すると、新工法ではトータル11日の工期短縮が図れることとなる。

（なんぶ　たける　株式会社大林組本店設備部部長）

表―1　省力化効果の試算

条件　①床面積　1,000㎡　②スプリンクラーヘッド170個

作業内容	新工法				従来工法			
	種別	数量	歩掛り	人工	種別	数量	歩掛り	人工
枝管工事	50A	60m	0.27	16.2	50A	3m	0.27	0.8
	40A	39m	0.21	8.2	40A	24m	0.21	5.0
	32A	85m	0.20	17.0	32A	80m	0.20	16.0
	25A	13m	0.16	2.1	25A	353m	0.16	56.5
計				43.5				78.3
ヘッド廻り工事	多口継手	56個	0.05	2.8	巻き出し管25A	180m	0.16	28.8
	F・J	170本	0.05	8.5	ヘッド取り付け	170個	0.03	5.1
	位置出し・固定	170箇所	0.02	3.4	プレート取り付け	170枚	0.01	1.7
	プレート取り付け	170枚	0.01	1.7				
計				16.4				35.6
水圧テスト		1回		2.0		3回		6.0
合計				61.9				119.9

省力化率

枝管工事　(78.3－43.5)／78.3＝44.5%
→45%の省力化

ヘッド廻り工事　(35.6－16.4)／35.6＝53.9%
→50%の省力化

水圧テスト　(6.0－2.0)／6.0＝66.7%
→70%の省力化

全体で　(119.9－61.9)／119.9＝48.4%
→50%の省力化

表―2　各工程の作業内容と人工数の比較

条件　1日当たりの作業員を5人と仮定する。

	新工法		従来工法	
	作業内容	人工	作業内容	人工
第1工程	枝管工事	43.5	枝管工事	78.3
	多口継手	2.8	水圧テスト	2.0
	F・J取り付け	8.5		
	水圧テスト	2.0		
	計	56.8	計	80.3
第2工程	位置出し・固定	3.4	巻き出し配管	28.8
			水圧テスト	2.0
	計	3.4	計	30.8
第3工程	プレート取り付け	1.7	ヘッド取り付け	5.1
			プレート取り付け	1.7
			水圧テスト	2.0
	計	1.7	計	8.8
合計		61.9		119.9

工期の集計

	新工法	従来工法
第1工程	56.8／5.0＝11.3	80.3／5.0＝16.1
	↓	↓
	11日	16日
		5日の短縮
第2工程	3.4／5.0＝0.7	30.8／5.0＝6.2
	↓	↓
	1日	6日
		5日の短縮
第3工程	1.7／5.0＝0.3	8.8／5.0＝1.8
	↓	↓
	1日	2日
		1日の短縮
合計	13日	24日
		11日の短縮

施工材料の頁

178

新規多彩模様塗料 —ゾラトーン—

谷口　茂

まえがき

多彩模様塗料は、JIS K 5667に規定される内装用塗料であり、昭和30年頃より、弊社が「ゾラコート」の製品名で国内外で販売してきた。

発売当初は、爆発的なブームとなり各種建物に採用され多くの実績が残っている。しかし、現在ではやや色調が単調であることなどから若干飽きられている状況である。又、建物の内装には施工が簡便なビニルクロスなどの普及に伴い、塗装材料の使用が減少傾向に有ることも原因し、一時の人気が低下していると言わざるを得ない。

しかし、近年の本物志向、高級志向の観点からは、ビニルクロスなどの壁装材料は

1）画一的である
2）剥がれが出やすい
3）シームレスでない
4）艶が有り、安っぽい

等の、不満が出てきており、新規な高級感の有る内装材料に期待が出てきている。

ゾラトーン

以上のような現状に鑑み、米国S．P．Iで開発された、「ゾラトーン」の国内独占販売権を得、国内販売を開始した。塗料の概要を以下に示す。

①組成

水溶液の分散媒中に溶剤型エナメルを分散させた水中油型タイプである。水溶液中に複数の色合いの異なったエナメルを分散することにより、バランスの取れた多彩模様を発現させるものである。この様な塗料は塗料設計、製造に、分散安定性や大小の粒子のコントロール等の特殊な技術、製造管理が必要であるため国内のメーカーは数社に限られる。



DESIGNER SPECTRUM



STONE TEXURES

②特長

i）ワンコート仕上げで多様な彩色が出来るマルチカラーコーティング材である
専用ガンを用い吹き付けるだけで、多彩模様が得られる

ii）優雅、重厚、モダンなど多彩な高級デザインが選択出来る
4タイプ、40種の品ぞろえから選択することが出来る

・STANDARD COLRS
目立ちすぎず個性をしっかり表現する落ち着きのあるカラー
・STONE TEXURES
自然が育んだ美しさを基本に、個性とクオリティーをデザインしたカラー
・DESIGNER SPECTRUM
時代をリードする空間にふさわしい感性豊かな高級感をイメージした美しいカラー
・SUBTLE TEXTURES
繊細な色彩とテクスチャー

iii）施工が容易である
専用ガンで吹き付けるだけであり、熟練を要さず、補修塗りも容易に出来る

iv）施工時の臭気が少ない
塗装中の溶剤臭気が少なく、作業が容易であり塗り替えにも適している

v）メンテナンスクリーニング性に優れる
塗装面の汚れが取れ易く、美しい壁面を維持できる

vi）各種素材に対する塗装適性が広い
素材に応じ下塗りを変更することで、各種の素材に適応できる

vii）防火性能
建設省防火認定材料基材同等第0001号同等の性能を有する

viii）JIS K 5667
同等の性能を有する

③適用素材

コンクリート、モルタル、石膏ボード
ペンキ下地クロス
各種旧塗膜

④推奨用途

部位：壁面、天井の高級内装仕上げ材
用途：ホテル、オフィス、ブティック、イベントホール、店舗、美術館、病院など

⑤塗装仕様

モルタル、コンクリート、石膏ボード面等での標準仕様を**表—1**に示す

⑥性能比較

現在国内で販売されている多彩模様塗料5品種についての性能比較データーを、**表—2**に示す「ゾラトーン」はテクスチャー、色の豊富さ、汚染除去法、臭気、施工性（部分補修性）が優れている

あとがき

最後に「ゾラトーン」を採用して頂いた設計者の言葉を引用してこの項を締めたい。

「マットな感じっていうの、その雰囲気が人に優しい感じがするんじゃないかなーと思うの」……感性に訴える、内装デザインなどの積極的アプローチの一つの材料として「ゾラトーン」を活用して頂ければ幸いである。

（たにぐち　しげる／関西ペイント㈱建設塗料技術部）

表—1　標準塗装仕様

工　程	塗料及び処置	塗装回数	塗付量（kg／m²）	塗装間隔（20℃）	塗装方法
素地調整	それぞれの素地に応じた適切な処理を行う				
下塗り	EPシーラー白	1	0.09	2時間以上	ローラースプレー
上塗りベース吹き	ゾラトーン	1	0.15～0.20	2時間以上	ゾラコートガン
上塗り模様吹き	ゾラトーン	1	0.20～0.25	—	ゾラコートガン

表—2　多彩模様塗料の性能比較

商品名	メーカー名	テクスチャー色の豊富さ	仕上り艶	臭　気	部分補修性	汚染除去性
ゾラコート	関西ペイント	○	有	△	◎	◎
ゾラトーン	関西ペイント	○	無	○	○	○
A	A社	△	無	△	◎	△
B	B社	△	無	△	◎	△
C	C社	△	無	△	◎	△

日本建築協会

月間の動き

平成３年７月分

編　集　委　員　会

第４回会員企画小委員会
２日　６時半～８時半　於本会会議室
出席者　高田副委員長ほか４名
議事　シリーズものの報告と掲載予定

第４回作品作風小委員会
４日　６時半～８時45分　於本会会議室
出席者　宮下副委員長ほか５名
議事　(1)作品の掲載状況並びに掲載予定の報告
(2)作品の選定（本年度「新建築調査表」他）
(3)「Gallery」内容報告及び今後の予定
(4)誌面（「作品作風欄」・「スケッチブック欄」）の検討

第２回設備分科会
９日　６時半～８時15分　於本会会議室
出席者　伊達幹事ほか４名
議事　(1)設備特集の企画
(2)「設備の頁」の経過報告と企画

第２回法令分科会
11日　２時～５時15分　於本会会議室
出席者　佐藤幹事ほか３名
議事　(1)平成３年度法令分科会幹事の互選
(2)「法令コーナー」の企画
(3)「建築紛争」特集の検討

第４回編集委員会
11日　４時～６時　於本会会議室
出席者　溝神委員長ほか４名
議事　(1)７月号経過報告
(2)８月号「建築紛争」・「建設現場のイメージアップ作戦」・「きんでん」特集経過報告
(3)９月号「空間のアイデンティティ」・「住宅政策への提言」・「大建設計」特集経過報告
(4)10月号「建築と土木(構造篇)」・「大林組」特集経過報告
(5)収支状況報告

10月号「大林組」特集第９回編集会議
17日　１時半～４時半　於本会会議室
出席者　本間利雄（大林組）ほか７名
議事　10月号「大林組」（仮称）特集案検討

第２回計画系―インテリア・住宅―分科会
18日　６時半～10時　於本会会議室
出席者　北浦幹事ほか８名
議事　平成４年２月号特集検討

第４回広告企画小委員会
23日　４時～５時半　於本会会議室
出席者　溝神委員長ほか４名
議事　(1)７月号特集広告途中経過報告
(2)８月号「建築をめぐるトラブル」・「建設現場のイメージアップ作戦」・「きんでん」特集広告途中経過報告
(3)収支状況報告

事　業　委　員　会

第２回大阪国際平和センター企画分科会
２日　７時～８時15分　於本会会議室
出席者　内仲主査ほか１名
議事　シーラカンス、大阪国際平和センター、作品展・講演会・見学会

第３回広報小委員会
３日　６時半～８時20分　於本会会議室
出席者　奥村幹事ほか４名
議事　(1)前回事業委員会の報告
(2)第１分科会からの報告と検討
(3)第２分科会からの報告と検討
(4)今後の企画について

第３回テーマパーク分科会
５日　12時～１時20分　於本会会議室
出席者　山田主査ほか２名
議事　長崎オランダ村＋ハウステンボス、の見学会の企画について

第３回若い会員の集い小委員会
９日　６時半～９時半　於本会会議室
出席者　杉本副委員長ほか10名
議事　(1)前回事業委員会の報告
(2)今後の企画について
(3)当小委員会の幹事、主査、分科会等について
(4)「神戸・北野町界隈の教会を訪ねる」のスライド報告

第１回広報第２分科会
10日　６時半～８時40分　於本会会議室
出席者　酒井幹事ほか４名
議事　ＳＧＧをテーマに、講演会・シンポジウムの企画について

第３回見学会小委員会
11日　６時～９時　於本会会議室
出席者　南副委員長ほか６名
議事　(1)前回事業委員会の報告
(2)見学会の実施報告
(3)今後の見学会の予定
(4)今後の見学会の候補について

第３回大阪国際平和センター企画分科会
16日　７時～９時15分　於大阪国際平和センター・シーラカンス現場事務所
出席者　ゲスト　小泉雅生（シーラカンス）
内仲主査ほか１名
議事　シーラカンス、大阪国際平和センター、作品展・講演会・見学会の企画について

第４回テーマパーク分科会
17日　６時半～９時　於本会会議室
出席者　山田主査ほか２名
議事　長崎オランダ村＋ハウステンボス建設工事見学会の企画について

第３回事業委員会
18日　１時半～２時50分　於本会会議室
出席者　多井委員長ほか６名
議事　各小委員会からの報告と検討

第２回九州話題建築見学分科会
24日　６時～10時10分　於本会会議室
出席者　久保田幹事ほか３名
議事　(1)九州見学会の企画について
(2)当分科会の名称について

第１回「海外研修視察旅行」企画分科会
31日　６時半～８時
出席者　ゲスト　松尾俊明氏(㈱日本交通公社)
大川幹事ほか１名
議事　(1)参加申込者の状況報告
(2)再募集のＰＲ
(3)旅行内容
(4)資料

教　育　委　員　会

第３回工高生教育小委員会
17日　６時～８時　於本会会議室
出席者　和田副委員長ほか６名
議事　(1)入選者調査の経過報告
(2)入選者インタヴュー
(3)掲載作品の選定
(4)審査委員長の感想依頼
(5)「序」、「主催のうごき」の経過報告
(6)「設計課題と世相」の原稿依頼
(7)協賛依頼関係
(8)今後の作業スケジュール

出　版　委　員　会

18日　５時～６時　於本会会議室
出席者　須賀委員長ほか９名
議事　(1)〈プロのノウハウ〉と特装本の経過報告
(2)今後のテーマと執筆者選定について
(3)プロのノウハウ講座シリーズについて

建　築　ク　ラ　ブ

第231回朝食会
９日　８時～９時半　於大阪グランドホテル
演　題　「百人一首の恋うた」
講　師　矢崎　藍氏（作家）
参加者　52名

７月の入会者（敬称略）

〔団体会員２社〕
㈱石崎本店　　東陶機器㈱広島支社

〔個人会員７名〕
伊倉　邦人（フジタ）　上城　和成（フジタ）　田中　進（フジタ）
高石　裕司（千里ライフサイエンスセンター）　中間　照幸（千里ライフサイエンスセンター）
赤対清吾郎（鹿島建設）　岸本　義夫（多井建築研究所）

◀会員の訃報
前田　敏男（83才）　平成３年７月24日死亡
三宅　　任（70才）　平成３年７月17日死亡

企画：日本建築協会

建築技術選書〈特装版〉

新 建築と設備の接点

建築設備の新しい生産管理

宮脇 毅・南部 武 著

B５判・208頁・定価3605円

1 **接点の品質管理**
品質管理とは／建設業の品質管理／品質の保証と信頼性／管理手法／建築と設備の接点の品質管理／設計段階の接点管理／着工時の接点管理／施工段階の接点管理

2 **計画・設計段階の接点**
計画／設計／新しい分野の接点

3 **施工段階の接点**
施工計画／躯体関連工事／仕上げ関連工事／集合住宅／外構関連工事／試運転・検査・引渡し

4 **リフォーム工事の接点**
リフォームと耐用年数／リフォームの要因と例／リフォームの調査・診断／リフォーム工事の特色／リフォーム工事の施工管理の要点

トラブルを未然に防ぐための画期的労作！

インテリジェントビル，クリーンルームなどに代表されるニーズの多様化・高度化により，ますます広く複雑となる建築と設備の接点．建物の機能に深い関わりをもつ生産工程上の，この接点問題について，品質および工程管理面からの一貫した最新技術を，多数の図表とともに詳述．永遠の難題に正面から取組み，解決策を示す．とらえ難いテーマを余すところなく解説した，建築関係技術者の必携書．

〈目録進呈〉

学芸出版社

〒600 京都市下京区木津屋橋通西洞院東入
TEL 075(343)0811

場所打ち杭の設計と施工

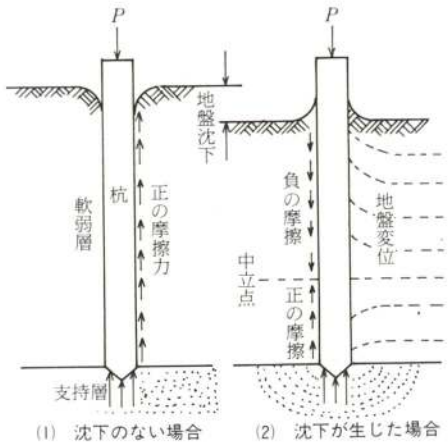
―――杭基礎の重要性を再認識させる書―――

阪口理著 B5判・168頁・定価3296円（本体3200円）

建築技術選書〈特装版〉

〈目　次〉
1章　杭の種類と特徴／2章　地盤調査
3章　場所打ち杭の施工／4章　場所打ち杭の設計

建設工事に伴う騒音・振動の比較的小さい場所打ち杭の採用が増加してきた．しかし，地盤を緩める場所打ち杭は支持力の面で不安があり，施工・工法の選定には注意が必要である．本書では，地盤調査に重点をおき，杭基礎の必要性と場所打ち杭を生かした使用法を詳しく解説．



企画／日本建築協会

〒600 京都市下京区木津屋橋通西洞院東入
☎075-343-0811　振替／京都 0-26789

(株)学芸出版社

空気調和・給排水・衛生・防災設備 設計・施工

株式会社 朝日工業社

本　社　東京都港区浜松町1-25-7　電話(3434)6171(大代)
大阪支社　大阪市淀川区加島1-58-59　電話(302)2271(代)
支　店　北海道・東北・名古屋・中国・九州
営業所　釧路・函館・盛岡・横浜・静岡・京都・神戸

商品は空気です。

熱と空気のエンジニア
株式会社
大気社

●営業種目
空気調和設備　給排水衛生設備　塗装設備　公害防止関連設備の設計・製作・施工

本社・東京本店　東京都新宿区西新宿2-6-1　☎03－3344－1851(大代)　大阪本社☎06－448－3603(代)
大阪支社 ☎06－448－5851(代)　名古屋支店 ☎052－211－1535(代)　中国支店 ☎082－247－5541
九州支店 ☎092－431－2147(代)　営業所：北関東・横浜・神戸・京都・岡山・四国

電気・空調・衛生・防災・産業廃水設備
設　計　施　工

ダイダン株式会社

本店・大阪本社　〒650 大阪市西区江戸堀1丁目9番25号　電話(06)441-8231
東京本社　〒102 東京都千代田区富士見2丁目15番10号　電話(03)3261-8231
支　社　名古屋・福岡
支　店　札幌・仙台・新潟・大宮・千葉・横浜・金沢・京都・神戸・天理・岡山・広島・高松・熊本
営業所　帯広・函館・青森・秋田・盛岡・前橋・長野・静岡・豊田・津・富山・福井・徳山・松山・高知・北九州・鹿児島・那覇
出張所　旭川・福島・川崎・松江・徳島・下関・長崎・大分・宮崎
海外支店　シンガポール・ホンコン
技術研究所　〒354 埼玉県入間郡三芳町大字北永井390番地　電話(0492)58-1511

空気調和　搬送機設備
給排水衛生　設計施工

人に優しい環境づくり

第一工業株式会社

大阪支店　〒530 大阪市北区西天満3丁目6番14号
電話　06－364－6661(代表)
本　社　〒100 東京都千代田区丸の内3丁目3番1号
電話　03-3211-8511(代表)

空気調和設備　産業設備
給排水設備　水処理施設
電気設備　環境施設

三機工業株式会社

代表取締役社長　白谷清二
大阪支店長　三田村嘉也

大阪支店　大阪市中央区北浜2－2－21　電話06(202)3071(代表)
本　店　東京都千代田区有楽町1-4-1　電話03(3502)6111(大代)
支　店　名古屋・九州・北海道・中国・東北・北陸・四国

ガス設備の設計・施工のご相談は
大阪ガス指定工事会社・大阪ガス住設機器特約店

大晃設備株式会社

本　社
大阪営業所　大阪市北区西天満5-11-12　電 06－313－1846
枚方営業所　枚方市甲斐田東町9－3　電0720－49－2128

空気調和設備
衛生設備 設計施工

三建設備工業株式會社

大阪支店　大阪市北区紅梅町3番5号　電話(352)1131代
本　社　東京都中央区日本橋蠣殻町2－22　電話(3667)3431(大代)
支　社　名古屋・仙台・札幌・広島・福岡・金沢・新潟・横浜

給・排水・衛生・防災・空調設備

株式会社 西原衛生工業所大阪店

大阪市北区中津6丁目8番4号　電話大阪(458)3628番
支店・営業所　福岡・京都・神戸・天理・川西

空気調和・衛生設備・設計施工

株式会社 三晃空調

本　社　大阪市中央区城見2丁目1番61号ツイン21MIDタワー　電話 06－949－1371
東京本店　東京都新宿区西新宿　新宿住友ビル　電話03－3344－1911
大阪本店　大阪市北区西天満4丁目6番18号　電話 06－363－1371
支　店　仙台・横浜・名古屋・広島・福岡
営業所　札幌・京都・神戸・松江
出張所　青森・秋田・盛岡・大宮・千葉・川崎・富山・福井・和歌山・鳥取・岡山・高松・下関・熊本・鹿児島・沖縄

技術と信頼で人と企業に貢献する

青葉印刷株式会社

代表取締役社長　依藤孝行

〒534 大阪市都島区中野町2丁目10番11号　TEL(06)351－5428(代)
FAX(06)351－5299

空調衛生・冷凍冷蔵・地盤凍結
よりよき環境へ技術で挑む

株式会社精研

本　社　大阪市中央区瓦屋町2丁目11番16号(オートセンタービル1．2階)
郵便番号542　電話 大阪(06)768－5031　代表
メンテナンス部　電話　大阪(06)768－1651　代表
東京支店　東京都文京区小石川1丁目12番14号(日本生命小石川ビル7階)
郵便番号112　電話(03)5689－2351代表

空調・衛生・防災設備　設計並施工

日本管工業株式会社

本社及京都支店　京都市南区西九条豊田町20番地の1
電話(681) 5101～5・夜間専用(691) 1045
大阪支店　大阪市北区天満1-5-20　電話 (06)352－3501㈹
三重支店　津市栄町2－111　電話(0592)26－3610㈹
四日市営業所　四日市市西末広町　電話(0593)53－7431㈹
滋賀営業所　大津市中央2丁目4-28　電話(0775)22－9738㈹

Carrier　冷暖房は CARRIER キャリア

東洋キヤリア工業㈱デストビューター関西地区

日本冷熱工産株式会社

本社及大阪営業所　吹田市豊津町40番38号
電話 大阪 (384) 1201～7



自然環境を大切に
夢ある未来を
くりエイト！

電気・計装・空調・土木

K栗原工業株式会社

本　社／〒530 大阪市北区角田町1番1号(東阪急ビル)
TEL 06(313)1101　FAX 06(315)0050

電気設備 ㊋ 設計施工

朝陽電気株式会社

代表取締役 山本貴士

本　社　大阪市北区中之島3－2－4　朝日ビル　TEL 大阪06 (385)1361(代)
大阪営業所　TEL 大阪06(385)1361(代)　京都営業所　TEL 京都075(311)1185(代)
東京営業所　TEL 東京03(3574)0665　福岡出張所　TEL 福岡092(771) 6168

電気工事設計施工

株式会社 三興社

代表取締役 土井敏裕

本　社　大阪市北区西天満2丁目6－8(堂ビル5階)
電　話　06（361）3671(代)
支　店　東京都中央区日本橋茅場町2丁目17番3号
電　話　03（3666）1478（代）
営業所　堺・泉　州・泉　南・滋　賀

電気設備工事設計施工

東光電気工事株式会社

関西支社

専務取締役支社長 横田幸一

大阪市中央区高麗橋4丁目3番7号　電話大阪 (202)0325～9番
本　社　東京都千代田区西神田1丁目4番5号
支　社　北海道・東北・丸ノ内・新宿・神奈川・東関東・中部・九州

――誠実と技術でお応えする――

住友電設株式会社

取締役会長 代谷正元
取締役社長 相馬一男

本社/〒550 大阪市西区阿波座2-1-4 ☎(06)537-3400(大代)　東京/〒105 東京都港区芝2丁目2-17 ☎(03)3454-7311(大代)

営業種目 設計・施工・監理

●電力工事
配変電設備工事　架空送電線工事　地中送電線工事　土木工事
●設備工事
ビル電気設備工事　工場電気設備工事　防爆電気設備工事　計装工事　空調工事　給排水衛生工事　特殊配管工事　消防施設設備工事
●プラント工事
●情報システム工事
光伝送システム工事　CATVシステム工事　各種アンテナ装置工事

電気設備・計装制御設備・空調設備・クリーンルーム設備・プラント設備
給排水衛生設備・エネルギー集中監視システム…設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納秀一

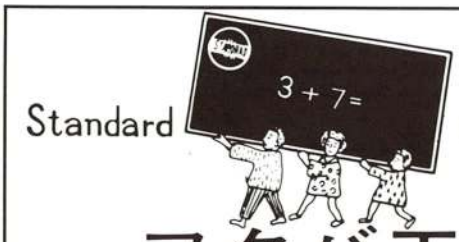
本　社　〒530 大阪市北区西天満2-6-8(堂ビル)　TEL 06(364)1471・FAX 06(364)5533
東京支社　〒105 東京都港区新橋2-16(ニュー新橋ビル)　TEL.03(3504)0231・FAX 03(3504)0268
名古屋支店　〒462 名古屋市北区金城3-12-14　TEL.052(991)5131・FAX.052(914)7535
神戸支店　〒657 神戸市灘区岩屋中町1-2-9(エビスビル)　TEL.078(881)5571・FAX.078(871)6261
堺研究所　〒590 大阪府堺市三宝町七丁369　TEL.0722(27)8408・FAX.0722(27)1424

奉仕感謝の店

タイル工事施工

株式会社 川岸窯業商店

本　社　〒550 大阪市西区西本町1－13－33
電話　大阪 06(532)代0461　〒550
天理営業所　天理市丹波市新町50



Standard　Board&Slate

フタバ工業

〒547　大阪市平野区加美北3－4－5　TEL 大阪06(792)5858(代)



〒556 大阪市浪速区塩草二丁目二番三号
ファックス 五六一～七四五四
☎ 五六一～七四一六

ナニワ瓦株式会社

あらゆる屋根工事の相談は、

情報処理・電算写植組版

日本写植印刷株式会社

代表取締役　神田都義

本　社　〒545 大阪市阿倍野区阪南町7-5-30　☎06(606)1111代
日本写植センター　〒892 鹿児島市名山町4-7 三宝ビル　☎0992 (26)4371
津山写植センター　〒708 津山市福田1372－1　☎0868 (28)4377

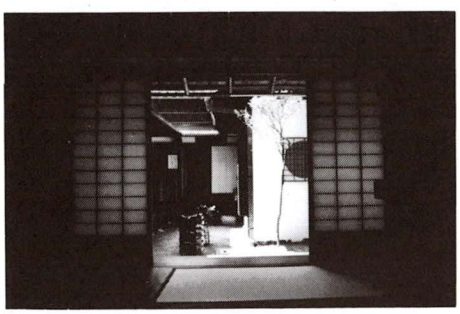
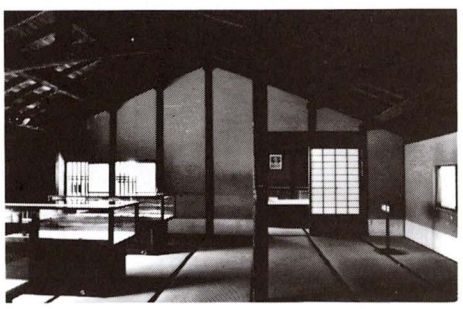
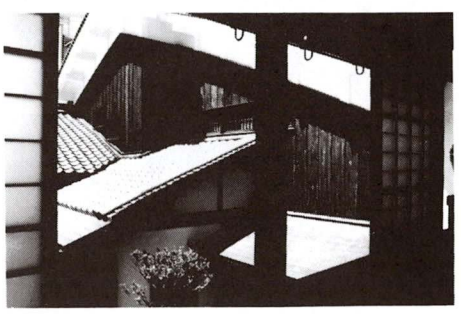
特殊壁装材製造販売　和室に最適
●聚楽壁紙●ホクシノン(無機質壁紙)
(株)ホクシンクロス
〒583 大阪府羽曳野市島泉８－173－１
TEL(０７２９)３９－３６１０
工場　〒580　大阪府松原市三宅中8丁目1番9号
第一　〒639-11奈良県大和郡山市小泉町２７４４
第二　〒597　大阪府貝塚市王子５０１

Construction chemistry for the future.
コンクリート用混和剤／コンクリート用補修材
高性能無収縮材／コンクリート用高性能床材
Master Builders Technologies
株式会社エヌエムビー
株式会社ポゾリス物産
本　社：東京都港区六本木３－16－26
大阪支店：大阪市中央区北浜3-2-23(信愛ビル)
TEL06-202-3294

営業種目
●防　水　工　事　塗布防水・シート防水・モルタル防水
●樹脂注入接着工法　各種樹脂注入接着補修工事
●亀裂補修工事　各種樹脂注入・充填・コーキング
●シーリング工事　シリコン・チオコール・ウレタン・アクリル
●吹　付　工　事　アクリル・リシン・弾性タイル・その他
◇建設業許可　大阪府知事許可（般－53）第51225号
◇日本シーリング工事業協会々員
大阪市北区末広町３－21
星和地所扇町ビル201S
TEL06(315)０７０１
(株)特殊技研

省エネルギー時代の断熱用シート防水材
日立バイナリーシートP
日立バイナリーシートPは，日立防水シートに発泡ポリエチレンを独自の貼り合わせ技術で積層した，二重構造の断熱兼用二重防水シートです。
日立電線株式會社　本社 東京都千代田区丸の内2丁目1番2号(千代田ビル)

デンカCSAファミリー製品
●デンカCSA（膨張性混和材）　コンクリートのひびわれ防止に
●デンカタスコン（グラウト用無収縮材）　鉄骨ベース、逆打部の充填モルタルに
●デンカキューテックス（止水・補修用急硬セメント）　コンクリート躯体の漏水補修に
●デンカES（土質安定用急硬材）　地盤補強用薬注入
●デンカΣ1000（製品用超高度混和材）　コンクリートパイルの早期出荷とハイモメント製造用に
電気化学工業株式会社
近畿地区販売店
浜宗産業株式会社
TEL 本社・京都・網野（０７７２７）２－２２２０
舞鶴（０７７３）７６－０１３３
金森藤平商事株式会社
TEL 大阪（０６）３３２－６８６１
TEL 東京（０３）３２７２－８５０１
小浦産業株式会社
TEL 大阪（０６）４４３－６１８１
光洋物産株式会社
TEL 大阪（０６）２５２－６０００
株式会社トーゴー
TEL 滋賀・守山(０７７５)８３－２３８１

OM

テトカッパー防水層

カッパー防水帯 ―― コーパータイト　オクロン防水帯

資料をご請求下さい。

奥山化工業株式会社

本　社 東京都中央区銀座8-4-9 奥山ビル　TEL03(3571)2703㈹ FAX03(3571)0264

大阪事務所 TEL06(391)1081～2 FAX 06(395)2109　名古屋出張所 TEL052(811)3660

横浜営業所 TEL045(320)4832　FAX045(320)4765　厚木出張所 TEL0462(21)1761 FAX0462(23)1341

埼玉営業所 TEL048(774)2845　茨城出張所 TEL0292(28)0878 FAX0292(28)2614

新しい時代の、新しい扉をひらきたい。

TOYO Shutter

東洋シヤッター株式会社

本　社　〒540 大阪市中央区常盤町1－3－8（日本生命谷町ビル）

TEL（06）943－6571（代）

■東京/横浜/盛岡/仙台/水戸/静岡/岡崎/名古屋/富山/大津/京都/神戸/広島/高松/福岡/他全国主要都市

TOSHIBA

E&Eの東芝

あたたかく輝いて、



※かご室の写真はルミナスSQ SDXタイプです。

ルミナス誕生。

よりヒューマンに、より洗練されて、新しい標準形エレベーター
（東芝エレメイトLuminous）の誕生です。
人と環境のあたたかなふれあいをテーマに開発された
様々な最先端テクノロジーを結集
高品位な空間美と高性能な移動性を実現しました。

人と環境のあたたかなふれあい
東芝ニューコンセプト標準形エレベーター

エレメイト ルミナス
Luminous

●お問い合わせは…株式会社 東芝　関西支社 昇降機部　〒541 大阪市中央区本町4丁目2-12（東芝大阪ビル）☎(06)244-2290

OBAYASHI

フィクションはノンフィクションになる

火星は、人間が自給自足で常住を可能とする唯一の太陽系惑星です。
「マース・ハビテーション1」は、第二の地球を創造し、わたしたちの地球を守るという
人類の大きな夢を実現する具体的な火星居住構想です。

MARS HABITATION 1



株式会社 大林組

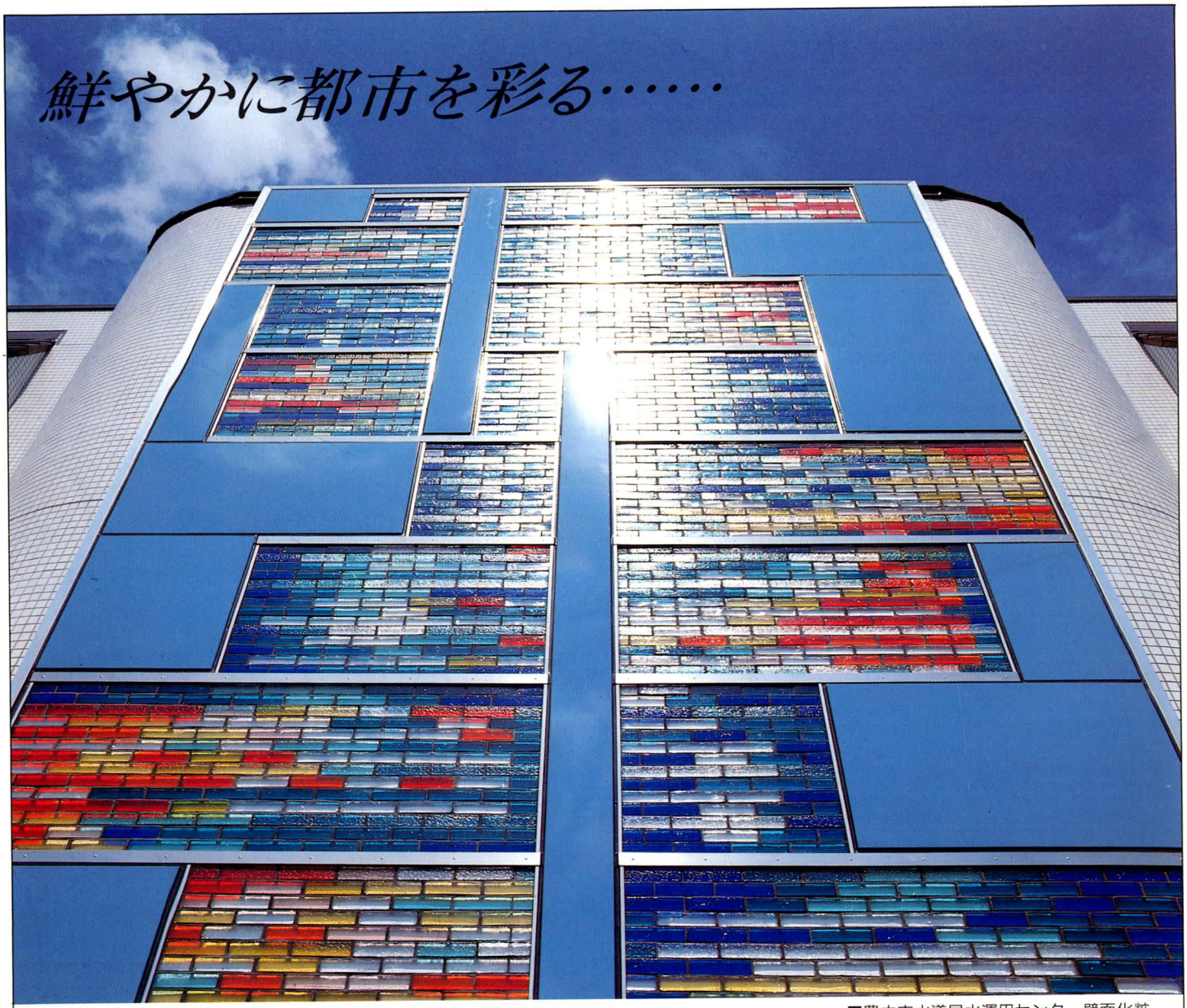
東京本社／東京都千代田区神田司町2-3 〒101 ☎03-3292-1111
本店／大阪市中央区北浜東4-33 〒540 ☎06-946-4400 電話番号案内

大林組は創業100年です。

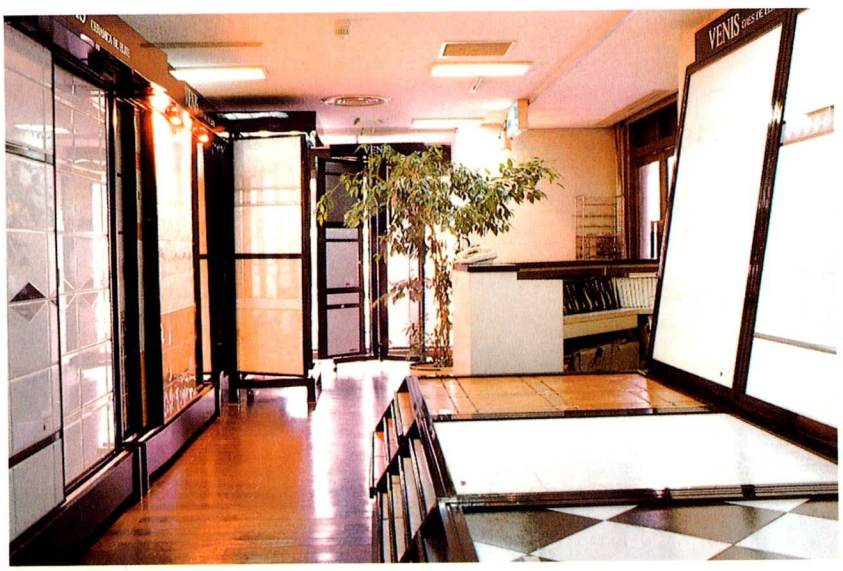
建築と社会
第72輯第9号

社団法人　日本建築協会　〒530　大阪市北区梅田1の1の3の2100　電話大阪06(348)0635　FAX06(348)0634

鮮やかに都市を彩る……



■豊中市水道局水運用センター壁面化粧



◀VENISタイル ショールーム

アート・セラミック・センターでは、建築外装材としてスペイン・ベニス社の高品質工芸タイル、オーストラリア・ニューブリック社の手作り風レンガなどの伝統素材から、新素材ガラスブロックまでユニークな商品を取り揃えております。本社1Fにショールームを開設しましたので、お求めの商品を目で見、手に触れてお選び頂けます。

アート・セラミック・センター

前田屋外美術株式会社・建材部

前田 Maeda Environmental Art Co.,Ltd. 屋外美術株式会社
〒160 東京都新宿区大京町23-3四谷オーキッドビルTEL.03(3226)0171

●東京営業所 TEL.03(3226)0180　●東北営業所 TEL.022(224)5369　●千葉出張所 TEL.0472(21)3805　●埼玉第2工場 TEL.0492(97)6181
●大阪営業所 TEL.06 (343)0351　●福岡営業所 TEL.092(713)7673　●神奈川出張所 TEL.045(251)7444　●大阪作業所 TEL.0726(54)4736
●名古屋営業所 TEL.052(951)2651　●福井出張所 TEL.0776(27)1228　●埼玉出張所 TEL.048(839)9135　●アトリエ TEL.03(3469)9249
●札幌営業所 TEL.011(716)6691　●釧路出張所 TEL.0154(23)2211　●埼玉第1工場 TEL.0492(97)1717

振替口座大阪一三九七五番
正会員の購読料は会費に含めて徴収
定価九八〇円（本体九五一円　消費税一九円　送料共）

雑誌 03379-9